

第 4 回理事会

日時：2018 年 9 月 26 日（水）18：15～20：15（予定）

場所：生協会館 3 階会議室

理事	柿澤 宏昭	農学研究院教員		理事	高橋 真太郎	文学研究科学生修士 1 年	
理事	吉見 宏	経済学研究院教員		理事	豊原 涼太	工学部学生 学部 4 年	
理事	岸本 敬一	生活協同組合職員		理事	樋口 遥加	経済学部学生 学部 3 年	
理事	勝山 憲明	工学系事務部職員		理事	稲垣 征哉	理学部学生 学部 4 年	
理事	寺澤 睦	医学系事務部職員		理事	原田 佳子	経済学部学生 学部 2 年	
理事	工藤 勲	水産科学研究院教員		理事	安藤 亮博	農学部学生 学部 2 年	
理事	羽山 広文	工学研究院教員		理事	小笠原 明信	教育学部学生 学部 3 年	
理事	川上 豊	理学生命科学事務部職員		理事	西岡 尚樹	法学部学生 学部 3 年	
理事	三上 直之	高等教育推進機構教員		監事	坂爪 浩史	農学研究院教員	
理事	笠原 敏史	保健科学研究院教員		監事	山本 幾巳	経済学部学生 学部 3 年	
理事	谷 遼大	法学研究科学生 博士 1 年		監事	末永 和槻	経済学部学生 学部 3 年	
理事	相田 大輔	環境科学院学生修士 2 年		監事	深井 智耶	経済学部学生 学部 3 年	
理事	高 泉鼎	法学研究科学生博士 2 年		監事	久保 淳司	経済学研究科教員	

スタッフ	今井 彩乃	文学部学生 学部 2 年		スタッフ	青木 直史	情報科学研究科教員	
スタッフ	大黒屋 宗記	法学部学生 学部 2 年		スタッフ	間宮 春大	北方生物圏フィールド職員	
スタッフ	山口 桂	遺伝子病制御研究所職員					

専務補佐	小助川 誠		専務補佐	鏡 秀隆		事業連合専務補佐	嶋崎 聡	
------	-------	--	------	------	--	----------	------	--

次回常務会 予定第 5 回 10 月 17 日(水) 18:15～20:30

次回理事会 予定第 5 回 10 月 24 日(水) 18:15～20:00

2018年9月14日

理事・監事 各位

北海道大学生協同組合
理事長 柿澤 宏昭

2018年度第4回定例理事会開催のご案内

拝啓

早春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、標題の理事会を以下のとおり開催致します。ご多忙の事と存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 9月26日(水) 18:15~20:15 (予定)

2. 場所 北大生協会館 3階会議室

3. 予定議案

- 議決事項 第1号議案 組織委員等任免決定の件
第2号議案 2018年7月・8月期営業総括および決算承認の件
第3号議案 2019年度新学期方針決定の件
第4号議案 北海道事業連合臨時総会の代議員選出の件
第5号議案 大学生協事業連合の役員候補推薦者選出の件
第6号議案 勉学援助制度の賛助会員口数変更の件
第7号議案 意思決定基準改定の件

協議事項1 カレールーアンケートの実施と今後の取り組みについての件

協議事項2 中央食堂とクラーク食堂の混雑緩和に向けた取り組みについての件

報告事項1 北海道胆振東部地震に関する件

報告事項2 各委員会活動報告の件

報告事項3 事業活動報告の件

報告事項4 総務・理事会報告の件

報告事項5 監事会報告の件

その他

2018 年度第 4 回理事会開催計画

○基本情報

日時 2018 年 9 月 26 日(水) 18:15～20:15 (予定)
 場所 生協会館 3 階会議室

○議題と進行

時刻	分	議題	内容	提案報告者
18:15-18:16	1	開会	専務より・議長選出	岸本
【報告事項】				
18:16-18:26	10		北海道胆振東部地震に関する報告	岸本
【協議事項】				
18:26-18:41	15	第 1 号議案	カレールーアンケートの実施と今後の取り組みについて	小助川
18:41-18:56	15	第 2 号議案	中央食堂とクラーク食堂の混雑緩和に向けた取り組み	小助川
【議決事項】				
18:56-18:57	1	第 1 号議案	組織委員等任免決定の件	岸本
18:57-19:12	15	第 2 号議案	2018 年 7 月・8 月期営業総括及び決算承認の件	嶋崎 小助川
19:12-19:17	5	第 3 号議案	2019 年度新学期方針決定の件	岸本
19:17-19:18	1	第 4 号議案	北海道事業連合臨時総会の代議員選出の件	岸本
19:18-19:19	1	第 5 号議案	大学生協事業連合の役員候補推薦者選出の件	岸本
19:19-19:24	5	第 6 号議案	勉学援助制度の賛助会員口数変更の件	岸本
19:24-19:30	6	第 7 号議案	意思決定基準変更の件	岸本
【報告事項】				
19:30-19:45	15	委員会活動報告	学生組織委員会	安藤
			院生組織委員会	相田
			教職員組織委員会	笠原
			留学生組織委員会	高
			環境推進委員会	高橋
19:45-19:48	3		出資金動態・共済活動報告	鏡
19:48-20:03	15	事業活動報告	緑のビアガーデン関連報告	小助川
			書籍部バンドルセールの報告	
			電子マネー春のキャンペーン報告	
			電子マネー秋のキャンペーン実施計画	
			オープンキャンパス関連報告	
			自動販売機設置運營業務契約の報告	
20:03-20:06	3		人事・総務・理事会室関係報告	岸本
20:06-20:08	1		大学関係報告大、北海道ブロック・他団体関係報告	岸本
20:08-20:09	1		第 54 回学生生活実態調査の生活実態調査実施	岸本
20:09-20:10	1		個人情報管理体制とその役割について	岸本
20:10-20:15	5		監事会報告	坂爪

取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	北海道胆振東部地震に関する報告	岸本
要旨	当日の対応、被害状況、今後の備えなどについての考え方などを報告します	

● 9/5 台風 21 号の影響

9月5日午前3時頃から午前9時ころまで、台風21号の影響で、生協会館のある一帯が局地的に停電になりました。そのため、会館購買店のアイスと乳製品の一部が破棄となりました。（保険補償対象予定）

●地震発生からの対応

別紙ご参照ください

●被害額

地震による廃棄などの損失について、各部門報告の一次集約がまとまりました。

各部門 Mg、店長協力ありがとうございました。

一次の部門別廃棄、供給損失金額は下記の通りです。

購買部門	約▲94万円の損失見通し
食堂部門	約▲252万円の損失見通し
書籍部門	約▲53万円の損失見通し
旅行部門	約▲462万円の供給減少見通し

●各店施設についても点検してもらいました。

学務部、施設部の点検を受け今後の対応を検討してもらっています。

* 現段階で学務部、施設部で3回点検してくれています。

来週もクラーク全体の再点検に入る予定です。

クラーク、中央、北部が地震の影響で壁亀裂、設備の故障が発生しています。

特に北部店は1階、2階の多くに亀裂が発生しています。（北部の店舗点検はシートが別に北部店全体を確認してください）

北大生協職員の皆さんへ

専務理事 岸本 敬一

皆さん、ご家族は大丈夫でしたでしょうか？

9月5日(水)の台風21号による停電(生協会館は終日)、その翌日には今まで経験したことのない恐怖を感じるくらいの大震災(北海道胆振東部地震:最大震度7)が深夜3時に発生し、断水、停電、交通手段のマヒ、携帯基地局での障害発生によって携帯が使えなくなる等、多くの方々の生活に影響をおよぼしました。私たちの働く北大(札幌・函館)キャンパスも同様に、全学停電が続いており9月10日(月)中には学内全体へ停電が解除されると報告を頂きました。

地震発生当日のAM7:00に所属長全員に理事会室に集まってもらい、現状被害状況確認、今後の組合員対応と復旧対応、生協職員への連絡対処等について緊急会議を行い、9/6(金)~9/8(土)までの臨時営業対応を進めてまいりました。

物流がストップする中、学内各店舗の商品や食材を集約し生協会館、中央購買入口での臨時販売、一人暮らしで停電で食料も何もない学生さん対応として停電中、そして水道も使えない状況の中でガスのみ使用できる状態のクラーク食堂へ生協会館から水を運んでカレーと中華丼を提供するサービスを行い※右写真のような炊き出し風体制で2日間で延べ1300人以上の提供をすることができました。クラーク食堂入り口から2列に並んで外の階段下まで並ぶ長蛇の列になりました。また北大周辺の学生マンションやアパートは9/7になっても停電が続いていることから携帯の無料充電サービスコーナーを生協会館多目的ホールに設置し、学生さん70~80名の方がご利用し喜んでいただきました。



北大生協の被害状況としては停電による購買の冷蔵・冷蔵商品の廃棄、店舗においては建物的に古い北部厚生会館の状況が酷く、特に北部書籍店では棚にある本などすべて床に落ちており、停電中での作業ができないため週明け(9/11)以降の復旧作業の見通しです。また地震による影響など



で店舗に入ることができず、店舗状況などの確認ができないところもあり総額被害などは現在のところ不明です。

引き続き、余震が来ておりますので警戒しながらできる範囲での学内構成員への対応を進めてまいります。尚、明日日曜は完全閉店し週明け以降に全職員出勤での開店に向け、1日も早い諸準備の予定ですすめています。皆さん宜しく願いいたします。

9月6日（木）地震発生による各店損失（商品、食材）、供給損失状況

▲ 廃棄などになった要因

9月6日（木）地震発生で揺れによる被害が大きかったのは北部書籍店で本が7割程度落ちたこと、北部購買店で文具（ファイル）が一部落ちました。

食堂、購買で廃棄が多く発生した主因は9月6日（木）～9月10日（月）までほとんどの生協施設が長期停電になったことで冷蔵、冷凍商品が廃棄になりました。

クラーク、中央、工学部、北部店の1店舗でも電気が通り各店の商品、食材を集中させることができれば、学内にいた方に災害時の食事提供で使うことができました。（単純な廃棄にすることを減らすことができました）

▲ 部門別廃棄、供給損失金額

購買部門	約▲94万円の損失見通し	主に乳製品、デザートなどの冷蔵、冷凍庫の商品廃棄が多く発生しました。
食堂部門	約▲252万円の損失見通し	肉、野菜などの冷蔵、冷凍庫の食材廃棄が多く発生しました。
書籍部門	約▲53万円の損失見通し	落下により汚損本が出ましたが、出版社で交換してくれ被害額が縮小される見通し
旅行部門	約▲462万円の供給減少見通し	震災の影響で語学留学、貸切バスなどのキャンセル、返金が発生、夏休み期間中で来店できない学生もおりもう少し増える見通しです。

（単位：円）

購買部門／分類	会館店	農学部S	エルムS	エルムカフェ	中央S	コップパン	薬学S	保健S	文系S	理学S	工学S	歯学S	医学S	北部	水産	ポプラS	獣医S	学寮 閉店期間	分類別合計
07分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,048	58,452	5,481		8,652	5,508	1,080	0	85,221
08分類	1,037	6,213	0	0	0	0	0	0	0	0	63,791	9,943	4,871	8,307	4,128	5,118	11,992	0	115,400
09分類	9,252	32,271	32,190	0	19,500	0	35,000	36,688	2,102	4,022	87,059	21,583	24,380	81,810	69,565	49,954	22,917	0	528,293
21分類	0	0	0	0	0	140,000	0	0	0	0	0	0	0	16,334	0	0	0	0	156,334
22分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62分類	0	0	0	50,527	0	0	4,272	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,799
各店別小計／合計	10,289	38,484	32,190	50,527	19,500	140,000	39,272	36,688	2,102	4,022	156,898	89,978	34,732	106,451	82,345	60,580	35,989	0	940,047

（単位：円）

食堂部門／分類	クラークD	中央D	農学D	工学D	医学D	北部D	ポプラD	分類別合計
07分類	0	0	0	0	0	0	0	
08分類	0	0	0	0	0	0	0	
09分類	2,472	910	0	1,790	0	118,815	0	123,987
21分類	0	0	0	0	0	0	0	
22分類	0	5,967	0	0	0	0	0	5,967
60分類	289,929	443,783	104,598	452,528	25,691	801,079	0	
62分類	0	0	0	0	0	0	0	2,393,841
各店別小計／合計	292,401	450,660	104,598	454,318	25,691	919,894	0	2,523,795

（単位：円）

書籍部門／分類	クラークB	北部B	分類別合計
80分類	0	535,345	
各店別小計／合計	0	535,345	535,345

* 汚損本については交換してくれる出版社が多く被害額は大幅に少なくなる見通し。

（単位：円）

旅行部門／分類	北部T	分類別合計
31～37分類	4,625,854	4,625,854
各店別小計／合計	4,625,854	4,625,854

* 予約キャンセルによる供給損失額

* 9/14まで受付分、夏休み期間中で来店できな方もいるのでキャンセルは増える見通し。

店舗閉店による供給損失（停電期間中）

（単位：千円）

	2017.9.7 (木)	2018.9.6 (木)	差異	2017.9.8 (金)	2018.9.7 (金)	差異	2017.9.9 (土)	2018.9.8 (土)	差異	2017.9.11 (月)	2018.9.10 (月)	差異	2017年合計	2018年合計	差異
購買部門	4,624	0	-4,624	5,650	523	-5,127	414	145	-269	7,286	4,597	-2,689	17,974	5,265	-12,709
食堂部門	2,962	0	-2,962	3,650	0	-3,650	2,318	0	-2,318	3,410	39	-3,371	12,340	39	-12,301
書籍部門	616	0	-616	506	0	-506	102	0	-102	1,056	371	-685	2,280	371	-1,909
キャリア	0	0	0	19	0	-19	4	0	-4	151	586	435	174	586	412
北部旅行	829	0	-829	1,350	0	-1,350	0	0	0	1,875	740	-1,135	4,054	740	-3,314
情報SV	319	0	-319	452	0	-452	0	0	0	649	0	-649	1,420	0	-1,420
合計	9,350	0	-9,350	11,627	523	-11,104	2,838	145	-2,693	14,427	6,333	-8,094	38,242	7,001	-31,241

地震による店舗点検の実施など

北大生協全体のまとめ（北部以外）

	点検項目		点検結果		点検後必要な対応	点検後
	部位	点検内容	無	有	不具合箇所	不具合箇所の対応
1	建物全体点検 (外部・内部)	柱、梁、床、壁、天井、外壁、商品什器などの構造について、危険な箇所がないか点検。			中D ⇒ 職員用トイレの壁タイル剥がれ、浮き 中D ⇒ ホールダクト浮き、天井の浮き 北D ⇒ 厨房内シャッターが勝手に下がる 北D ⇒ 厨房内、電気室の壁ひび割れ（多々） 北部店食堂、購買、書籍、旅行の不具合箇所別紙	学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み
		建具の開閉、ガラスのひび割れ、施錠不良、照明器具の不良箇所がないか点検。			工S ⇒ 店舗出入口電動シャッター手動作動せず。 クD ⇒ 作業台の足外れ 北D ⇒ 厨房、ホール出入するドアのズレ	メーカーと動作確認済み 学務部点検 足の設置解決済み 学務部点検、確認済み
		セキュリティ関連で不具合箇所がないか点検してください。			中S ⇒ セコム異常	セコム解決済み
2	設備全体点検	冷蔵庫、ガス機材、フライヤーの設置状況を点検。 *大きく移動していないか点検。			北S ⇒ 飲料冷蔵庫ほか定位置から移動	修正済み
		冷蔵庫、ガス機材、フライヤーの破損状況を点検。 *ガスの臭い。			北S ⇒ デザート什器からカビ臭い 水S ⇒ エアコン故障 クD ⇒ 茹で麺機の水漏れ	通電後喚起で消臭により解決済み 業者依頼 修理済み 学務部点検済み
		電源コードの状態（アース）が抜けていないか点検。				
		分電盤、電気BOX、冷蔵庫、ガス機材などに異音、開閉、施錠不良がないか点検。			工S ⇒ 飲料冷仕器1台エラーメッセージ 北S ⇒ デザート什器からカビ臭い ボS ⇒ 飲料冷蔵庫故障（電源入らない） 水S ⇒ エアコン故障 クD ⇒ 茹で麺機の水漏れ	メーカー確認エラー解消 通電後喚起で消臭により解決済み サンデン修理見積依頼済み 業者依頼 修理済み 学務部点検済み
		グリストラップに変形、破損等がないか点検。				
		水道の水に、臭い色（錆水等）がないか、排水の流れが悪くないか等点検。				
		ガス、水道、電気メーター等、通常どおり動いているか点検。				
3	システム点検	業務パソコン、プリンター、POSレジ設置状況等の点検。				
		業務パソコン、POSレジに電源が入るか、ネットにつながり通常どおり使用できるか点検。			工S ⇒ 業務PC回線ダウン	コムテックス点検依頼HUB交換解決済み
		店舗の電話が故障なく通常どおり使用できるか点検。				

9月6日（木）3時8分に発生した胆振大震災後、初めて出勤になる店舗もあります。

店舗の災害状況が確認できていないので、入店前に上記のマニュアルを基本に店舗点検を実施してください。

- * 1建物全体点検（外部、内部）、2設備点検は店長、正規職員が行ってください。
- * 点検実施報告は9月13日（木）まで小助川に報告してください。
- * 緊急対応が必要なことがありましたら小助川に早急に連絡をください。

北海道胆振東部地震 緊急支援募金のお願い

2018年9月6日に発生した北海道胆振地方を震源とした地震は、北海道各地に甚大な被害をもたらしました。北大生協では、被災された方々を支援するために「**北海道胆振東部地震緊急支援募金**」に取り組めます。

お寄せいただいた募金は、日本生協連を通じて、義援金（被災された方へ直接配分）及び支援金（被災地への支援活動のための費用）として活用させていただきます。

現金以外に、『生協電子マネー』でも募金が可能になりました

『**生協電子マネーで、●●●円を
募金します**』とお声がけください

皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします

2018.09.14

組合員の皆様

西日本豪雨災害緊急支援募金活動への ご協力ありがとうございました

7月の豪雨により、甚大な被害を受けた西日本地方への支援につきまして、北大生協として組合員の皆様に募金のご協力をお願いしてまいりました。急な呼びかけにもかかわらず多くの方々からご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

ご協力いただきました各店舗の募金額を集計し、下記の金額を送金いたしました。

送金総額 101,930円
送金先 日本生活協同組合連合会

皆様からお預かりした募金は日本生活協同組合連合会を通じて被害の大きい自治体への義援金および災害からの被害回復・生活支援にあたる民間団体への支援金として活用させていただきます。

被災された方々に心からお見舞い申しあげますとともに、被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

北海道大学生生活協同組合

2018年7月西日本豪雨災害緊急募金集計
9月14日集計完了

店舗名	金額
会館1階	9,679
クラークB	874
キャリアサポート	なし
ルームガイド・共済	198
クラーク食堂	4,164
情報SV	366
中央購買	3,362
中央食堂	19,566
コップパン	4,378
理学部ミニショップ	151
文系スモールショップ	180
工学部購買	5,645
工学部食堂	2,436
北部購買	8,139
北部書籍	580
北部食堂	2,593
農学部購買	1,720
農学部食堂	2,640
医学部SD	8,245
獣医	127
薬学	1,677
保健学科	485
ポプラS	1,588
レストランポプラ	592
歯学部	856
学生寮	なし
エルムの森ショップ	20,140
水産店	804
理事会室	745
合計	101,930

北海道胆振東部地震にかかる勤怠について（北大生協）

専務理事 岸本敬一

就業規則にある『災害時休暇』とは地震災害等により交通手段などがなくなり、本人からの申告にて出勤が困難などの事から休暇申し出があった場合の対象です。

今回は職員の出勤前に理事会として北大生協は『休業』をすると判断し、職員への自宅待機を命じたことから 9/6～8 を休業扱いとし、業務として臨時対応が出来る職員の出勤を命じ、その他の職員については『災害時休暇』対応ではなく『休業』扱いとし休業補償扱い（6割補償）としました。

有休については通常の有休受理対応の通り、所属長が職員より事前に有休申請がされていた場合のみ適用との判断となります。

●フレンドリー職員

今回は、理事会が休業を決め**自宅待機と指示**しましたので、「休業補償」とします。

9月6日・7日・8日に**出勤予定であった方は**、勤怠申告書に「**震災による休業補償**」と記入してください。

事前にシフトを作成していると思いますので、所属長は管理をお願いします。支給額は6割です。

6日・7日に実出勤したフレンドリー職員は、基本時給×実労働時間×1.5（50%割増し）で支給します。

●正規職員・シニア職員・定時職員について

6日・7日は保障休、8日は指定休とします。

6日・7日で、予め有給休暇等の取得を申請していた場合は、そのまま適用します。

出勤した職員は、実労働時間で記入してください（早出出勤は、規定通りとします）。

会館店職員は、web 勤怠ですので、「時差」として実際の働いた時間で申請してください。

いずれも8時間労働に満たなくても賃金カットは行いません。

6日・7日・8日出勤した者（専務・専務補佐以外、フレンドリー含む）は、交通費として1日あたり2000円を支給します。

一括で処理し、現金で支給します。

この扱いは就業規則にはないのですが、理事会の特別の判断による措置です。

趣旨をご理解いただければ幸いです。

（タクシー利用の場合の交通費を想定していますが、交通手段に関係なく一律に支給します。）

起案年月日	機関/会議名	議案の取り扱い	提案部署/ (起案)
2018年9月18日	連合常務会	協議事項	北海道事業連合 専務理事 佐藤
2018年9月22日	連合理事会	報告事項	
【協議・報告】 胆振東部地震対応を受けて今後の検討方向決定の件			

【協議・報告内容】

胆振東部地震への対応の経験から、今後、今回と同様それ以上の緊急災害の発生に備え、道内会員生協、北海道地区としての備えを強化していくことが必要です。

具体的に、強化する点、方向性について連合常務会で協議し、理事会に報告します。

1. 今回の対応のまとめ～資料別紙

時系列に連合や会員の動きをまとめ、被害額や、◆今回のような緊急事態に備え、予め決めておいた方が良かったこと、◆今回のような緊急事態の際に事業連合が果たす役割についての意見集約を行いました。

その結果、今後、今回と同様それ以上の緊急災害の発生に備え、道内会員生協、北海道地区としての備えを強化していくポイントと、その方向性について以下にまとめます。

2. 職員の安否確認、一斉指示の仕組みについて

怪我や事故に遭遇してはいないか、無事かを全職員把握する仕組みがない事が露呈しました。(各会員の範囲も、事業連合から各会員専務へも) 安否確認サービスを行うサービスは、数十ありどれが適しているかを運用面、コスト面で検討し、導入する方向で検討します。

全国では、中四、東海、東京、連合会等で導入済。

3. 会員生協・事業連合事務所への災害に備えた防災グッズについて

災害がどの時期の何時に発生するかは事前にはわかりません。職員の安否確認が行えたら、組合員の安全を守り、生活支援がいち早く出来る限りの事が出来るよう、会員で事前に準備しておく防災グッズについて検討し、購入・備蓄を促します。

アンケートから

ろうそく・懐中電灯・乾電池・発電機・非常食・水・ラジオ・ポータブルテレビ・ランタン 等

4. 予め組織として決めておくことについて

どう行動したらよいか?に迷いや混乱がありました。危機管理規則を整備することは、もちろん、「防災初動 生協職員携帯カード」等の作成、緊急時の事業連合と会員の情報交換の在り方、専務・支部長の行動基準、通勤するかしないかの判断基準…今回は交通事情が悪く、通勤することができなかった。通勤するか、自宅待機するか判断基準が不明。災害時に事務所に行くことを義務付けるのであれば岩見沢・小樽は単身赴任地とするべき等の意見についての見解をまとめる事等が必要。

■その他。検討したり、準備したりする必要はないか?

■具体化の仕方について

常務理事以外の会員専務数名に防災チームを作ってもらい、次回理事会に具体案を提示してもらう

平成30年北海道胆振東部地震 発生から復旧まで 大学生協の動きまとめ

日付	時間	出来事	会員生協の動き	事業連合、ブロックの動き	教訓や今後にかける事
9月6日(木)	3:08	地震発生 震源地は胆振地方中東部で、震源の深さ 約40キロ。規模はマグニチュード (M) 6.7			
		震度は厚真町 最大7、札幌でも東区で6弱、北区で5強	直後に店舗へ確認に向かう職員が多数	大学生協連 3:12に会員支援部と管理部による連絡室を設置、COOP安否確認同報サービスが役員へ発信される	このCOOP安否確認同報サービスの仕組みを各地域毎へ導入の検討は必要に思う
		地震は地盤同士がぶつかったのし上がる逆断層型			 <p>6日停電の中カレーを準備する生協職員</p>
		泊原子力発電所の3基の原子炉は地震の前からいずれも運転を停止中			
	3:15	ほぼ全道295万個が停電 (ブラックアウト)			
		清田区で道路陥没、家屋傾く 液状化現象	北大生協職員、事業連合職員 生協会館店に集まり 対応の検討開始		
	5:49	首相「政府一丸で災害応急対応」を表明			
	6:47	新千歳空港が終日閉鎖 JR北海道 全線 運転見合わせ		片道2時間徒歩通勤、自転車通勤、徒歩通勤し 06:47 ブロックから6日予定の店づくりセミナー中止の発信	
		停電の原因が少しづつわかる=苫東厚真火力発電所(厚真町)でトラブルが発生し停止。電力の需給バランスが崩れたことで、全道で稼働していた火力発電所6基が一斉に緊急停止		4~5名 集合 対応を検討、会員の情報収集、職員へ自宅待機指示	非常時緊急連絡網を2系統以上整備していく必要あり ①携帯番号、②LINE、③FC
		札幌市内の信号機はほぼ稼働せず(点灯は全体の4.6%) 車はゆずりあいながら通行		07:09 連合職員へ自宅待機のFCでの発信 07:57 7日予定の食品プレゼン中止の発信	
	04:00~07:00			各会員生協との状況確認	
	7:55	首相「現地では自衛隊部隊が4千人態勢で救助活動を既に開始しており、今後2万5千人にまで増強する予定だ」	この時間前後で、各会員は専務理事等の出勤の上、大学との調整、仮営業等の判断を行う 北大、室蘭、教育大、釧公等で当日届いた食品、焼き出しで出来るメニューの提供を決める	08:33 連合から各会員被害のまとめ第1報発信(シート 地震当日9月6日)	 <p>6日朝室工大生協の仮営業行列は300mを超えた</p>
		病院等の混乱始まる			
	11:40	道全域の電力復旧に少なくとも1週間かかるとの見通し			
		自動車や食品などの工場が操業停止	 <p>6日昼のカレー提供に並ぶ列</p>	12:40 職員向け 明日以降の勤務に関してFC発信(別シート)	 <p>6日昼停電のクラーク食堂でのカレー提供 500食以上 300円</p>
		ATM利用不可、市内コンビニはセコマ少し開業、ローソン、セブンは朝方一部営業 どれも長蛇の列		12:53 会員情報第二報を発信(別シート) 13:41 明日以降の食材納品不可の旨 FCにて発信	
	18:00	新千歳空港の電力復旧			
	18:42	首相 7日朝までに全体の3分の1にあたる100万世帯を超える皆さんへの供給再開をめざす		東北より発電機の貸し出しのお申し出をいただく 明日北大生協と確認の上お返事することとする	
		コンビニでは食料品がほぼ売り切れ。それでも売れ残っているお菓子を買おうと、レジ前には長い列	松山へ往まいセミナーへ出張の6名:松山から羽田は飛行機、八戸まで新幹線、苫小牧へフェリー、千歳までタクシー、自家用車で自宅まで帰宅		
	22:00	余震とみられる地震は6日午後10時現在で78回	JALの仕事体験ツアー、6日帰礼の予定、千歳がマヒしたため、JALのご厚意で旭川へ夕方の便で到着、ジャンボタクシー2台で札幌へ戻る	停電している状態では現在の状況を把握するのが非常に難しい。ラジオや、ポータブルのテレビ等を職場にも備える必要がある	備蓄必須品:乾電池 スマホを充電する機器
		終日停電 スマホ、PCの充電が底をつき始める			LEDの懐中電灯+ランタンのようなもの
9月7日(金)	8:00	札幌証券取引所が売買再開	生協会館店 通電 パソコン使用可能に、ネットも利用可能になった	事業連合がある北大生協会館店は通電し、ネット、パソコンの使用が可能になった	鞆燭、ラジオ(手回して充電できるようなもの)、ポータブルテレビ(あれば)



		セブン-イレブン・ジャパン道内約1千店のうち700店が停電。営業するかは各店が判断する。		7日の各会員生協の対応について会員側からFCでの発信が続く	厳冬期であれば、寒さをしのぐもの、燃料の備蓄も検討必要
		ローソンでは664店のうち400店が停電しているが、7日午前には650店が営業する予定			車の為のガソリンについても備蓄が必要か…危ないのでどこにどのようにも含めて
			この日も北大生協は、購買会館店で営業、クラーク食堂で炊き出しを行う 北見工大でも営業	10:00 各会員の情報をまとめFCにて発信（シート 2日目9月7日） 月曜以降の営業希望の集約と共に、製造、物流、納品可能日等の取引先との確認、調整	 <p>6日昼生協会館店での飲料食品販売</p>
		ヤマト運輸が北海道全域での集荷や、全国での北海道向けの荷物の引き受けを停止		10:17 はかまの合同受注会の中止を決定、予約者への連絡等を開始 10:00 オシキリさんの食材納品状況の発信	
	11:00	銀行の再開進む		10:32 16、17で予定の稲刈企画中止の発信（JAさんからのご希望による）	
	13:30	快速エアポートの運行を再開		11:00 食品分類の月曜以降の見通しについて発信 14:27 共済連岸田さんから共済対応について発信	
PM		新千歳、運航再開に大混雑 疲労と安堵		14:50 職員へ月曜からは基本出勤して欲しい旨を発信	 <p>6日停電の中カレーを準備する生協職員</p>
夜		電気や水道が復旧していない地域が残る札幌市		17:14 今日のまとめを発信	
		夜に多くの札幌市内住宅にも通電 オール電化の住宅、マンションに電気できみ上げる水道は断水			 <p>6日昼の室工大生協の様子</p>
		北海道は7日ボランティアについて、受け入れ準備が整った後で募集を始めると明らかに			
	21:49	菅義偉官房長官 北海道で起きた地震による死者数を9人と発表、心肺停止を含むと16名			各会員での商品提供の方法が結果的にバラバラ。1個100円で販売（北大、室蘭）、無償で提供（畜大） 会員の判断で良いが情報共有は必要だったか…
	22:00	今日のニュース 営業再開店舗に住民ら殺到 スマホ充電 長蛇の列 一部のコンビニやスーパーなどが営業を再開 人気の商品がスマートフォン（スマホ）などを充電するバッテリー			
		道内コンビニ大手のセコマ（札幌市）が運営するセイコーマートは在庫がある店や商品調達ができた店から順次営業を始めた。札幌市内のグループ会社のおにぎりや弁当工場は7日夜中から復旧。一部店舗に配送し昼ごろには商品が並んだ。	コープさっぽろは特に揺れが大きかったむかわ店以外で営業を再開した。通電している店では店内に現在ある商品を販売、停電している店では店頭販売で対応している。移動販売車も現在残っている商品の販売で対応する。	札幌市内にある大丸札幌店など主要4百貨店は6日に続き、7日も臨時休業。帯広市の百貨店、藤丸も同様だ。一方、函館市の百貨店、丸井今井函館店は7日午前10時から営業を再開した。	
	22:00	停電は約7割の217万戸以上で復旧			
9月8日(土)		百貨店やスーパー、コンビニエンスストアは8日、再開する店舗が増えている		朝から月曜以降の製造や納品に関して対応し発信 はかまの合同受注会は会場に中止の張り紙、取引先での対応可能な旨を予約者へ発信 11:00～11:30 食品分類の納品予定等の発信 13:07 今回の地震による廃棄分の補償は保険では適用できない旨発信（別シート） 職員は、15:00あたりまでで退勤、月曜に備え日曜は休みとした	



		8日に報道された ■スーパーの対応			
		北海道が地盤のスーパー大手、アークスは道内で運営する220店のうち、地震で被害を受けた数店舗を除きほぼ全店で営業する。7日午後10時ごろに北海道石狩市内にある物流拠点で電力が回復し、商品供給のめども立ち始めた。一方で乳製品など要冷蔵品は停電が続いたため全て廃棄した。商品供給の見通しも立っていないため、当面は十分な品ぞろえは難しいとみる。	生活協同組合のコープさっぽろ（札幌市）は8日、特に揺れが大きかった「むかわ店」（北海道むかわ町）以外の道内107店の食品スーパーで営業する。商品載せて各地を巡回する「移動販売車」も運行可能な地域で7日から営業を再開している。	イオンは道内で展開する総合スーパー（GMS）や食品スーパー計165店のうち、113店で電力が復旧し、8日からほぼ通常営業に戻った。ミネラル水やパン、即席麺などは空輸やフェリーで本州から輸送しているほか、道内外からの生鮮品の調達もできるようになりつつあるという。9日ごろには通常の7～8割の商品を提供できる見通しだ。	
		8日に報道された ■コンビニの対応			
		コンビニでは停電解消が広がったことで、ほぼ全店で営業を再開している。ローソンは道内664店のうち施設内などを除く650店が営業。セブンイレブン・ジャパンやファミリーマートも、ほぼ全店が営業しているという。	商品の製造も順次、再開している。セブンでは道内に13ある同社向けの弁当工場のうち、8日までに6工場で製造を再開した。週明けにも全工場で製造できるようにする計画だ。	道内大手のセコマが運営するセイコーマートは被害を受けた16店と、施設内に入居し休日が休業の店以外の大半の店を開店した。グループの食品製造工場は7日に通電し、おにぎりや弁当などを同日から製造・配送している。そのほかの食品工場も8日から製造を始め、徐々に商品供給を増やしていく。	
		8日に報道された ■百貨店の対応			
		東急百貨店札幌店は8日、テナントとして入る東急ハンズなどを含め営業を再開した。7日は店頭販売などで対応していた。8日は通常通り午前10時に開店。地下1階のパン店ではできたての総菜パンや食パンなどが並び、早速消費者が買い求めていた。同店は自家発電設備を持っており、食料品など冷蔵が必要な商品にも影響が出なかったという。	三越伊勢丹ホールディングス（HD）は8日から札幌市内にある丸井今井札幌本店と三越札幌店の営業を再開した。J・フロントリテイリング傘下の大丸松坂屋百貨店の大丸札幌店も店を開いた。ただ、いずれの百貨店も仕入れの滞りなどで、食品フロアやレストランの一部で営業の休止や縮小があるという。		
	22:18	日経報道 北海道地震 不明者相次ぎ発見、死者35人に			
9月9日(日)		震度1以上の余震とみられる揺れを9日午前0時までに計139回観測			
	11:13	首相、北海道の被災地視察 液状化の現場など確認			
			節電の依頼が強まる		
9月10日(月)	10:34	札幌のホテルオークラ、地震で稼働率50%割る			
	11:33	北海道内の給油所、通常営業に 給油制限も解消へ			
	11:36	J R北、節電で特急を間引き運転			
	11:47	北海道地震、死者40人に(全て確認) 捜索を終了			
	12:15	北海道内のセコマ 3店を除き営業再開			

平成30年北海道胆振東部地震における会員生協の対応と被害額

◆損失のまとめには、落ちてしまい割れたものや、賞味期限切れ、溶けてしまった食材等は勿論、無償提供した食品や食材も含めて算出するよう依頼

会員生協名	購買分類 供給価 単位：円					
	07分類	08分類	09分類	その他	合計	
北大生協	85,221	115,400	652,280	162,301	1,015,202	
北海学園生協	0	8,617	166,376	0	174,993	
酪農学園生協	0	35,000	169,256	269,130	473,386	
札学院生協	0	0	107,905	0	107,905	
北星学園生協	0	0	0	0	0	
北教大生協	札幌	8,784	3,871	24,498	0	37,153
	岩見沢	0	0	38,934	0	38,934
	旭川	0	6,000	12,000	0	18,000
	釧路	0	0	25,000	0	25,000
	函館	10,000	0	1,000	0	11,000
札幌大生協	0	0	0	0	0	
樽商大生協	23,881	0	44,043	0	67,924	
室工大生協	55,000	20,000	25,000	90,000	190,000	
帯畜大生協	20,260	16,840	137,199	0	174,299	
北見工大生協	0	0	0	0	0	
釧路公立大生協	0	0	25,693	0	25,693	
はこだて未来大生協	0	11,519	592	0	12,111	
北海道事業連	0	0	0	0	0	
小計	203,146	217,247	1,429,776	521,431	2,371,600	

食堂分類 食材原価 単位：円	
62分類	廃棄した主なもの
2,448,640	右記の他、書籍54万、旅行キャンセル462万（いずれも供給価）あり
256,346	8分類は6日 当日入荷のパン米飯、9分類は9割がアイスクリーム、62は冷蔵・冷凍食材
252,718	17オリジナル乳製品/チキン竜田、牛トロフレーク、豚肉炒め用、チキンから揚げ など
0	アイスクリーム
19,274	購買は被害無し チルド食材 この金額以外に食器の破損あり、メラミン丼、コレール皿など合わせて40枚ほど
56,647	カップ麺4ケース、菓子パン、シュークリームなどアイス数点、水、カツ、サバフィレ、ハーフたまご、鯖みそ、ロード
56,773	アイス・冷凍・冷蔵食材
10,000	カツ・フライ・唐揚げ・中華丼の餡
30,000	アイスと冷凍食品
0	ラクトアイス製品、乳製品
0	アイスを含め被害は無し
167,084	7=大学から寮生へ 8=生協から寮生へ無料 9=アイス雑損、生協から寮生へ無料62=冷凍・冷蔵食品
141,000	7-9は値引き販売品 食材は、豆腐、野菜、サラダ、麺つゆ・スープ・たれ、冷食
286,000	金額はアバウト 冷凍品・冷蔵品すべて廃棄
0	損害無し
19,302	アイス、チルドデザート、乳製品、冷凍在庫食材
10,000	野菜と肉類の一部
0	商品在庫がないので被害は無し
3,753,784	

◆今回のような緊急事態に備え、予め決めておいた方が良かったこと

北大	
北海	
酪農	
札学	
北星	
教育 旭川	<ul style="list-style-type: none"> ・どこに連絡をして、何を報告するか等の連絡リスト。 ・連絡出来ない場合、被害にあい、出勤出来ない場合の対処。 ・決めておく事ではないが、ろうそく・懐中電灯等の防災グッズを各会員常備しておく。
教育 岩見沢	<p>通勤するかしらないかの判断基準…今回は交通事情が悪く、通勤することができなかった。通勤するか、自宅待機するかの判断基準が不明。災害時に事務所に行くことを義務付けるのであれば岩見沢・小樽は単身赴任地とするべき。</p> <p>生協代表者への業務携帯貸与…現状の個人携帯使用は個人情報の問題、代表者交代時の連絡等、不都合が多い。各生協の代表者には業務携帯を貸与し、大学・組合員との連絡をとれるように整備するべき。</p>
教育 釧路	
教育 札幌	
教育 函館	<p>避難対策において、通常期に最低限準備すべきもの（懐中電灯や市でもらえるハザードマップ等簡単に準備できるものと、あるといいものを段階別に）を組合員に周知させるべきか。</p> <p>災害時に組合員に対して何を発信できるか統一したものがあれば。</p>
札大	<p>災害発生時期による生活物資殆ど扱いしていないので開店してもお役に立てない</p> <p>その中でも、飲料（水）備蓄が必要かもしれない。</p> <p>食堂営業しなかったが職員2人の為営業できなかった。炊き出しできればよかったが残念。</p> <p>連絡網 購買⇒LINEなんとか素早く連絡 食堂⇒TEL（効率悪くつながらない）</p>
商大	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応を具体的に理解しておくべき。マニュアル整備も必要。大学・正規職員・パート職員・連合との普段からの共有が必要と感じた。 ・店舗の整理整頓：地震などの災害が、昼、大学の授業中にあつたらと思うとぞっとする。 購買バックヤードの棚の管理、階段付近の整理整頓が必要。 ・携帯電話番号の把握：停電になると固定電話が使用できなく、パート職員で聞いていない人への対応こまった。 また、個人情報だが、いつでも電話番号は用紙で持ち歩くべきか。 正規職員は仕事用の携帯電話を持つべきかどうか。 ・発注精度：閑散期なのに、雑損多かった。 このような場合の賞味期限の限られたものへの対応を先に考えておくべき。 （アイス・カット野菜・冷蔵・冷凍もの） ・アイス：アイスの整理整頓を普段からしていなかったため、雑損数えるのも時間かかった。 伝票が印字薄い。普段からきちんと業者に伝えておけばよかった。
室工	<p>大学との災害協定(手をつけたが未整備のまま)、危機管理規則(未制定)、緊急連絡網職員や取引先(組織全体のものがない)、防災グッズの常備(何もない状態)、連帯での連絡方法(専務や店長のグループLINEアリか)</p>
畜大	<p>従業員の緊急連絡網があつたが活用できずじまい。パソコンの中。</p>
北見	<p>大学の対応が決定された際の生協に対する情報提供方法等を確定しておくべき。今回は大学も夏期休業中ということで学生組合員に対して大きな影響はありませんでしたが、通常期の場合だと、今回の大学の対応決定が生協営業時間の10分前というタイミングでした。（通常期だと大学の執行部会議も早かつたのかもしてませんが）また、災害時の協定書を確認しましたが、双方の押印した原本が見つかりませんので、大学と改めての協定書作成を相談してみます。</p>
釧公	<p>6日の早朝から職員とのやり取りはグループLINEで行つたが、途中でスマホ電源が切れてやりとりに参加できなくなる人もおり、スマホに依存しない方法の連絡網も必要と感じた。</p> <p>また、学内に避難してくる学生もいるため、情報を正確に把握する意味で店内で電源に依存しないラジオの用意や、今回は暗くなる前に閉店して問題なかったが、店内が暗くなった際の明かりになるものが必要。</p>
未来	<p>従業員への情報案内（閉店）は小規模でしたのでlineで発信できましたが、規模の大きなところは連絡網がありつつも難しいのでは。電気がないと使えない家電話や電波の不調が悪影響。</p>

◆今回のような緊急事態の際に事業連合が果たす役割について（今回の対応で不満な事）

北大	
北海	
酪農	
札学	
北星	
教育 旭川	・ほぼ今回が初回だと思うので、今回の経験から良くしていければ良いと思います。 特に不満はありませんでした。
教育 岩見沢	
教育 釧路	
教育 札幌	
教育 函館	メールバック発送状況、連合出勤状況等を教えていただければ。
札大	納品の連絡⇒素早い対応でありがたかった。店舗の対応すぐ取れました。 各地の情報⇒素早い対応で状況確認できました。
商大	・今回、佐藤専務とショートメールで連絡させてもらい、アドバイスもらい助かった。 災害おきる前に打合せをしておきたい。（店舗営業どう考えるか、大学との必要なやりとり、パート職員の自宅待機をどう考えるか、ミール対応など） ・はじめ、ブロックの萩原さんに会員の情報をお伝えしたが、連合の佐藤専務にもとのことで、その後佐藤専務とやりとりをした。今後は初めから誰に連絡すべきかを整理しておけばスムーズと思いました。 ・今回のように、商品（食材）がいつ入るかの情報が頂けると助かった。 ・別件：難しい問題、課題 9/6のラジオの報道では、道路が陥没している箇所もあり、信号も停電なので、気を付けるアナウンスがあった。高速も止まっており、自宅から小樽まで行くのに余震がくるかどうかもわからない中だった。北海道は広い範囲での正規職員の異動がある。すぐの解決はできないが、迅速に店舗に駆けつけることができるなどの対応の検討が必要か。
室工	果たす役割ではありませんが思ったこと。緊急時の連帯での連絡者(会員も連合も)、代表者が連絡を取り合う方がスムーズの場合と部門個別にやった方がいい場合と両方あり。ただし、ヘンなルールに縛られて判断が遅れる場合があるので難しいところ。室蘭は営業判断や、その内容は店長に全権委譲、問題がなければそれで執行、専務は大学との連絡や連合との連絡に徹した。
畜大	9月6日の朝から食材納品便(デイリーフーズ)を待っていたが、連絡が入らずじまい。連合職員とは連絡が付いていた。不満などは一切ございません。
北見	記載なし
釧公	担当者が個別にリアルタイムで情報発信いただくのは、特に遠方会員では貴重で大変ありがたいのですが、地震発生後からFC「MailBox」への情報量は普段の数倍です。店舗ではレジが使えず、いつも以上に組合員対応に時間がかかる中、合間に情報を読むことは結構大変でした。また、スマホから返信しようにも結構大きなデータ添付情報が途中あったりすると、即座に返信出来ないこともありました。今回のような緊急事態が起きた際、とりわけ業務連絡については個人フォルダではなく、各自が観に行く「緊急フォルダー」設置を検討し、それを各職員の共通認識とされた方が良いと感じたことや、緊急事態時に送る情報は添付容量にもご配慮いただければと感じました。
未来	記載なし

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署(分類)／起案者
18年9月14日	連合常務会	報告事項	連合旅行 尾形
台風21号・北海道胆振東部地震 旅行センター、各店の対応について			

【報告事項】

- 台風・地震により多くの旅行取消・払戻が発生しており、9月期に供給減少が見込まれますことご理解をお願い申し上げます。
- 災害時のJR券の払戻や、旅行センターの業務が行えない場合の改善が必要な点について

【台風・地震による影響】

	台風・地震による被害状況	事業連合旅行センターの状況	JALのお仕事企画 9/5～6 の対応
9/5(水)	台風21号により北大生協会館を含む一帯が午前中停電。JRの快速エアポート運休。	ノートPCとモバイルルーター、携帯電話等で対応。ただし、バッテリー切れの前に復電。	事業連合が緊急連絡先になっていたが、停電で電話が不通のため、携帯電話等で対応。台風被害や交通機関運休のため、参加できなかった方2名。
9/6(木)	未明に地震発生、全道で停電。ビル、マンションなどは断水、市内交通機関運休。千歳空港は閉鎖。信号機・街灯も点かないため夜間の移動は危険。市内のスーパー・コンビニから食品が無くなる。	生協会館も再び停電。事業連合職員は自宅待機。スマートフォンは4G回線が不安定でSMSしか使えない。停電が長時間に及ぶと電池も充電できず、ほとんど通信不能。	帰路の羽田→千歳が全便運休のため、本州に残留を希望された参加者を残して、羽田→旭川の臨時便に振替。旭川空港からの公共交通機関が途絶しているためジャンボタクシーをチャーターして参加者を各家庭まで送り届けた。到着時、札幌市内は停電中で地下鉄もバスも運行していないため。(添乗:事業連合 黒澤、北星 小橋。)
9/7(金)	一部地域が停電から復旧。午後から千歳空港の国内線再開、JRは快速エアポートのみ運転再開。	生協会館復電のため、旅行センターの業務再開、ただし通勤や食料入手困難により営業は17時まで。	
9/8(土)	おおむね停電から復旧	休業中の残務整理	
9/9(日)	一部の特急列車運転再開	定休日	
9/10(月)	食品の不足続く	通常営業再開	

- 航空各社は、北海道地区全空港を発着する9月19日搭乗分まで、実際に運休しなくても取消・変更手数料を免除。北海道地区の旅行会社から予約した航空券の発券期限は9/10(月)まで延長。
- 夏休み時期ということもあり、大学の研修旅行やサークル合宿などが多く取消になっている。
- おおよその返金額(万円)は、北大460、札学180、室工100、北星80、小樽70、北見15など(休業や担当者不在で聞き取り出来なかった店舗は上記に入っていないので増える可能性あり。)
- JALのお仕事企画のジャンボタクシー代 約12万円の費用追加。

【今後の課題】

- JR券の払戻で問題が多く、電子化が進んでいる航空券と異なり、現物を駅に持っていかないと払戻し出来ない。・実際にその列車が運休しないと払戻手数料免除にならない。・飛行機が運休して本州発着の新幹線に乗り遅れても考慮されない、払戻有効期間が短く、期間が過ぎると地震だろうと台風だろうと払戻し出来ないなど、多額の損失に繋がる恐れがある。
- JRのウェブサイト「えきねっと」から手配した場合は、たとえ駅へ行けなくてもオンラインで払戻が可能のため、今後出張などでは「えきねっと」の利用も検討されたい。また、大学の行事など団体で利用する場合は、全旅協の「特急列車運休保険」などの活用も検討を。(ただし保険料が高く、JR券の剰余率ではカバーできないため別途見積に入れる必要がある)。
- 実施中の独自企画商品としては、「JALのお仕事」においては経験豊富な生協職員および航空会社の職員が同行していたため、旅行センターが停電していても業務遂行が可能であったが、同時期に行われていた「メルボルン異文化体験」では、現地からのリクエストや、手配先との交渉などを北海道が行わなければならなかったため、手配データをあらかじめクラウドサーバーなどを用いて現地事務局や他地区でバックアップできるような仕組みも必要かと思えます。

取扱項目	案件	起案者
協議事項 1	カレールーアンケートの実施報告と対応について	小助川
要旨	アンケート結果と常務会の議論、店舗実態調査等を経て、オプションメニューとしての実施を行います	

■ 提案主旨

大生協が提供しているカレーライスのカレーについて、多くの方から少ないという声を頂いておりました。食堂部では改めて食堂利用している方に、値上げをするがルーの増量をしてほしいかなどについてアンケートを実施しました。その他自由記入をしてもらいライスとルーのバランスについて多くの意見をもらいました。アンケート結果、自由記入のまとめについて下記のとおり報告します。

また、常務会にて試食を行い、改めての抜き打ち調査（適正な分量でもれているかの点検）を行うこと、の意見を頂き各店で実施しました。その結果を踏まえ、オプションメニューとしての実施について決裁いただきますようお願いいたします。

■ カレールー増量メニュー提供について

このアンケートを参考に食堂部としては、カレールー増量を希望している組合員の要望を応えるため「ルー大盛り」という商品を提供します。

オプション40g 40円（税込）・・・現在のカレー追加し提供になります。

（小） 226円 + 40円 = 266円

（中） 259円 + 40円 = 299円

（大） 345円 + 40円 = 385円

■ アンケート実施結果

実施日 6月13日～

店舗 北部、中央、工学、クラーク、医学部、農学部食堂の6店舗

（アンケート内容は別紙参照）

● 6店舗のアンケート集計

Q カレールーを増量して、カレーライスを値上げしてもいいですかについて。	アンケート合計	
	回答合計集計	割合
Q1 値上げしてでも、カレールーを増量してほしい	147	22%
Q2 値上げするなら、カレールーの量は今のままでいい	453	69%
Q3 その他 自由記述アリ	61	9%
合計	661	100%

●店舗別アンケート集計

	北部食堂		工学部食堂		中央食堂		クーク食堂		農学部店		医学部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
	43	22%	40	29%	20	17%	27	23%	8	20%	9	23%
Q2	144	72%	93	66%	81	68%	76	63%	30	73%	29	73%
Q3	13	7%	7	5%	19	16%	17	14%	3	7%	2	5%
回答合計数	200	100%	140	100%	120	100%	120	100%	41	100%	40	100%

●アンケートの特徴

◆値上げしてでも、カレーを增量してほしいは全体の 22%でした。

- ・組合員全体の 22%と考えた場合（約）26,200 人の（約）5,760 人が增量してほしいことになり、多くの組合員がルー增量を望んでいると捉えることもできます。

◆値上げするなら、カレーの量は今のままでいいは全体の約 70%でした。

- ・値上げしてほしくない、安く、沢山食べたいを望んでいる組合員が主に回答したと考えられます。

●自由記入の特徴

カレーを增量するならで多かった声

- ・オプションでルー增量をしてほしい
- ・値上げしても 300 円までにしてほしい

カレー今のままで良いで多かった声

- ・ルーの量が丁度いいと思っている人が意外と多い

カレー・ライスのバランス関連で多かった声

- ・ルーの量が少ないという声もあるが、ライスを増やしほしいが多い
- ・ライスを減らして価格は据え置いてほしい（ルー增量）

価格を含めた意見

- ・値上げしないという意見もある中、値上げ幅次第、食材高騰なら一部値上げ容認という声もある

●まとめ

今回のアンケートでは、値上げしてでもルーを增量してほしいが約 22%となりました。値上げをするならルーの增量はしなくていいが約 70%となりました。自由記入では現在提供しているカレーライスについて感じていることを沢山（別紙）声を出してもらえました。

カレーとライスのバランスについては、ライスの分量を増やしてという声が多く、安く、沢山食べたいメニューであることが伺えました。その他ライスを減らしてバランスを良くして価格維持という声も多く、ここでは値上げをしないで提供してほしいことが伺えました。その中でオプションメニューとしてカレーだけの增量メニューといった声が多くあったと思います。

22%の組合員はカレーについて値上げしてでも增量してほしいと回答をしています。組合員全体の 22%と捉えた場合少数ではありませんので、カレーの改善を検討する必要があると思います。

増量してほしいと思っている人、現在の価格でいいと思っている人もいます。
この二つを踏まえて、カレールー増量をオプションメニューとして検討します。

自由記入欄への回答

●カレールーを増量するなら

北部食堂

- ・ルー多め(+〇〇円)としてはどうか
- ・ルー単品(小皿入り)の販売希望
- ・オプションで増量できるようにして
120~30円なら許容できる

工学部食堂

- ・カレールーはもっと増やしてほしい
- ・カレーライスの値段が300円くらいまでなら良い

中央食堂

- ・300円以内なら増量、値上げ問題ない
- ・カレーの大小だけでなく、ルーの大小を作してほしい
- ・有料でルーを足すオプションがほしい

クラーク食堂

- ・カレールー増量などルーの量で値段を変えて選べるようにしてほしい
- ・値上げと同時に具の量も増やしてほしい
- ・増量したい人から追加徴収すればよい。たとえばメニューに新たにカレールー増しといったものを追加し価格も割増した300円程度に設定する選択できるようにしてほしい

農学部食堂

なし

医学部食堂

- ・値段そのままルーを増やしてほしい

●カレールー今のままで良い

北部食堂

- ・別に少なくない
- ・ルーの量はちょうどいい

工学部食堂

なし

中央食堂

- ・今のままでよい
- ・現状で問題ない

クラーク食堂

- ・今のままで完璧です
- ・増量はしなくて良いです、値上げしないでください
- ・確かにルーは少ないですが低価格が売りなのでこのままで良いと思います
- ・今のままで丁度良い
- ・今のルーの量が少ないと言っている人はカレーの食べ方が下手だと思います。今の量で十分だと感じます。副神付けは多すぎる
- ・ルーが少ないと思ったことは一度もありません。十分美味しいです。カレーは飲み物勢に負けず、頑張ってください
- ・カレーとルーのバランスは今のままで良い
- ・200円代でカレーが食べられることが魅力であり、これまで私はルーが少ないと感じた事はありません。新たにルー大盛り等メニューを設定し値段は据え置きで置いてほしいです。

農学部食堂

なし

医学部食堂

- ・たまに気になることもあるが、それほど気になっていない。

●カレールー・ライスのバランス関連

北部食堂

- ・米減らせ
- ・ルーそのまま、ご飯を減らして別途
- ・ライス減らす値段を下げる、バランスを浴してほしい
- ・丼・カレーの大サイズがおかず、ルーの量が少ない
- ・しいて言うならカレーの具に存在感がほしい。おくら丼、ネバネバ丼の頻度上げて。揚げ物以外のおかずのライ

ンナップ増やしてほしい。麺メニュー好きです

工学部食堂

- ・カレーの具を増やしてほしい
- ・ルー足りない
- ・具が多かったり少なかったり差がある
- ・そもそもライスが少ないと
- ・ルーよりライスが欲しい
- ・ルーよりライスが少ないから、ライスを増量してほしい
- ・ルーはいつも多い、ルー増やしてごはん増やしてほしい
- ・ライスを増やしてほしい
- ・カレーの具を増やしてほしい

中央食堂

- ・価格維持でコメを減らし、ルーを増やす
- ・価格維持でライス増量してほしい
- ・具材（肉類等）を増やして値上げ or 据え置き
- ・ご飯が少ない時がある
- ・ルーとライスを別々に提供してはどうか？ルーの量を各自で調整させる
- ・ご飯を少なくする

クラーク食堂

- ・そもそもルーが少ないと思わない
- ・そもそもカレールーが少なめの方が好き
- ・カレールーが多くてしょっぱい
- ・ご飯を減らす
- ・今までのものに加えルーはそのままライスを減らしてバランスをとってはどうか
- ・大盛りの場合ご飯の量に比例してルーの量も増やすべき

農学部食堂

- ・（小）はすくなく、（中）は多い。ルーを増やして、ライスを減らしてバランスを取ってほしい
- ・ご飯を減らしてルーを増やし値段はそのまま
- ・値上げしないでご飯を減らしてほしい
- ・大盛のみルーを増やすなどしてレギュラーサイズの価格は維持してほしい。家からご飯を持ってきた人のためにルーのみの販売も検討してほしい
- ・ご飯が多いほうが好きです。

医学部食堂

- ・ライスの量を減らして、ルーを増やせばよいと思う

・ご飯が多いほうが好きです。

●価格を含めた意見関連

北部食堂

- ・値上げはやめてほしい
- ・低価格で提供するのは大変良い心がけだと思います。私達のお財布に優しく、私達も食堂の阿波ちゃんのご飯が大好きになります。しかしカレーのみ低価格にしても根本的な解決にはならないのでは。ぼったくりという声が否めない。全ての商品を 172 円に設定してくれると嬉しい。食堂の経済回してあげますよ？

工学部食堂

- ・値上げしないで
- ・値上げせず、ご飯を減らしてほしい
- ・値上げはしてほしくない

中央食堂

- ・300 円以下にこだわる必要なし普段(小)を注文するため判断しかねる
- ・値上げ幅による
- ・カレー400 円程度でもいい食堂でクレカ (iD) を使えるようにしてほしい

クラーク食堂

- ・どのくらい値上げするのか、まずはそこを提案してほしい
- ・10 円 20 円まで 小にしたときルーが少ない
- ・カレーライスだけ値上がりするなら支持するがカツカレーも値上がりするなら支持しない
- ・食材高騰したなら量そのまま値上げしても良い
- ・値下げしてルー：ごはんを 1:10 くらいでも大丈夫です
- ・値上げと同時に具の量も増やしてほしい

農学部食堂

なし

医学部食堂

- ・値上げしてよいので、カレーだけではなく全体的にルーや具を増やしてほしい

●その他

北部食堂

- ・カレー美味しい
- ・食べないのでどちらでも良い
- ・カレーもう少し辛くしてほしい
- ・甘口が好きです。
- ・甘口を増やしてほしい
- ・カツカレーのカツの切れ目もう少し入れてほしい

工学部食堂

- ・70円カレーをもう一度
- ・カレーうどんを食べたい
- ・カレーを辛くしてもよい。タコライス定番化
- ・カレー福神漬けの置く位置ルーとライスの間が良い
- ・カレーの味のバリエーション増やしてほしい
- ・ヒレカツよりロースかつの方が良い
- ・ヒレカツよりロースかつを定番にしてほしい
- ・チーズカレー好きです

中央食堂

- ・生協でカレーを食べたことがない
- ・カレーは食べない

クラーク食堂

- ・程よい辛さで良いと思います
- ・余ったご飯はどうしているんですか？ボイルした野菜をトッピングする野菜カレーを作ればよいと思います。そもそもご飯が少ないと思います。
- ・ルーの量に関しては大盛り、中森のルーの量は違う(大盛りの方が多くしている)との回答がありましたが、全然変わっていないだろうという不満がこれまでもあったと思います。そのような苦情が寄せられない、信頼を獲得することが先決ではないでしょうか。いずれにしても値上げであれば、地区生協で食材を一括購入している意味がないと思います。カレーにとどまらず350円までの商品は50円、それ以上の商品については80円程高いと感じています。学生本位の生協食堂というのであれば、現在の価格自体が商品のクオリティを考えるとかなり高いと思います。あまり儲かっているとは思えない沖縄フェアや九州フェアをなくしたほうが効率の良い食堂運営になるのでは。無駄なフェアなどの食材を購入しないのであればこのカレー問題も解決するのでは。昔の食堂のように北食のカレーはうまいとか中央食のラー

メンはうまいというように定番づくりの方が急務だと思います。※いずれにしてももう少し学生の立場に立った価格の設定や食堂運営で合ってほしいと思います。食堂の職員の方が食べておいしいと思える商品を提供してほしいです

農学部食堂

- ・カレーをほとんど食べない
- ・カレーの(大)が他の食堂に比べて、農学部食堂は少ない気がする。友人は打つの大きさは変わらないというように言います。

医学部食堂

- ・ご飯大盛り、ルー大盛りと分けると良い。麺類にかかる時間を短縮してほしい
- ・チーズカレーを全ての食堂で提供してほしい
- ・ルーの質が悪い。食べている感じがしない
- ・ルーをよそ人によって量、具材の量が違うのが困る。一律化してほしい
- ・カレーホットと一味だけでは物足りない、香辛料を増やしてほしい。

取扱項目	案件	起案者
協議事項 2	中央食堂の混雑緩和に向けた観光客の利用誘導について	小助川
要旨	期間、時間限定で職員が観光客に誘導することを取組みます	

この件について、1 月理事会で協議事項として改善に向けた意見をもらい、混雑緩和に向けて中央食堂 1 階は、期間、時間限定で学生証、教職員証（組合員証）の提示者のみ利用できる対策（案）として 8 月常務理事会で再協議してもらいました。常務理事会では、学生証、教職員証の提示を求めて忘れた、提示に時間が掛かり入口で混雑となり解消にならない心配もある。店舗前の誘導を行うことで観光客の利用は制限できるはずという意見がありました。この誘導を中央食堂で下記の期間、時間限定で職員が観光客に誘導することを取組みます。

◆中央食堂の混雑緩和に向けて職員が誘導を行います。

限定期間、時間を中央食堂 1 階、2 階を、組合員、学会など北大に目的がある来訪者専用利用とする誘導を行います。観光客についてはこの時間以外の利用を案内します。

誘導のほかに掲示による情宣も行います。

* クラーク食堂は 12 時頃で混雑が解消されますので誘導しません。

◆混雑緩和に向けて誘導する限定期間、時間

期間 10 月 9 日（火） ～ 11 月 16 日（金） * 平日

時間 11 時 30 分 ～ 13 時 30 分

◆誘導対応

中央食堂 1 階、2 階入口に職員を配置させ誘導を行います。

* 誘導について理解いただけなく言い寄る場合は、職員の安全を考慮し利用を認める場合があります。

利用をお断りする件数は日々カウントし利用への影響など分析できるようにします。

昨年、組合員の方から 10 月末から 11 月中旬までの期間、観光客、団体利用者が多くお昼の混雑がひどい、何とかするべきだと強い改善要望がありました。

「観光客の混雑で利用できない」、「組合員が優先的に利用できるようにするべき」、「組合員メリットがない」、「利用者のマナーが悪い」、「学生の昼休みは短い、優先利用を考えてほしい」「観光客からは利用料 500 円～1,000 円徴収」すべきなどでした。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 1	組織委員任免の件	岸本

1) 学生組織委員会関係

■8月31日をもって以下の者より学生組織委員の任を解く。		
経済学部	3年	加藤 千智
農学部	3年	中嶋 拓也
理学部		佐藤 圭祐
■9月30日をもって以下の者より学生組織委員の任を解く。		
教育学部	3年	小笠原 明信
教育学部	3年	西村 諒佑
教育学部	3年	田村 聖
農学部	3年	小田 一輝
農学部	3年	若狭 遥
法学部	2年	吉川 諒
■9月30日をもって以下の者を学生組織委員に任命する。		
法学部	1年	上田 千聖
文学部	1年	小林 希
文学部	1年	今野 有彩
総合文系	1年	寺元 えりか
総合理系	1年	小黒 浩平
総合理系	1年	奥山 莉子
総合理系	1年	黒須 大樹
総合理系	1年	高木 暉馬
総合理系	1年	高橋 廉
総合理系	1年	難波 智也
総合理系	1年	羽山 泰石
■9月30日をもって以下の者より学生企画委員の任を解く		
教育学部	3年	小笠原 明信
工学部	3年	佐藤 昂汰
■10月1日をもって以下の者を学生企画委員に任命する		
経済学部	2年	原田 佳子

2) 留学生委員会関係 8月1日付

ジャン・エネス・ムハメット 工学院エネルギー環境システム専攻 修士課程1年（トルコ出身）

3) 新学期コア・アドバイザー関係

下記のメンバーについて、新学期コア・アドバイザーに**追加で**任命します。
「新学期コア・アドバイザー手当」5,000 円を支給します。
支給期間は 10 月～4 月とします。

<新学期コア・アドバイザー手当について>

コア・アドバイザーは新学期アドバイザー集団に対し以下の役割を担います。

- ・新人アドバイザー募集および教育研修
- ・部会の運営および準備
- ・生協職員との打合せ
- ・アドバイザーの勤務シフトの原案作成、シフト管理
- ・全国会議セミナーなどへの参加

(自宅生)

中村 諒 2年

高橋 勇斗 2年

坂下 司 2年

第3回理事会で11名任命済み、合計14名

取扱項目	案件	起案者
議決事項 2	2018 年度 7 月営業総括承認の件	小助川

1) 全体の基調

営業日(中央店・エルムショップ除く) 単位:日

	前年	今年	差異
平日	20	21	1
土曜	5	4	-1
休業	6	6	0
計	31	31	0

客数

単位:人

	前年	今年	前年差異	前年比
購買部門	216,776	211,312	-5,464	-2.5%
食堂部門	234,268	237,830	3,562	1.5%
書籍部門	4,828	5,084	256	5.3%
サービス部門	1,011	959	-52	-5.1%
全部門合計	456,883	455,185	-1,698	-0.4%

営業日数は前年比較で平日+1日、土曜▲1日の+0.5日でした。

営業日数+0.5日を考慮すると全体で4~5%前後の伸長見通しに対して▲0.4%で終了しました。購買部門は7/24(火)セコマオープンによる中央購買店▲3,781人(前年比▲11.6%)、博物館営業中止による▲1,450人が全体客数減の主な要因です。

2) 供給高

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
全部門合計	346,601	356,311	347,759	1,158	0.3%	-8,552	-2.4%

供給高(エルムショップ除く)

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
購買部門	159,690	170,055	158,386	-1,304	-0.8%	-11,669	-6.9%
食堂部門	105,742	112,125	112,166	6,424	6.1%	41	0.0%
書籍部門	22,748	23,250	23,229	481	2.1%	-21	-0.1%
キャリア部門	3,953	3,976	1,968	-1,985	-50.2%	-2,008	-50.5%
受験フライト	0	0	0	0		0	
北部トラベル	44,901	37,310	42,369	-2,532	-5.6%	5,059	13.6%
印刷情報サービス	9,567	9,595	9,641	74	0.8%	46	0.5%
全部門合計	346,601	356,311	347,759	1,158	0.3%	-8,552	-2.4%

手数料収入

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
ルームガイド手数料	2,746	2,747	2,215	-531	-19.3%	-532	-19.4%
住居管理手数料	5,034	7,485	7,628	2,594	51.5%	143	1.9%
共済センター	146	146	3	-143	-97.9%	-143	-97.9%
ルーム+住居+共済	7,926	10,378	9,846	1,920	24.2%	-532	-5.1%

予算3億5,631万円に対し、実績3億4,775万円、予算差異▲855万円、前年差異+1,158万円で終了しました。予算達成部門は北部トラベル店、情報SV店の2店舗です。予算未達成部門では購買部門が予算差異▲1,166万円と大きく落しました、パン弁当、飲料の低迷、特に公費利用の低迷が大きく情報機器、家電、家具分野で予算を大きく落しました。7月公費は各部門減少となり全体で前年比▲11.8%(供給▲800万)の2桁マイナスで終了しました。

手数料収入店舗では住居管理店が留学生短期滞在の受入れが増えている関係で清掃などの収入が増え予算達成で終了しました。ルーム店では留学生住替の減、共済は新学期申込の減少が予算未達成の主な要因です。

3) 部門別の特徴点

1) 購買部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	31,805	34,988	30,409	-1,396	-4.4%	-4,579	-13.1%
購買北部店	44,296	48,450	48,742	4,446	10.0%	292	0.6%
購買工学部店	14,122	15,516	14,212	90	0.6%	-1,304	-8.4%
購買中央店	9,474	8,148	8,794	-680	-7.2%	646	7.9%
コップパン	2,868	2,875	2,940	72	2.5%	65	2.3%
購買薬学部店	2,996	2,729	2,430	-566	-18.9%	-299	-11.0%
購買保健店	3,691	3,646	3,643	-48	-1.3%	-3	-0.1%
購買獣医店	1,898	1,992	1,722	-176	-9.3%	-270	-13.6%
購買学寮店	750	790	795	45	6.0%	5	0.6%
歯学部店	1,549	1,676	1,443	-106	-6.8%	-233	-13.9%
水産店	2,585	2,652	2,655	70	2.7%	3	0.1%
特設店	0	0	0	0		0	
文系売店	934	943	1,095	161	17.2%	152	16.1%
理学売店	999	1,005	1,001	2	0.2%	-4	-0.4%
購買外売店	41,245	44,165	38,169	-3,076	-7.5%	-5,996	-13.6%
自動販売機店	478	480	336	-142	-29.7%	-144	-30.0%
購買小計	159,690	170,055	158,386	-1,304	-0.8%	-11,669	-6.9%

	購買外売集計	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
	外売共通A	0	0	0			0	
セールス	110152 事務局・情報基盤	924	1,090	778	-146	-15.8%	-312	-28.6%
セールス	110153 医	6,446	7,100	5,372	-1,074	-16.7%	-1,728	-24.3%
セールス	110154 理・農	2,943	3,350	2,199	-744	-25.3%	-1,151	-34.4%
セールス	110155 文系・地環	3,419	3,440	3,089	-330	-9.7%	-351	-10.2%
事務	110156 全般	466	425	334	-132	-28.3%	-91	-21.4%
事務	110157 病・薬・保健	2,297	2,360	2,329	32	1.4%	-31	-1.3%
セールス	110158 病・薬・保健	3,286	3,310	3,549	263	8.0%	239	7.2%
セールス	110159 電・低・触・創	3,656	4,150	2,558	-1,098	-30.0%	-1,592	-38.4%
セールス	110160 北方・高等	807	970	1,456	649	80.4%	486	50.1%
セールス	110161 情科・獣医・人獣・国	3,199	3,720	5,143	1,944	60.8%	1,423	38.3%
セールス	110162 工	5,791	5,900	3,186	-2,605	-45.0%	-2,714	-46.0%
事務	110163 工・国際・留・高	2,568	2,550	2,732	164	6.4%	182	7.1%
事務	110164 医	2,297	2,340	2,209	-88	-3.8%	-131	-5.6%
事務	110165 文系・地環	1,310	1,520	1,170	-140	-10.7%	-350	-23.0%
事務	110166 理・農	1,297	1,370	1,439	142	10.9%	69	5.0%
事務	110167 電・低・触・創	541	570	628	87	16.1%	58	10.2%
	購買外売店合計	41,245	44,165	38,169	-3,076	-7.5%	-5,996	-13.6%

予算 1 億 7,005 万円に対し、実績 1 億 58,386 万円、予算差異▲1,166 万円、前年差異▲130 万円で終了しました。利用が厳しかった商品は、パン・米飯、飲料、情報機器、家電家具分類でした。パン・おにぎり・弁当分類は工学部店（▲95 万円）のお昼時間客数減少の影響もあり全体で▲123 万円、飲料関連は前半雨天が多くりピーター客減少の影響などが考えられ全体で▲118 万円予算未達成で終了しました。お菓子分類は学生委員会と協力した企画提案など沢山取組めたこともあり予算達成で終了しました。情報機器（▲738 万円）、家電家具（▲210 万円）分類は、公費利用減少（会館店、購買外売店）が主な要因です。

●7/24（火）セコマオープン後の中央購買利用状況

中央購買店はセコマオープンの影響を▲30%（食品関連）見通しで予算計画しました。

6日間の客数減は▲1,643人で、先週比較で約▲25.5%です。日／▲300～400人、時間帯別でも全体的にマイナスの影響が出ました。対策取組みは「食後は購買へ」企画、「店舗電子マネー5%プレミアムキャンペーン」で生協利用促進を行いました。

オープンが7月末だったためそれまで上積みできたこともあり中央購買店は予算達成で終了しました。中央食堂はセコマ影響を考慮しない予算組でしたが、7月は客数減少の影響もなく予算達成で終了しました。

引続き食堂利用後購買へ誘導企画、旺盛な品揃えを行い、引続き利用客数のマイナス影響を▲30%ではなく▲20%以下に回復できるよう努めています。

《中央購買》

※表①は今年度一週目7/24（火）～29（日）の実績と前週比、表②は今年度一週目と前年同週比。

《表①》	客数	供給額
今週	4,782	1,724,178
先週	6,425	2,070,754
差異	-1,643	-346,576

【時間帯別客数】													
	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
今週	167	244	370	484	998	633	523	385	307	237	235	140	58
先週	218	260	463	571	1336	840	694	530	444	331	389	239	109
差異	-51	-16	-93	-87	-338	-207	-171	-145	-137	-94	-154	-99	-51

《表②》	客数	供給額
前年	6,370	2,137,962
差異	-1,588	-413,784

【時間帯別客数】													
	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
今週	167	244	370	484	998	633	523	385	307	237	235	140	58
前年	228	307	998	957	1844	868	695	538	409	360	373	242	112
差異	-61	-63	-628	-473	-846	-235	-172	-153	-102	-123	-138	-102	-54

【コメント】

客数減。平日/300～400人程度の減少で推移。（通常1200人程度の客数が900人前後）

相対的にマイナスだが、とりわけ昼ピークの落しが大い。

前年の時間帯別客数10時～12時欄にはMSの客数も混在している。表②客数トータルは中央Sのみ反映。

《コップパン》

※表①は今年度一週目7/24（火）～29（日）の実績と前週比、表②は今年度一週目と前年同週比。

《表①》	客数	供給額
今週	1,723	520,640
先週	2,252	656,880
差異	-529	-136,240

【時間帯別客数】								
	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
今週	228	266	451	214	163	107	185	108
先週	302	283	641	250	245	155	239	134
差異	-74	-17	-190	-36	-82	-48	-54	-26

《表②》	客数	供給額
前年	2,138	637,090
差異	-415	-116,450

【時間帯別客数】								
	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時
今週	228	266	451	214	163	107	185	108
前年	268	313	547	268	215	144	223	146
差異	-40	-47	-96	-54	-52	-37	-38	-38

【コメント】

客数減。平日/100～150人の減少で推移。（通常450人前後の客数が300～350人前後）

時間帯別客数参照。

2) 食堂部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
北 部 食 堂	36,151	39,352	39,259	3,108	8.6%	-93	-0.2%
工 学 部 食 堂	15,000	16,829	16,627	1,627	10.8%	-202	-1.2%
中 央 食 堂	20,903	20,677	20,998	95	0.5%	321	1.6%
ク ラ ー ク 食 堂	7,897	8,185	7,915	18	0.2%	-270	-3.3%
農 学 部 食 堂	4,480	4,686	4,694	214	4.8%	8	0.2%
医 学 部 食 堂	8,514	8,852	10,707	2,193	25.8%	1,855	21.0%
ポ プ ラ 店	5,116	5,494	5,656	540	10.6%	162	2.9%
水 産 食 堂	1,952	2,120	1,924	-28	-1.4%	-196	-9.2%
ケ ー タ リ ン グ	4,270	4,470	3,183	-1,087	-25.5%	-1,287	-28.8%
エ ル ム カ フ ェ	1,459	1,460	1,203	-256	-17.5%	-257	-17.6%
食 堂 小 計	105,742	112,125	112,166	6,424	6.1%	41	0.0%

予算 1 億 1,212 万円に対し、実績 1 億 1,216 万円、予算差異 +4 万円、前年差異 +642 万円で終了しましたが、医学部食堂の供給実績には購買供給が含まれており、7 月は白衣協同購入 300 万円（8 月予算）前倒供給があって予算達成になっています。よって、食堂部門だけの供給は予算比約▲220 万円で終了です。食堂予算未達成の要因は、医学部夜営業中止による影響、ケータリング店の学会受注の件数が少なくケータリング、ドリンク配達、コーヒーサービスで落としたことです。七大戦の弁当受注は好調でした。

7 月は「組声実現フェア」、「山かけネギトロ丼」、「豚かば丼」、「北大農場いんげんのでんぱら」、「ひつまぶし」、「鉄板メニュー」など各店オリジナルメニューを積極的に提供をしましたが予算達成となりませんでした。

3) 書籍部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
書 籍 北 部 店	6,493	6,821	6,730	237	3.7%	-91	-1.3%
書 籍 ク ラ ー ク	5,331	5,475	6,015	684	12.8%	540	9.9%
書 籍 外 売 店	10,924	10,954	10,484	-440	-4.0%	-470	-4.3%
書 籍 小 計	22,748	23,250	23,229	481	2.1%	-21	-0.1%

予算 2,325 万円に対し、実績 2,322 万円、予算差異▲2 万円、前年差異 +48 万円で終了しました。全体予算達成まであと一步届きませんでした。マイナス要因は書籍外売店の公費、北部 TOEIC 申込み件数、医書、電子辞書の利用が減少したことです。バンドルセールでは電子マネープレミアムチャージキャンペーンの効果もあり客数増、供給は前年実績を伸長で終了しました。また、テスト前の教科書需要もありました。

* バンドルセール報告別紙

4) キャリア・北部トラベル店・情報サービス店

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
キャリア店	3,953	3,976	1,968	-1,985	-50.2%	-2,008	-50.5%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	44,901	37,310	42,369	-2,532	-5.6%	5,059	13.6%
キャリア・旅行小計	48,854	41,286	44,337	-4,517	-9.2%	3,051	7.4%

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
印刷情報サービス	9,567	9,595	9,641	74	0.8%	46	0.5%

キャリア店

予算 397 万円に対し、実績 196 万円、予算差異▲208 万円、前年差異▲198 万円で終了しました。予算未達成の要因は、外部スクールの司法試験、公認会計士を昨年実績で計画しましたが、大原、LEC、TAC への直接申込みも減少したこと、公務員講座退会（土木コース）による返金処理があったことです。

北部トラベル店

予算 3,731 万円に対して、実績 4,236 万円、予算差異 + 505 万円、前年差異▲253 万円で終了しました。予算達成の要因は、海外分類で予算比 + 840 万円の超過達成できたことです。6/21 発の国際資源学院の残りの供給計上、海外短期留学 4 コース（34 名）の航空券申込みが供給（7.8 月で支払い）できたことです。国内関連は出張関連の教員利用減少、学生も安価な商品に流れている傾向があり低迷しています。

印刷情報サービス

予算 959 万円に対し、実績 964 万円、予算差異 + 46 万円、前年差異 + 74 万円で終了しました。予算達成の要因は、外部印刷で学外（他大学など）からの記念誌、報告資料の製本の申込みがあったこと、卒議アルバムの追加申込みが多かったことです。

6) ルーム・MS 管理・共済店（手数料収入）

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
ルームカイト手数料	2,746	2,747	2,215	-531	-19.3%	-532	-19.4%
MS 管理手数料	5,034	7,485	7,628	2,594	51.5%	143	1.9%
共済センター	146	146	3	-143	-97.9%	-143	-97.9%
ルーム・管理・共済小計	7,926	10,378	9,846	1,920	24.2%	-532	-5.1%

ルームガイド店

予算未達成の要因は、留学生の住替えが減少したこと。大学の契約時の保証中止により保証会社を使うことになり減少しているようです。退去者の予定は例年どおりの件数で 8 月は多くの利用を見込んでいます。

マンション管理店

予算達成の要因は、留学生宿舍の家賃値上げで退去が早まる傾向、逆に短期滞在が増えているため清掃などの収入が増えていることです。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 2	2018 年度 8 月 営業総括承認の件	小助川

1) 全体の基調

営業日(中央店・エルムショップ除く) 単位:日

	前年	今年	差異
平日	22	23	1
土曜	4	3	-1
休業	5	5	0
計	31	31	0

客数

単位:人

	前年	今年	前年差異	前年比
購買部門	120,356	106,014	-14,342	-11.9%
食堂部門	155,712	154,743	-969	-0.6%
書籍部門	3,545	3,583	38	1.1%
サービス部門	1,151	702	-449	-39.0%
全部門合計	280,764	265,042	-15,722	-5.6%

営業日数は前年比較で平日+1日、土曜▲1日の+0.5日でした。

客数は営業日数+0.5日を考慮すると全体で+4~5%前後の伸長見通しになりますが全体で▲15,722人、▲5.6%のマイナスで終了しました。セコマ近隣の購買店舗を中心に客数減少が主な要因です。(購買部門の前年客数には昨年営業していた北大博物館 2,293名が含まれています)

2) 供給高/手数料収入

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
全部門合計	313,366	306,445	286,581	-26,785	-8.5%	-19,864	-6.5%

供給高(エルムショップ除く)

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
購買部門	146,954	153,365	139,114	-7,840	-5.3%	-14,251	-9.3%
食堂部門	79,475	75,469	69,818	-9,657	-12.2%	-5,651	-7.5%
書籍部門	16,951	17,071	18,981	2,030	12.0%	1,910	11.2%
キャリア部門	5,079	4,940	5,735	656	12.9%	795	16.1%
受験フライト	0	0	0	0		0	
北部トラベル	48,924	39,020	39,591	-9,333	-19.1%	571	1.5%
印刷情報サービス	15,983	16,580	13,342	-2,641	-16.5%	-3,238	-19.5%
全部門合計	313,366	306,445	286,581	-26,785	-8.5%	-19,864	-6.5%

予算3億644万円に対し、実績2億8,658万円、予算差異▲1,986万円、前年差異▲2,678万円で終了しました。予算達成部門は書籍部門、キャリア店、北部トラベル店、予算未達成部門は購買部門、食堂部門、情報SV店です。購買部門は客数減少の影響もあり飲料、パン、おにぎりなどの食品分類が低迷、公費は前年比を減少しパソコン、ソフト分の利用が低迷、自動車学校がキャンペーン期間中の前倒し利用となっていることが予算未達成の主な要因です。

手数料収入

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
ルームガイド手数料	1,827	1,827	3,390	1,563	85.6%	1,563	85.6%
住居管理手数料	5,704	8,155	8,429	2,725	47.8%	274	3.4%
共済センター	2,667	2,667	2,824	157	5.9%	157	5.9%
ルーム+住居+共済	10,198	12,649	14,643	4,445	43.6%	1,994	15.8%

手数料収入ではルームガイド店では受験生向けガイド冊子の広告収入増、マンション管理店では留学生宿舍の退去が多く発生したことによる清掃料金の収入増、共済店では昨年昨年共済加入者増による更新者が増えたため手数料収入が増えたことが主な要因です。

3) 部門別の特徴点

●購買部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	35,318	37,691	29,061	-6,257	-17.7%	-8,630	-22.9%
購買北部店	43,993	45,586	49,839	5,846	13.3%	4,253	9.3%
購買工学部店	8,485	8,648	6,975	-1,510	-17.8%	-1,673	-19.3%
購買中央店	8,711	8,064	7,961	-750	-8.6%	-103	-1.3%
コップパン	2,521	2,520	1,972	-549	-21.8%	-548	-21.7%
購買薬学部店	1,362	1,884	1,195	-167	-12.3%	-689	-36.6%
購買保健店	1,264	1,562	905	-359	-28.4%	-657	-42.1%
購買獣医店	1,226	1,284	1,195	-31	-2.5%	-89	-6.9%
購買学寮店	256	548	234	-22	-8.6%	-314	-57.3%
歯学部店	945	1,057	931	-14	-1.5%	-126	-11.9%
水産店	2,280	2,300	1,618	-662	-29.0%	-682	-29.7%
特設店	0	0	0	0		0	
文系売店	343	344	314	-29	-8.5%	-30	-8.7%
理学売店	489	492	408	-81	-16.6%	-84	-17.1%
購買外売店	39,369	40,995	36,060	-3,309	-8.4%	-4,935	-12.0%
自動販売機店	392	390	446	54	13.8%	56	14.4%
購買小計	146,954	153,365	139,114	-7,840	-5.3%	-14,251	-9.3%

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比	
購買外売集計								
外売共通A	0	0	0			0		
セールス	110152 事務局・情報基盤	3,578	3,835	1,257	-2,321	-64.9%	-2,578	-67.2%
セールス	110153 医	5,487	5,900	6,634	1,147	20.9%	734	12.4%
セールス	110154 理・農	2,476	3,020	4,462	1,986	80.2%	1,442	47.7%
セールス	110155 文系・地環	5,024	4,660	3,663	-1,361	-27.1%	-997	-21.4%
事務	110156 全般	337	345	228	-109	-32.3%	-117	-33.9%
事務	110157 病・薬・保健	1,602	1,620	2,395	793	49.5%	775	47.8%
セールス	110158 病・薬・保健	2,547	2,750	988	-1,559	-61.2%	-1,762	-64.1%
セールス	110159 電・低・触・創	3,012	3,330	2,204	-808	-26.8%	-1,126	-33.8%
セールス	110160 北方・高等	951	960	725	-226	-23.8%	-235	-24.5%
セールス	110161 情科・獣医・人獣・国	4,232	4,240	3,163	-1,069	-25.3%	-1,077	-25.4%
セールス	110162 工	2,902	2,850	3,297	395	13.6%	447	15.7%
事務	110163 工・国際・留・高	2,083	2,350	1,840	-243	-11.7%	-510	-21.7%
事務	110164 医	2,414	2,470	2,523	109	4.5%	53	2.1%
事務	110165 文系・地環	908	1,145	976	68	7.5%	-169	-14.8%
事務	110166 理・農	1,235	940	1,285	50	4.0%	345	36.7%
事務	110167 電・低・触・創	585	580	422	-163	-27.9%	-158	-27.2%
	購買外売店合計	39,369	40,995	36,060	-3,309	-8.4%	-4,935	-12.0%

予算 1 億 5,336 万円に対し、実績 1 億 3,911 万円、予算差異▲1,425 万円、前年差異▲784 万円で終了しました。

8 月は北部店、歯学部店、ポプラ店以外は前年実績の客数を減少して終了しました。セコマ近郊の中央店▲30.1%、コップパン 20.5%、文系▲19.4%、理学▲13.3%、ほか会館店、薬学部、学生寮、医学部店でも前年実績を 2 桁以上減少になりました。この客数減少でパン米飯、食品菓子、飲料の利用を減少させて終了しました。客数減少の中でオリジナルグッズは会館店、中央店で利用が好調で全店累計で予算比+169 万円で終了しました。公費利用は購買全体で前年▲6.3%減少しました。この影響で店舗、外売店の情報機器、ソフト分類が予算未達成で終了しました。自動車免許は 6 月 11 日～8 月 6 日までのキャンペーンが終了しました。前倒しの利用もあり 8 月は▲227 万円予算未達成で終了しました。3 月～8 月累計では+0.1%予算どおりの執行です。

次月の課題

下期客数対策として、組声実現フェア、食後は購買、店舗利用クーポンなど具体性のある企画を考え旺盛に取り組むこと、下期の定番棚をしっかりとつくること、秋の新品目を積極的に展開、鮮度あるお店をつくり来店（リピーター）に繋げることです。

●食堂部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
北 部 食 堂	26,780	20,533	19,820	-6,960	-26.0%	-713	-3.5%
工 学 部 食 堂	7,471	7,688	8,176	705	9.4%	488	6.3%
中 央 食 堂	17,638	18,605	18,143	505	2.9%	-462	-2.5%
ク ラ ー ク 食 堂	6,502	6,647	6,138	-364	-5.6%	-509	-7.7%
農 学 部 食 堂	2,757	2,869	2,722	-35	-1.3%	-147	-5.1%
医 学 部 食 堂	7,984	8,449	5,240	-2,744	-34.4%	-3,209	-38.0%
ポ プ ラ 店	4,832	5,047	5,587	755	15.6%	540	10.7%
水 産 食 堂	1,286	1,306	1,150	-136	-10.6%	-156	-11.9%
ケ ー タ リ ン グ	2,305	2,405	1,336	-969	-42.0%	-1,069	-44.4%
エ ル ム カ フ ェ	1,920	1,920	1,506	-414	-21.6%	-414	-21.6%
食 堂 小 計	79,475	75,469	69,818	-9,657	-12.2%	-5,651	-7.5%

医学部食堂の供給実績には購買供給が含まれており、7 月白衣協同購入 300 万円（8 月予算）前倒の影響があります。

予算 7,546 万円に対し、実績 6,981 万円、予算差異▲565 万円、前年差異▲965 万円で終了しました。食堂部門だけの予算差異は約▲250 万円です。

食堂部予算未達成は、医学部では夜営業中止による予算計画との差異、ケータリング店の学会など懇親会、コンパ申込みの減少が要因です。7 月と同じ傾向です。昨年 8 月はビアガーデンの供給 830 万円が北部食堂に計上されていました。前年実績との関係では約 100 万円伸長で終了しました。中央食堂の客数はセコマの影響はなく 9 0 名ほど増やして終了しました。8 月 5 日（日）のオープンキャンパスでは北部、工学、中央、クラーク店 4 店で特別メニューの提供を行い、3,600 人（昨年 2,639 人）、供給 209 万円（前年 153 万円）の利用で終了しました。

次月の課題

衛生管理、食材在庫管理、教職員を意識したメニュー編成、下期対策に向けて各店部会開催を行い下期予算達成させるための課題確認、準備を進めることです。

●書籍部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
書籍 北部店	3,600	3,670	5,298	1,698	47.2%	1,628	44.4%
書籍 クラーク	4,608	4,655	4,691	83	1.8%	36	0.8%
書籍 外売店	8,743	8,746	8,992	249	2.8%	246	2.8%
書籍 小計	16,951	17,071	18,981	2,030	12.0%	1,910	11.2%

予算1,707万円に対し、実績1,898万円、予算差+191万円、前年差異+203万円で終了しました。

予算達成の要因は、北部・クラークで国家試験対策本の協同購入が入ったことが予算達成の主な要因です。その他、北部でTOEICの申込み件数増と講座申込みがありSGで+26万円、外売の校費+53万円と大幅に伸長したことも予算達成の要因です。店売では月末にかけてバンドルセールの特典利用が増加し文庫新書や雑誌が伸長しました。一方で文系専門書はクラークでの校費利用が少なく、大幅に減少しました。営業日数は平日+1日。クラーク店は平日プラス分客数が増えて終了しました。

次月の課題

後期教科書販売の準備完了、下期取組みに向けた店舗部開催、11月、12月の企画立案です。

●キャリア・北部トラベル店・情報サービス店

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
キャリア店	5,079	4,940	5,735	656	12.9%	795	16.1%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	48,924	39,020	39,591	-9,333	-19.1%	571	1.5%
キャリア・旅行小計	54,003	43,960	45,326	-8,677	-16.1%	1,366	3.1%

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
印刷情報サービス	15,983	16,580	13,342	-2,641	-16.5%	-3,238	-19.5%

●キャリア店

予算494万円に対し、実績573万円、予算差異+79万円、前年差異+65万円で終了しました。

予算達成の要因は、外部スクールの司法試験、大原公認会計士などの大口特需の申込があったことが主な要因です。TOEIC公開テストは受験人数の減少もあり予算未達成で終了しました。

次月の課題

公務員講座第7期生はDVD講座（工学の基礎、土木、会計学など）開始準備、第6期生は、合格サポーター活動を始めることです。

試験運営では、9/9第233回TOEIC L&R 公開テスト、9/15TOEFL ITP 自主運営実施、9/29 TOEFL iBT

実施、11/3 実施 函館 IP、11/10 実施 函館新渡戸 ITP、11/17 実施 上級生英語試験（ITP/IP）に向けた受付、運営準備を計画どおり進めることです。

●北部トラベル店

予算 3,902 万円に対して、実績 3,959 万円、予算差異 + 57 万円、前年差異▲933 万円で終了しました。

予算達成の要因は、海外航空券の特需分残が入金になったこと、国内パッケージの学生グループの沖縄団体利用、乗船券の利用が好調だったことが主な要因です。

●印刷情報サービス

予算 1,658 万円に対し、実績 1,334 万円、予算差異▲323 万円、前年差異▲264 万円で終了しました。

予算未達成の要因は、入学アルバムの申込が減少（▲173 万円）したこと、9 月への供給ずれ（▲80 万円）が主な要因です。

●ルーム・MS 管理・共済店（手数料収入）

手数料収入	単位:千円						
	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
ルームガイド手数料	1,827	1,827	3,390	1,563	85.6%	1,563	85.6%
住居管理手数料	5,704	8,155	8,429	2,725	47.8%	274	3.4%
共済センター	2,667	2,667	2,824	157	5.9%	157	5.9%
ルーム+住居+共済	10,198	12,649	14,643	4,445	43.6%	1,994	15.8%

●ルームガイド店

6～7 月の成約数減を反映して手数料が計画を下回りましたが、受験生向けガイド冊子広告収入が入金になり予算を達成しました。

8 月店舗の特徴は、前月までと同様に留学生繁忙期にも関わらず来店者が少ない状態が続きましたが後半から来店が増えてきました。

学生会館入居者の実家に住替え案内冊子を発送しました。事前に告知ハガキを送っていた効果もあり、住替え目的の来店が昨年より早くなってきました。

下期の重点課題である在校生住替え対策として、新たに住替え案内冊子を 1 1 月発行します。初取引の「凸版印刷」と準備を始めました。8/25 東京進学説明会で北大生活準備ブックを配布しました。今後の情報を期待して即資料請求の方法を問い合わせしてくる保護者が増えています。

●マンション管理店

概ね計画通りの収入を確保できました。今年は留学生宿舎から昨年より多くの退去が発生するため、清掃料金がプラスになりました。

留学生宿舎入退去最繁忙月でした。特に新入居者の居室割当は初めての業務で大変苦労しましたが、特に大きなミスを犯すことなく作業をおこないました。

構内入構証発行業務も最繁忙月でした。事前準備をおこない、職員複数で対応できるようにしました。臨時バイトの採用を最小限に抑えて運営できました。

アルバイト紹介は WEB 広告のみ若干の受付ルール変更と広告料の値上げをおこないました。8 月は申込が減少し

ましたが、10月以降増収できるようにします。

・秋以降管理物件拡大を目指して、今まで北大生協と縁のなかったオーナー向けパンフレットを作成し配布します。

●共済店

共済昨年加入者の更新が昨年より増えたことを反映して受託手数料が予算以上の収入になりました。

共済業務ではありませんが、留学生宿舎関連では生支援課と頻繁にやり取りを行っています。秋来日対応企画につながるようにしたいと思います。

来日留学生対策は、企画開始時期を早め、更に宿舎入居時に管理人からパンフレットを手渡すことで全員に知らせることを目指します。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 2	2018 年度 7 月決算報告	島崎
要旨	営業日数は昨年より 1 日多かったため、予算を大きく上回った店舗も目立った。また、予算や前年実績を下回った店舗でも、その乖離が少なかった。	

■ 損益の特徴 ■

・全体供給は 3 億 5,139 万円で予算比▲809 万円 (▲2.2%) ・前年比+15 万円と横ばい。(3~7 月累計では、予算比▲2,818 万円)

(単位：万円)

■ 店舗別剰余達成状況

※収入 = 当表では、自販機店とサービス店舗はその他事業収入、それ以外は供給剰余金とする

予算対比増	<p>収入↑費用↓ キャリア+116(+33.1%)、中央食堂+90(+38.0%)、中央購買+73(+106.7%)、北部書籍+56(25.6%)、医学部店+42(+55.8%)、エルムショップ+28(+78.1%)</p> <p>収入↑費用↑ 北部食堂+23(+2.3) 収入↓費用↓ ルームガイド+24(+30.9%)</p>
予算対比減	<p>収入↓費用↓ 印刷情報▲102(▲574.8%)、会館▲54(▲53.9%)、工学購買▲27(▲31.6%)</p> <p>収入↓費用↑ 共済センター▲37(▲48.4%)、北部トラベル▲28(▲61.3%)、クラーク食堂▲19(▲16.2%)、コップパン▲18(▲28.3%)、エルムカフェ▲17(▲37.8%)</p> <p>費用↑ 総務▲94(▲4.2%)、理事会室▲13(▲7.8%)</p> <p>収入↑費用↑ 住居管理▲50(▲13.3%)、工学食堂▲43(▲12.0%)、北部購買▲27(▲9.6%)、ポプラ▲18(▲39.6%)</p>
前年対比増	<p>収入↑費用↓ 北部購買+71(+39.4%)、クラーク書籍+42(+34.4%)、医学部店+40(+53.1%)、北部書籍+35(+17.6%)、エルムショップ+19(+42.9%)</p> <p>収入↑費用↑ 北部食堂+144(+17.3%)、中央食堂+17(+5.5%)</p> <p>収入↓費用↓ キャリア+33(+12.3%)、中央購買+18(+135.5%)</p>
前年対比減	<p>収入↓費用↑ 北部トラベル▲70(▲79.6%)、会館▲46(▲49.5%)、共済センター▲39(▲53.1%)、工学購買▲25(▲29.7%)</p> <p>収入↓費用↓ ルームガイド▲17(▲46.8%)、印刷情報▲16(▲23.9%)、エルムカフェ▲15(▲34.2%)</p> <p>収入↑費用↑ ポプラ▲20(▲41.6%)、コップパン▲16(▲25.9%)、工学食堂▲12(▲3.5%)、クラーク食堂▲12(▲10.9%)</p> <p>収入↑費用↓ 住居管理▲34(▲9.3%)</p> <p>費用↑ 購買外壳▲25(▲3.9%)、総務▲18(▲0.7%)</p>
当月実績7ヶ月の店舗(且つ赤字予算)	<p>総務▲2,341、外壳▲653、キャリア▲234、理事会室▲179、北部書籍▲162、共済センター▲113、印刷情報▲85、クラーク書籍▲80、書籍外壳▲66、ルームガイド▲54、新学期特設店▲22、水産総務▲18、水産店▲8、学生寮▲5、歯学部▲5、薬学購買▲5</p>

■事業収入

供給剰余金	<p>全体で 9,011 万円の予算比▲185 万円・前年比+216 万円。</p> <p>予算比増 中央食堂+55 万円、中央購買+33 万円、北部食堂+21 万円、医学部店 13 万円</p> <p>予算比減 印刷情報▲114 万円、会館購買▲63 万円、ケータリング▲31 万円、工学購買▲31 万円、キャリア▲28 万円、エルムカフェ▲15 万円</p>
手数料収入	1,594 万円（予算比+111 万円・前年比+306 万円）。北部食堂+26 万円、工学食堂+14 万円、中央食堂+14 万円、住居管理+14 万円、共済センター▲14 万円、ルームガイド▲53 万円

事業総剰余金	1 億 605 万円で予算比▲74 万円です。（累計▲3,398 万円）
--------	--------------------------------------

■事業経費

人件費	<p>6,965 万円となり予算比▲55 万円・前年比+103 万円。（正規+52 万円・定時▲115 万円）</p> <p>定時職員給与 総務▲29 万円、北部食堂▲26 万円、医学部店▲25 万円、ルームガイド▲19 万円、中央食堂▲15 万円、キャリア▲12 万円、北部書籍▲10 万円、ケータリング▲10 万円、書籍外売▲8 万円、クラーク食堂▲7 万円、エルムショップ▲7 万円、コップパン+14 万円、共済センター+18 万円、住居管理+22 万円</p> <p>職員給与 中央購買▲20 万円、会館購買▲18 万円、北部書籍▲11 万円、工学食堂+13 万円、中央食堂+14 万円、北部購買+23 万円、住居管理+40 万円</p>
物件費	<p>4,323 万円となり、予算比+124 万円・前年比+341 万円。</p> <p>広報費 総務+179 万円、ルームガイド▲57(受験生冊子 8 月に計上分)、北部トラベル+25 万円(合格宿泊プラン費用戻し待ち) 教育文化費 理事会室+22 万円</p> <p>消耗品費 ケータリング▲21 万円、キャリア▲9 万円(トナー節約)、中央購買▲6 万円、ポプラ+7 万円、クラーク食堂+9 万円、工学食堂+11 万円、総務+13 万円</p> <p>賃借料 キャリア▲45 万円、総務+12 万円</p> <p>車両運搬費 購買外売▲5 万円、キャリア+6 万円 委託料 総務▲59 万円</p> <p>施設維持管理費 中央食堂▲38 万円、印刷情報▲7 万円、工学購買▲6 万円、会館購買+5 万円、ポプラ+6 万円、工学食堂+14 万円、北部食堂+36 万円</p> <p>水道光熱費 医学部店▲11 万円、北部食堂▲9 万円、工学食堂+10 万円</p> <p>研修採用費 北部食堂+12 万円、工学食堂+8 万円、ポプラ+6 万円</p> <p>通信交通費 北部書籍▲10 万円、ルームガイド▲10 万円、キャリア▲5 万円、クラーク書籍+6 万円、総務+12 万円 租税公課 総務▲10 万円</p>

事業剰余金	▲683 万円で予算比▲143 万円です。（累計▲2,552 万円）
-------	------------------------------------

■事業外収支

事業外収入：予算比+18 万円 事業外費用：予算比+2 万円

経常剰余金	▲624 万円で予算比▲127 万円・前年比+73 万円です（累計▲2,352 万円）
-------	---------------------------------------------

■ 貸借の特徴 ■

総資産	14 億 4,651 万円、前年比+99 万円
資産の部	現預金は普通預金が前年比 +5,523 万円。当座預金ゆうちょ小樽▲124 万円とマイナスなのは、ミールで二重計上された 244 万円の減算処理後も帳簿と在高位に 147 万円の差異が生じており、起因するミール、電子マネー、出資金を含め調査中。供給未収金は前年▲955 万円なのは、校費・研究費が▲727 万円、団体▲240 が減少したため。クレジットは前年▲198 万円。未収金には、事業連合未収金 +21 万円。
負債の部	買掛金が前年▲278 万円、未払金は前年▲254 万円と減少。前受金は前年 +2,238 万円ですが、アルバム+121 万円、教材購入▲14 万円で、IC 前受金は 1 億 4,900 万円（前年 +1,994 万円）、ミールは合計が 8,767 万円（前年+139 万円）。7 月のチャージキャンペーン効果で電子マネー利用は好調。ミールカードもプラン変更や推進活動により利用も増えた。預り金は前年▲1,282 万円で、留学生宿舍が▲1,721 万円、ルームガイド預り金+445 万円、IC 預り金が 256 万円（前年▲6 万円）。IC 残高合せは、引き続き調整調査中。
純資産の部	出資金は前年▲104 万円の 4 億 48 万円。主に留学生や院生、教職員への加入推進不足により前年を下回った。

◆◆まとめ◆◆ 「食堂や一部購買店舗が好調、その他横ばい又は右肩下がり」

食堂部 継続的に利用を増やし好調。一方で慢性的な定時職員不足による人件費減、その採用募集にかかる研修採用費が増加している。現場の店長自身が埋め合せをすることで、欠員の対応をしている。また、北部食堂、工学食堂、中央食堂では、予算外の食堂トレイ広告手数料収入が 20 万円程度発生した。

書籍部 北部書籍、クラーク書籍共に、供給高の伸長というよりは定時職員給与等費用の減少により予算を大きく上回ったが、やはり元々の人件費比率が高く、将来的にはこの人件費ベースから換算した事業剰余金の水準を上げる仕組みづくり、又は営業スタイル変更と人件費削減等の選択により、黒字化を目指したい。

購買部 7/24 にセイコーマート開店した。近隣の中央購買(7 掛予算)と中央食堂、北大グッズがメインのエルムショップは、いずれも予算を達成したが、中央購買は、既に 300~400 人/日の客数減少の影響が出ている。セイコーマートは夜間営業も充実しており、特に部活終わりの学生、遅くまで研究してる大学院生の利用も多く見受けられている。(※別紙詳細あり。中央購買今野店長作成。)

キャリア 引き続き、利益率ミスは挽回が厳しい。

総務部 毎月のことだか予算との乖離が大きく、特に広報費や人件費をはじめとする費用が適正値か否かは不透明。(※当月の損益をみると、事業総剰余金+373 万円、人件費 787 万円、物件費+1,987 万円、経常剰余金は▲2,401 万円、事業外収益+65 万円、事業外費用+5 万円、当期末処分剰余金▲2,341 万円。)

ルームガイド ルームガイド預り金は 1,001 万円と昨年比+445 万円増だが、大家への未払金か、収入への未振替金か、不明入金かを整理し明らかにしたい。ルームガイドは独自の帳簿で明細を管理しており、①通帳残高 ②ルームガイドの独自帳簿 ③P2K システム のすべての残高を一致させる必要がある。※数年に一度抜打ちで税務調査があり、今年行われる可能性が非常に高いため要注意。

対象年月:2018年07月 会員:1101 北大 生協

科目名	補助科目名	18年7月	18年6月	前月差額(7-6月)	17年7月	前年差額(7月)
現金	現金	32,561,420	33,427,085	-865,665	37,462,761	-4,901,341
当座預金		7,002,679	31,115,877	-24,113,198	949,648	6,053,031
	ゆうちょ銀行小樽事務	-1,238,210	12,449,087	-13,687,297	142,736	-1,380,946
	ゆうちょ 旅行	997	997	0	1,201	-204
	ゆうちょ記念アルバム	3,458,970	6,386,650	-2,927,680	515,834	2,943,136
	ゆうちょ 全国ギフト	496,560	7,042,970	-6,546,410	205,734	290,826
	ゆうちょ新学期特設店	4,250,444	4,250,444	0	699	4,249,745
	ゆうちょ エルムの森	33,918	985,729	-951,811	83,444	-49,526
普通預金		251,445,386	254,655,551	-3,210,165	196,219,520	55,225,866
	北洋銀行 北七条支店	204,047,463	208,526,343	-4,478,880	160,223,845	43,823,618
	北海道銀行札幌駅北口	41,151,070	44,060,375	-2,909,305	29,272,218	11,878,852
	北海道銀行 函館支店	5,783,901	1,950,955	3,832,946	4,604,511	1,179,390
	労働金庫 札幌北支店	462,952	117,878	345,074	2,118,946	-1,655,994
供給未収金		65,414,342	80,836,833	-15,422,491	74,966,604	-9,552,262
	I 大学等 利用	7,870,975	10,365,717	-2,494,742	6,614,291	1,256,684
	II 教育・研究	51,100,113	59,161,171	-8,061,058	59,630,723	-8,530,610
	III 一般 売掛	1,081,994	2,187,145	-1,105,151	1,245,207	-163,213
	団 体	5,491,596	9,200,320	-3,708,724	7,892,143	-2,400,547
	共同受注センタ未収金	0	0	0	0	0
	振込供給 処理用	-130,336	-77,520	-52,816	-415,760	285,424
	KLAS供給未収金	0	0	0	0	0
クレジット等未収金		37,889,868	25,918,703	11,971,165	39,871,289	-1,981,421
	Tuo JCB	192,621	214,211	-21,590	192,080	541
	TuoVISA	433,725	359,564	74,161	486,605	-52,880
	ク レ ジ ャ ッ ト	37,263,522	25,344,928	11,918,594	39,192,604	-1,929,082
前払費用	オートチャージ当月分	2,127,957	1,359,001	768,956	1,314,681	813,276
未収金		12,631,153	12,647,911	-16,758	9,509,754	3,121,399
	北 海 道 事 業 連 合	3,109,609	3,947,747	-838,138	2,903,299	206,310
	ニコス Web決済	0	0	0	0	0
	そ の 他	3,705,912	3,574,561	131,351	991,855	2,714,057

※1

科目名	補助科目名	18年7月	18年6月	前月差額(7-6月)	17年7月	前年差額(7月)
未払金		3,314,261	12,463,452	-9,149,191	5,852,957	-2,538,696
事業連合未払金		3,346,274	12,532,070	-9,185,796	2,004,325	1,341,949
前受金		247,813,854	286,699,970	-38,886,116	225,438,400	22,375,454
	記念アルバム代	10,664,960	4,995,720	5,669,240	9,456,200	1,208,760
	卒業記念印鑑代	0	0	0	0	0
	諸口教材購入前受金	0	192,375	-192,375	143,900	-143,900
	公務員講座前受金	0	0	0	0	0
	ICプリペイド前受額	149,000,596	175,305,849	-26,305,253	129,062,992	19,937,604
	ミールカード新規	0	147,238,100	-147,238,100	-101,100	101,100
	ミールカード振替3月	8,748,834	0	8,748,834	8,615,070	133,764
	ミールカード利用振替	78,923,087	-41,374,052	120,297,139	77,770,000	1,153,087
預り金		58,549,047	56,658,131	1,890,916	71,364,372	-12,815,325
	MS管理預り金	2,467,714	2,814,175	-346,461	1,933,060	534,654
	敷 金	13,374,000	13,374,000	0	13,862,000	-488,000
	エルムテラ管理預り金	286,886	265,967	20,919	277,461	9,425
	エルムテラス 敷金	2,417,292	2,417,292	0	2,234,000	183,292
	エルムテラス 清掃料	1,137,240	1,137,240	0	996,840	140,400
	エルムテラ 町内会費	24,000	24,000	0	18,000	6,000
	一般MS管理 預り金	-181,712	-451,057	269,345	462,287	-643,999
	ルームガイド預り金	10,006,574	9,895,267	111,307	5,553,422	4,453,152
	留学生寄宿料預り金	4,485,255	5,804,020	-1,318,765	21,697,578	-17,212,323
	北大外国人宿舎預り金	398,797	334,117	64,680	180,097	218,700
	KLAS受注プリペ	0	0	0	0	0
	ICプリペイド預り金	2,561,222	3,410,222	-849,000	2,625,138	-63,916
	学生生活110番	26,540	26,390	150	38,080	-11,540
	QGケア保険料	0	0	0	0	0
預り共済掛金等		187,520	91,190	96,330	91,490	96,030

1,387,951

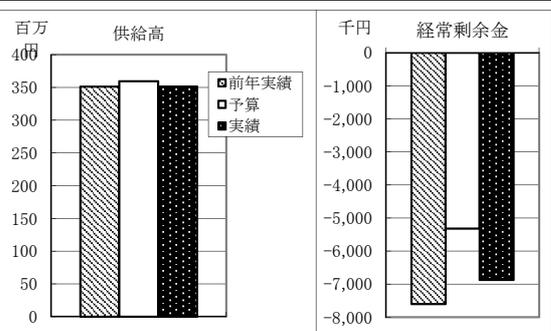
※1: 当座預金「ゆうちょ銀行小樽事務」の2018年7月末の残高は、帳簿上では-1,238,210円ですが、通帳での残高は233,560円で、1,471,770円分の差異が生じているため調査中です。

科目	北大生協合計							購買部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	351,248	359,486	351,393	-8,093	-2.3%		164,335	173,231	162,021	-11,210	-6.5%	-1.4%	
供給値引	1,705	1,710	1,727	17	1.0%	1.3%	36	36	55	19	53.1%	53.8%	
供給剰余金	87,947	91,959	90,107	-1,852	-2.0%	2.5%	26,517	27,883	26,963	-920	-3.3%	1.7%	
GPR	25.0%	25.6%	25.6%	0.1%	0.2%	2.4%	16.1%	16.1%	16.6%	0.5%	3.4%	3.1%	
利用剰余金	12,884	14,834	15,943	1,109	7.5%	23.7%	96	96	179	83	86.9%	86.4%	
事業総剰余金	100,831	106,793	106,050	-743	-0.7%	5.2%	26,614	27,979	27,142	-837	-3.0%	2.0%	
人件費合計	68,617	70,203	69,649	-554	-0.8%	1.5%	17,127	18,005	17,932	-73	-0.4%	4.7%	
物件費合計	39,819	41,990	43,233	1,243	3.0%	8.6%	6,199	6,035	6,006	-29	-0.5%	-3.1%	
事業剰余金	-7,605	-5,400	-6,831	-1,431	26.5%	-10.2%	3,288	3,939	3,204	-735	-18.7%	-2.6%	
事業外収益	732	467	646	179	38.3%	-11.8%	2		1	1		-52.5%	
事業外費用	91	30	52	22	74.6%	-42.3%	0		0	0		-57.5%	
経常剰余金	-6,963	-4,963	-6,237	-1,274	25.7%	-10.4%	3,289	3,939	3,204	-735	-18.6%	-2.6%	

科目	食堂部門							書籍部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	105,742	112,124	112,165	41		6.1%	22,748	23,250	23,229	-21	-0.1%	2.1%	
供給値引			11	11			1,670	1,674	1,661	-13	-0.8%	-0.5%	
供給剰余金	52,383	55,451	55,961	510	0.9%	6.8%	2,581	2,754	2,829	75	2.7%	9.6%	
GPR	49.5%	49.5%	49.9%	0.4%	0.9%	0.7%	11.4%	11.9%	12.2%	0.3%	2.8%	7.3%	
利用剰余金	98	3	549	546	18209.7%	460.0%	38	10	213	203	2025.8%	460.7%	
事業総剰余金	52,481	55,454	56,511	1,057	1.9%	7.7%	2,619	2,764	3,042	278	10.0%	16.1%	
人件費合計	24,168	26,063	25,692	-371	-1.4%	6.3%	5,108	5,078	4,744	-334	-6.6%	-7.1%	
物件費合計	9,392	9,611	10,369	758	7.9%	10.4%	1,428	1,444	1,379	-65	-4.5%	-3.4%	
事業剰余金	18,920	19,780	20,450	670	3.4%	8.1%	-3,917	-3,758	-3,082	676	-18.0%	-21.3%	
事業外収益	0		0	0		7.9%							
事業外費用	0		1	1		1650.0%							
経常剰余金	18,920	19,780	20,449	669	3.4%	8.1%	-3,917	-3,758	-3,082	676	-18.0%	-21.3%	

科目	サービス部門							本部・総務・業務・理事会室					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	58,422	50,881	53,978	3,097	6.1%	-7.6%							
供給値引													
供給剰余金	6,466	5,871	4,354	-1,517	-25.8%	-32.7%							
GPR	11.1%	11.5%	8.1%	-3.5%	-30.1%	-27.1%							
利用剰余金	8,778	10,873	11,268	395	3.6%	28.4%	3,874	3,852	3,733	-119	-3.1%	-3.6%	
事業総剰余金	15,244	16,744	15,623	-1,121	-6.7%	2.5%	3,874	3,852	3,733	-119	-3.1%	-3.6%	
人件費合計	11,914	11,434	11,724	290	2.5%	-1.6%	10,299	9,623	9,556	-67	-0.7%	-7.2%	
物件費合計	2,763	5,193	4,187	-1,006	-19.4%	51.5%	20,037	19,707	21,292	1,585	8.0%	6.3%	
事業剰余金	566	117	-288	-405	-346.1%	-150.8%	-26,462	-25,478	-27,115	-1,637	6.4%	2.5%	
事業外収益	250					-100.0%	480	467	645	178	38.1%	34.3%	
事業外費用	62					-100.0%	28	30	51	21	71.6%	82.2%	
経常剰余金	754	117	-288	-405	-346.1%	-138.2%	-26,010	-25,041	-26,521	-1,480	5.9%	2.0%	

科目	北大生協合計(北大ショップ除く)						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	346,603	356,310	347,761	-8,549	-2.4%	0.3%	
供給値引	1,705	1,710	1,727	17	1.0%	1.3%	
供給剰余金	86,779	91,211	89,123	-2,088	-2.3%	2.7%	
GPR	25.0%	25.6%	25.6%	0.0%	0.1%	2.4%	
利用剰余金	12,884	14,834	15,943	1,109	7.5%	23.7%	
事業総剰余金	99,663	106,045	105,066	-979	-0.9%	5.4%	
人件費合計	68,158	69,877	69,396	-481	-0.7%	1.8%	
物件費合計	39,750	41,925	43,137	1,212	2.9%	8.5%	
事業剰余金	-8,244	-5,757	-7,467	-1,710	29.7%	-9.4%	
事業外収益	732	467	646	179	38.3%	-11.8%	
事業外費用	91	30	52	22	74.6%	-42.3%	
経常剰余金	-7,603	-5,320	-6,873	-1,553	29.2%	-9.6%	



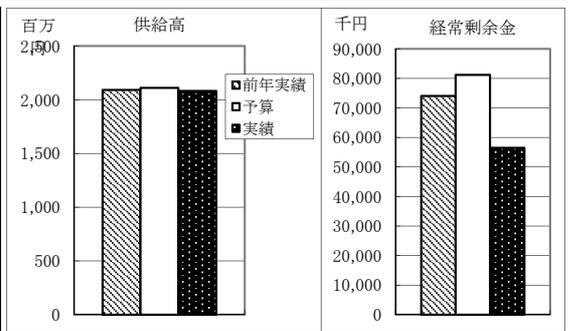
科目	博物館店							エルの森店					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	1,474					-100.0%	3,170	3,176	3,632	456	14.4%	14.6%	
供給値引													
供給剰余金	365					-100.0%	803	748	985	237	31.6%	22.7%	
GPR	24.8%			#VALUE!		#VALUE!	25.3%	23.6%	27.1%	3.6%	15.1%	7.1%	
利用剰余金							803	748	985	237	31.6%	22.7%	
事業総剰余金	365					-100.0%							
人件費合計	155					-100.0%	303	326	253	-73	-22.5%	-16.7%	
物件費合計	15					-100.0%	55	65	96	31	47.7%	75.8%	
事業剰余金	194					-100.0%	445	357	636	279	78.2%	43.0%	
事業外収益									0	0			
事業外費用													
経常剰余金	194					-100.0%	445	357	636	279	78.2%	43.0%	

部門 科目	北大生協合計						購買部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	2,091,214	2,110,046	2,081,870	-28,176	-1.3%	-0.4%	1,065,578	1,099,800	1,110,122	10,322	0.9%	4.2%
供給値引	12,890	13,218	14,036	818	6.2%	8.9%	155	151	202	51	33.9%	30.6%
供給剰余金	514,967	539,625	506,137	-33,488	-6.2%	-1.7%	187,337	199,682	190,594	-9,088	-4.6%	1.7%
GPR	24.6%	25.6%	24.3%	-1.3%	-4.9%	-1.3%	17.6%	18.2%	17.2%	-1.0%	-5.5%	-2.3%
利用剰余金	157,965	171,943	171,454	-489	-0.3%	8.5%	4,121	2,562	2,909	347	13.5%	-29.4%
事業総剰余金	672,932	711,568	677,591	-33,977	-4.8%	0.7%	191,458	202,244	193,503	-8,741	-4.3%	1.1%
人件費合計	347,320	356,842	355,835	-1,007	-0.3%	2.5%	94,727	91,347	93,368	2,021	2.2%	-1.4%
物件費合計	251,726	272,048	264,601	-7,447	-2.7%	5.1%	48,744	49,174	48,233	-941	-1.9%	-1.0%
事業剰余金	73,887	82,678	57,156	-25,522	-30.9%	-22.6%	47,987	61,723	51,902	-9,821	-15.9%	8.2%
事業外収益	3,029	674	2,466	1,792	265.9%	-18.6%	477		155	155		-67.4%
事業外費用	350	545	336	-209	-38.4%	-4.1%	2	300	1	-299	-99.6%	-31.6%
経常剰余金	76,566	82,807	59,286	-23,521	-28.4%	-22.6%	48,462	61,423	52,056	-9,367	-15.2%	7.4%

部門 科目	食堂部門						書籍部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	456,211	468,075	465,202	-2,873	-0.6%	2.0%	222,647	234,320	224,785	-9,535	-4.1%	1.0%
供給値引	3		12	12		334.2%	12,733	13,067	13,821	754	5.8%	8.6%
供給剰余金	227,256	232,791	232,790	-1		2.4%	29,841	31,579	28,671	-2,908	-9.2%	-3.9%
GPR	49.8%	49.7%	50.0%	0.3%	0.6%	0.5%	13.4%	13.5%	12.8%	-0.7%	-5.4%	-4.9%
利用剰余金	2,625	2,304	1,636	-668	-29.0%	-37.7%	6,489	6,463	6,714	251	3.9%	3.5%
事業総剰余金	229,881	235,095	234,426	-669	-0.3%	2.0%	36,330	38,042	35,384	-2,658	-7.0%	-2.6%
人件費合計	110,863	119,831	117,533	-2,298	-1.9%	6.0%	27,058	26,461	25,324	-1,137	-4.3%	-6.4%
物件費合計	45,077	48,102	46,894	-1,208	-2.5%	4.0%	8,444	8,261	7,941	-320	-3.9%	-6.0%
事業剰余金	73,941	67,162	69,998	2,836	4.2%	-5.3%	829	3,320	2,119	-1,201	-36.2%	155.6%
事業外収益	154		152	152		-1.2%			5	5		
事業外費用	3		3	3		-17.0%	0					-100.0%
経常剰余金	74,092	67,162	70,147	2,985	4.4%	-5.3%	829	3,320	2,124	-1,196	-36.0%	156.2%

部門 科目	サービス部門						本部・総務・業務・理事会室					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	346,777	307,851	281,762	-26,089	-8.5%	-18.7%						
供給値引												
供給剰余金	70,533	75,573	54,082	-21,491	-28.4%	-23.3%						
GPR	20.3%	24.5%	19.2%	-5.4%	-21.8%	-5.6%						
利用剰余金	102,744	118,885	119,415	530	0.4%	16.2%	41,986	41,729	40,781	-948	-2.3%	-2.9%
事業総剰余金	173,278	194,458	173,497	-20,961	-10.8%	0.1%	41,986	41,729	40,781	-948	-2.3%	-2.9%
人件費合計	59,769	59,099	59,714	615	1.0%	-0.1%	54,904	60,104	59,895	-209	-0.3%	9.1%
物件費合計	26,143	37,817	37,997	180	0.5%	45.3%	123,319	128,694	123,535	-5,159	-4.0%	0.2%
事業剰余金	87,366	97,542	75,786	-21,756	-22.3%	-13.3%	-136,236	-147,069	-142,649	4,420	-3.0%	4.7%
事業外収益	251					-100.0%	2,147	674	2,154	1,480	219.6%	0.3%
事業外費用	62					-100.0%	283	245	332	87	35.5%	17.3%
経常剰余金	87,555	97,542	75,786	-21,756	-22.3%	-13.4%	-134,372	-146,640	-140,827	5,813	-4.0%	4.8%

部門 科目	北大生協合計(北大ショップ除く)					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	2,073,362	2,096,921	2,065,631	-31,290	-1.5%	-0.4%
供給値引	12,890	13,218	14,036	818	6.2%	8.9%
供給剰余金	510,654	536,561	502,063	-34,498	-6.4%	-1.7%
GPR	24.6%	25.6%	24.3%	-1.3%	-5.0%	-1.3%
利用剰余金	157,611	171,597	171,036	-561	-0.3%	8.5%
事業総剰余金	668,265	708,158	673,099	-35,059	-5.0%	0.7%
人件費合計	345,570	355,673	354,619	-1,054	-0.3%	2.6%
物件費合計	251,317	271,727	264,096	-7,631	-2.8%	5.1%
事業剰余金	71,379	80,758	54,385	-26,373	-32.7%	-23.8%
事業外収益	3,029	674	2,466	1,792	265.9%	-18.6%
事業外費用	350	245	336	91	37.1%	-4.0%
経常剰余金	74,058	81,187	56,515	-24,672	-30.4%	-23.7%



部門 科目	博物館店						エルの森店					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	4,707					-100.0%	13,144	13,125	16,239	3,114	23.7%	23.5%
供給値引												
供給剰余金	1,173		14	14		-98.8%	3,140	3,064	4,061	997	32.5%	29.3%
GPR	24.9%		#VALUE!	#VALUE!		#VALUE!		23.3%	25.0%	1.7%	7.2%	#DIV/0!
利用剰余金	107	106	109	3	2.4%	1.8%	247	240	309	69	28.8%	25.1%
事業総剰余金	1,280	106	122	16	15.2%	-90.5%	3,387	3,304	4,370	1,066	32.3%	29.0%
人件費合計	632		140	140		-77.8%	1,118	1,169	1,075	-94	-8.0%	-3.8%
物件費合計	58		123	123		110.9%	351	321	382	61	19.1%	8.9%
事業剰余金	590	106	-141	-247	-233.1%	-123.9%	1,918	1,814	2,912	1,098	60.6%	51.8%
事業外収益									0	0		-81.5%
事業外費用	0	300		-300	-100.0%	-100.0%	0					-100.0%
経常剰余金	590	-194	-141	53	-27.3%	-123.9%	1,918	1,814	2,912	1,098	60.6%	51.8%

科目	資産の部						科目	負債及び純資産の部					
	当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)		当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)
流動資産	658020768	692611459	-34591	620865	37156	5.98	流動負債	700600703	732700224	-32100	693723	6878	0.99
現金	32561420	33427085	-866	37463	-4901	-13.08	支払手形	0	0	0	0	0	0
当座預金	7002679	31115877	-24113	950	6053	637.39	買掛金	299634274	277722989	21911	302416	-2782	-0.91
普通預金	251445386	254655551	-3210	196220	55226	28.14	短期借入金	0	0	0	0	0	0
通知預金	0	0	0	0	0	0	1年以内長期借入金	0	0	0	0	0	0
定期預金	1000000	1000000	0	1000	0	0.00	短期リース債務	0	0	0	0	0	0
金銭信託	0	0	0	0	0	0	未払金	6660535	24995522	-18335	7857	-1197	-15.23
受取手形	0	0	0	0	0	0	未払法人税等	83400	83400	0	114	-30	-26.71
供給未収金	65414342	80836833	-15422	74967	-9552	-12.74	未払消費税等	9373322	8107773	1266	9831	-458	-4.65
クレジット等未収金	37889868	25918703	11971	39871	-1981	-4.96	未払割戻金	0	0	0	0	0	0
有価証券	0	0	0	0	0	0	未払費用	48355290	45816651	2539	46543	1812	3.89
商品及び原材料	221779390	229469101	-7690	231840	-10061	-4.33	前受金	247813854	286699970	-38886	225438	22375	9.92
貯蔵品	0	0	0	190	-190	-100.00	預り金	58980496	60623775	-1643	71516	-12535	-17.52
前渡金	0	0	0	0	0	0	賞与引当金	3133000	0	3133	3138	-5	-0.15
立替金	4519408	188452	4331	3674	845	23.01	ポイント引当金	0	0	0	0	0	0
未収消費税等	0	0	0	0	0	0	仮受消費税	26566532	28650144	-2084	26869	-303	-1.12
前払費用	4229747	3008646	1221	4988	-758	-15.19	設備支払手形	0	0	0	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債(短期)	0	0	0	0	0	0
未収金	12631153	12647911	-17	9510	3121	32.82	仮受金	0	0	0	0	0	0
繰延税金資産(短期)	0	0	0	0	0	0	諸口振替	0	0	0	0	0	0
仮払金	107767	222305	-115	400	-293	-73.08	固定負債	275547728	273997228	1551	263795	11753	4.45
仮払消費税	21435608	22116995	-681	21888	-453	-2.06	長期借入金	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金(短期)	-1996000	-1996000	0	-2095	99	4.72	長期リース債務	0	0	0	0	0	0
固定資産	788484289	790635689	-2151	824649	-36164	-4.38	退職給付引当金	257547728	255997228	1551	250795	6753	2.69
有形固定資産	662175558	664245558	-2070	693782	-31606	-4.55	役員退職給与引当金	0	0	0	0	0	0
建物及び附属設備	758636525	758636525	0	758637	0	0.00	預り保証金	2000000	2000000	0	2000	0	0.00
建物及設備償却累計額	-194797335	-194797335	0	-164531	-30266	-18.39	長期未払金	16000000	16000000	0	11000	5000	45.45
構築物	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債(長期)	0	0	0	0	0	0
構築物減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	負債合計	976148431	1006697452	-30549	957518	18630	1.94
機械装置	0	0	0	0	0	0	組合員資本	470356626	476549696	-6193	487996	-17639	-3.61
機械装置減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	出資金	400476721	400432521	44	401517	-1041	-0.25
車両運搬具	0	0	0	0	0	0	剰余金	69879905	76117175	-6237	86479	-16599	-19.19
車両運搬具償却累計額	0	0	0	0	0	0	法定準備金	7000000	7000000	0	6000	1000	16.66
器具備品	383501812	381201812	2300	365955	17547	4.79	任意積立金	3000000	3000000	0	2000	1000	50.00
器具備品減価償却累計額	-322798426	-322798426	0	-303427	-19372	-6.38	当期未処分剰余金	59879905	66117175	-6237	78479	-18599	-23.69
リース資産(有形)	0	0	0	0	0	0	(うち当期剰余金)	59286105	65523375	-6237	76566	-17280	-22.56
リース資産償却累計額	0	0	0	0	0	0	評価・換算差額等	0	0	0	0	0	0
土地	59482982	59482982	0	59483	0	0.00	他有価証券評価差額金	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	繰越ヘッジ損益	0	0	0	0	0	0
仮当期減価償却額	-21850000	-17480000	-4370	-22335	485	2.17	純資産合計	470356626	476549696	-6193	487996	-17639	-3.61
無形固定資産	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93	現預金比率(%)	41.6	43.7	-2.1	33.9	7.7	
借地権	0	0	0	0	0	0	当座比率(%)	56.4	58.2	-1.8	50.5	5.9	
ソフトウェア	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93	流動比率(%)	93.9	94.5	-0.6	89.4	4.5	
リース資産(無形)	0	0	0	0	0	0	固定比率(%)	167.6	165.9	1.7	168.9	-1.3	
電話加入権	0	0	0	0	0	0	長期固定適合比率(%)	105.7	105.3	0.4	109.6	-3.9	
ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	0	自己資本比率(%)	32.5	32.1	0.4	33.7	-1.2	
その他無形固定資産	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	118035027	118116427	-81	118888	-853	-0.71							
関係団体出資金	82251000	82251000	0	82251	0	0.00							
子会社等株式	11900000	11900000	0	11900	0	0.00							
長期保有有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期貸付金	66000	99000	-33	806	-740	-91.81							
長期前払費用	0	0	0	0	0	0							
差入保証金	22200000	22200000	0	22200	0	0.00							
長期差入有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期預金	0	0	0	0	0	0							
長期金銭信託	0	0	0	0	0	0							
繰延税金資産(長期)	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	1642027	1690427	-48	1756	-114	-6.50							
貸倒引当金(長期)	-24000	-24000	0	-25	1	4.00							
繰延資産	0	0	0	0	0	0							
創業費等	0	0	0	0	0	0							
資産合計	1446505057	1483247148	-36742	1445514	991	0.06	負債・純資産合計	1446505057	1483247148	-36742	1445514	991	0.06

* * * 比較損益計算書 * * *

1101 北海道大学生生活協同組合
自 2018年 7月 1日 至 2018年 7月 31日

作成日 2018/08/02

自 2018年 3月 1日 至 2018年 7月 31日

科目	月計								科目	累計							
	前年実績 (千円)	本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)	前年実績 (千円)		本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)		
供給高	351248	359486	351393363	146	00	-8093	-22	供給高	2091214	2110046	2081870236	-9343	-04	-28176	-13		
供給値引	1705	1710	1726685	21	12	17	09	供給値引	12890	13218	14035907	1146	88	818	61		
純供給高	349542	357776	349666678	125	00	-8109	-22	純供給高	2078323	2096828	2067834329	-10489	-05	-28994	-13		
当月初首商品棚卸高	239575		229469101	-10106	-42			当月初首商品棚卸高	208066		204997864	-3068	-14				
仕入高	253860		251869472	-1991	-07			仕入高	1587130		1578478554	-8652	-05				
当期末末商品棚卸高	231840		221779390	-10061	-43			当期末末商品棚卸高	231840		221779390	-10061	-43				
供給剰余金	87947	91959	90107495	2160	24	-1852	-20	供給剰余金	514967	539625	506137301	-8830	-17	-33488	-62		
利用剰余金	0	0	0	0		0		利用剰余金	50	0	0	-50	-1000	0			
共済受託手数料収入	0	0	0	0		0		共済受託手数料収入	14416	14616	14522671	107	07	-93	-06		
教育文化事業収入	0	0	0	0		0		教育文化事業収入	0	0	0	0		0			
供給事業手数料収入	160	27	261722	102	635	235	8693	供給事業手数料収入	14094	12188	12238833	-1855	-131	51	04		
不動産賃貸収入	7643	10069	10062028	2419	316	-7	00	不動産賃貸収入	39490	47013	48816038	9326	236	1803	38		
その他手数料収入	5081	4738	5618980	538	105	881	185	その他手数料収入	89916	98126	95876339	5961	66	-2250	-22		
その他事業収入計	12884	14834	15942730	3059	237	1109	74	その他事業収入計	157915	171943	171453881	13539	85	-489	-02		
事業総剰余金	100831	106793	106050225	5219	51	-743	-06	事業総剰余金	672932	711568	677591182	4659	06	-33977	-47		
役員報酬	973	852	865000	-108	-110	13	15	役員報酬	4606	4849	4895000	289	62	46	09		
職員給与	15309	14384	14903936	-405	-26	520	36	職員給与	76575	75583	77273281	698	09	1690	22		
定時職員給与	42114	44571	43424337	1310	31	-1147	-25	定時職員給与	210957	217833	213873126	2917	13	-3960	-18		
退職給付費用	2000	2050	2050000	50	25	0	00	退職給付費用	10000	10250	10250000	250	25	0	00		
法定福利費	4866	5024	5104153	238	48	80	15	法定福利費	30349	31685	32419959	2071	68	735	23		
厚生費	216	189	168157	-48	-220	-21	-110	厚生費	1582	1738	2219229	637	402	481	276		
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0		役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0			
賞与引当金繰入	3138	3133	3133000	-5	-01	0	00	賞与引当金繰入	13251	14904	14904000	1653	124	0	00		
派遣人件費	0	0	0	0		0		派遣人件費	0	0	0	0		0			
人件費合計	68617	70203	69648583	1032	15	-554	-07	人件費合計	347320	356842	355834595	8515	24	-1007	-02		
教育文化費	691	675	890716	199	288	216	319	教育文化費	1837	2642	2445993	609	331	-196	-74		
広報費	2406	2367	4020967	1615	671	1654	698	広報費	31108	34978	34561302	3453	111	-417	-11		
消耗品費	3160	3162	3332589	173	54	171	53	消耗品費	18864	21465	18175391	-689	-36	-3290	-153		
物流費	100	100	100000	0	00	0	00	物流費	9141	9500	7502887	-1638	-179	-1997	-210		
車両運搬費	1239	1292	1307048	68	54	15	11	車両運搬費	19793	21854	19917641	124	06	-1936	-88		
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0		貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0			
ポイント引当金繰入	0	0	0	0		0		ポイント引当金繰入	0	0	0	0		0			
施設維持管理費	2749	2441	2559932	-189	-68	119	48	施設維持管理費	15621	16478	16256819	636	40	-221	-13		
減価償却費	4467	4370	4370000	-97	-21	0	00	減価償却費	22335	21850	21850000	-485	-21	0	00		
賃借料	698	1400	1092568	395	565	-307	-219	賃借料	6360	9956	8318024	1958	307	-1638	-164		
水道光熱費	5032	5114	4889331	-143	-28	-225	-43	水道光熱費	25021	25482	25376520	356	14	-105	-04		
保険料	8	8	16000	8	1000	8	1000	保険料	979	965	995774	17	17	31	31		
委託料	4878	6843	6283489	1406	288	-560	-81	委託料	34076	39552	42416300	8340	244	2864	72		
研修採用費	136	111	476308	340	2502	365	3291	研修採用費	950	949	1142010	192	201	193	203		
調査研究費	48	28	86149	38	804	58	2076	調査研究費	138	300	267775	130	941	-32	-107		
会議費	543	437	311733	-231	-425	-125	-286	会議費	1691	2028	1682567	-8	-04	-345	-170		
諸会費	1941	1882	1875000	-66	-34	-7	-03	諸会費	10453	10263	10272935	-180	-17	10	00		
渉外費	16	0	11482	-4	-278	11		渉外費	37	0	11482	-26	-691	11			
租税公課	2238	2239	2137533	-101	-44	-101	-45	租税公課	4874	4865	4738813	-135	-27	-126	-25		
通信交通費	1230	1401	1351713	122	99	-49	-35	通信交通費	7095	8161	7855643	760	107	-305	-37		
雑費	30	0	0	-30	-1000	0		雑費	50	7	59795	10	202	53	7542		
事業連合委託費	8210	8120	8120000	-90	-10	0	00	事業連合委託費	41301	40753	40753000	-548	-13	0	00		
物件費合計	39819	41990	43232558	3413	85	1243	29	物件費合計	251726	272048	264600671	12875	51	-7447	-27		
事業経費合計	108436	112193	112881141	4445	40	688	06	事業経費合計	599046	628890	620435266	21390	35	-8455	-13		
事業剰余金	-7605	-5400	-6830916	774	101	-1431	-264	事業剰余金	73887	82678	57155916	-16731	-226	-25522	-308		
事業外収益	732	467	646033	-86	-117	179	383	事業外収益	3029	674	2466110	-563	-185	1792	2658		
事業外費用	91	30	52387	-38	-422	22	746	事業外費用	350	545	335921	-14	-41	-209	-383		
経常剰余金	-6963	-4963	-6237270	726	104	-1274	-256	経常剰余金	76566	82807	59286105	-17280	-225	-23521	-284		
特別利益	0	0	0	0		0		特別利益	0	0	0	0		0			
特別損失	0	0	0	0		0		特別損失	0	0	0	0		0			
税引前当期剰余金	-6963	-4963	-6237270	726	104	-1274	-256	税引前当期剰余金	76566	82807	59286105	-17280	-225	-23521	-284		
法人税等	0	0	0	0		0		法人税等	0	0	0	0		0			
過年度法人税等	0	0	0	0		0		過年度法人税等	0	0	0	0		0			
法人税等調整額	0	0	0	0		0		法人税等調整額	0	0	0	0		0			
当期剰余金	-6963	-4963	-6237270	726	104	-1274	-256	当期剰余金	76566	82807	59286105	-17280	-225	-23521	-284		
過年度税効果調整額	0	0	0	0		0		過年度税効果調整額	0	0	0	0		0			
当期首繰越剰余金	0	0	0	0		0		当期首繰越剰余金	1913		593800	-1319	-689				
目的積立金取崩額	0	0	0	0		0		目的積立金取崩額	0	0	0	0		0			
当期末処分剰余金	-6963	-4963	-6237270	726	104	-1274	-256	当期末処分剰余金	78479	82807	59879905	-18599	-236	-22927	-276		

取扱項目	案件	起案者
議決事項 2	2018 年度 8 月決算承認の件	嶋崎
要旨	8 月は夏休みの閑散期で学生の利用が少なく、観光客の利用が増えるが、予算対比、前年比共に実績が思わしくない店舗が目立った	

■ 損益の特徴 ■

・全体供給は 2 億 9,288 万円で予算比▲1,906 万円 (▲6.11%) ・前年比▲2,907 万円と減少。(3~8 月累計では、予算比▲4,724 万円)

■ 店舗別剰余達成状況

※収入 = 当表では、自販機店とサービス店舗はその他事業収入、それ以外は供給剰余金とする

(単位：万円)

予算対比増	<p>収入↑費用↓ 北部書籍+74(+356.0%)、北部食堂+45(+94.3%)、書籍外壳+26(+40.0%)、ポプラ店+23(+300.0%)</p> <p>収入↑費用↑ エルムショップ+17(+20.1%) 費用↓ 理事会室+47(+39.6%)</p> <p>収入↓費用↓ キャリア+46(+131.4%)、中央購買+31(+36.6%)</p>
予算対比減	<p>収入↓費用↓ 会館店▲157(▲32.8%)、ケータリング▲57(▲334.2%)、工学購買▲36(▲45.9%)、医学部▲34(▲43.1%)、エルムカフェ▲21(▲33.4%)、</p> <p>収入↓費用↑ 新学期特設店▲158(▲44.8%)、印刷情報▲72(▲49.7%)、総務▲64(▲2.9%)、クラーク書籍▲56(▲203.8%)、中央食堂▲46(▲28.0%)、クラーク食堂▲34(▲108.8%)、北部購買▲36(▲48.7%)、コップパン▲33(▲69.8%)、水産店▲18(▲465.8%)、保健学科▲17(▲88.5%)、</p> <p>費用↑収入↑ ルームガイド▲48(▲33.7%)、住居管理▲44(▲10.2%)、</p> <p>収入↓ ミュージアム▲50 費用↑ 購買外壳▲19(▲2.8%)</p>
前年対比増	<p>収入↑費用↓ 北部書籍+64(+208.7%)、ポプラ店+37(+578.7%)、北部購買+36(+1925.5%)、書籍外壳+33(+45.4%)、文系ショップ+12(+65.7%)</p> <p>収入↓費用↓ キャリア+22(+197.5%) 費用↓ 理事会室+23(+24.2%)</p>
前年対比減	<p>収入↓費用↑ 新学期特設店▲265(▲57.6%)、会館▲121(▲27.4%)、北部トラベル▲97(▲68.5%)、工学購買▲59(▲104.0%)、コップパン▲41(▲74.3%)、クラーク食堂▲23(▲113.5%)、保健学科▲14(▲64.2%)、水産店▲12(▲116.0%)</p> <p>収入↓費用↓ 北部食堂▲229(▲71.0%)、ミュージアム▲99(▲203.3%)、ケータリング▲49(▲514.1%)、中央購買▲35(▲191.8%)、エルムカフェ▲24(▲36.4%)、印刷情報▲11(▲12.8%) 費用↑ 購買外壳▲21(▲3.3%)</p> <p>収入↑費用↑ 中央食堂▲73(▲38.3%)、ルームガイド▲63(▲50.4%)、工学食堂▲45(▲59.6%)</p>
当月実績マイスの店舗(且つ赤字予算)	<p>総務▲2,205、外壳共通▲662、ルームガイド▲189、工学食堂▲119、工学購買▲116、理事会室▲72、中央購買▲53、書籍外壳▲39、保健学科▲35、農学部▲35、薬学部▲33、獣医学部▲22、水産店▲22、歯学部▲17、水産総務▲17、学生寮▲15、水産食堂▲15、文系ショップ▲6、理学部ショップ▲6</p>

■事業収入

供給剰余金	<p>全体で 6,346 万円の予算比▲720 万円・前年比▲1,105 万円。</p> <p>予算比増 工学食堂+34、北部書籍+32、エルムショップ+27、ポプラ+17、</p> <p>予算比減 会館店▲138、医学部▲74、印刷情報▲71、ケータリング▲65、北部トラベル▲55、ミュージアム▲50、工学購買▲38、コップパン▲36、学生寮▲31、新学期特設▲31、クラーク食堂▲29、エルムカフェ▲28、北部購買▲24、中央購買▲23、中央食堂▲20、水産店▲16、クラーク書籍▲13</p>
手数料収入	<p>3,128 万円（予算比+114 万円・前年比+352 万円）。ルームガイド+156(受験生ガイドブック)、住居管理+27、北部トラベル+20、北部食堂+18、書籍外壳+12、共済センター+16、工学食堂+7、キャリア▲9、クラーク書籍▲17、北部書籍▲20、新学期特設▲100</p>

事業総剰余金	9,474 万円で予算比▲606 万円です。（累計▲4,003 万円）
--------	-------------------------------------

■事業経費

人件費	<p>6,835 万円となり予算比▲12 万円・前年比+0.1 万円。（正規+35 万円・定時▲58 万円）</p> <p>定時職員給与 住居管理+29、工学食堂+28、共済センター+16、コップパン+11、保健+10、ポプラ+9、獣医+6、新学期特設+6、工学食堂+6、クラーク食堂▲8、北部トラベル▲9、ケータリング▲10、中央食堂▲11、キャリア▲11、北部書籍▲12、ルームガイド▲14、総務▲31、医学部▲37</p> <p>職員給与 総務+41、住居管理+31、クラーク書籍+23、北部購買+21、工学食堂+6、北部食堂▲12、会館店▲22、中央購買▲26、北部書籍▲32</p>
物件費	<p>4,244 万円となり、予算比+210 万円・前年比+405 万円。</p> <p>広報費 ルームガイド+224、中央購買+17、北部購買+6、総務▲44</p> <p>消耗品費 会館店+21、中央食堂+16、エルムショップ+9、印刷情報+8、水産店+6、共済センター▲5、エルムカフェ▲6、ルームガイド▲7、総務▲8、北部食堂▲9、キャリア▲11</p> <p>車両運搬費 購買外壳+20、会館店+9、キャリア▲10</p> <p>委託料 総務+49、新学期特設+20、北部書籍+7、北部食堂+7、キャリア▲6</p> <p>施設維持管理費 クラーク食堂+7、北部購買▲6、理学ショップ▲6、文系ショップ▲7、農学部▲7、北部書籍▲8、総務▲10、ポプラ▲12、中央購買▲35</p> <p>水道光熱費 中央食堂+6、医学部▲7、北部購買▲9</p> <p>研修採用費 ポプラ▲6 教育文化費 理事会室▲41</p> <p>通信交通費 総務+38、理事会室▲7、北部トラベル▲11、キャリア▲15</p> <p>法定福利費 総務+18、中央食堂+7、住居管理+7、北部書籍▲11</p>

事業剰余金	▲1,605 万円で予算比▲804 万円です。（累計▲3,356 万円）
-------	--------------------------------------

■事業外収支

事業外収入：予算比+18 万円 事業外費用：予算比▲1 万円

経常剰余金	▲1,584 万円で予算比▲785 万円・前年比▲1,140 万円です（ 累計▲3,137 万円 ）
-------	-----------------------------------------------------------

■ 貸借の特徴 ■

総資産	13億8,312万円、前年比▲3,719万円
資産の部	現預金は普通預金が前年比▲191万円。供給未収金は前年▲956万円なのは、校費・研究費が▲689万円、団体▲247が減少したため。クレジットは前年▲631万円。未収金には、事業連合未収金+857万円。
負債の部	買掛金が前年▲313万円、未払金は前年▲252万円と減少。前受金は前年+1,913万円ですが、アルバム+255万円、教材購入▲14万円で、IC前受金は1億2,588万円（前年+1,442万円）、ミールは合計が7,928万円（前年+239万円）。月初に道銀より借入をした5千万円は、末日に返済した。預り金は前年+887万円で、留学生宿舍が▲1,435万円、ルームガイド預り金+510万円、IC預り金が236万円（前年▲11万円）。IC残高合せは、引き続き調整調査中。
純資産の部	出資金は前年▲214万円の3億9,950万円。主に留学生や院生、教職員への加入推進不足により前年を下回った。

◆◆3～8月 上期まとめ◆◆

食堂部 経常剰余金累計額(本年実績)は、北部食堂+3,768、中央食堂+1,122、工学食堂+1,075、医学部+414、クラーク食堂+321、ポプラ+185、農学部+57、ケータリング+55、水産食堂▲8(単位：万円)。

→4～7月に多くの店舗で、前年実績、予算を達成し、増収増益。

書籍部 経常剰余金累計額(本年実績)は、北部書籍+691、クラーク書籍▲150、書籍外壳▲302(単位：万円)。→3～8月经常剰余金累計額の前年対比では、北部書籍とクラーク書籍は+50万円、書籍外壳+127万円で推移。どの店舗も人件費の減少による減収増益。

購買部 経常剰余金累計額(本年実績)は、新学期特設+2,417、北部購買+1,279、会館店+774、エルムショップ+390、コップパン+319、エルムカフェ+144、保健学科+107、工学購買+76、文系+32、理系+32、水産▲5、自販機▲6、歯学▲24、学生寮▲26、薬学▲62、ミュージアム▲64、獣医▲72、中央購買▲201(単位：万円)。

→セコマの開店により、近隣店舗の中央購買、中央食堂、コップパン、文系ショップ、工学購買の供給減に影響を与えているが、その抜本的な解決策を図れてはいない。

キャリア.旅行 経常剰余金累計額(本年実績)は、キャリア+895、北部トラベル▲256(単位：万円)。

総務部 経常剰余金累計額(本年実績)は、総務▲1億6,921、理事会室▲851、水産総務▲113(単位：万円)。

サービスセンター 経常剰余金累計額(本年実績)は、ルームガイド+4,361、住居管理+1,978、共済センター+1,491、印刷情報+643(単位：万円)。

→経常剰余金累計額の前年で見ると、印刷情報+164、住居管理▲2、ルームガイド▲54、共済センター▲178(単位：万円)。印刷情報は減収増益、ルームガイドと住居管理は増収減益、共済センターは減収減益。

対象年月:2018年08月 会員:1101 北大 生協

科目名	補助科目名	18年8月	18年7月	前月差額(8-7月)	17年8月	前年差額(8月)
現金	現金	22,965,522	32,561,420	-9,595,898	24,874,316	-1,908,794
当座預金		26,655,461	7,002,679	19,652,782	3,677,985	22,977,476
	ゆうちょ銀行小樽事務	16,352,286	-1,238,210	17,590,496	780,258	15,572,028
	ゆうちょ 旅行	997	997	0	1,201	-204
	ゆうちょ記念アルバム	4,251,690	3,458,970	792,720	1,128,234	3,123,456
	ゆうちょ 全国ギフト	1,674,363	496,560	1,177,803	1,637,112	37,251
	ゆうちょ新学期特設店	4,250,444	4,250,444	0	699	4,249,745
	ゆうちょ エルムの森	125,681	33,918	91,763	130,481	-4,800
普通預金		181,489,660	251,445,386	-69,955,726	205,355,293	-23,865,633
	北洋銀行 北七条支店	141,407,765	204,047,463	-62,639,698	137,406,600	4,001,165
	北海道銀行札幌駅北口	37,756,862	41,151,070	-3,394,208	58,993,638	-21,236,776
	北海道銀行 函館支店	1,862,081	5,783,901	-3,921,820	6,836,101	-4,974,020
	労働金庫 札幌北支店	462,952	462,952	0	2,118,954	-1,656,002
供給未収金		67,332,770	65,414,342	1,918,428	76,889,281	-9,556,511
	I 大学等 利用	8,883,630	7,870,975	1,012,655	13,332,012	-4,448,382
	II 教育・研究	53,467,465	51,100,113	2,367,352	55,913,413	-2,445,948
	III 一般 売掛	1,017,590	1,081,994	-64,404	1,125,632	-108,042
	団 体	4,169,892	5,491,596	-1,321,704	6,635,410	-2,465,518
	共同受注センタ未収金	0	0	0	0	0
	振込供給 処理用	-205,807	-130,336	-75,471	-117,186	-88,621
	KLAS供給未収金	0	0	0	0	0
クレジット等未収金		22,177,298	37,889,868	-15,712,570	28,485,747	-6,308,449
	Tuo JCB	201,242	192,621	8,621	149,524	51,718
	TuoVISA	197,968	433,725	-235,757	185,492	12,476
	ク レ ジ ャ ッ ト	21,778,088	37,263,522	-15,485,434	28,150,731	-6,372,643
前払費用	オートチャージ当月分	712,139	2,127,957	-1,415,818	2,067,439	-1,355,300
未収金		42,781,288	12,631,153	30,150,135	30,877,178	11,904,110
	北 海 道 事 業 連 合	32,424,822	3,109,609	29,315,213	23,856,138	8,568,684
	ニコス Web決済	0	0	0	0	0
	そ の 他	4,680,057	3,705,912	974,145	1,193,300	3,486,757

科目名	補助科目名	18年8月	18年7月	前月差額(8-7月)	17年8月	前年差額(8月)
未払金		4,373,578	3,314,261	1,059,317	6,896,631	-2,523,053
事業連合未払金		8,826,082	3,346,274	5,479,808	2,357,015	6,469,067
前受金		208,493,260	247,813,854	-39,320,594	189,363,192	19,130,068
	記念アルバム代	2,716,160	10,664,960	-7,948,800	162,000	2,554,160
	卒業記念印鑑代	0	0	0	0	0
	諸口教材購入前受金	5,248	0	5,248	143,900	-138,652
	公務員講座前受金	0	0	0	0	0
	ICプリペイド前受額	125,883,907	149,000,596	-23,116,689	111,467,750	14,416,157
	ミールカード新規	0	0	0	0	0
	ミールカード振替3月	8,831,668	8,748,834	82,834	8,615,070	216,598
	ミールカード利用振替	70,448,421	78,923,087	-8,474,666	68,271,661	2,176,760
預り金		72,428,882	58,549,047	13,879,835	63,555,849	8,873,033
	MS管理預り金	2,605,865	2,467,714	138,151	1,935,309	670,556
	敷 金	13,374,000	13,374,000	0	13,919,000	-545,000
	エルムテラ管理預り金	291,920	286,886	5,034	214,576	77,344
	エルムテラス 敷金	2,417,292	2,417,292	0	2,234,000	183,292
	エルムテラス 清掃料	1,137,240	1,137,240	0	996,840	140,400
	エルムテラ 町内会費	24,000	24,000	0	18,000	6,000
	一般MS管理 預り金	107,062	-181,712	288,774	612,692	-505,630
	ルームガイド預り金	9,888,094	10,006,574	-118,480	4,787,342	5,100,752
	留学生寄宿料預り金	2,631,842	4,485,255	-1,853,413	16,980,629	-14,348,787
	北大外国人宿舎預り金	463,477	398,797	64,680	180,137	283,340
	KLAS受注プリペ	0	0	0	0	0
	ICプリペイド預り金	2,359,337	2,561,222	-201,885	2,469,413	-110,076
	学生生活110番	26,270	26,540	-270	18,630	7,640
	QGケア保険料	0	0	0	0	0
預り共済掛金等		137,140	187,520	-50,380	145,920	-8,780

2,393,358

科目	北大生協合計							購買部門						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		
供給高	321,944	311,937	292,876	-19,061	-6.1%	-9.0%	155,534	158,857	145,408	-13,449	-8.5%	-6.5%		
供給値引	1,221	1,255	1,588	333	26.5%	30.0%	30	31	54	23	74.6%	81.1%		
供給剰余金	74,503	70,655	63,456	-7,199	-10.2%	-14.8%	23,128	22,682	18,373	-4,309	-19.0%	-20.6%		
GPR	23.1%	22.7%	21.7%	-1.0%	-4.3%	-6.4%	14.9%	14.3%	12.6%	-1.6%	-11.5%	-15.0%		
利用剰余金	27,765	30,138	31,280	1,142	3.8%	12.7%	7,524	7,520	6,569	-951	-12.6%	-12.7%		
事業総剰余金	102,268	100,793	94,736	-6,057	-6.0%	-7.4%	30,652	30,202	24,942	-5,260	-17.4%	-18.6%		
人件費合計	68,350	68,467	68,351	-116	-0.2%		16,647	17,253	17,097	-156	-0.9%	2.7%		
物件費合計	38,394	40,341	42,439	2,098	5.2%	10.5%	6,682	6,893	7,442	549	8.0%	11.4%		
事業剰余金	-4,476	-8,015	-16,054	-8,039	100.3%	258.6%	7,323	6,056	404	-5,652	-93.3%	-94.5%		
事業外収益	120	89	265	176	197.8%	121.6%	1		152	152		20736.7%		
事業外費用	80	67	53	-14	-21.1%	-34.1%	0		1	1		141.1%		
経常剰余金	-4,437	-7,993	-15,841	-7,848	98.2%	257.1%	7,324	6,056	555	-5,501	-90.8%	-92.4%		

科目	食堂部門							書籍部門						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		
供給高	79,474	75,469	69,819	-5,650	-7.5%	-12.1%	16,950	17,071	18,981	1,910	11.2%	12.0%		
供給値引	0		0	0		26300.0%	1,191	1,224	1,533	309	25.3%	28.7%		
供給剰余金	39,814	37,027	35,245	-1,782	-4.8%	-11.5%	1,409	1,741	1,952	211	12.1%	38.5%		
GPR	50.1%	49.1%	50.5%	1.4%	2.9%	0.8%	8.3%	10.2%	10.3%	0.1%	0.8%	23.7%		
利用剰余金	186	90	387	297	330.1%	108.3%	4,666	4,729	4,478	-251	-5.3%	-4.0%		
事業総剰余金	40,000	37,117	35,633	-1,484	-4.0%	-10.9%	6,075	6,470	6,430	-40	-0.6%	5.8%		
人件費合計	24,101	24,748	24,421	-327	-1.3%	1.3%	5,022	4,877	4,536	-341	-7.0%	-9.7%		
物件費合計	10,538	9,758	10,062	304	3.1%	-4.5%	1,812	1,764	1,620	-144	-8.2%	-10.6%		
事業剰余金	5,362	2,611	1,149	-1,462	-56.0%	-78.6%	-759	-171	274	445	-260.5%	-136.1%		
事業外収益	19	2	25	23	1154.5%	32.9%								
事業外費用	0		1	1		360.6%								
経常剰余金	5,380	2,613	1,173	-1,440	-55.1%	-78.2%	-759	-171	274	445	-260.5%	-136.1%		

科目	サービス部門							本部・総務・業務・理事会室						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		
供給高	69,986	60,540	58,668	-1,872	-3.1%	-16.2%								
供給値引														
供給剰余金	10,151	9,205	7,886	-1,319	-14.3%	-22.3%								
GPR	14.5%	15.2%	13.4%	-1.8%	-11.6%	-7.3%								
利用剰余金	9,049	11,495	13,464	1,969	17.1%	48.8%	6,340	6,304	6,382	78	1.2%	0.7%		
事業総剰余金	19,201	20,700	21,349	649	3.1%	11.2%	6,340	6,304	6,382	78	1.2%	0.7%		
人件費合計	10,570	10,126	10,462	336	3.3%	-1.0%	12,011	11,463	11,836	373	3.3%	-1.5%		
物件費合計	3,771	6,044	7,621	1,577	26.1%	102.1%	15,591	15,882	15,695	-187	-1.2%	0.7%		
事業剰余金	4,860	4,530	3,266	-1,264	-27.9%	-32.8%	-21,261	-21,041	-21,148	-107	0.5%	-0.5%		
事業外収益							100	87	88	1	1.4%	-11.8%		
事業外費用	15					-100.0%	65	67	51	-16	-24.3%	-21.4%		
経常剰余金	4,845	4,530	3,266	-1,264	-27.9%	-32.6%	-21,226	-21,021	-21,111	-90	0.4%	-0.5%		

科目	北大生協合計(北大ショップ除く)							供給高		経常剰余金	
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	百万	千円	前年実績	予算	
供給高	313,367	306,445	286,581	-19,864	-6.5%	-8.5%	300	-2,000			
供給値引	1,221	1,255	1,588	333	26.5%	30.0%					
供給剰余金	72,424	69,363	62,399	-6,964	-10.0%	-13.8%					
GPR	23.1%	22.6%	21.8%	-0.9%	-3.8%	-5.8%					
利用剰余金	27,765	30,138	31,280	1,142	3.8%	12.7%					
事業総剰余金	100,189	99,501	93,679	-5,822	-5.9%	-6.5%					
人件費合計	67,860	68,135	68,033	-102	-0.1%	0.3%					
物件費合計	38,206	40,205	42,187	1,982	4.9%	10.4%					
事業剰余金	-5,877	-8,839	-16,541	-7,702	87.1%	181.5%					
事業外収益	120	89	265	176	197.8%	121.6%					
事業外費用	80	67	52	-15	-22.6%	-35.3%					
経常剰余金	-5,837	-8,817	-16,328	-7,511	85.2%	179.7%					

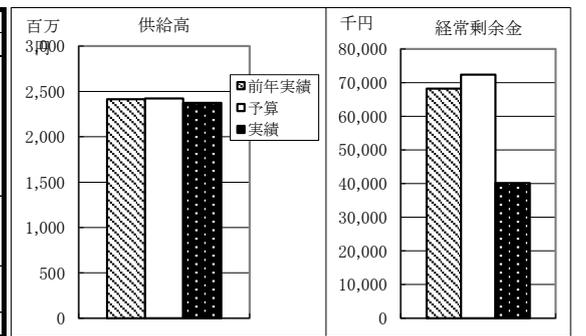
科目	博物館店							エルの森店						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		
供給高	3,090					-100.0%	5,487	5,492	6,295	803	14.6%	14.7%		
供給値引														
供給剰余金	745		-504	-504		-167.5%	1,333	1,292	1,561	269	20.8%	17.1%		
GPR	24.1%		#VALUE!	#VALUE!		#VALUE!	24.3%	23.5%	24.8%	1.3%	5.4%	2.1%		
利用剰余金														
事業総剰余金	745		-504	-504		-167.5%	1,333	1,292	1,561	269	20.8%	17.1%		
人件費合計	189					-100.0%	301	332	318	-14	-4.1%	5.9%		
物件費合計	69					-100.0%	119	136	252	116	85.0%	111.1%		
事業剰余金	487		-504	-504		-203.3%	913	824	991	167	20.3%	8.5%		
事業外収益														
事業外費用							0		1	1		1900.0%		
経常剰余金	487		-504	-504		-203.3%	913	824	990	166	20.1%	8.4%		

科目	北大生協合計							購買部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	2,413,158	2,421,983	2,374,746	-47,237	-2.0%	-1.6%	1,221,113	1,258,657	1,255,529	-3,128	-0.2%	2.8%	
供給値引	14,112	14,473	15,624	1,151	7.9%	10.7%	185	182	256	74	40.8%	38.8%	
供給剰余金	589,470	610,280	569,594	-40,686	-6.7%	-3.4%	210,465	222,364	208,968	-13,396	-6.0%	-0.7%	
GPR	24.4%	25.2%	24.0%	-1.2%	-4.8%	-1.8%	17.2%	17.7%	16.6%	-1.0%	-5.8%	-3.5%	
利用剰余金	185,730	202,081	202,734	653	0.3%	9.2%	11,644	10,082	9,478	-604	-6.0%	-18.6%	
事業総剰余金	775,200	812,361	772,328	-40,033	-4.9%	-0.4%	222,109	232,446	218,445	-14,001	-6.0%	-1.6%	
人件費合計	415,670	425,309	424,186	-1,123	-0.3%	2.0%	111,373	108,600	110,465	1,865	1.7%	-0.8%	
物件費合計	290,119	312,389	307,039	-5,350	-1.7%	5.8%	55,426	56,067	55,674	-393	-0.7%	0.4%	
事業剰余金	69,411	74,663	41,102	-33,561	-44.9%	-40.8%	55,310	67,779	52,307	-15,472	-22.8%	-5.4%	
事業外収益	3,149	763	2,731	1,968	257.9%	-13.3%	478		307	307		-35.7%	
事業外費用	431	612	389	-223	-36.5%	-9.7%	2	300	2	-298	-99.2%	0.3%	
経常剰余金	72,129	74,814	43,445	-31,369	-41.9%	-39.8%	55,785	67,479	52,611	-14,868	-22.0%	-5.7%	

科目	食堂部門							書籍部門					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	535,685	543,544	535,020	-8,524	-1.6%	-0.1%	239,597	251,391	243,766	-7,625	-3.0%	1.7%	
供給値引	3		13	13		343.3%	13,924	14,291	15,355	1,064	7.4%	10.3%	
供給剰余金	267,070	269,818	268,035	-1,783	-0.7%	0.4%	31,250	33,320	30,623	-2,697	-8.1%	-2.0%	
GPR	49.9%	49.6%	50.1%	0.5%	0.9%	0.5%	13.0%	13.3%	12.6%	-0.7%	-5.2%	-3.7%	
利用剰余金	2,811	2,394	2,023	-371	-15.5%	-28.0%	11,155	11,192	11,192	0		0.3%	
事業総剰余金	269,881	272,212	270,058	-2,154	-0.8%	0.1%	42,405	44,512	41,814	-2,698	-6.1%	-1.4%	
人件費合計	134,964	144,579	141,955	-2,624	-1.8%	5.2%	32,080	31,338	29,860	-1,478	-4.7%	-6.9%	
物件費合計	55,614	57,860	56,956	-904	-1.6%	2.4%	10,255	10,025	9,561	-464	-4.6%	-6.8%	
事業剰余金	79,303	69,773	71,147	1,374	2.0%	-10.3%	70	3,149	2,394	-755	-24.0%	3331.7%	
事業外収益	173	2	177	175	8746.2%	2.5%			5	5			
事業外費用	3		4	4		9.2%	0					-100.0%	
経常剰余金	79,472	69,775	71,320	1,545	2.2%	-10.3%	70	3,149	2,399	-750	-23.8%	3341.6%	

科目	サービス部門							本部・総務・業務・理事会室					
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	416,763	368,391	340,430	-27,961	-7.6%	-18.3%							
供給値引													
供給剰余金	80,685	84,778	61,968	-22,810	-26.9%	-23.2%							
GPR	19.4%	23.0%	18.2%	-4.8%	-20.9%	-6.0%							
利用剰余金	111,794	130,380	132,878	2,498	1.9%	18.9%	48,326	48,033	47,163	-870	-1.8%	-2.4%	
事業総剰余金	192,479	215,158	194,847	-20,311	-9.4%	1.2%	48,326	48,033	47,163	-870	-1.8%	-2.4%	
人件費合計	70,339	69,225	70,176	951	1.4%	-0.2%	66,914	71,567	71,731	164	0.2%	7.2%	
物件費合計	29,914	43,861	45,618	1,757	4.0%	52.5%	138,910	144,576	139,230	-5,346	-3.7%	0.2%	
事業剰余金	92,226	102,072	79,052	-23,020	-22.6%	-14.3%	-157,498	-168,110	-163,797	4,313	-2.6%	4.0%	
事業外収益	251					-100.0%	2,247	761	2,242	1,481	194.6%	-0.2%	
事業外費用	77					-100.0%	348	312	383	71	22.6%	10.1%	
経常剰余金	92,400	102,072	79,052	-23,020	-22.6%	-14.4%	-155,598	-167,661	-161,938	5,723	-3.4%	4.1%	

科目	北大生協合計(北大ショップ除く)						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	2,386,730	2,403,366	2,352,212	-51,154	-2.1%	-1.4%	
供給値引	14,112	14,473	15,624	1,151	7.9%	10.7%	
供給剰余金	583,078	605,924	564,462	-41,462	-6.8%	-3.2%	
GPR	24.4%	25.2%	24.0%	-1.2%	-4.8%	-1.8%	
利用剰余金	185,376	201,735	202,316	581	0.3%	9.1%	
事業総剰余金	768,455	807,659	766,778	-40,881	-5.1%	-0.2%	
人件費合計	413,430	423,808	422,652	-1,156	-0.3%	2.2%	
物件費合計	289,522	311,932	306,283	-5,649	-1.8%	5.8%	
事業剰余金	65,502	71,919	37,844	-34,075	-47.4%	-42.2%	
事業外収益	3,149	763	2,731	1,968	257.9%	-13.3%	
事業外費用	430	312	388	76	24.3%	-9.9%	
経常剰余金	68,220	72,370	40,187	-32,183	-44.5%	-41.1%	



科目	博物館店						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	7,797					-100.0%	
供給値引							
供給剰余金	1,919		-490	-490		-125.5%	
GPR	24.6%		#VALUE!		#VALUE!	#DIV/0!	
利用剰余金	107	106	109	3	2.4%	1.8%	
事業総剰余金	2,025	106	-381	-487	-459.8%	-118.8%	
人件費合計	821		140	140		-82.9%	
物件費合計	127		123	123		-3.2%	
事業剰余金	1,077	106	-645	-751	-708.1%	-159.8%	
事業外収益							
事業外費用	0	300		-300	-100.0%	-100.0%	
経常剰余金	1,077	-194	-645	-451	232.3%	-159.8%	

科目	エルの森店						
	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	18,632	18,617	22,534	3,917	21.0%	20.9%	
供給値引							
供給剰余金	4,473	4,356	5,622	1,266	29.1%	25.7%	
GPR		23.4%	25.0%	1.6%	6.6%	#DIV/0!	
利用剰余金	247	240	309	69	28.8%	25.1%	
事業総剰余金	4,720	4,596	5,931	1,335	29.0%	25.6%	
人件費合計	1,419	1,501	1,394	-107	-7.1%	-1.8%	
物件費合計	470	457	634	177	38.7%	34.8%	
事業剰余金	2,831	2,638	3,903	1,265	48.0%	37.9%	
事業外収益	0		0	0		-81.5%	
事業外費用	0		1	1		545.2%	
経常剰余金	2,831	2,638	3,902	1,264	47.9%	37.8%	

2018年 8月31日 現在

科 目	資産の部						科 目	負債及び純資産の部					
	当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)		当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)
流動資産	599036245	658020768	-58985	596828	2209	0.37	流動負債	648641006	700600703	-51960	670890	-22249	-3.31
現金	22965522	32561420	-9596	24874	-1909	-7.67	支払手形	0	0	0	0	0	0
当座預金	26655461	7002679	19653	3678	22977	624.73	買掛金	261608517	299634274	-38026	264741	-3133	-1.18
普通預金	181489660	251445386	-69956	205355	-23866	-11.62	短期借入金	0	0	0	50000	-50000	-100.00
通知預金	0	0	0	0	0	0	1年以内長期借入金	0	0	0	0	0	0
定期預金	1000000	1000000	0	1000	0	0.00	短期リース債務	0	0	0	0	0	0
金銭信託	0	0	0	0	0	0	未払金	13199660	6660535	6539	9254	3946	42.64
受取手形	0	0	0	0	0	0	未払法人税等	83400	83400	0	114	-30	-26.71
供給未収金	67332770	65414342	1918	76889	-9557	-12.42	未払消費税等	9236646	9373322	-137	9325	-88	-0.94
クレジット等未収金	22177298	37889868	-15713	28486	-6308	-22.14	未払割戻金	0	0	0	0	0	0
有価証券	0	0	0	0	0	0	未払費用	53316979	48355290	4962	52099	1218	2.33
商品及び原材料	210727983	221779390	-11051	202777	7951	3.92	前受金	208493260	247813854	-39321	189363	19130	10.10
貯蔵品	0	0	0	142	-142	-100.00	預り金	72712969	58980496	13732	63851	8862	13.87
前渡金	0	0	0	0	0	0	賞与引当金	6266000	3133000	3133	6276	-10	-0.15
立替金	4171362	4519408	-348	3694	478	12.93	ポイント引当金	0	0	0	0	0	0
未収消費税等	0	0	0	0	0	0	仮受消費税	23723575	26566532	-2843	25867	-2143	-8.28
前払費用	2709829	4229747	-1520	2067	642	31.07	設備支払手形	0	0	0	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債(短期)	0	0	0	0	0	0
未収金	42781288	12631153	30150	30877	11904	38.55	仮受金	0	0	0	0	0	0
繰延税金資産(短期)	0	0	0	0	0	0	諸口振替	0	0	0	0	0	0
仮払金	70000	107767	-38	31	39	129.02	固定負債	280940728	275547728	5393	265740	15201	5.72
仮払消費税	18951072	21435608	-2485	19052	-101	-0.52	長期借入金	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金(短期)	-1996000	-1996000	0	-2095	99	4.72	長期リース債務	0	0	0	0	0	0
固定資産	784081289	788484289	-4403	823481	-39400	-4.78	退職給付引当金	262940728	257547728	5393	252740	10201	4.03
有形固定資産	657805558	662175558	-4370	692715	-34909	-5.03	役員退職給与引当金	0	0	0	0	0	0
建物及び附属設備	758636525	758636525	0	758637	0	0.00	預り保証金	2000000	2000000	0	2000	0	0.00
建物及設備償却累計額	-194797335	-194797335	0	-164531	-30266	-18.39	長期未払金	16000000	16000000	0	11000	5000	45.45
構築物	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債(長期)	0	0	0	0	0	0
構築物減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	負債合計	929581734	976148431	-46567	936630	-7049	-0.75
機械装置	0	0	0	0	0	0	組合員資本	453535800	470356626	-16821	483679	-30143	-6.23
機械装置減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	出資金	399497321	400476721	-979	401637	-2140	-0.53
車両運搬具	0	0	0	0	0	0	剰余金	54038479	69879905	-15841	82042	-28003	-34.13
車両運搬具償却累計額	0	0	0	0	0	0	法定準備金	7000000	7000000	0	6000	1000	16.66
器具備品	383501812	383501812	0	369355	14147	3.83	任意積立金	3000000	3000000	0	2000	1000	50.00
器具備品減価償却累計額	-322798426	-322798426	0	-303427	-19372	-6.38	当期未処分剰余金	44038479	59879905	-15841	74042	-30003	-40.52
リース資産(有形)	0	0	0	0	0	0	(うち当期剰余金)	43444679	59286105	-15841	72129	-28684	-39.76
リース資産償却累計額	0	0	0	0	0	0	評価・換算差額等	0	0	0	0	0	0
土地	59482982	59482982	0	59483	0	0.00	他有価証券評価差額金	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	繰越ヘッジ損益	0	0	0	0	0	0
仮当期減価償却額	-26220000	-21850000	-4370	-26802	582	2.17	純資産合計	453535800	470356626	-16821	483679	-30143	-6.23
無形固定資産	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93	現預金比率(%)	35.7	41.6	-5.9	35.0	0.7	
借地権	0	0	0	0	0	0	当座比率(%)	49.5	56.4	-6.9	50.7	-1.2	
ソフトウェア	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30.93	流動比率(%)	92.3	93.9	-1.6	88.9	3.4	
リース資産(無形)	0	0	0	0	0	0	固定比率(%)	172.8	167.6	5.2	170.2	2.6	
電話加入権	0	0	0	0	0	0	長期固定適合比率(%)	106.7	105.7	1.0	109.8	-3.1	
ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	0	自己資本比率(%)	32.7	32.5	0.2	34.0	-1.3	
その他無形固定資産	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	118002027	118035027	-33	118788	-786	-0.66							
関係団体出資金	82251000	82251000	0	82251	0	0.00							
子会社等株式	11900000	11900000	0	11900	0	0.00							
長期保有有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期貸付金	33000	66000	-33	706	-673	-95.32							
長期前払費用	0	0	0	0	0	0							
差入保証金	22200000	22200000	0	22200	0	0.00							
長期差入有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期預金	0	0	0	0	0	0							
長期金銭信託	0	0	0	0	0	0							
繰延税金資産(長期)	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	1642027	1642027	0	1756	-114	-6.50							
貸倒引当金(長期)	-24000	-24000	0	-25	1	4.00							
繰延資産	0	0	0	0	0	0							
創業費等	0	0	0	0	0	0							
資産合計	1383117534	1446505057	-63388	1420309	-37191	-2.61	負債・純資産合計	1383117534	1446505057	-63388	1420309	-37191	-2.61

* * * 比較損益計算書 * * *

1101 北海道大学生生活協同組合
自 2018年 8月 1日 至 2018年 8月 31日

作成日 2018/09/04
自 2018年 3月 1日 至 2018年 8月 31日

科 目	月計								科 目	累計							
	前年実績 (千円)	本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)	前年実績 (千円)		本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)		
供給高	321944	311937	292875702	-29069	-90	-19061	-61	供給高	2413158	2421983	2374745938	-38412	-15	-47237	-19		
供給値引	1221	1255	1587690	366	299	333	265	供給値引	14112	14473	15623597	1512	107	1151	79		
純供給高	320723	310682	291288012	-29435	-91	-19394	-62	純供給高	2399046	2407510	2359122341	-39924	-16	-48388	-20		
当月期首商品棚卸高	231840		221779390	-10061	-43			当月期首商品棚卸高	208066		204997864	-3068	-14				
仕入高	217158		216780289	-377	-01			仕入高	1804288		1795258843	-9029	-05				
当月期末商品棚卸高	202777		210727983	7951	39			当月期末商品棚卸高	202777		210727983	7951	39				
供給剰余金	74503	70655	63456316	-11046	-148	-7199	-101	供給剰余金	589470	610280	569593617	-19876	-33	-40686	-66		
利用剰余金	9	0	0	-9	-1000	0	0	利用剰余金	59	0	0	-59	-1000	0	0		
共済受託手数料収入	1114	1114	1193874	80	71	80	71	共済受託手数料収入	15530	15730	15716545	187	12	-13	00		
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0		
供給事業手数料収入	4778	4738	4554708	-223	-46	-183	-38	供給事業手数料収入	18871	16926	16793541	-2078	-110	-132	-07		
不動産賃貸収入	7802	10229	10358479	2556	327	129	12	不動産賃貸収入	47292	57242	59174517	11883	251	1933	33		
その他手数料収入	14062	14057	15173012	1111	79	1116	79	その他手数料収入	103978	112183	111049351	7072	68	-1134	-10		
その他事業収入計	27756	30138	31280073	3524	126	1142	37	その他事業収入計	185671	202081	202733954	17063	91	653	03		
事業総剰余金	102268	100793	94736389	-7531	-73	-6057	-60	事業総剰余金	775200	812361	772327571	-2872	-03	-40033	-49		
役員報酬	973	852	865000	-108	-110	13	15	役員報酬	5579	5701	5760000	181	32	59	10		
職員給与	15158	14200	14545444	-612	-40	345	24	職員給与	91733	89783	91818725	86	00	2036	22		
定時職員給与	40142	41226	40641340	499	12	-585	-14	定時職員給与	251099	259059	254514466	3415	13	-4545	-17		
退職給付費用	2000	2050	2050000	50	25	0	00	退職給付費用	12000	12300	12300000	300	25	0	00		
法定福利費	5325	5352	5484292	159	29	132	24	法定福利費	35674	37037	37904251	2230	62	867	23		
厚生費	1614	1654	1632193	18	11	-22	-13	厚生費	3196	3392	3851422	655	205	459	135		
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0		
賞与引当金繰入	3138	3133	3133000	-5	-01	0	00	賞与引当金繰入	16389	18037	18037000	1648	100	0	00		
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0		
人件費合計	68350	68467	68351269	1	00	-116	-01	人件費合計	415670	425309	424185864	8516	20	-1123	-02		
教育文化費	52	459	63023	11	218	-396	-862	教育文化費	1889	3101	2509016	620	328	-592	-190		
広報費	1963	2077	4247826	2284	1163	2171	1045	広報費	33072	37055	38809128	5738	173	1754	47		
消耗品費	3208	3331	3689992	482	150	359	107	消耗品費	22073	24796	21865383	-207	-09	-2931	-118		
物流費	100	100	100000	0	00	0	00	物流費	9241	9600	7602887	-1638	-177	-1997	-208		
車両運搬費	2135	2236	2412251	277	129	176	78	車両運搬費	21928	24090	22329892	402	18	-1760	-73		
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0		
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0		
施設維持管理費	3081	3267	2380162	-701	-227	-887	-271	施設維持管理費	18703	19745	18636981	-66	-03	-1108	-56		
減価償却費	4467	4370	4370000	-97	-21	0	00	減価償却費	26802	26220	26220000	-582	-21	0	00		
賃借料	1109	1356	1308798	200	180	-47	-34	賃借料	7469	11312	9626822	2157	288	-1685	-148		
水道光熱費	5245	5336	5058704	-187	-35	-277	-51	水道光熱費	30266	30818	30435224	169	05	-383	-12		
保険料	472	456	467471	-4	-08	11	25	保険料	1451	1421	1463245	13	08	42	29		
委託料	6644	7324	8446536	1802	271	1123	153	委託料	40720	46876	50862836	10143	249	3987	85		
研修採用費	199	221	203021	4	17	-18	-81	研修採用費	1150	1170	1345031	195	169	175	149		
調査研究費	78	76	39015	-39	-500	-37	-486	調査研究費	216	376	306790	91	419	-69	-184		
会議費	331	351	267017	-63	-192	-84	-239	会議費	2021	2379	1949584	-72	-35	-429	-180		
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	諸会費	10453	10263	10272935	-180	-17	10	00		
渉外費	0	40	10194	10	30	-30	-745	渉外費	37	40	21676	-16	-417	-18	-458		
租税公課	0	0	275	0	2873	0	0	租税公課	4874	4865	4739088	-135	-27	-126	-25		
通信交通費	1099	1221	1210874	112	102	-10	-08	通信交通費	8194	9382	9066517	873	106	-315	-33		
雑費	0	0	43543	44	44	44	44	雑費	50	7	103338	54	1078	96	13762		
事業連合委託費	8210	8120	8120000	-90	-10	0	00	事業連合委託費	49511	48873	48873000	-638	-12	0	00		
物件費合計	38394	40341	42438702	4045	105	2098	51	物件費合計	290119	312389	307039373	16920	58	-5350	-17		
事業経費合計	106744	108808	110789971	4046	37	1982	18	事業経費合計	705789	737698	731225237	25436	36	-6473	-08		
事業剰余金	-4476	-8015	-16053582	-11577	-2586	-8039	-1002	事業剰余金	69411	74663	41102334	-28308	-407	-33561	-449		
事業外収益	120	89	265026	145	1215	176	1977	事業外収益	3149	763	2731136	-418	-132	1968	2579		
事業外費用	80	67	52870	-27	-340	-14	-210	事業外費用	431	612	3888791	-42	-96	-223	-364		
経常剰余金	-4437	-7993	-15841426	-11405	-2570	-7848	-981	経常剰余金	72129	74814	43444679	-28684	-397	-31369	-419		
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	特別利益	0	0	0	0	0	0	0		
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	特別損失	0	0	0	0	0	0	0		
税引前当期剰余金	-4437	-7993	-15841426	-11405	-2570	-7848	-981	税引前当期剰余金	72129	74814	43444679	-28684	-397	-31369	-419		
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	法人税等	0	0	0	0	0	0	0		
過年度法人税等	0	0	0	0	0	0	0	過年度法人税等	0	0	0	0	0	0	0		
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0		
当期剰余金	-4437	-7993	-15841426	-11405	-2570	-7848	-981	当期剰余金	72129	74814	43444679	-28684	-397	-31369	-419		
過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0	0	過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0	0		
当期首繰越剰余金	0	0	0	0	0	0	0	当期首繰越剰余金	1913		593800	-1319	-689				
目的積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	目的積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0		
当期末処分剰余金	-4437	-7993	-15841426	-11405	-2570	-7848	-981	当期末処分剰余金	74042	74814	44038479	-30003	-405	-30776	-411		

2018年8月 損益主要項目比較表

18/8月 (単月)	供給高							供給剰余			その他事業収入			人件費			物件費			経常剰余			当期剰余		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年差異	伸張率	予算差異	達成率	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異
	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(%)	(万円)	(%)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
北大生協	32,194	31,194	29,288	▲ 2,907	▲ 9.0	▲ 1,906	▲ 6.1	6,346	▲ 1,105	▲ 720	3,128	352	114	6,835	0	▲ 12	4,244	405	210	▲ 1,584	▲ 1,140	▲ 785	▲ 1,584		
北海学園生協	5,746	5,110	5,507	▲ 239	▲ 4.1	397	7.7	633	▲ 10	83	588	▲ 49	▲ 44	805	▲ 2	▲ 115	607	90	88	▲ 189	▲ 148	▲ 70	▲ 189		
酪農学園生協	4,027	4,218	4,350	323	8.0	132	3.1	683	▲ 9	▲ 49	350	23	37	991	69	2	526	92	19	▲ 484	63	▲ 32	▲ 484		
札学院生協	2,295	2,233	2,300	5	0.2	67	3.0	348	▲ 32	▲ 33	192	▲ 26	▲ 29	576	29	▲ 11	191	▲ 4	0	▲ 226	▲ 82	▲ 50	▲ 226		
北星学園生協	3,339	3,351	3,858	519	15.5	508	15.1	409	11	49	337	39	94	630	10	▲ 51	284	61	▲ 5	▲ 163	▲ 17	202	▲ 163		
北教大生協	2,076	1,811	2,110	34	1.6	299	16.5	334	31	10	735	81	121	696	13	20	551	94	40	▲ 174	▲ 14	70	▲ 174		
札幌大生協	1,043	1,094	928	▲ 115	▲ 11.0	▲ 167	▲ 15.2	172	108	13	192	43	43	356	▲ 33	3	141	▲ 67	▲ 55	▲ 107	237	135	▲ 107		
樽商大生協	2,540	2,273	2,006	▲ 534	▲ 21.0	▲ 267	▲ 11.7	262	▲ 46	▲ 14	183	4	5	298	▲ 20	▲ 27	188	▲ 7	▲ 7	▲ 41	▲ 15	26	▲ 41		
室工大生協	8,639	7,892	7,224	▲ 1,415	▲ 16.3	▲ 668	▲ 8.4	1,172	▲ 94	▲ 35	550	38	116	1,118	▲ 24	▲ 55	712	9	39	▲ 112	▲ 46	93	▲ 112		
帯畜大生協	2,033	2,194	1,898	▲ 135	▲ 6.6	▲ 296	▲ 13.4	407	40	▲ 4	145	▲ 8	▲ 8	444	24	15	223	3	8	▲ 115	6	▲ 36	▲ 115		
北見工大生協	2,588	2,757	2,383	▲ 205	▲ 7.9	▲ 375	▲ 13.5	481	▲ 4	▲ 10	252	▲ 75	▲ 17	552	22	▲ 12	404	128	69	▲ 221	▲ 228	▲ 82	▲ 221		
釧路公立大生協	958	892	1,070	111	11.6	178	19.9	150	53	64	157	5	9	159	9	5	96	30	31	52	19	37	52		
はこだて未来大生協	476	628	403	▲ 73	▲ 15.4	▲ 225	▲ 35.8	121	17	▲ 38	109	▲ 6	▲ 1	204	14	2	129	48	5	▲ 103	▲ 52	▲ 45	▲ 103		
会員合計	67,954	65,647	63,325	▲ 4,631	▲ 6.8	▲ 2,323	▲ 3.5	11,518	▲ 1,040	▲ 684	6,918	421	440	13,664	111	▲ 236	8,296	882	442	▲ 3,467	▲ 1,417	▲ 397	▲ 3,467		
北海道事業連	51,371		51,020	▲ 351	▲ 0.6			528	443	436	2,779	▲ 412	▲ 57	1,532	52	▲ 17	986	131	28	858	▲ 123	399	858		

18/8月累計	供給高							供給剰余			その他事業収入			人件費			物件費			経常剰余			当期剰余		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年差異	伸張率	予算差異	達成率	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異
	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(%)	(万円)	(%)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
北大生協	241,316	242,198	237,475	▲ 3,841	▲ 1.5	▲ 4,724	▲ 1.9	56,959	▲ 1,988	▲ 4,069	20,274	1,701	66	42,419	852	▲ 112	30,704	1,692	▲ 535	4,344	▲ 2,868	▲ 3,137	4,344		
北海学園生協	57,219	60,115	57,686	466	0.8	▲ 2,429	▲ 4.0	10,993	85	▲ 252	2,647	▲ 54	▲ 65	5,113	40	▲ 253	5,146	154	▲ 413	3,712	151	666	3,712		
酪農学園生協	42,610	43,262	43,203	593	1.3	▲ 59	▲ 0.1	8,836	▲ 27	▲ 200	1,859	102	▲ 70	6,182	260	▲ 32	4,355	244	261	168	▲ 428	▲ 511	168		
札学院生協	24,184	23,941	24,859	675	2.7	918	3.8	5,639	316	399	963	▲ 223	24	3,548	96	25	2,141	105	136	992	▲ 40	301	992		
北星学園生協	39,006	38,204	38,684	▲ 322	▲ 0.8	480	1.2	6,878	▲ 426	471	1,653	72	94	4,031	348	▲ 17	2,579	188	▲ 54	2,601	▲ 638	648	2,601		
北教大生協	34,176	34,329	33,774	▲ 402	▲ 1.1	▲ 555	▲ 1.6	7,934	▲ 24	▲ 364	3,022	73	▲ 47	3,901	▲ 91	▲ 160	4,157	▲ 183	▲ 316	3,209	343	348	3,209		
札幌大生協	11,858	12,650	12,120	262	2.2	▲ 529	▲ 4.1	2,866	120	▲ 103	1,148	52	63	2,134	▲ 411	7	1,517	▲ 267	▲ 204	437	1,578	246	437		
樽商大生協	16,924	17,291	16,292	▲ 632	▲ 3.7	▲ 999	▲ 5.7	3,090	77	▲ 61	687	29	42	1,727	▲ 148	▲ 61	1,593	57	18	484	245	51	484		
室工大生協	58,510	56,805	55,986	▲ 2,524	▲ 4.3	▲ 819	▲ 1.4	11,381	▲ 159	65	3,019	565	689	7,543	140	100	5,540	▲ 56	48	1,325	320	608	1,325		
帯畜大生協	19,430	20,429	19,648	218	1.1	▲ 781	▲ 3.8	4,279	86	18	896	▲ 163	▲ 112	2,820	103	▲ 73	1,850	78	93	634	▲ 268	▲ 35	634		
北見工大生協	24,107	25,026	23,857	▲ 250	▲ 1.0	▲ 1,169	▲ 4.6	5,715	▲ 75	▲ 179	1,771	▲ 135	1	3,527	295	▲ 135	2,488	141	▲ 60	1,592	▲ 526	138	1,592		
釧路公立大生協	8,987	9,289	9,590	603	6.7	301	3.2	1,680	121	83	449	18	24	930	24	▲ 3	815	▲ 4	▲ 9	389	118	121	389		
はこだて未来大生協	7,980	7,698	7,383	▲ 596	▲ 7.4	▲ 314	▲ 4.0	1,844	49	19	472	37	44	1,101	105	60	1,014	132	59	203	▲ 151	▲ 54	203		
会員合計	586,307	591,237	580,557	▲ 5,750	▲ 1.0	▲ 10,679	▲ 1.8	128,094	▲ 1,845	▲ 4,173	38,860	2,074	753	84,976	1,613	▲ 654	63,899	2,281	▲ 976	20,090	▲ 2,164	▲ 610	20,090		
北海道事業連	442,073		445,027	2,954	0.6			2,275	495	453	16,687	▲ 1,118	622	9,245	340	▲ 81	7,975	710	▲ 48	2,130	▲ 1,608	1,345	2,130		

取扱項目	案件	起案者
議決事項 3	2018 年度新学期総括と、2019 年度新学期に向けて	岸本
要旨	今期テーマ 『つないで・触れ合い・そしてすべての人が笑顔になれる新学期活動を目指そう！』	

2018 年新学期の振り返り（総括）を行い、今年の反省と次年度への課題を共有し、北大生協の新学期事業の課題解決のヒントをこれから行われる全国新学期交流会、国立七大学新学期交流会、DO-UP 大会等から多くの気づきを見つけ出し、2019 年新学期の構想を検討、そして 8 月中には全体構想を固め、新学期準備に入れるよう進めていきます。

【総括ポイント】

- 1) 目標数値とその評価
- 2) 2018 年度新規取組・改善内容とその結果
- 3) 新入生への提案内容（広報物や WEB 等への発信内容も含む）とその評価
- 4) 準備・計画（スケジュール）とその進行状況についての振り返り
- 5) 全体スローガン・方針に対して、自部門の取組がどのぐらい実現できたかの評価
- 6) 自部門事業についての費用対効果（人件費、物件費、その他）
- 7) 2019 年新学期課題
- 8) その他

I. 2018 年度新学期活動のテーマ：【ふれあい 新学期 2018】

「新入生が生協にふれる事で、これから 4 年間の大学生活の実感（イメージ）をわかせることができる新学期を目指そう！」

- a. 北海道大学が大きく変わる中で、新入生・保護者に大学生活のスタートを安心して始めてもらう。
- b. 大学生活をまるごと語り、生活に必要なコトとモノを準備してもらう。そして大学生協がなければ得られない体験を伝え、人と人が協力することで大学生活がよりよくなるという実感を広めていく。
- c. 新学期活動を通して、北海道大学の価値を高めることに貢献していく。

【1】2018 年新学期の目的と達成のための重点ポイント

- 1) 受験生・新入生・保護者の不安を 1 つでも解消しよう！
- 2) 大学生活への期待・希望に応える新学期活動にしよう！
- 3) 大学内外に北大生協の新学期活動を知ってもらおう！
- 4) 大学になくてはならない存在！大学生活を送るための大事な存在になろう！

◇重点ポイント

- ・新入生・保護者に北大生協を一日でも早く知ってもらい、後で困ることをなくしていく。
- ・新入生・保護者のニーズに丁寧に対応し、不安と期待に応える。
- ・先輩の知恵と確信を集め、提案・企画・事業に反映させる。
- ・計画的な準備とお互いの活動の情報共有をして、生協全体で新入生をむかえる。
- ・受験時以前の早期対応強化

・すべての新入生に同じ対応をしよう！

2018年新学期の重点テーマ

- 1) 保護者説明会、アドバイザー、センター運営の再構築（連携・位置づけ）
- 2) 学科対応 P C の推薦強度を下げさせない（上げる）取り組み／タンクタイプ PRT に重点移行
- 3) Office 講座、TOEIC スタート講座受講率向上
- 4) 仕入、供給、預り金管理水準の向上

【2】各ステージ部会のまとめと課題

1 広報 WEB

入学準備ガイドは全体での議論をする場を設け、冊子の完成度は大きく前進。行動的のできる冊子という課題はクリアできた。

受験フライトはサーバの大量アクセスに対応するため別に立てる必要がある。一方で現在の「受験生向け」「新入生向け」「卒業生向け」「大学院進学者向け」のサイトは別々に立っているが、内容も重複している部分もあり、且つ、階層が深くなっているところもあり、次年度に向けて検討が必要。

現状では紙ベースの情報が出来上がってから、WEB の方を修正していく流れになっているが、WEB を中心とした情報収集が進んでいる中では、紙と WEB を同時進行で変えていく必要がある。そのためには、「PJ 等で大枠内容の決定」「ここは絶対変更がないので WEB で概要を先行して発信するという内容を決定」「WEB 内容を変更」「同時進行で紙ベースの製作をすすめる」という会議における意思決定の流れをつくる必要がある。

資料請求は 8 月から開始しているが、ルームガイド冊子の発送以外は、合格発表まで何らかの資料を送るアクションは起こされていない。今年度は年度内で一定の情報を盛り込んだ冊子を発送することも検討する。

2 自宅生説明会（目標 600 組 実績 233 組）

開催日数を増やして参加しやすさを前面に計画した運営でおこなったが、目標数値には届かなかった。情宣、自宅生・保護者の欲しい情報提供が事前に出来ていない事が要因。2019 年度の課題は以下の通り

- 1) 開催日程の再検討（アンケートからは日程上の都合というのが多数）
- 2) セミナー形式からマンツーマン対応へ再チャレンジ
- 3) 自宅生アドバイザーの位置づけをどうするか。

3 受験時保護者説明会

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7 前期合格発表9:00	8	9	10	11
12 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 1(組) 11:30～ 1(組) 13:00～ 2(当日計)	13 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 1(組) 11:30～ 2(組) 13:00～ 3(当日計)	14 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 2(組) 11:30～ 1(組) 13:00～ 3(当日計)	15 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 1(組) 11:30～ 1(組) 13:00～ 2(当日計)	16 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 1(組) 11:30～ 2(組) 13:00～ 3(当日計)	17 【土日祝開催】 自宅生入学準備説明会 45(組) 10:30～ 22(組) 13:30～ 67(当日計)	18 【土日祝開催】 自宅生入学準備説明会 39(組) 10:30～ 14(組) 13:30～ 53(当日計)
19 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 0(当日計)	20 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 0(当日計)	21 【土日祝開催】 自宅生入学準備説明会 43(組) 10:30～ 18(組) 13:30～ 61(当日計)	22 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 2(組) 13:00～ 2(当日計)	23 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 3(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 3(当日計)	24 【土日祝開催】 自宅生入学準備説明会 10(組) 10:30～ 5(組) 13:00～ 15(当日計)	25 【土日祝開催】 自宅生入学準備説明会 12(組) 10:30～ 3(組) 13:30～ 15(当日計)
26 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 0(当日計)	27 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 0(当日計)	28 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 2(組) 13:00～ 2(当日計)	29 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 0(組) 11:30～ 0(組) 13:00～ 0(当日計)	30 【平日開催】 自宅生入学準備説明会 1(組) 11:30～ 1(組) 13:00～ 2(当日計)	31	1

4 アドバイザー研修

今年度の新学期のアドバイザー研修における大きな変化として、オールラウンダー制の廃止がある。専門制の導入に伴い、1年目アドバイザーの増員が必要であったが、目標としていた約70名採用というのは達成することができた。達成できた理由としては、何度も繰り返し募集を呼び掛けたこと、自宅生アドバイザーをLVやRG部門で採用することにしたことなどが挙げられる。

* 専門制にしたことによるメリットは、

- (1)アドバイザーが自部門で自信を持って接客できる
 - (2)研修の日程が(ほぼ)固定化され、研修をする側も受ける側も負担が少ない
 - (3)シフト管理が楽になる
- などがあった。

* 専門制にすることによるデメリットは、他部門のアドバイザー同士の連携(RG・LV・共済)の連携が弱くなることが、営業前から懸念されていた。2019年度の課題は以下の通り

【4】 各専門部会のまとめと課題

1. 生協共済加入

	加入数 (昨年)	加入率 (昨年)
生協加入	2,392名 (2,388)	92.9% (91.7%)
生命共済	1,643名 (1,802)	63.9% (69.2%)
火災共済	1,477名 (1,452)	57.4% (55.8%)
学賠	1,855名 (1,892)	72% (72.7%)
扶保	772名 (787名)	30% (30%)

生協加入が昨年並みでしたが、生命加入を大きく落としてしまいました。学研災(付帯学総)の影響もありますが、すでに他保険に入っている方も多く見受けられました。安心・基礎プランに入らない、不要という方には、アドバイザーに変わ

り職員が接客対応するも、(生命には)入らないと決めている親御さんにはあまり響かなかったように思います。あまりしつこく勧めるのは印象を悪くするので、「帰宅後ご検討ください」に留めました。

● 学研災について

今年度より委託を受けた学研災の問合せの電話が多く、特に3月中旬以降は、学研災以外での問い合わせも含め、電話が鳴り続ける状況が続きました。問合せの内容としては、「強制加入か?」が多く、次いで「締切りに間に合わなかった」「記入方法について」「学研災の説明」「変更、キャンセル」などで応対時間が長くなるものも多く、通常窓口業務にも影響がでた。また、4月に入ってから、「加入締め切りを過ぎてしまったがどうしたらいいか」との問い合わせが多数ありました。保険案内の封筒自体を今まで開封していなかったという方が多く、=生協の案内も見えていない、方が多数いると考えられる。

また付帯学総=学生総合共済と思っている方も多数。加入・共済の案内は今年から学研災委託を受けることにより、大学の案内に同封されることがメリットということだったが、同封することで埋もれてしまっている感もあります。次年度は同封の方法も再考が必要ではないかと思えます。

◆ 次年度課題

共済の2019年度制度改定について、保障は手厚くなるものが多いが、掛金がかかなり高くなり付帯学総との比較に不安があります。(パンフレット上ではさほど変わらないが、共済は1年分の掛金、付帯学総は4年分の掛金表示。4年で比較すると3万円ほど共済の方が高くなる。)RGで部屋契約した方は、共済加入を条件にしていますが、先に付帯学総に入ってしまう、共済は未加入の方が見受けられた。共済加入が必要であることが明確にわかるよう、ガイドブックに文言を入れるなど、工夫が必要。

2. ルームガイド

住居件数/目標:1200件 結果:1185件(内生協成約909件) 目標達成率:98%

【要因】

- (1) 大学周辺に食事付きMS新築(居室約100室増加/内北大生入居が約60室)
- (2) 生協にて客付けしていた学生会館のオーナーが自社付けを強化(約40室)
※毎日コムネット関与
- (3) 全国的に受験日での予約増加傾向。市場では当たり前になってきており、保護者の中でも浸透している。

◆ 次年度課題

- (1) 受験時の取り組み強化

各地区の生協でも、「合格発表後の来店が減少傾向」、「受験日での予約増加傾向」「合格前予約の浸透(保護者)」等、次年度も「受験時の取り組み強化(オープンキャンパス・進学説明会・早期合格前予約等)」がポイントとなる。

- (2) 非来店型への電話対応等

国立大学のネット出願の広がりや業界での非来店対応(お部屋のオンライン相談やVR内見等)の広がりを受け、更にWEB利用者が増えてくる可能性大。合格発表以降の電話対応などアドバイザーへの教育も検討。

- (3) 北大生協管理物件の受託強化と管理体制の見直し

大学周辺には、コンビニの数以上の不動産会社があるなか、シェア拡大の為に「新規管理受託が必須」。また、管理戸数が増加する事に入居者への細かなケアが出来なくならないように管理体制の見直しも行っていきます。

3. リビング・PC

PC 担当二年目で、在庫管理、日々の業務等で、細かいミスはあったが、大きなミスやトラブルなく終えることができた。また昨年に引き続き、棚卸し等の商品管理はきちんと行え昨年の▲4-5 万円からロス値 0 とした。学習会や接客の場面では、ニーズ喚起まではいけたが、肝心のクロージングで失敗することが多かったように見えたので、来年は改善していく。情報機器系の値段は現状、安い状態が続いており、特に PC はこの先もこの価格帯であれば、量販店と十分に戦っていける。あとは、商品に対する付加価値をどれだけ口頭、カタログ、Web で説明できるかである。生協のモノは高いと言われがちだが、なぜこの価格なのか説明をして、四年間使えて、生協で買ってよかったと思えるよう、販売していきたい。

◆次年度課題

新入生センターか空中戦か！センターで接客をして、「来てもらうこと」を大切にするのか、「来てもらわなくても大丈夫」にするのか、ある程度指針は必要であり、誘導も必要だと感じる。

指針が決まれば、カタログの作り方や Web の作り込みが変わってくる。

例えば、

・「来てもらうことを大切にする」

今の形をベースに、来てもらう仕組みを各部署で工夫しなければならない。

・「来てもらわなくても大丈夫にする」

カタログ、Web を変えなければならない。

※現状総合パンフは、東北大学、弘前大学の来店型を意識した作り方のため。

アドバイザーの人数を減らし、Web 受注対応部隊、作り込みを意識する。

Web の精査をする

昨年実績2016/11/26～2017/04/08				
受注センター受注			店舗受注	合計
TEL	FAX	Web		
件数	件数	件数	件数	件数
点数	点数	点数	点数	点数
金額	金額	金額	金額	金額
143	29	231	391	794
575	159	1,036	2,070	3,840
7,425,840	1,907,530	12,694,830	29,805,010	51,833,210

本年実績2017/11/26～2018/04/08				
受注センター受注			店舗受注	合計
TEL	FAX	Web		
件数	件数	件数	件数	件数
点数	点数	点数	点数	点数
金額	金額	金額	金額	金額
89	35	267	350	741
364	300	1,086	1,558	3,308
4,572,240	3,230,900	12,986,390	21,227,790	42,017,320

昨年差	昨年比
合計	合計
	件数
	点数
	金額
-53	-6.7%
-532	-13.9%
-9,815,890	-18.9%

◆新生活用品の予算について

本年度は供給額を 6,000 万に戻すことが目標(運営会議共有の数値では期待値をこめて 6,500 万)だったが、結果的には昨年度から約 1,000 万落とす結果となった。要因の一つとして前期合格発表後ピークの来客数減が挙げられる。期中全体で見れば客数自体はそれほど変動していないが、北大の前期合格発表後のピーク 3 日間においては、昨年度と比べて来場組数・商品購入組数がともに▲32 組となっている。来場者予約制度を導入したため来客数の減少は想定通りだが、対面接客できないデメリットについてはすでに「商品」の項目で記載している通りである。また、昨年度に比べて学生会館の件単価が減少したことも要因として挙げられるが、この点については、次の「商品の点数と件単価について」で記載する。

全国でも約 2 億 7 千万供給を落としており（※昨年度も約 2 億落としている）、新生活事業自体全国的に下火になっている。供給を元に戻すのではなく、まずは現状からこれ以上落とさないための取り組みが必要である。これまで事務局からの提案で行っている取り組みが多かったが、新生活用品においては北大として一年間かけて政策を打ち出していくべきだと考えている。

◆次年度課題

昨年度の総括で課題としていたアドバイザーや配送に関しては、概ね改善することができた。アドバイザーを専門制にし、一つの部門について深く教育を行うことで、営業開始前に役割が明確化、昨年度より個々人の負担を減らすこともできた。配送については、昨年度のような遅延を起こすこともなく、トラブル発生時も北海道センコーや受注センターに問い合わせた後すぐ対応してもらえた。

商品については、依然課題が解消されないままである。商品の価格帯やカタログで謳っている 6 つのメリットも、もはや新入生にとっては効果的な宣伝方法ではない。北大では 3 部門それぞれがほぼ独立して業務を行っているが、特にお部屋探しと新生活用品は今後一部を共同で行っていくことも考える時期にきていると思う。本年度でいえば、ルームガイドにご協力をいただき、事前納品を行ったことで約 300 万円の売り上げを上げることができた。また、ルームガイドでも遠距離ホットラインなど Web 強化で、お部屋探しに関しては新入生の負担を減らすことができた。何から準備を始めたらいいかわからない新入生が多いからこそ、さらにルームガイドと協力をして独自セット商品の提案や部屋と家具のトータル提案など行い、負担と不安の解消に努めることで、安定した供給を確保することも可能なのではないか。以上、来年度に向けて一年間課題に取り組んでいく。

4. 学びと成長

◆TOEFL スターターキット

新入生センターに来場された皆様にはアドバイザーが積極的にオススメすることができた。また、保護者説明会や自宅生説明会で 6/16 の英語試験に向けてオススメしていたが、数値が昨年までは伸びなかった。来場しなかった方に案内をすることができなかったのが大きな要因。来年度は web で関心をもってもらえる作り込みをするのが課題。

◆英語講座昨年

3 月の申し込みでは昨年の半分ほどだった。4 月 4 日に英語講座に関する DM を出し、昨年と同じまで伸ばすことができた。新入生センターの来場者に英語講座を説明して頂くために昨年の受講者を呼んで説明してもらった。来年はアドバイザーに英語講座とは何なのか、ターゲットをどこなのか、引きこむためのキーワードはどこなのかを落とし込めるようにするのが課題。

◆ビジョンナビセミナー

英語講座やスターター申し込み限定割引のためか、昨年よりも大幅にのびた。

新入生センターでは、ビジョンナビセミナーの魅力をアドバイザーに伝えきれていない部分が多々あるので、来年度の課題にしていきたい。

◆メルボルン

保護者説明会や自宅生説明会、新入生センターでのオススメが弱かった。来年は参加をした学生の声を伝えたり、説明会で話をしてもらうことで興味関心をもってもらえるようにしたい。

◆次年度課題

新入生センターとの全体的なスケジュールなどの連携が取れていなかったため、センターの作り込みやアドバイザーへの落と

申し込みが後手後手に回ってしまった。来年度は新学期が始まる前から購買店や書籍店の方々とスケジュールを調整していく。

5. ミールカード

申込者比率

	新入生	構成比	在校生新規	構成比	在校生継続	構成比	合計
2018年	591	47%	99	8%	564	45%	1254
2017年	682	55%	78	6%	484	39%	1244
差異	-91		21		80		10

新入生の申し込みに関しては昨年比で△91人と苦戦をした。在校生新規・継続に関しては件数が昨年よりも多く、特に工学部では平均18件増、医学部では平均8件増のミールカード利用となっている。

新入生の申し込みが減った為、北部食堂のミールカード利用数が厳しくなる見込みだったが、平均件数は9件増となっている。

◆次年度課題

今年からミールホルダー者向けイベントを行っているが、利用が少ない現状となっている。

レジにきてからイベントを行っていることを知る組合員の方もいるので、情宣不足な面もあり、一方では、イベントの内容が組合員が求めているものではないことも考えられる。イベントに関しては、次年度の在校生継続や新規の申し込みにも関わることなので、今後の動向も見ても情宣やイベントの内容について考えていきたい。

情宣に関してはミールカードの申し込み情宣にも言えることで、ポスターの内容であったりパンフレットの内容であったり新入生向けや在校生向けで使い分けるなど、再度見直す必要もある。

また、今年度から始めた土曜日の500円定額制についての動向については、次年度はこの定額制を継続するか否かの判断もしなければいけない。

6. ICチャージ

2018年			2017年	
学年	件数	金額	件数	金額
新入生	2,292	99,720,610	1,856	80,922,865

◆件数：前年比123% 目標比92.7% 金額：前年比123%

平均申込金額：2018年43,500円 2017年—43,600円

入学準備ガイドブック作成にアドバイザーが関わったことで、直接接客するアドバイザーの視点に立ったページ作りが出来た。

当初、昨年よりも提案金額を下げたことで、件数はアップしても申込み金額は下がると予測したが、実際には件数、金額とも前年を上回った。加入申込用紙と一体型にしたこと、アドバイザーの接客等の効果である。

北部購買・食堂・書籍の生協電子マネー利用率は軒並み昨年比4%以上利用増。レジもスムーズで、昨年並みの客数にも関わらず、レジで組合員を待たす時間が大幅に短縮された。

◆次年度課題

- ・生協電子マネーに関しては、加入申込用紙と一体型で継続して行う。
- ・提案金額も今年同様、3.5万円を基本とし追加で申し込みできる仕組みを作る。
- ・組合員加入申し込みがWEB化される場合は、提案方法を含め改めて検討する。
- ・ミールカードと生協電子マネーがぶつかりあう矛盾を解消したい。

7. 電話掛け対策

◆対象者数

前期 598件 後期 119件 合計 717件(2017年 1051件)

電話掛けで繋がった人数(話をできた方)ー3/17～3/31 実績 418件/717件 58.3%

◆次年度に向けて

研修時間が短かったためもあり、昨年より「電話がつながり、かつ組合員に加入した方」「電話がつながり、かつ共済に加入した方」の率が下がった。年々新入生センター来場者が減少していく中で、電話がけは新入生・保護者と直接接点を持つ貴重な機会。「電話がけ」を新学期事業の一つとして位置付け、体制を整える必要があると考える。

8 受験時 (パック)

作成数：6,900部	前期	後期	小計
配布部数(箱)	配布数		
生協会館前	162	27	189
正門前	648	108	756
13条門前	243	27	270
18条門前	243	27	270
JRブース	351	27	378
保護者説明会	1080		1080
ホテル相談	835	427	1262
高校送付	210		210
北大生と話そう	20	10	30
合計	1647	643	4415
作成数との差異			-2485

◆次年度課題

ホテル相談でのパック配布数は作成の約50%程度。逆に後期は予想以上に下見に来たため、パックが足りなくなった。設置数量傾斜の見直しを図る。

・2019年春のAO入試募集がWEB一本化されることが決定。おそらく2020年春は一般入試募集もWEB一本化される見込み(京都大学は約3年前から募集がWEB一本化)。今後、受験時での個人情報把握、生協からの情報発信等のために、受験生と直接接点を持てる受験時の取り組みが益々重要になってくる。パックの中身を精査し、より受験生にとって有益な情報、生協から伝えるべき情報を入れ込む必要がある。また、どうすればより多くの受験生にパックを配布し、個人情報を把握できるかを早期に議論する必要がある。

【5】2019年度の事業環境の変化、大学との協力関係

1. 大学の重要な変化について

- ・学内コンビニ設置 1 周年（7 月）を迎える。
- ・概算要求の付き次第で福利厚生施設（中央と北部）の改修（PFI）

2. 大学との協力関係の到達点、課題

- ・学研災業務受託 2 年目→負担をメリットに。
- ・東京・大阪進学相談会での生協独自パンフレットが配布可能に。
- ・情報基盤センターとの連携で P C 講習会時の運営をスムーズに。

【6】2019 年度 新学期方針/課題について

新学期総センター長を組織運営担当専務補佐の鏡専務補佐を任命します。

◎テーマ

『つないで・触れ合い・そしてすべての人が笑顔になれる
新学期活動を目指そう！』

◎キーワード

1. 突破力
2. 前年の延長線で考えない～もちろん経験の蓄積は否定しない、過去をぶち壊さない
3. 覚悟と伸びしろ～加入 100%、他は 70%
4. 新入生と保護者を分析して寄り添う～シンプルに、的確に
5. 変化を恐れず、立てた目標をやりきる工夫を！

◎具体的な課題

1. WEB 加入の導入～来場者の減少（お部屋紹介事業を中心に丸ごと提案の強化）
2. アドバイザー制度の運用を総合的に！機動的に！
3. 提案内容の再構築（受験時予約制）～リビング（セット提案）、PC（新入生比 40%）
4. 入学後 1.5 か月対策～加入、ミール、PC,教科書
5. 自宅生対策～説明会、プレ履修登録 MANAVI、校へのアプローチ（高校生・予備校などに向けて早期に接点つくり、大学生協を知らせる事）
6. 加入処理、学研災～新学期事務センター（奥の部屋）
7. パンフレット関係の見直し
8. 費用対効果の測定～コストコントロール、利益を生んでいるのか
9. ミールカードの目標を新入生比 50%
10. 共済加入目標を新入生比 75%を目指す。（新制度へ変更になるので、アドバイザーの学習会を丁寧に行う事が必要）
11. 自宅生保護者説明会への参加人数に拘る取り組みを。
12. 寮生説明会の開催

※ロードマップや各種作成物の工程表を作成しアクションプランに沿った新学期準備態勢を構築する。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 4	大学生協北海道事業連合の臨時総会代議員選出の件	岸本
要旨	下記 3 名を代議員としました	

●事業連合の佐藤敦紀専務が大学生協事業連合に転出するため、それに伴う事業連合の人事異動が発生します。代表理事に須田部長を充てるために、臨時総会を開催して理事の補充を行い理事会で互選を行います。つきましては、臨時総会の代議員に下記の者を代議員としましたので報告します。

金森達也（理事会室スタッフ）、鏡秀隆（専務補佐）、小助川誠（専務補佐）

2018年8月28日

大学生生活協同組合連合会北海道事業連合
会員生協各位

大学生生活協同組合連合会北海道事業連合
代表理事 理事長 吉見 宏

2018年度大学生生活協同組合連合会北海道事業連合臨時総会 開催に向けての書類のご案内

拝啓

御組合におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、8月27日の理事会に於きまして開催をご決定いただいた臨時総会開催の為に下記文書類
をお送りします。各会員生協ではお忙しい中ご準備にご協力いただくこととなり誠にありが
とうございます。大変お手数ですが、ご確認の上、必要書類につきまして、日報で結構です
のでご返信いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

□今回お送りする文書類

①公告

会員生協の皆様へ開催のご案内するものです。返送不要です。

②2018年度大学生生活協同組合連合会北海道事業連合臨時総会代議員選出のお願い
文字通り各会員から臨時総会の代議員の選出を御願する文書です。返
送不要です。

③代議員登録証（1通）

各会員でお決めになる代議員を登録する為の用紙です。各会員所定の方
法で代議員を選出、ご確認の上、**返送をお願いします。**

④代議員証明書（3通）

代議員が9月22日の臨時総会に実出席される場合にのみ必要な証明書で
す。実出席の方がいない場合には不要となる紙です。9月18日までは返
送不要です。

⑤大学生協北海道事業連合臨時総会招集のご通知

代議員の方へお渡しする招請通知です。返送不要です。

⑥書面議決書（3通）

代議員の方にご記入いただき総会前までにご提出いただく用紙ですが、
今回は臨時総会であり全ての出席を書面議決で行う事を想定しています。
お手数ですが、③の代議員登録証に同封し9月18日（火）までに事業連合
へ**ご返送をお願いします。**

⑦委任状（3通）

書面議決によらずどなたかに委任される場合に使用していただく用紙で
す。今回の使用は想定しておりません。

⑧議案書（4通）

代議員の方3名及び会員保管分1通です。

**代議員登録証並びに書面議決書を9月18日（火）までに到着するよう北海道事業連
合 阿部までお送りください。**代議員証明書は、通常総会当日、代議員の方が実出席
する場合に、代議員ご本人がご持参ください。

2018年8月28日

公 告

大学生生活協同組合連合会北海道事業連合
代表理事 理事長 吉見 宏

定款第44条並びに2018年度第4回理事会議決に基づき大学生生活協同組合連合会北海道事業連合の臨時総会を下記の要領で開催いたしますので通知申し上げます。

記

開催日時： 2018年9月22日（土）午前9時30分開会

会 場： 生協会館 会議室C

（札幌市北区北8条7丁目 生協会館3階）

議 案：

第1号議案 補充役員選任の件

第2号議案 臨時総会議案効力発生の件

以上

2018年8月28日

大学生協同組合連合会北海道事業連合
会員生協各位

大学生協同組合連合会北海道事業連合
代表理事 理事長 吉見 宏

2018年度大学生協同組合連合会北海道事業連合臨時総会 代議員選出のお願い

拝啓

御組合におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当事業連合の臨時総会を下記の通り開催いたしますので、御組合から3名の代議員を選出いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

選出する代議員数：3名（定款第52条2項による）
代議員登録書を選出する期限：9月18日（火）まで

2018年度大学生協北海道事業連合臨時総会開催要項

- ◆開催日時：2018年9月22日（土）09：30から
- ◆開催場所：生協会館 会議室C（札幌市北区北8条7丁目 生協会館3階）
- ◆議事次第：
 - ・開会宣言
 - ・議長選出
 - ・理事長挨拶
 - ・書記/議事運営委員指名
 - ・議事
 - 第1号議案 補充役員選任の件
 - 第2号議案 臨時総会議案効力発生の件
 - ・閉会宣言

参考：定款第52条
（議決権及び選挙権）

第52条 会員は、その会員を代表する代議員を総会に出席せしめ、各代議員につきそれぞれ1個の議決権を及び選挙権を有する。

2 会員を代表する代議員の数は、1会員につき3名とする。

別紙 代議員登録証を9月18日（火）までに到着するよう北海道事業連合 阿部までお送りください。代議員証明書は、通常総会当日、代議員の方が実出席する場合に、代議員ご本人がご持参ください。

以上

2018年8月31日

代議員の皆さまへ

大学生協同組合連合会北海道事業連合
代表理事 理事長 吉見 宏

大学生協北海道事業連合臨時総会招集のご通知

拝啓

御組合におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当事業連合の臨時総会を下記の通り開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日実出席願えない場合は、お手数ながら別添の議案書にてご検討いただき、同封の書面議決書・役員投票用紙により議決権・選挙権を行使いただくか、または委任状に必要事項をご記入いただき代理人にお渡しいただくようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 大学生協北海道事業連合臨時総会

- ◆開催日時：2018年9月22日（土）09：30から
- ◆開催場所：生協会館 会議室C（札幌市北区北8条7丁目 生協会館3階）
- ◆議事次第：

- ・開会宣言
- ・議長選出
- ・理事長挨拶
- ・書記/議事運営委員指名
- ・議事

第1号議案 補充役員選任の件
第2号議案 臨時総会議案効力発生の件

- ・閉会宣言

2. 実出席いただけない場合の留意事項

(1) 書面議決書について

- ①書面議決書は総会の開会までにご提出ください。
- ②書面議決書に賛否の表示がない場合は、保留と取扱います。
- ③書面議決書が重複して提出された場合は、最後に提出された書面議決書を有効なものとして取り扱います。

(2) 代理人について

- ①総会での議決権・選挙権の行使を代理人に委任する場合は、委任状に署名または記名押印し、代理人にお渡しください。代理人には、その委任状を当日の総会会場の受付にご提出いただきます。
- ②1人の代理人が代理できる代議員は2名までですのでご注意ください。

【臨時總會議案書】

大学生生活協同組合連合会 北海道事業連合

臨時總會 議案書

開催日時：2018年9月22日（土）午前09時30分開会

会 場：生協会館 会議室C

（札幌市北区北8条7丁目 生協会館3階）



大学生協北海道事業連合
www.hokkaido.seikyou.ne.jp

2018年9月22日実施 臨時総会議事次第

1. 開会宣言
2. 議長選出
3. 理事長挨拶
4. 書記・議事運営委員指名
議事

第1号議案 補充役員選任の件

第2号議案 臨時総会議案効力発生の件

6. 閉会宣言

以上の議案に関しご審議いただき、承認くださいますようお願い申し上げます。

理事長	吉見 宏	理事	熊谷 健治
専務理事	佐藤 敦紀	理事	鶴田 祐己子
常務理事	石橋 直樹	理事	片木 圭司
常務理事	岸本 敬一	理事	西野 裕司
常務理事	白岩 研治	理事	本家 仁志
常務理事	菅沼 秀也	理事	山田 正
理事	伊藤 孝英		
理事	藤澤 尚己		

第1号議案

補充役員選任の件

補充の選任を行う。

理事候補者：須田 正樹

生年月日1965年1月1日

現任：大学生協北海道事業連合 専務補佐

第2号議案

総会議案効力発生の特

各号の決議に反しない範囲での字句の修正を理事会に一任する。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 5	大学生協事業連合の役員候補推薦の件	岸本
要旨	新事業連合の理事候補に、北大生協として岸本専務を推薦します	

6事業連合が合併して新しくできる新事業連合の役員（理事）について、会員生協からの推薦を求められていますのでご確認をお願いします。

●理事選任の手順

北海道地区から3名の理事候補の選出枠があります。2名枠は会員生協理事会が推薦する者となり、北大生協と北海学園生協からそれぞれ専務理事の推薦証明書を北海道地区の役員推薦委員会へ提出します。その後、役員推薦委員会にて推薦証明書を検討し、候補を決定します。決定後、役員推薦委員会全体事務局へ報告され、臨時総会で役員が決定されます。

既に、役員推薦証明書は提出済みですので、事後報告となります。

2018年8月24日

会員生協 各位

生活協同組合連合会大学生生活協同組合
東京事業連合（存続組合）
理事長 椿 弘次
[公印 省略]

臨時総会開催について（公告）

2018年8月23日開催の第4回理事会（存続組合である東京事業連合理事会）におきまして、臨時総会の開催を決定しましたので、その内容についてお知らせいたします。各会員生協におかれましては、定款・総会運営規約ならびに会員規約に基づき、代議員を選出いただきご対応くださいますようお願い申し上げます。

なお、この公告は、6事業連合で構成する合併準備会（8月18日開催）で確認しその上で、存続組合である東京事業連合理事会で議決し、北海道、東北、東京、東海、関西北陸、九州の6事業連合の会員生協の皆様にお知らせしています。6事業連合が合併しあらたにつくる事業連合にふさわしい役員構成とするために行う役員補充の臨時総会です。

臨時総会開催へのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、臨時総会の正式な開催案内及び議案書、書面議決書などは、9月15日合併準備会で確認し、9月27日東京事業連合理事会（存続組合）で議決後、10月5日を目安に事務局より会員生協にお送りする予定です。

記

1. 開催要項

(1) 日時 2018年11月10日(土) 13:30～14:15 (予定)
総会終了後～16:45 (第二部：懇親交流会予定)

(2) 会場

- 1) メイン総会会場： TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
(予定：市ヶ谷駅より徒歩1分)
- 2) サブ会場： TKP札幌、TKP仙台、TKP名古屋、TKP新大阪、TKP博多
の会議室

※詳細な臨時総会の運営計画については、別途ご案内させていただきます。

概略運営案は、7月合併準備会で検討しています。各事業連合に確認下さい。

2. 予定議題 第1号議案 役員補充の件
第2号議案 監事監査規則変更承認の件
第3号議案 道府県連加盟の件
第4号議案 家賃債務保証事業を行うための子会社設立の件（仮称）

※議案の確定及び議案書は、9月27日の東京事業連合理事会で議決し、会員生協にお送します。

3. 代議員について

(1) 代議員選出基準

すべての会員生協において、会員規約第4条に定めた通り、代議員は1名を選出し、事前に臨時総会事務局（東京事業連合役員室内）あて に登録してください。

(2) 会員生協につき、1通の「代議員・傍聴者証明書及び参加登録用紙」をご提出いただきます。

(3) 東京事業連合役員（2018年7月現在）の方は、代議員として選出いただけません。

(4) 代議員登録期限は、2018年10月20日（土）とします。

※可能な限り、臨時総会当日に実出席できる方をご選出いただきますようご協力お願いいたします。出席とは、もともと距離的に近いメイン会場・サブ会場への出席をお願いしています。

4. 書面議決書について：後日ご案内（10月5日に事務局発送予定）

(1) 臨時総会（メイン会場）に実出席できず、また代理委任も行使しない場合は、書面議決書をご提出ください。

(2) 各議案について、[反対][保留][賛成]のいずれかを○印で囲んでください。いずれにも○印が無い場合や、いずれか判断が困難な場合は、保留として取り扱います。

(3) 書面議決書が複数提出された場合は、最後に提出されたものを有効とします。

(4) 書面議決書は、伝染病の拡大等の影響を受けるなどして臨時総会が流会し、定款に基づきさらに総会が招集された場合、または臨時総会の招集が一度取り消され、あらたに招集された場合にも効力を持つものとします。

(5) 書面議決書は法令の規定により臨時総会の日から3ヶ月間、事務局に備え置き、会員生協や取引先等から適法・適正な請求があれば、閲覧・謄写に応じなければなりません。ご了解ください。

5. 委任状について：後日ご案内（10月5日に事務局発送予定）

(1) 臨時総会における議決権を行使する一切の件及び復代理人を選任する件、これらの権限を代理人に委任する場合は委任状をご使用いただきます。

- (2) 代理人は代理権を証する書面として、臨時総会出席時に委任状をご提出していただきます。
- (3) 代理人の氏名を記載せず、あるいは代理人の氏名欄に「議長」と記載した委任状は無効としますので、必ず臨時総会にご出席いただける方をご指名ください。
- (4) 代理人は、代議員 2 人までを代理することができます。ただし、その会員の構成員でなければ代理人となることができません。（定款第 56 条）

【当日のタイムテーブル（1 次案）】

12：45～	開場	：総会受付・資格審査
13：30～14：15	臨時総会	（第一部）
14：15～14：45	休憩	※14時15分～14時30分理事会／監事会（TV会議システム活用）
14：45～16：45	第二部	（2019年度方針案の提案及び懇親会など）

※詳細はあらためてご案内します。

以上

2018年8月24日

会員生協 代表理事各位

生活協同組合連合会大学生生活協同組合
東京事業連合（存続組合）
理事長 椿 弘次
[公印 省略]

会員生協からの役員候補推薦者の申し出について

役員選任規約に第7条に基づき、臨時総会の役員補充に関わる「会員生協からの申し出」の受付方法などについてご案内いたします。

なお、今回の臨時総会開催は、6事業連合合併に伴う新事業連合の役員構成を整備するために開催します。よって、存続組合である東京事業連合理事会の議決（8月23日）により、11月1日合併効力発生予定日以降に行うため、新事業連合の定款や役員選任規約に基づいて準備・実施させていただきます。

北海道事業連合、東北事業連合、東京事業連合、東海事業連合、関西北陸事業連合、九州事業連合の各会員生協のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 役員選任を行う臨時総会の日及び場所（別途の臨時総会の公告などを詳細参照ください）

開催日：2018年11月10日（土）

場 所：TKP 市ヶ谷会議室（メイン会場）～詳細な運営等は、別途ご案内させていただきます。

2. 全体区分及び地区区分ごとの定数と構成

- (1) 理事会で定めた定数 ①
- (2) 臨時総会で補充する数 ②
- (3) その補充する区分ごとの数 ③

				③選任する区分ごとの補充数								
理 事				②補充数	①理事会 で定める 定数	東京	北海道	東北	東海	関西北陸	九州	合計
1	全体区分	有識者理事	理事長	0	6							0
2		有識者理事	副理事長	2		2						2
3		常勤理事	専務理事	0								0
4		常勤理事	常務理事	0								0
5		会員役員		1		1						1
6	地区区分	運営責任者	常務理事	5	21	0	1	1	1	1	1	5
7		会員役員		11		0	2	2	2	3	2	11
19												
監 事				補充数	理事会で 定める 定数	東京	北海道	東北	東海	関西北陸	九州	合計
1	全体区分	常勤監事		1	7	1						1
2		有識者		1		1						1
3		会員役員		3		3						3
5												

③臨時総会で補充する区分ごとの数

区 分	理事	監事	
全体区分	3	5	
北海道	3		
東 北	3		
東 海	3		
関西北陸	4		
九 州	3		
1) 監事は、全体区分のみ			
2) 東京は、今回補充は行いません			

3. 申し出の受付方法及び期限

(1) 申し出の受付期間 : 2018年9月11日～9月18日16時まで

(2) 受付方法

- 1) 別紙「役員推薦証明書」に必要事項を記入し、役員推薦委員会 全体事務局まで FAX 送信してください。(9月18日16時FAX必着)
- 2) FAX 送信後、FAX 到着確認のために、電話確認をお願いします。
- 3) 電話で到着確認でき次第、この役員推薦証明書を全体事務局まで郵送ください。

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協杉並会館 3階
大学生協東京事業連合 役員室付け
役員推薦委員会 全体事務局 (東京事業連合役員室内に事務局を設置しました)
FAX 03-5307-7431 電話 03-5307-1133

※なお、役員推薦証明書は、全体事務局に9月19日必着を基本とします。

4. その他必要事項

- (1) 役員推薦証明書は、添付のものを使用下さい。

以上

取扱項目	案件	起案者
議決事項 6	勉学援助制度の賛助会員口数変更の件	岸本
要旨	賛助会員として 10 口 100,000 円への増口を行いたい	

■勉学援助制度とは

扶養者を亡くし、経済的に学業を続けることが困難になっている学生組合員を支援したいという気持ちからはじまった「大学生協の勉学援助制度」。この支援制度は、大学生協が提案しご加入いただく学生総合共済及び保険ではカバーされない部分をきめ細かく補う、奨学・見舞制度ともいえます。

制度への応募資格は、在学時に学生・院生組合員の扶養者が死亡したため、学業を継続する上で経済的に著しく困難であること。詳細は「勉学援助金支給規則」にて応募資格を定めています。審査の結果、給付基準を満たす応募者に対し、10 万円を給付します。返済の必要はありません。

北大生協としては、応募者ならびに給付者もそれなりに多い実態を鑑み、この制度を大規模生協として支えていく使命もあるかと思われ、現在は 1 口 10,000 円ですが、この機会に増口を提案する運びとなりました。

■現状の応募数と給付件数

	給付 (件数)						寄付 (金額:円)	
	2017 年		2018 年		累計 (1992.10-2018.6)		2017 年 (2016.10- 2017.9)	2018 年 (2017.10- 2018.6)
会員名	応募	給付	応募	給付	応募	給付	2016.10～ 2017.9	2017.10～6月ま で
北海道大 全道	5	2	5	4	178 623	37 203	77,966	75,000

全国の状況

		2017 年度	2016 年度
応募・給付	応募人数	334	374
	給付人数	206	205
	給付金額	2,046 万円	2,030 万円
寄付・賛助会員	寄付金額	2,949 万円	2,384 万円

会員生協専務理事・共済担当者 様

【勉学援助制度】 賛助会費と卒業生への寄付のとりくみ 促進を強くお願いいたします。	発信日	2018. 9. 20
	発信部署	勉学援助制度事務局
	発信者名	鈴木洋介

会員生協におかれましては、日ごろよりの勉学援助制度へのご理解、推進にご尽力いただきありがとうございます。

さて、毎年多くの会員生協で、卒業生の出資金返還の際に勉学援助制度への寄付を呼びかけていただいております。多くの卒業生から貴重な寄付が寄せられております。卒業生からの寄付は、扶養者を亡くされて困っている後輩の学業継続を応援し後押しする想いのこもった活動であるとともに、現在の勉学援助制度にとって大きな財源にもなっております。しかし、財源の問題もあり、応募いただいた学生組合員の約60%しか給付できていないのが現状です。より多くの会員生協で組合員のたすけあい活動として、また、扶養者を亡くされて困っている多くの学生を応援するための財源の強化のためにも積極的に取り組んでいただけますようお願い申し上げます。また、会員生協の皆様からの賛助会費についてもさらにご協力をいただけますよう検討をお願いいたします。

つきましては、大学生協勉学援助制度推進委員会では、会員生協での取り組みを促進していただくため、下記の通り、「呼びかけ」を行います。会員生協におかれましては、主旨をご理解いただき、是非とも取り組みの強化をお願い申し上げます。

●今回の呼びかけのポイント

すべての会員生協で、卒業生に寄付を呼び掛けていただくとともに、特に多くの方にご協力いただけている生協での事例を取り入れて、強化をお願いいたします。

【卒業される組合員へのお資金返還の際、お資金返還申込書(脱退届)に勉学援助金への寄付欄をもうけて下さい】

お資金返還申込書(脱退届)に、勉学援助制度への寄付欄を設け、(1,000円、2,000円、3,000円、全額)など寄付金額を記載しておき、選んでもらいます。お資金を振り込みで返還する際、寄付金額を差し引いてお返しします。お預かりした寄付金は、会員生協から勉学援助制度に送金していただきます。この方式を採用されている生協では、多くの方からご協力いただけています。(お資金返還の案内と同時に、勉学援助制度のチラシや自大学での給付事例を紹介して、寄付を呼び掛けています。また、ホームページにも同様のものを掲載しています)

勉学援助制度の寄付呼びかけチラシとゆうちょ払込票を封入して、払い込んでもらう方式で行っている生協が多くありますが、ゆうちょ銀行へ出向いて払い込んでいただくのは容易ではありません。お資金返還申込書(脱退届)の様式変更や事務の負担が増えることとなりますが、是非ともとりくみの見直しをお願い申し上げます。※共済担当者サポートページ【発信文書】コーナーには、芝浦工大生協、金沢大生協、岐阜大生協の様式をアップします(ホームページより転載)。

なお、毎年作成しております「卒業生への寄付呼びかけチラシ」は、10月中旬発行予定です。

記

会員生協の皆様へ

**扶養者をなくされた学生組合員の学業継続を応援する勉学援助制度の強化のため、
賛助会費と卒業生への寄付のとりくみ促進をお願いいたします。**

2018年第3回大学生協連勉学援助制度推進委員会

会員生協の皆様の勉学援助制度へのご理解とご協力に感謝いたします。

大学生協連勉学援助制度推進委員会では、扶養者をなくされた学生組合員の学業継続を応援する勉学援助制度を一層強化とともに、今後の発展方向として公益財団法人の設置、大学生協奨学金事業の開始を視野において、財政を強化していきたく考えております。

現在、勉学援助金は、財政事情(規模)から、応募されてきた学生組合員に対して、審査のうえ、家計が厳しい方を優先して給付せざるを得ない状況です。この間、審査基準を緩和して応募に対する給付率は6割を超えてきていますが、まだ4割近くの学生組合員に給付できない状況にあります。また、応募の9割は共済加入者であり、共済に加入していない学生組合員はこの制度を知らない状況にあります。多くの学生組合員にこの制度を知ってもらい、扶養者のもしもの際に、この制度が役に立てるよう、財政の強化を図っていくことが必要です。会員生協の皆様もご承知のように、勉学援助金の給付を受けた学生組合員からは、「全国の皆様のおかげで学業継続ができます。ありがとうございました」「多くの皆様のおかげで経済的だけではなく精神的に救われました」「大学を卒業して今度は自分が恩返しできるようにします」という声が多く寄せられおり、扶養者をなくされた学生組合員に大きく貢献する制度となっています。もっともっと強めて広められるようにしていきたく思います。

さらに、大学生協連では、今後の発展方向として公益財団法人化による大学生協奨学金を検討していますが、行政による公益法人認定審査の際には、財政の安定は重視され、これまでの実績が参考にされます。組合員や学生のために大学生協の奨学金事業を展望するにも財政の拡大が必要です。

つきましては、勉学援助制度の財源の強化のために、会員生協の皆様に、勉学援助制度の賛助会費強化と卒業生される組合員への寄付呼びかけの取り組み強化を呼びかけることとします。もちろん、この2つの取り組みに限らず、組合員への寄付の取り組みを独自に強化していただければ幸いです。

■当面の財政充実目標

勉学援助金給付の更なる向上のためには、当面、組合員からの寄付で2000万円、連合会・会員からの賛助会費で2000万円とし、4000万円の収入をめざし、取り組みを強めていきます。

※現状の収入の構成は、組合員からの寄付1600万円(54.4%)、両連合会(大学生協連・共済連)の寄付1000万円(34%)、会員からの賛助会費340万円(11.6%)です。

1. 賛助会費の強化を図りたく、ご協力をお願いいたします。

(1)すべての会員生協が主体的に支える制度であるように、すべての会員生協が賛助会員になっていただけるようご協力を呼びかけます。

・現在、賛助会員になっていただいていない会員生協は55会員です。その多くは規模の小さい会員

生協で、経営的にも支出が厳しいことと拝察しますが、理事会等で勉学援助制度の実績や役割を改めて検討していただきたくお願い申し上げます。経営的に賛助会費支出が厳しいとしても、組合員への寄付の取り組みを強めていただくことで、すべての会員生協が連帯してこの制度を支えていければと思います。

(2) 賛助会費の増口(額)についてご協力を呼びかけます。

・会員生協によっては、自生協の応募・給付実績や制度の意義を考慮して、多くの口数を拠出していただいております。当然ですが、会員生協の組合員数の規模が大きければ、応募や給付人数も多くなります。会員生協では、これらを含めて、賛助会費の増口(額)を検討していただきたく存じます。

2017年度の賛助会費の総口数は336口です(会員平均では約1.5口です)。1口は1万円ですので、賛助会費総額は336万円。2017年度の給付は206名で2046万円ですから、給付額の約16.4%となります。給付人数に換算すると1人10万円給付ですから約33.6人分という状況です。賛助会費は、一般の寄付に比べて変動要素が少なく、財政基盤の基礎的な部分となりますので、賛助会費による収入構成を高めていきたいところです。

積極的なご協力をお願いいたします。

2. 卒業生される組合員への出資金返還の際の寄付呼びかけを多くの会員生協で取り組みましょう。

～先輩から後輩へたすけあいをつなぎましょう!!

現状での組合員からの寄付の大半は、卒業される組合員から出資金返還の一部の寄付となっています。この取り組みは少なくない会員生協で取り組まれています。勉学援助制度の財政を支えるとともに、先輩組合員から後輩組合員へたすけあいの気持ちをつなぐ取り組みとして、大変重要な意義があります。また、大学関係者にも支持される取り組みでもあります。すべての会員生協で取り組んでいただくことを呼びかけます。(現状でも組合員からの寄付の3分の2は、卒業時の寄付となっています)

以下、卒業される多くの組合員にご協力いただいている事例をご紹介します。現在、取り組みを行っている会員生協でも参考にいただき、取り組みの強化をお願いいたします。

なお、ご紹介している事例は、それぞれの生協のホームページから転用させていただいています。

●普及モデル <出資金から生協がお預かりする方式> 芝浦工大・金沢大・岐阜大等

出資金返還申込書(脱退届)に、勉学援助制度への寄付欄を設け、(1,000円、2,000円、3,000円、全額)など寄付金額を記載しておき、選んでもらいます。出資金を振り込みで返還する際、寄付金額を差し引いてお返しします。お預かりした寄付金は、会員生協から勉学援助制度に送金していただきます。この方式を採用されている生協では、多くの方からご協力いただいています。(出資金返還の案内と同時に、勉学援助制度のチラシや自大学での給付事例を紹介して、寄付を呼び掛けています。また、ホームページにも同様のものを掲載しています)

勉学援助制度の寄付呼びかけチラシとゆうちょ払込票を封入して、払い込んでもらう方式で行っている生協が多くありますが、ゆうちょ銀行へ出向いて払い込んでいただくのは容易ではありません。出資金返還申込書(脱退届)の様式変更や事務の負担が増えることとなりますが、是非ともとりくみの見直しをお願い申し上げます。

<窓口での現金返還> 信州大

卒業式や本部窓口で出資金返還する際、その場で寄付にご協力いただく方法ですが、1000円とか2000

円とか金額を決めて呼びかけることが効果的です(千円札を多めに用意しておきます)。また、学生委員等が出資金返還の窓口で寄付呼びかけを行うことも寄付を促進するうえで大切です。

＜プリペイドカード残額寄付方式＞ 関西学院

卒業時にプリペイドカードの残額を勉学援助制度に寄付していただけるよう、出資金返還届け用紙に意思確認欄を記載しておきます。

●最低取りくんでいただきたいこと

- (1) 卒業生への出資金返還案内に、卒業生向けチラシか勉学援助制度の寄付チラシを封入しましょう。
- (2) 出資金返還手続きを行う生協本部の窓口には、募金箱を設置してひと声かけます。また、勉学援助制度への寄付呼びかけのチラシやポスターを用意しておきましょう。
- (3) 各会員生協のホームページや生協・学生委員会のツイッターなどで出資金返還の案内とともに、勉学援助制度への寄付を呼びかけましょう。
- (4) 寄付の報告と御礼をホームページやツイッターなどで行いましょう。

【参考】2018年度中間(2017年10月～2018年7月)の寄付・給付状況 ※2018年7月まで

	収入				支出				
	賛助 会費 (千円)	個人 会費 (千円)	寄付 (千円)	寄付額 合計 (千円)	応募		給付		
					会員数	人数	会員数	人数	給付額(千円)
2018年度	3,700	90	14,130	17,920	120	315	103	209	20,860
2017年度	3,420	296	13,530	17,246	113	293	90	181	17,960
前年比	+280	▲206	+600	+674	+7	+22	+13	+28	+2,900
◆2018年7月収支									▲2,940

- 1992年からの累計 応募 13,017名 給付 3,922名 給付金 59,746万円
- 応募者対比給付率 66.3%(前年 61.8%)
- 賛助会員 156会員/211会員(事業連合を除く)
 - 新規 高崎経大(1口)、長野大(1口)、大阪電通大(1口)、和歌山大(1口)
 - 増口 名城大(1口→10口)、京都橘(5口→7口)、広島大(1口→10口)
- 寄付のあった会員 119会員/211会員(事業連合を除く)
 - ※卒業生からの寄付、募金箱の送金等での寄付

以上

この件に関するお問い合わせは、
 勉学援助制度推進委員会事務局
 担当:鈴木(洋)または伊丹までお願いします。
 電話 03-5307-1166
 大学生協共済連 共済推進部内

取扱項目	案件	起案者
議決事項 7	意思決定基準の変更の件	岸本
要旨	意思決定を速やかに行うことや現状に合せた基準に改定します	

■提案内容

2016年4月の理事会での理事会規則改定に伴い、意思決定基準と理事会規則別表を統合し、意思決定基準の一部を変更しておりましたが、意思決定を速やかに行うことや現状に合せた基準に改定しましたので、あらためて理事会にて確認ください。

■変更点

・経理・管理・経費支出関連事項の変更

- (1) 60～63
「設備投資額の上限変更」
- (2) 64～66、67～69 決定・承認事項
「予算内外支出の変更」
- (3) 76～78 主な起案者
「各担当」→「総括 MG」
- (4) 79 主な起案者
「各所属長」→「総括 MG」
- (5) 77～78 決定・承認事項
「各所属長」→「専務補佐」
- (6) 77 報告先
「専務補佐」→「専務理事」

・店舗営業・価格政策関係事項

- (7) 80. 協議者
「空白」→「常務理事会」
- (8) 80. 決定・承認事項
「理事会」→「専務理事」
- (9) 80. 報告先
「空白」→「理事会」
- (10) 92. 主な起案者
「所属長」→「総括 Mg」
- (11) 93. 主な起案者
「専務補佐」→「総括 Mg」
- (12) 94. 協議者
「空白」→「総括 Mg・専務補佐」
- (13) 93. 決定・承認事項
「専務理事」→「専務補佐」
- (14) 93. 報告先
「空白」→「専務理事」

・生協職員人事関連事項

(15) 98. 主な起案者

「専務理事」→「空白」

98. 決定・承認機関

「理事会」→「空白」

98. 報告先

「空白」→「理事会」

(16) 99. 協議者

「専務補佐」→「総括 Mg」

99. 決定・承認機関

「専務理事」→「専務補佐」

99. 報告先

「空白」→「専務理事」

(17) 100. 協議者

「空白」→「総括 Mg」

(18) 101. 報告先

「専務理事」→「総括 Mg」

(19) 105. 協議者

「常務理事会」→「地区協議会」

※1) 現状の人事制度や賃金に関わることは事業連合常務理事会にて協議し、連合理事会にて承認確認を行い各会員生協の理事会へ報告としています。尚、11月より事業連合の合併により、「連合常務理事会」→「地区協議会」・「連合理事会」→「地区運営委員会」となります。

(20) 106. 報告先

「空白」→「理事会」

(21) 107～108. 協議者

「空白」→「地区協議会」※1)

107. 決定・承認機関

「理事会」→「地区運営委員会」

107. 報告先

「空白」→「理事会」

(22) 108～109. 主な起案者

「専務補佐」→「専務理事」

109～110. 協議者

「常務理事会」→「地区協議会」※1)

108. 決定・承認機関

「専務理事」→「地区運営委員会」※1)

(23) 108～110. 決定・承認機関

「専務理事」→「地区運営委員会」

(24) 112. 主な起案者

「各所属長」→「総括 Mg」

112. 決定・承認機関

「専務補佐」→「専務理事」

北大生協意思決定基準

2008年1月27日北大理事会決定、2008年5月19日、2016年7月20日
 2016年9月21日修正
 2018年9月20日修正

	決定・承認する事項	主な起案者	協議者	決定・承認機関	報告先
基本事項					
1	意思決定基準の改定・改廃	専務理事		理事会	
2	定款の変更・解散及び合併・組合員の除名・事業の全部の譲渡・共済事業の全部の譲渡及び共済契約の全部の移転・役員の実任の免除	専務理事	理事会	総代会	
3	総代会に提案する決算案と剰余金処分案の決定	専務理事		理事会	
4	総代会に提案する生協全体の年次予算案の決定	専務理事		理事会	
5	店舗・部署別の年次予算の決定と決算の決定	所属長		専務理事	理事会
6	総会及び総代会の招請並びに総会及び総代会に付議すべき事項の決定	専務理事		理事会	
7	理事会の年次の活動方針と総括	専務理事		理事会	
8	第1回理事会の議案準備	専務補佐	前期の常務理事会	前期の理事長	
9	総代選挙区分と定数の決定・総代選挙管理委員・資格審査委員の任命	専務補佐		理事会	
10	理事会推薦役員候補の決定	専務補佐	(理事会設置の選考委員会)	理事会	
11	大学・官庁との基本対応方針・契約の決定	専務理事		理事会	
12	学内団体との連帯基本方針の起案と決定	各委員長		理事会	
13	大学生協連(地域ブロック含む)・大学生協北海道事業連合・北海道生協連の役員推薦及び総会代議員の選出	専務理事		理事会	
14	出資金・加入金・年会費等が50万円以上の団体への加入・脱退の決定	専務補佐	理事会	総代会	
15	出資金・加入金・年会費等が50万円以下の団体への加入・脱退の決定	専務補佐		理事会	
16	1件10万円以上の寄付の決定	専務補佐		理事会	
17	〃 未済の 〃	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
役員・組織委員の人事・組織・広報宣伝・組合員活動関連事項					
18	代表理事・理事長・副理事長・専務理事・常務理事の互選	理事長		理事会	
19	理事長・専務理事に事故あるときの代行順序の決定	理事長		理事会	
20	組織委員・各組織委員会委員長等の任免	各委員長		理事会	
21	専務補佐の任命	専務理事		理事会	
22	水産支部長の任免	専務理事		理事会	
23	水産支部委員会の委員の任免			水産支部長	理事会
24	函館キャンパスの組織委員の任免	各委員長		水産支部委員会 ※1	理事会
25	理事会スタッフの任免	専務理事		理事会	
26	役員報酬の上限決定	専務理事	理事会	総代会	
27	役員報酬・手当等の決定	専務補佐		理事会	
28	組織委員の手当の決定	専務補佐		理事会	
29	組合員加入の拒否	専務理事		理事会	
30	機関誌(Letter、きぼうの虹等)、パンフレットの編集・発行	各委員長	常務理事会	専務理事	理事会
31	ホームページの編集・作成	各担当	専務補佐(各委員長)	専務理事	
32	組合員グループ活動の起案と実施	各担当		各委員長	専務理事
33	組合員向けの学習会・行事等の実施	各委員長	常務理事会	専務理事	理事会
34	組織委員対象の合宿・研修等の実施	各委員長	専務補佐・理事会室長	専務理事	理事会
35	通常期の(仮)総代会議の招集と議題設定			各委員長	理事会
36	組合員の声処理方法の起案と実施	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
37	諸実態調査の実施	各担当者		各担当者	上位者
38	個別の広告掲載の決定			専務補佐	専務理事
経理・管理・経費支出関連事項					
39	理事長印の登録の変更	専務補佐		専務理事	理事会
40	専務理事印の登録の変更	専務補佐		専務理事	理事会
41	財務諸表の様式及び会計方針に関する事項	専務補佐		理事会	
42	会計処理手続きに関する事項	専務補佐		専務理事	
43	長期借入金と借入先の決定	専務補佐		理事会	
44	短期借入金と借入先の決定	専務補佐		専務理事	理事会
45	担保の提供	専務補佐		理事会	
46	訴訟に関する事項	専務補佐		理事会	
47	重要な業務提携・業務委託	専務補佐		理事会	
48	その他の業務提携・業務委託	専務補佐		専務理事	理事会
49	毎月の営業総括と決算の決定	専務補佐		理事会	
50	取引金融機関や金融機関政策の決定	専務補佐		理事会	
51	不動産の購入・売却	専務補佐		理事会	
52	資金運用の実施			専務補佐	専務理事
53	1件20万円以上の未収金貸倒金等、資産処分の決定	専務補佐	常務理事会	理事会	
54	1件5万円以上20万円未満の未収金貸倒金等、資産処分の決定	各所属長・専務補佐		専務理事	理事会
55	1件5万円未満の未収金貸倒金等、資産処分の決定	各所属長		専務補佐	専務理事
56	1件100万円以上の差入保証金・有価証券の所得・売却、商品代金の前払い	専務補佐		理事会	
57	1件100万円未満の差入保証金・有価証券の所得・売却、商品代金の前払い	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
58	年間の設備投資等の計画の決定	専務補佐		理事会	
59	計画済みの設備投資等で100万円以上のものの執行	専務補佐	常務理事会	理事会	
60	計画済みの設備投資等で20万円→50万円以上、100万円→200万円以内のものの執行	各所属長		専務理事	理事会
61	計画済みの設備投資等で20万円→50万円未満のものの執行	各所属長		各所属長	専務理事
62	計画外の設備投資等で20万円→50万円以上のものの執行	各所属長	常務理事会	理事会	
63	計画外の設備投資等で20万円→50万円未満のものの執行	各所属長		専務理事	理事会
64	1件100万円→200万円以上の予算内支出の執行	専務補佐		専務理事	理事会

北大生協意思決定基準

2008年1月27日北大理事会決定、2008年5月19日、2016年7月20日
2016年9月21日修正
2018年9月20日修正

	決定・承認する事項	主な起案者	協議者	決定・承認機関	報告先
65	1件20万円→50万円以上、100万円→200万円未満の予算内支出の執行	各所属長		専務補佐	専務理事
66	1件20万円→50万円未満の予算内支出の執行			各所属長	専務理事
67	1件100万円以上の予算外支出の執行	専務補佐	常務理事会	理事会	
68	1件20万円→50万円以上、100万円→200万円以内の予算外支出の執行	専務補佐		専務理事	理事会
69	1件20万円→50万円未満の予算外支出の執行			専務補佐	専務理事
70	小口現金の増減	各所属長		専務補佐	
71	1件5000円以上の現金過不足の決定	各所属長		専務補佐	専務理事
72	1件1000円以上5000円未満の現金過不足の決定			各所属長	専務補佐
73	1件1000円未満の現金過不足の決定			各所属長	
74	規定外の慶弔見舞いに関する判断			専務補佐	
75	職員貸付の実施			専務理事	
76	渉外費の支出	各担当→総括Mg		専務補佐	専務理事
77	出張の判断と旅費の決定(※2)	各担当→総括Mg		各所属長→専務補佐	専務補佐→専務理事
78	20万円未満の仮払い決定	各担当→総括Mg		各所属長→専務補佐	専務補佐
79	20万円以上の仮払い決定	各所属長→総括Mg		専務補佐	
店舗営業・価格政策関係事項					
80	営業日・営業時間の決定	専務補佐	×→常務理事会	理事会→専務理事	×→理事会
81	水産店の営業日・営業時間の決定	水産支部長		水産支部委員会 ※1	理事会
82	閑散期等の臨時的な営業時間の決定	専務補佐	常務理事会	専務理事	理事会
83	水産店の閑散期等の臨時的な営業時間の決定			水産支部長	水産支部委員会・理事会
84	重要な店舗リニューアルの実施	専務理事		理事会	総代会
85	食堂の基本メニュー価格の変更	専務理事	理事会		総代会
86	書籍の基本還元率の変更	専務理事	理事会		総代会
87	文具基本割引率の変更	専務理事		理事会	総代会
88	飲料自動販売機→×・セルフコピー機の基本価格の変更	専務理事		専務理事	理事会
89	予算化され日常的に実施している値引・雑損の実施			各所属長	
90	日々判断している水準を越えた、または損益に20万円以上50万円未満の影響を与える程度の値引・雑損の実施・決定	所属長		総括Mg・専務補佐	専務理事
91	通常では行わない、または損益に100万円以上の影響を与える程度の値引き・雑損の実施・決定	所属長	総括Mg・専務補佐	専務理事	理事会
92	新たな団体売掛先の認定	所属長→総括Mg		専務理事	
93	団体売掛先の停止	専務補佐→総括Mg		専務理事→専務補佐	専務理事
94	書籍サークルの改廃の決定	所属長	総括Mg・専務補佐	専務理事	
生協職員人事関連事項					
95	人事諸制度の起案と決定	専務理事	労働組合	理事会	
96	総括マネージャー・専務スタッフの任命			専務理事	理事会
97	正規職員の定員計画と異動・登用・待遇変更の決定			専務理事	理事会
98	正規職員の採用の決定	専務理事→×		理事会→×	理事会
99	定時・月給アルバイト職員の新たな配置・異動の決定	各所属長	専務補佐→総括Mg	専務理事→専務補佐	専務理事
100	フレンドリーC職員等の新たな配置・異動の決定	各所属長	総括Mg	専務補佐	専務理事
101	フレンドリーA職員等の新たな配置・異動の決定			各所属長	専務理事→総括Mg
102	計画に基づくフレンドリー職員の採用			各所属長	総括Mg・専務補佐
103	非正規職員の就労条件の変更	専務補佐	パート労組	専務理事	理事会
104	手当を支給するフレンドリー職員の決定			各所属長	専務理事
105	職員の3ヶ月以上2年以内の休職の決定	専務補佐	常務理事会→地区協議会	専務理事	理事会
106	辞令の交付	総務担当	※3	専務理事	理事会
107	年間の賃金・人事政策、対労働組合事項の基本方針の決定	専務理事	地区協議会	理事会→地区運営委員会	理事会
108	基本方針に基づく労組との交渉と妥結	専務補佐→専務理事	地区協議会	専務理事→地区運営委員会	理事会
109	職員の労働時間政策の決定	専務補佐→専務理事	常務理事会→地区協議会	専務理事→地区運営委員会	理事会
110	労働環境・福利厚生・健康安全業務の実施	専務補佐→専務理事	常務理事会→地区協議会	専務理事→地区運営委員会	理事会
111	定時職員・フレンドリー職員の投下計画の起案と実施			各所属長	総括Mg・専務補佐
112	正規職員の退職の起案と統制	各所属長→総括Mg		専務補佐→専務理事	理事会
113	理事会推薦懲罰委員の選出・懲罰委員会への発議	専務補佐		専務理事	理事会
114	正規職員への懲罰の決定	常務理事会	懲罰委員会	理事会	
115	職員の表彰の決定	専務補佐		専務理事	理事会

(文中「総括Mg」=「総括マネージャー」)

各委員長とは、該当する組織委員会の委員長

() 内で記述されているものは、その設置がない場合や該当者が存在しない場合は適用しない。

「所属長が決し専務理事に報告」となっているものは、総括Mgが存在する場合、総括Mgにも報告する。

「専務理事が決し理事会に報告」となっているものは、常務理事会が開催された場合常務理事会にも報告する。

※1 水産支部委員会が開催されない場合は、総括Mg及び専務補佐が起案し水産支部長(支部長が決定する)。

※2 出張の判断は所属長が行なう。所属長自らが出張する際は自ら決する。出張の後旅費精算書を専務補佐

に提出し、専務補佐が出金して本人や旅行部へ支払う。仮払いが必要な場合、78または79により行なう。

※3 辞令について、必要な印鑑は総務担当と専務理事のみ。専務補佐の印鑑不要。

※地区協議会→旧事業連合常務会

※地区運営委員会→旧事業連合理事会

取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	組織委員会関係_学生委員会	安藤

1) 行った活動・学生委員会内での動き

(1) 機関紙 Letter ひまわり号発行 (7/18 (水) ~7/20 (金)) [責任者：大黒屋宗記]

前回の雨宿り号に続いて夏号「ひまわり号」の発行です。今回は夏らしい、夏ならではの内容はもちろん、七大戦が北大で行われることもあり、体育会と連携してそれについても載せました。冊子は7月の理事会で配布しました。7月18日~20日に配布をし、その結果は18日が約180部、19日が約130部、20日が約90部の計約400部配布ができました。前回の雨宿り号より120部ほども多く配布できました。ちなみに、各食堂や購買で9月30日まで配架予定です。

(2) 総代のつどい (7/17 (火)) [責任者：原田佳子]

6月実施の総代のつどいからほぼ一か月、再び総代のつどいを行いました。内容は、6月に行ったものフィードバックや報告をしてその後、まずは生協購買について意見を交流できました。今回はその後購買について出た意見をもとに職員と総代が企画創りをし、結果として12名の総代と2名の総代ではない一般組合員の参加がありました。6月に行った2日間合計人数よりは少ないですが、1日だけとみれば参加が増えました。



(3) 夏店舗活動 (7/17(火)~8/3 (金)) [責任者：今井彩乃]

生協店舗を知ってもらう、楽しく活用してもらい夏を快適に過ごしてもらうことを目的に、食堂においてはメニューを好きに組み合わせ投票をしてもらい、出てきた組み合わせメニューの中で北大生に向けてランキング投票を取りました。購買においては装飾などしつつマイナー商品などの宣伝を行いました。結果として、全部で170票の投票があり、その中で50票を獲得した究極の麻婆丼が1位となりました。



(4) オープンキャンパス活動（8/4（土）～8/7（日）） [責任者：吉川諒]

北大のオープンキャンパスに合わせて受験生・高校生向けに「北大生と話そう」「道案内」「受験生応援冊子 NITOVE」配布行いました。受験生応援冊子「NITOVE」に関してはオーキャン終了後から9月中旬ごろまで個別発送も行っており、北大のオーキャンに来られなかった人でも楽しめるようにしています。今回のオープンキャンパス活動では結果として、「北大生と話そう」が8/5と8/6の2日間で197名の参加、また「道案内」は4日間で503名の参加、更に「受験生応援冊子 NITOVE」は配布部数が4799部に及び、配布率は約95%となりました。前者2つの企画は昨年度よりわずかに参加者が少ないですが、NITOVEの配布率は昨年度より10%ほど増えました。



(5) 秋合宿（9/9（日）～9/10（月）、ネパール砂川） [責任者：安藤亮博]（実施予定でした）

秋合宿 2018 では二日間かけて、後期学生委員会活動をしていく上で、特に1年生が主体となっていく中で必要な内容を行う予定でした。しかし、北海道胆振東部地震の影響で実施が難しくなり、秋合宿実行委員で話し合い、今のところ合宿の内容を細かく分けてこれからの部会の後に行っていく予定です。

2) これから行う活動

(1) 環境活動（） [責任者：西村諒佑]

組合員の参加する場と機会をつくり、人と地球に優しい社会を作るといふ、大学生協が大事にしていることに基づき、学生委員会が情勢活動の一環として、北大を中心とした自然環境を知ってもらう事を目的に環境活動を行います。現在は SNS を中心に活動していますが、本格的な活動としては 10 月中を予定しています。具体的に何を するかはこれから決めていく予定です。

3) セミナー派遣等

(1) 北海道ブロック サマーセミナー（8/16（木）～8/18（土）、定山溪グランドホテル瑞苑）

今年は「気づきと収穫、そして飛躍の夏」をテーマに、生協スクールと連動し「学生委員の成長」と位置付けられたセミナーとして、更に学生委員会及び大学生協について知ってもらうことや学生委員会の活動の意義やどのように活動するかを理解すること、またそれをもとに後期に向けて学生委員会で自分が頑張りたいことを明確にすることを目的に行

われます。学生委員会からは高橋廉（総理・1）が参加しました。

(2) 全国共済セミナー（8/23（木）～8/25（土）、伊東ホテル聚楽）

全国共済セミナーとは、学生・職員がともに共済に関わる人の想いや考え・活動を学び合い、たすけあいの輪を広げていくことを目指すセミナーです。給付事例を自分事として捉えてみたり、他大学の活動を聞き大切にしていることは何なのかを学んだり、セミナーで学んだことを自大学でどう活かすかを考え共有しあったりしました。本セミナーで学んだことを生かし、共済活動を通じて「一人でも多くの組合員が健康で安全な生活を送ること」「他人の気持ちを思いやれること」を目指していきます。学生委員会からは、原田佳子（経済・2）が一般参加、田村聖（教育・3）がGLとして参加しました。

(3) 全国学生委員長セミナー（8/28（火）～8/30（木）、水上温泉ホテル聚楽）

全国の正副学生委員長が集まり、これからの学生委員会・大学生協として取り組む方向性や及び学生委員会組織づくり、正副学生委員長の役割などを話し合います。学生委員会からは学生委員長として安藤亮博（農・2）が参加しました。

(4) Peace Now! Okinawa2018（9月3日～9月6日、沖縄県那覇市内）

平和とより良い大学生活を実現するために発足した大学生協として、終戦当時の平和への想いを受け継ぎ、平和な社会を実現することを願い、戦争の爪痕が今でも残る沖縄の地で長きに渡り開催されてきました。

(5) 北海道共済セミナー2018（9月22日～23日、生協会館1F）

共済の大切さを確認し北海道地域における、大学生協全体で学生組合員の健康と安全をサポートする取り組みをさらに広げるとともに、より多くの人とともにたすけあいの輪をつくり、つなげていく大学生協を目指します。学生委員会からはGLとして田村聖（教育・3）、原田佳子（経済・2）、一般参加として安藤亮博（農・2）、高橋廉（総理・1）、高木暉馬（総理・1）、今野有彩（文・1）、上田千聖（法・1）が参加予定です。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	組織委員会関係_院生委員会	相田

● 院生委員会 8月20日開催

① **ほんでないかい 2018 作成開始**

院生向け書評誌「ほんでないかい 2018」の作成を開始しました。例年北大関係者、OB、OG の方に特別インタビューを行っていますが、今年はイグノーベル賞を受賞した吉澤准教授または中垣教授にお願いする予定です。また、募集対象も学部生まで広げ、幅広く、多くの方から応募いただけるよう変更しました。

発行は年内、出来れば書籍年末謝恩セールまでに行なう予定です。

② **総代会議を開催します。**

10月30日(火)に院生総代会議を開催する予定です。内容は、購買 Mg、中央購買店長を交え、院生のセイコーマートの利用実態(週に何回利用するか、利用品目は何か、よく利用する時間帯はいつか等)を確認し、どうすればもっと生協を利用していただけるかを議論する予定です。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	組織委員会関係_留学生委員会	高

(1) 「夏を元気に過ごして秋学期を協力して頑張ろう！」開催

メンバーも次期委員候補も日程調整が困難なため、今夏は一般参加イベント開催を断念し、7月23日の委員会で日本の夏の家庭料理を食べながら各自の状況報告と秋学期の新入生を迎える準備について話し合いながら交流しました。

事前に食べたいものの希望を聞いて、各国の食事情と宗教を考慮しながら全てハラールで用意することで全員が楽しみにして参加予定でしたが、院試の迫込みや卒業発表に加え、ゼミの変更や家族の体調不良等で急遽不参加者が続出し残念ながら半数しか揃いませんでした。

しかし、いつも以上に会話が弾み、秋学期イベントの内容やインターナショナルハウス入居経験者5名からは様々な実態を教えてもらったり、まわりの留学生からの要望などを聞くことができ、今後の生協業務に大変参考になる内容も多数ありました。



ハラール認証マークがついていない食品からハラール食材を探す場合、メーカーで決まっているものではなかったり商品名から選ぶのは大変危険で購入には細かく記載された日本語の原材料名を確認して細心の注意が必要のため、ムスリムは食べているものが限定されていたりベジタリアンも苦労していることと、基本的には何でも食べることが出来る中国人や韓国、台湾、ヨーロッパ人たちも多忙さと料理の知識がないことから食事の質がよくない場合が多いと聞いています。有料であっても安心して食べられる食生活と健康管理に関わる支援と事業が今まで以上に必要と感じました。

(2) 「札幌市民防災センター」見学・体験

2月に続き2度目の今回は学業面以外で日本語と英語が苦手な留学生に、どのように伝えることが必要かの実験を兼ねて委員とオブザーバー8名が代表で参加し約2時間のリアル体験に真剣に取り組みながら防災と防火に対する意識を高めました。日本語の説明と英語のパンフレットでは内容が理解できない参加者には、委員が参加者の母国語で説明をするなど工夫をして時間はかかりましたが満足していただき今後のイベント運営や広報宣伝での言語の検討と工夫の必要性を痛感しました。

※この伝え方体験実験が北海道胆振東部地震直後の留学生への連絡や元気づけに役立ちました。

この時の体験と話し合いから対応のしかたの工夫を考えるきっかけになっていたので、思いがけず今回の震災時に大いに役立ち限られた留学生にはありませんが助け合いの活動につなげることができました。

体験の中で特に今回に生かされたのは、家にいることを想定して用意された部屋のソファに座っていると揺れだす震度7の「地震体験」での突然の揺れにクッションで頭を覆い落ち着くことと、慌てずに身を守ることを第一にガスやストーブを消すことを学んだことです。震災直後安否確認をしながら「地震体験」のことを思い出して、落ち着いて自分の安全を確保することを伝え、今辛いのはあなただけではなくみんな一緒に、頑張ってきて出来ることは助け合いましょう！と励まし合いました。



防災センターでは、他に「消火体験」「煙避難体験」「暴風体験」「災害バーチャル体験」や期間限定「新聞紙でスリッパを折る」コーナーでは上手く折れずみんなで四苦八苦でしたが、折り上がったスリッパを持ち帰りました。

(3) 今後の予定

・秋学期新入留学生歓迎・支援イベント準備

「新入留学生歓迎企画予定」

①大学主催「新入留学生オリエンテーション」10月2日（火）、開催内容変更により従来のプレゼンができなくなったので受付にパンフレットを置いていただき、別会場に「ウエルカムパーティー案内ポスター」を貼らせていただきます。

②各インターナショナルハウスに、留学生ウエルカムパーティー案内ポスターを貼って情宣します。

③留学生ウエルカムパーティー参加チケットは、今回共済センター1カ所に集中して10月1日（月）から販売します。

④「新入留学生ウエルカムパーティ」10月5日（金）中央食堂2階を会場に開催します。

④「中古自転車無料譲渡会」10月中の開催

継続的に札幌市と調整をしています。開始が確定しましたら事前説明と手続き会も開催します。

⑤全国大学生協主催「全国留学生委員会」参加と活動報告事前資料提出と当日報告担当

⑥全国大学生協主催「国際交流ワークショップ」参加と活動報告事前資料提出と当日報告担当

以上

震災の対応もありますが、留学生委員の殆どは院生で研究や実験・調査や学会・レポート提出等毎月多忙を極めています。言葉の壁や生活環境・宗教の違いから理解し合うのに時間がかかることもありますが、10月の新入留学生歓迎・支援月間に向け協力し合って頑張ります。

秋卒業の後任体制も整っていますので、インターナショナルハウスの生協イベント支援にも協力しながらこれからの活動を展開します。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	組織委員会関係_教職員委員会	笠原

1) 「きぼうの虹」377号にて「フォトコンテスト2018」受賞作品の発表をしました

「きぼうの虹」377号を8月1日に発行、同日ホームページにWeb版をアップしました。

6月に開催した「フォトコンテスト北大百景2018」の受賞写真、特選1点 各委員会賞5点を掲載しました。他、各委員会賞（下記写真）も決定し、賞金の生協電子マネーチャージも受賞者の方へお渡しすることができました。

特選は、工学部の学生、木村 仁さんの写真が選ばれました。



特選 「独り」



学生委員会賞 「草影の物語」



理事会室賞 「真夜中のメインストリート」



教職員委員会賞 「初夏の農学部」



写真同好会賞 「朝の照葉」



院生委員会賞
「函館移行生への特効薬」

【今後の写真に関する予定】

●2019 北大カレンダー

受賞者から5点と、応募者から1点の計6点が「2019 北大カレンダー」に採用される予定です。6名の方たちには、ご来店いただき作品使用の「使用許諾契約書」を交わしました。発売は9月からとのことです。

●北大英文ホームページ

北大広報課様からのお申し出で、北大英文ホームページに、ニュースとして「フォトコンテスト 2018」の受賞作品を掲載していただくことになりました。アップは9月頃とのことです。

●フォトコンテスト作品展

秋（11月頃）には、恒例になりました「フォトコンテスト応募作品展」を生協会館店階段踊り場で開催予定です。また受賞作品6点を「エルムの森インフォメーションセンター」で展示できればと考えています。

2) 「総代・総代スタッフ懇親会」を開催しました

7月20日(金) 18:00~19:45 工学部ラウンジにて、初めての企画の「総代・総代スタッフ懇親会」を開催しました。

各エリアに分かれていて、なかなか他エリアの人と会う機会がない総代の方たちが交流し、生協や総代会議に対する率直な意見・要望等を出していただくことを目的に開催しました。また教職員委員会の活動もご紹介し、一緒に活動していただける方も募りました。

総勢11名という少人数の参加ではありましたが、最初は静かでしたが徐々に和やかな雰囲気になり、総代会議では見せない顔を見せていただき、参加していただいた総代の方とは少し距離が縮まったように思いました。

可能であれば、次回は北エリアで生協担当者・総代・店長等も参加していただき開催したいと、その後の委員会で話し合いました



取扱項目	案件	起案者
報告事項 1	理事会委員会関係_環境推進委員会	高橋

1) 「全国環境セミナー2018」参加レポート『きぼうの虹』No.377号（8月1日付け発行）2面に掲載

- ・ タイトル ; 全国環境セミナー（in 宮城教育大学）参加報告
環境活動を持続させるには「エコケッチ」な生活スタイルはいかがですか？
- ・ 報告記事執筆 ; 竹淵啓祐さん

2) CAS-Net JAPAN 2018 年次大会開催案内

(1) 年次大会開催内容

- ・ 開催日時 ; 2018年11月17日（土）10:00～17:45（予定）
- ・ 場所 ; 岩手大学／北桐ホール（盛岡市・上田キャンパス）
- ・ 全体プログラム ; 未発表
- ・ 事例発表 ; 13:30～15:10
〈発表テーマ〉

- ①キャンパスのサステナビリティに配慮した建築・設備
- ②キャンパスのサステナビリティに配慮した大学運営
- ③キャンパスのサステナビリティに配慮した学生活動・地域連携

(2) 大会参加にむけての取り組み

- ・ 大会参加希望者 3名（葛山・福山・高橋）
→ 派遣予算は、教育文化費で学生2名の派遣を想定して計上。生協職員の派遣は、今年度総務部門予算では計上せず。今後、学生については、大学から1名または2名の派遣援助をしていただけないか協力をお願いをする予定。生協職員の派遣については、予算計上していないこともあり岸本専務のもとで思案中。
- ・ 事例発表にむけて
フードロス調査タスクフォース 福利厚生会館の天井照明調査タスクフォース
福利厚生施設の北大に類似する規模の大学との比較調査タスクフォース
からそれぞれエントリーする予定。

3) 環境課題委員会のこの間の取り組み報告

～ 各タスクフォースの取り組み状況

(1) フードロス調査タスクフォース

- ① 今年度の取り組み方針
～ 昨年各店舗エリアから発生した“生ごみ”の排出状況の把握や食堂部の食材の廃棄基準やロス抑制方法について調査したことを踏まえ、今年度は、“生ごみ”の排出量が食堂部からの排出となるクラーク食堂にターゲットを絞って調査。食堂部の生ごみの排出状況と他大学生協のロス対策や外食産業の取り組みも含め今後の対策等考察と提案を視野に入れて取り組む予定。
- ② 今年度の取り組みのスタートポイントとなるクラーク食堂の利用と剰余関連動向、生ごみ排出状況
＜「2016年度食堂部門各店舗施設及び営業時間、利用状況、仕入額概況一覧表」

「2016年度～2017年度月別クラーク食堂供給動向・供給剰余、生ごみ排出量推移表」>

別紙 資料参照

→ 9月4日（火） タスクリーダーミーティング

9月27日（木） クラーク食堂川上店長 調査にあたって事前聞き取り

(2) 福利厚生会館の天井照明調査タスクフォース

- ・ 昨年12月に調査をした中央食堂の天井照明調査のデータをもとにLED照明を導入した場合、使用電力量の削減効果がどう変化するか専門業者のノウハウをかりて検証。

→ 8月7日 株式会社大塚商会へ使用電力削減量と投下費用額の比較（費用対効果）と導入効果について提案依頼。

8月31日（金） 大塚商会より試算結果について回答あり

9月26日（水） アイリスオーヤマ株式会社関係者と調査への協力依頼予定

※ 北部厚生会館（通称；北部食堂）、中央厚生会館（通称；中央食堂）全体の電気使用量のデータ公開に関する依頼については、地震対応のため学務部関係者と未調整のまま。

(3) 福利厚生施設の北大に類似する規模の大学との比較調査タスクフォース

- ① 第2回環境課題推進委員会（7月5日開催）をもとに、比較する大学については、公立大学で在籍学生数が14,000人以上の大学をピックアップし、そこに設置されている福利厚生施設の状況について比較検討を行う予定。なお、2015・2016年度の取り組みのなかで、学生の福利厚生施設は、生協が運営を委託されている施設だけではなく他の施設の老朽化が進んでおり総合的に考える必要があるということも考慮し、体育会・文化系サークル、学生寮メンバーにも何らかの形で参加できないか模索する予定。

<ピックアップした大学の一覧表> 別紙参照

- ② 上記の表をもとに、今後は

- ・ キャンパスに所在する福利厚生施設の現況、
- ・ 経年または新設状況、施設の運営や利用状況、設備の状況 ロケーション（立地状況）など、細かく切り込んでいく予定。地震対応のため作業は中断したまま。

4) 環境マネジメント関連

<下記事項 別紙 参照>

- (1) 大学関係 施設部関係者との生協 2018年度総代会終了と意見交換等面談報告とそれを受けて意見交換のための面談報告
- (2) ブロック塀問題について<続報>～ 大阪北部地震・高槻市小学校の倒壊事故をうけて
- (3) 中央食堂煙突アスベスト除去改修工事について ～ 改修工事の工期をめぐって
- (4) 平成30年胆振東部地震発生に伴う事業継続計画（BCP）の対応について
～ ファシリティならびに節電対策関連
- (5) 大学からの2018年夏季節電の取り組みに関連して<続報>
- (6) 各食堂に設置されているGT槽排水水質検査の実施について

2016年度～2017年度 月別 クラーク食堂供給動向・供給剰余、生ごみ排出量推移

上半期(3月～8月期)

大項目	項目	3月		4月		5月		6月		7月		8月		上半期	
		2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年
供給及び供給剰余関連	供給高 単位:千円	7,135	7,009	7,327	7,084	6,894	7,465	7,195	7,863	7,841	7,896	6,288	6,501	42,682	43,821
	供給剰余額(粗利益額) 単位:千円	3,354	3,365	3,621	3,532	3,474	3,825	3,592	3,963	3,991	3,998	3,122	3,215	21,156	21,901
	供給剰余率(粗利益率) 単位:%	47.02	48.01	49.43	49.87	50.39	51.24	49.92	50.41	50.90	50.63	49.66	49.45	49.57	49.98
	月総客数 単位:人	14,687	14,457	16,953	16,382	15,626	17,059	16,435	17,603	17,855	17,716	13,913	14,205	95,469	99,395
	一人当たり客単価 単位:円	486	485	432	432	441	438	438	447	439	446	452	458	447	450
	月営業日数 単位:日	26	30	25	24	23	24	26	26	25	25	27	27	152	156
	1日平均客数 単位:人	565	482	678	683	679	711	632	677	714	709	515	526	628	625
	生ごみ排出関連	月別生ごみ排出量(容量) 単位:m ³	1.32	1.14	1.04	1.08	0.90	0.84	0.94	1.08	1.20	1.02	0.98	1.08	6.38
月別生ごみ排出量(重量換算) 単位:kg		660	570	520	540	450	420	470	540	600	510	490	540	3,190	3,120
月別生ごみ排出料(額) 単位:円 (1m ³ あたり5600円)		7,392	6,384	5,824	6,048	5,040	4,704	5,264	6,048	6,720	5,712	5,488	6,048	35,728	34,944
原単位	利用客数一人当たり排出量(重量) 単位:kg	0.045	0.039	0.031	0.033	0.029	0.025	0.029	0.031	0.034	0.029	0.035	0.038	0.033	0.031
	供給高500円当り排出量(重量) 単位:kg	0.046	0.041	0.035	0.038	0.033	0.028	0.033	0.034	0.038	0.032	0.039	0.042	0.037	0.036
	営業日一日当り排出量(重量) 単位:kg	25,385	19,000	20,800	22,500	19,565	17,500	18,077	20,769	24,000	20,400	18,148	20,000	20,987	20,000

下半期(9月～翌年2月期)

大項目	項目	9月		10月		11月		12月		1月		2月 ^{*1}		下半期		年度累計		月平均		最小値 (数値 発生月)		最大値 (数値 発生月)		
		2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2017年	2018年	2017年	2018年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年	
供給及び供給剰余関連	供給高 単位:千円	6,124	6,032	7,638	8,626	6,703	8,661	6,080	6,330	5,924	6,218	5,507	5,640	37,976	41,507	80,661	85,331	6,722	7,111	5,507 (2月)	5,640 (2月)	7,841 (7月)	8,626 (10月)	
	供給剰余額(粗利益額) 単位:千円	3,061	3,011	3,796	4,457	3,342	4,497	3,016	3,310	2,882	2,780	2,286	2,097	18,383	20,152	39,542	42,056	3,295	3,505	2,286 (2月)	2,097 (2月)	3,991 (7月)	4,497 (11月)	
	供給剰余率(粗利益率) 単位:%	49.99	49.92	49.7	51.67	49.86	51.93	49.61	52.29	48.66	44.71	41.51	37.19	48.41	48.55	49.02	49.29	49.02	49.29	41.51 (2月)	37.19 (2月)	50.90 (7月)	52.29 (12月)	
	月総客数 単位:人	12,593	12,871	17,512	19,068	15,284	18,035	13,195	13,991	13,362	13,926	12,165	12,288	84,111	90,179	179,580	187,601	14,965	15,633	12,165 (2月)	12,288 (2月)	17,855 (7月)	19,068 (10月)	
	一人当たり客単価 単位:円	486	469	436	452	439	480	461	452	443	447	425	398	451	460	447	451	447	451	425 (2月)	398 (2月)	486 (9月)	485 (3月)	
	月営業日数 単位:日	23	24	25	25	24	24	23	23	23	23	23	23	141	142	293	298							
	1日平均客数 単位:人	548	536	700	763	637	751	431	442	433	435	430	447	597	635	613	630	613	630	430 (2月)	435 (7月)	714 (1月)	763 (10月)	
	生ごみ排出関連	月別生ごみ排出量(容量) 単位:m ³	1.02	0.96	1.04	1.12	1.14	1.16	1.06	1.06	1.04	1.04	0.90	0.92	6.20	6.26	12.58	12.50	1.05	1.04	0.90 (9月)	0.84 (9月)	1.32 (3月)	1.16 (11月)
月別生ごみ排出量(重量換算) 単位:kg		510	480	520	560	570	580	530	530	520	520	450	460	3,100	3,130	6,290	6,250	524	521	450 (5月)	420 (5月)	660 (3月)	580 (11月)	
月別生ごみ排出料(額) 単位:円		5,712	5,376	5,824	6,272	6,384	6,496	5,936	5,936	5,824	5,824	5,040	5,152	34,720	35,056	70,448	70,000	5,871	5,833	5,040 (5月)	4,704 (5月)	7,392 (3月)	6,496 (11月)	
原単位	利用客数一人当たり排出量(重量) 単位:kg	0.040	0.037	0.030	0.029	0.037	0.032	0.040	0.038	0.039	0.037	0.037	0.037	0.037	0.035	0.035	0.033	0.035	0.035	0.029 (5月)	0.025 (5月)	0.045 (3月)	0.039 (3月)	
	供給高500円当り排出量(重量) 単位:kg	0.042	0.040	0.034	0.032	0.043	0.033	0.044	0.042	0.044	0.042	0.041	0.041	0.041	0.038	0.039	0.037	0.039	0.037	0.033 (5月)	0.028 (5月)	0.046 (3月)	0.041 (3月)	
	営業日一日当り排出量(重量) 単位:kg	22,174	20,000	20,800	22,400	23,750	24,167	23,043	23,043	22,609	22,609	19,565	20,000	21,986	22,042	21,468	20,973	21,468	20,973	18,077 (6月)	17,500 (5月)	25,385 (3月)	24,167 (11月)	

*1 ミールカードの年間利用供給値引きが発生するため供給剰余率が大幅にダウン
2017年度は、約70万円の値引き発生

2016年度 食堂部門各店舗 施設及び営業時間、利用状況、仕入額概況

下記
「食堂利用人数」グラフ
参照

食堂店舗名	食堂所在地	食堂ホール面積	ホール席数	厨房面積(m ²)	年間営業日数(A)	営業時間(2016年度)			フロアー構成	出食形態 ¹⁾ (北大生協Webサイトより)	提供メニュー品数 (北大生協Webサイトより)	2016年度供給(売上)高(S) (単位:千円)	営業日あたり供給高(B/A) (単位:千円)	2016年度年間利用客数(C)	営業日あたり利用客数(C/A)	客単価(B/A) (単位:千円)	2016年度年間利用点数(D)	営業日あたり利用点数(D/A)	一人当たり利用点数(D/C)	2016年度年間仕入高(単位:千円)	供給剰余率 ²⁾ (GPR %)	摘要	
						平日通常期(開歇期)	土曜通常期(開歇期)	日曜・祝日															
クラーク食堂	クラーク会館2階		176	74	293	11:00~19:00	11:00~14:00	閉店	食堂単独	カフェテリア	約70	80,662	275.3	179,580	613	0.449	450,124	1,536	2.5	40,841	49.02		
農学部食堂	農学部棟地下1階		97	50	246	11:00~15:00 (11:00~14:00)		閉店	購買店併設	カフェテリア	約50	47,969	195.0	176,664	718	0.272	342,536	1,392	1.9	30,159	36.76	利用データには購買店商品も含む	
中央食堂	中央厚生会館1階		216	153	356	10:00~20:00	11:00~19:00	11:00~15:00	食堂単独	カフェテリア	約70	206,700	580.6	450,092	1,264	0.459	1,138,747	3,199	2.5	98,171	52.08		
	中央厚生会館2階		167	78		11:00~14:00	閉店	閉店															チケット制
小計			383	231																			
工学部食堂	工学部棟1階		384	233	242	11:00~20:00 (11:00~19:00)		閉店	食堂単独	カフェテリア ビュッフェ	約90	144,605	597.5	313,960	1,297	0.461	772,395	3,192	2.5	68,764	52.07		
医学部食堂	医学部学生会館		115	95	275	11:00~18:00	11:00~13:00 (閉店)	閉店	購買店併設	カフェテリア	約50	84,022	305.5	223,399	812	0.376	521,747	1,897	2.3	47,921	42.87	利用データには購買店商品も含む	
北部食堂	北部厚生会館1階		1100	515	293	8:00~20:00 (10:00~18:30)	10:00~14:00 (10:00~14:00)	閉店	食堂単独	カフェテリア ビュッフェ	約100	329,904	1126.0	764,091	2,608	0.432	1,809,231	6,175	2.4	175,850	50.12		
ポプラ食堂	創成棟1階		142	43	245	11:00~19:00 ³⁾		閉店	食堂単独	カフェテリア ビュッフェ	約20	58,069	237.0	164,970	673	0.352	348,325	1,422	2.1	34,577	40.65	利用データには購買店商品も含む	
札幌キャンパス店舗 計												951,930		2,272,756		0.419	5,383,105		2.4	496,283			

*1 カフェテリア・ビュッフェの違いについては、北部食堂が北大生協の食堂の出食サービスを網羅しており、パンフレット「北部店を使い倒そう!」をご参照ください
(別ファイルあり参照)
*2 粗利益率ともいう。通常一般の飲食店では、粗利益率が60~70%(原価率が30~40%ほど)
*3 2017年度は14:00閉店

食堂部門各店舗 生ゴミ排出概況 (原単位)

食堂店舗名	2016年度生ゴミ排出量 ⁴⁾					
	体積量 (単位:m ³)	重量 ⁵⁾ (単位:kg) (E)	回収処理費用 ⁶⁾ (単位:円)	営業日1日あたり排出量 (単位:kg) (E/A)	供給高500円あたり排出量 (単位:kg) (E/B/2)	利用客数一人あたり排出量 (単位:kg) (E/C)
クラーク食堂	12.58	6,290	70,448	21.5	0.039	0.035
農学部食堂	4.40	2,200	24,640	8.9	0.023	0.012
中央食堂	23.12	11,560	129,472	32.5	0.028	0.026
工学部食堂	16.90	8,450	94,640	34.9	0.058	0.027
医学部食堂	8.08	4,040	45,248	14.7	0.048	0.018
北部食堂	27.40	13,700	153,440	46.8	0.042	0.018
ポプラ食堂	7.24	3,620	40,544	14.8	0.062	0.022
札幌キャンパス店舗 計	99.72	49,860	558,432		0.052	0.022

*4 クラーク食堂を除いて、ゴミ回収業者の都合上、購買店の生ゴミも含む
*5 体積密度 1リットルあたり0.5kgとして換算
*6 回収処理単価 1m³あたり5,800円

クラーク食堂の利用客数変遷
2011年 204,437人
2012年 197,742人
2013年 178,145人
2014年 180,537人

《廃棄 原単位項目別 順位ランクTOP3》

- ① 営業日1日あたり：北部店(46.8) 工学部店(34.9) 中央店(32.5)
- ② 供給高500円あたり：ポプラ店(0.062) 工学部店(0.058) 医学部店(0.048)
- ③ 利用客数一人あたり：クラーク店(0.035) 工学部食堂(0.027) 中央食堂(0.026)

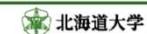


図 2016年度食堂人数
(北海道大学 学務部学生支援課 課外活動支援担当【学生養・福利厚生関係】鈴木 里奈様)

国立大学において学生数14,000人以上の大学の福利厚生施設概況一覧 〈アプローチ編〉

準拠データ	項目	北海道大学	東北大学	筑波大学	千葉大学	東京大学	名古屋大学	京都大学	大阪大学	神戸大学	広島大学	九州大学	備考
「2018大学四季報(東洋経済新聞社)」による	学生総定員数 単位:人	17,522	17,982	16,788	14,114	27,449	15,819	22,494	23,288	16,144	15,407	18,707	
大学概要等 大学広報サ イトより	在籍学部生 単位:人	11,933		9,944	10,670					11,596	10,810		
	在籍大学院他 単位:人	6,672		6,834	3,348					4,660	4,882		
	在籍学生計 単位:人	18,605		16,778	14,018					16,256	15,692		
	外国人留学生他 単位:人	2,011		2,072	729					3,685	1,660		
	キャンパス名	札幌 函館	片平 川内 青葉山 星陵	筑波 東京	西千葉 亥鼻 松戸 柏の葉	本郷 駒場 柏 白金台 中野	東山 舞鶴 大幸	吉田 桂 宇治	吹田 豊中 箕面	六甲台地区 楠地 区 名谷地区 深江地 区	東広島 霞 東千田	伊都 箱崎 病院 筑紫 大橋 別府	
上記キャンパス敷地面積 単位:m ²	1,881,398		2,592,997	963,714					1,151,571	2,655,361			
「国立大学法 人等施設実 態報告書」 (平成29年度 版)	大学支援施設保有面積*1	26,321	47,137	39,510	15,542	48,850	25,293	39,775	33,265	26,714	27,758	32,613	*1 大学支援施設は、研究者交流施設・大 学福利施設(食堂・売店・学生会館)・大学 保健管理施設、大学課外活動施設
	大学宿泊施設保有面積*2	43,450	76,023	104,762	23,758	59,161	23,047	32,884	36,232	30,354	14,743	52,002	*2 大学宿泊施設は、国際交流会館・外国 人教師宿泊施設・学生寄宿舍
	その他施設保有面積	789,895	1,042,079	840,885	499,274	1,596,263	720,942	1,257,051	991,702	514,342	588,811	961,942	
	計 単位:m ²	859,666	1,165,239	985,157	538,574	1,704,274	769,282	1,329,710	1,061,199	571,410	631,312	1,046,557	

環境課題推進委員会メンバー調査中

今後比較検討作業が進んだ段階で、
キャンパス毎の敷地面積、キャンパスに
設置する学部が何かなど詳細情報が
必要になると思う。

環境課題推進委員会 ～ 環境マネジメント分野報告

1. 大学関係 施設部関係者との生協2018年度総代会終了報告とそれを受けて意見交換のための面談報告

- ・ 面談日時 ; 8月3日(金) 12:30～13:40
- ・ 場所 ; 事務局本部 3階 施設部ミーティングルーム
- ・ メンバー ;
〈大学側の出席メンバー〉
施設担当総長補佐 ; 小澤 丈夫 工学院教授
SCM本部 ; 小篠 隆生 工学院准教授
施設部長 ; 天野 良 氏
陪席メンバー 施設部及び財務部・学務部関係者 複数名が出席
〈生協側メンバー〉
岸本専務 鏡補佐 出野マネージャー 本間マネージャー 村田店長 軸丸
- ・ 主な意見交換事項 ; “キャンパスマスタープラン2018”に関連した事項
詳細内容は口頭報告

2. ブロック塀問題について〈続報〉

～ 大阪北部地震・高槻市小学校の倒壊事故をうけて

1) 中央食堂業務用玄関周辺に設置されているブロック塀

→ 9月20日(木)～9月27日(木) 全面撤去工事予定

※ ブロック塀を撤去するには周辺に設置されているプレハブ物置の移動が不可欠。そのため、クレーン車を設置して物置を一旦工事に支障がでない場所に移動して撤去工事をすすめる予定。

2) 生協会館北8条通り面したブロック塀

→ 9月2日(日) ブロック塀改修工事実施

～ ブロック塀の上部を切断して天端を補修。塀の高さを基準値内の1.2メートル以下にした。

3. 中央食堂煙突アスベスト除去改修工事について

～ 改修工事の工期をめぐって

1) 当初の工程案

- ・ 2月から3月にかけて煙突の新設と現行煙突の撤去を同時に行うというプランだったが、2月から3月にかけてクレーン作業をすることは、天候にとって工期日程が左右され、年度末でギリギリということもありリスクが高く、2月に工期を前倒しできないか打診があり。
→ これに対して、生協としては2月の閉店は営業上のダメージが大きく、工期の前倒しについては厳しい状況という回答をした。

2) 新工程案 ～ 現行煙突撤去作業と新設煙突設置作業を分離

(1) 新設煙突の取り付け作業日 ; 2018年11月19日(月)～21日(水)

→ クレーン車設置、クレーン作業実施予定

(2) 給湯配管・ガス配管作業日 ; 2019年 2月12日(火)～15日(金)

→ 作業時はお湯が使えないので原則食堂営業時間外での作業

(3) 煙突切替・ボイラー停止期間(試運転期間含む) ; 3月1日(金)～4日(月)

→ 実質3月2～3日(土・日)?

→ 作業期間中は生協食堂閉店

※ 今後、上記のプランをもとに学務部・施設部とで詳細を確認・調整へ

4. 平成30年胆振東部地震発生に伴う事業継続計画（BCP）の対応について ～ ファシリティならびに節電対策関連

1) 建物ならびに設備、什器・備品等ファシリティへの影響 ～ 9月15日（土）小助川専務補佐集約状況 〈北部店以外の店舗状況 一覧〉

部位	点検項目	点検後必要な対応	点検後
	点検内容	不具合箇所	不具合箇所の対応
1. 建物全体点検 (外部・内部)	柱、梁、床、壁、天井、外壁、商品什器などの構造について、危険な箇所がないか点検。	中D ⇒ 職員用トイレの壁タイル剥がれ、浮き 中D ⇒ ホールダクト浮き、天井の浮き 北D ⇒ 厨房内シャッターが勝手に下がる 北D ⇒ 厨房内、電気室の壁ひび割れ（多々） 北部店食堂、購買、書籍、旅行の不具合箇所別紙	学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み 学務部点検確認済み
	建具の開閉、ガラスのひび割れ、施錠不良、照明器具の不良箇所がないか点検。	ES ⇒ 店舗出入口電動シャッター手動動作せず。 クD ⇒ 作業台の足外れ 北D ⇒ 厨房、ホール出入するドアのズレ	メーカーと動作確認済み 学務部点検 足の設置解決済み 学務部点検、確認済み
	セキュリティー関連で不具合箇所がないか点検してください。	中S ⇒ セコムセキュリティシステム異常発生	セコム不具合解決済み
2. 設備全体点検	冷蔵庫、ガス機材、フライヤーの設置状況を点検。 *大きく移動していないか点検。	北S ⇒ 飲料冷蔵庫ほか定位位置からずれ移動	定位位置に修正済み
	冷蔵庫、ガス機材、フライヤーの破損状況を点検。 *ガスの臭い。	北S ⇒ デザート什器からカビ臭い 水S ⇒ エアコン故障 クD ⇒ 茹で鍾機の水漏れ	通電後喚起で消臭により解決済み 業者依頼 修理済み 学務部点検済み
	電源コードの状態（アース）が抜けていないか点検。		
	分電盤、電気BOX、冷蔵庫、ガス機材などに異音、開閉、施錠不良がないか点検。	ES ⇒ 飲料冷什器1台エラーメッセージ 北S ⇒ デザート什器からカビ臭い ボS ⇒ 飲料冷蔵庫故障（電源入らない） 水S ⇒ エアコン故障 クD ⇒ 茹で鍾機の水漏れ"	メーカー確認エラー解消 通電後喚起で消臭により解決済み サンデン修理見積依頼済み 業者依頼 修理済み 学務部点検済み
	グリストラップに変形、破損等がないか点検。		
	水道の水に、臭い色（錆水等）がないか、排水の流れが悪くないか等点検。		札幌市水道局料金課へメータ異常がないか照会中
	ガス、水道、電気メーター等、通常どおり動いているか点検。		北海道ガスメータ異常がないか照会中

〈北部店 店舗フロー別状況 別紙参照〉

→ 北部店（旧教養福利厚生会館）と中央店（中央厚生会館）については、10月2日（火）特定建築物定期調査実施予定あり。

* 現在の北部店は、1969年に教養厚生センターとして完成。その後、増床を繰り返す。

また、中央店は1977年完成、耐震化改修工事に必要に迫られている施設。

※ ポプラ食堂（北キャンパス食堂）の天井耐震化改修工事については、地震によって工事が中断。9月14日（金）より工事再開。施設部関係者より、11月1日（木）食堂営業再開にむけ工期遅延のリカバリーに努めている最中というコメントあり。

2) 大規模停電（ブラックアウト）発生と節電要請を受けての対応について

(1) 9月6日（木） 3:25 大規模停電発生

9月7日（金） 生協会館通電

9月10日（月）午前中に北大借用店舗暫時通電

(2) 9月10日（月）北海道大学総長名による2割節電の要請通知あり

→ 各店へ節電指示

9月11日（火）岸本専務名にて節電対策の徹底化指示

〈指示文書「北大生協としてできる範囲の節電対策を進めましょう！」 別紙参照〉

11日～12日（水）自動販売機含め各店の節電状況についてパトロール点検

- (3) 9月19日(水) 苫東厚真1号機復旧に伴い「無理のない範囲での節電」要請に切替
→ 各店には、当面の間現状レベルの節電を継続するよう通知

5. 大学からの2018年夏季節電の取り組みに関連して〈続報〉

1) 7月期電気消費量及びガス消費量実績

(1) 電気消費量について 使用実績状況

〈表 北大(札幌キャンパス) 請求分2018年度7月期夏期電気使用量実績 参照〉

- ・ 今夏の7月期は、昨年使用実績量と比較すると中央店を除いて、使用量は減少している。特に、北部店で差異量▲9,174kwh、対比で▲27.4%と大きく減少しており、生協全体の使用量を下げた要因となっている。一方、中央店では差異量2,183kwh、対比で8.7%と増加している。

(2) ガス使用量について

〈表 北大借用施設店舗 2018年度7月期ガス使用量実績 参照〉

- ・ 北大借用施設のガス消費量は、電気使用量同様、昨年度実績と比較して大きくオーバー(昨年差異使用量 1,422m³)した。店舗別では、工学部店で昨年差異量664m³オーバー、中央店で406m³、北部店で301m³と主要店舗で増加となっている。

2) 北大サステイナブルキャンパスマネジメント(SCM)本部が推進する「省エネルギー対策」

- ・ 7月23日づけメール 『省エネルギー対策の手引き2018』

～ 各部局用に、高額な費用を必要とせず、多くの人手も必要としない身近で具体的な対策として紹介。本手引きを参考として、各部局等(生協)の実情を踏まえ、省エネルギー及び経費削減等の取り組みに積極的な活用と周知を促すことを目的したもの。

〈『省エネルギー対策の手引き2018』目次 対策1. ～14 別紙参照〉

→ 店舗毎の実情と取り組み実態、有効度について現調含め 専門家の知見交え検討が必要か?

※ 電気料・ガス使用料の連続上昇について

- ・ メディア報道によると、10月期も電気・ガス料金の値上げを発表。引き上げ幅は20円～80円と大幅なものとなる見込み。生協会館を除いて、電気代は大学との電気料単価が年度毎の固定契約だが、その分変動費は大学負担となるため生協の節電の取組が、北海道大学の経営にも貢献となる。また、ガス代は予算単価を上回った請求単価になることが想定されるため、生協の水光熱費アップに直結。経営圧迫要因となることが予想される。

6. 各食堂に設置されているGT槽排水水質検査の実施と検査結果について

1) 実施と検査結果等の経過について

- ・ 8月1日(水) 株式会社クリーンエコロジー北海道により採水
→ 株式会社環境リサーチへ水質分析依頼
- ・ 8月24日(金) 水質分析結果報告書受け取り
- ・ 8月31日(金) GT槽メンテナンス業者(ノースエコプラン片倉氏・株式会社クリーンエコロジー北海道前野氏)と検査結果を受け、検査結果の評価、対策等意見交換。

2) 各店舗別 GT 槽の排水水質検査結果について

(1) 水質汚濁防止法水質基準項目～下水道法に定められている水質基準

- ・ 水素イオン濃度(pH) 5～9
- ・ 生物化学的酸素要求量(BOD) 600mg/ℓ 未満
- ・ 浮遊物質(SS) 600mg/ℓ 未満
- ・ ノルマルヘキサン抽出物質(=動植物油脂含有量 n-Hex) 30mg/ℓ 未満

(2) 店舗別 GT 槽別水質結果

〈店舗別排水水質検査結果一覧 別紙参照〉

- ① 上記4項目全てに基準内に適合店舗なし。特に油脂成分の排出を示す n-Hex 値についても全店舗基準内に適合せず。
- ② とりわけ、基準内値の100倍以上の数値が出た店舗 ;
 - ・ クラーク食堂 GT 槽① オゾン分解装置を取り外したままの店舗

- ・ 工学部食堂厨房内 GT 槽 オゾン分解装置を再設置 排水溝の油脂残渣が残っている可能性があるため再検査
- ・ 北部食堂麺コーナー専用厨房 GT 槽 オゾン分解浄化装置の設置なし
～ 油脂成分がダイレクトに流れている可能性あり

3) 排水水質改善にむけての今後の取り組み

- (1) 大学関係への水質検査結果の公開
 - ・ 工学部営繕、医学部営繕 農学部営繕 北キャンパス施設担当者から水質結果報告が求められており、地震対応に目途がつき次第結果報告予定。また、施設部ならびに学務部担当者についても報告予定。
- (2) メンテナンス業者ならびに店舗について
 - ・ オゾン分解装置を設置している GT 槽については、システムの調整を依頼。オゾン分解装置が設置していない食堂で、ポプラ食堂については再検査依頼。クラーク食堂並びに北部食堂については、店長と業務の実態にあわせ業者と相談して改善策を検討。

以上

【北部店 各箇所の施設状態報告】

- 1階食堂（キッチン内）
 - ・防火シャッター2箇所の内、1箇所が下りてしまっている
 - ・ボイラー付近の壁、縦に長い亀裂
- 1階（ホール）
 - ・ポストンベイク陳列棚の上（レジ側）、天井の剥がれ
 - ・「おかず・ごはん」提供の天井部分、設備のずれ
- 2階へ上がる階段（ATM付近）
 - ・階段壁面のひび
 - ・部活、サークル紹介をする張り紙を貼る壁のひび、亀裂
 - ・トイレ付近の扉の天井の歪み
- 2階ホール
 - ・（全体的に）窓側の天井と壁の結合部の浮き
 - ・自販機上の天井部の歪み
 - ・タダコピ真上の天井部分、一部落下
 - ・アルバイト紹介等付近の蛍光灯設備の歪み
- 2階店内（購買）
 - ・ファイルホルダー付近の壁のずれ（書籍との間切り板）
- 2階店内（書籍）
 - ・医学書 陳列棚上部の壁、縦に亀裂
 - ・通気ダクトが外れかかっていた（落下の危険があったので取り外し済）
- 2階店内（トラベル）
 - ・お客様接客場所 天井部のエアコンのずれ
- 2階 教科書特設店
 - ・通気ダクトの落下
 - ・（使用していない）電球設備が落下しかかっていた（電球を取り、ガムテープで固定済み）
 - ・床の浮き
- 2階事務所
 - ・書籍側のエアコン設置個所のずれ
 - ・書籍検品室 天井と壁の結合部分の浮き
 - ・天井にある通気口のずれ
 - ・購買側の窓側壁に縦の亀裂
 - ・女子トイレの仕切り壁の剥がれ（可能であれば早めに結合希望）
- 職員通路（1階・2階）
 - ・食堂入口付近の壁の亀裂
 - ・2階へ上がる階段 壁面の剥がれ

* 北部店、全体的に老朽化が進んでいるので今回の地震で発生したものかの判断が難しいですが、上記の部分が著しく目立つ箇所になります。
上記箇所に関しては大学様の方と一緒に回り、写真も撮ってもらっています。

北大生協としてできる範囲の節電対策を進めましょう！

平成 30 年北海道胆振東部地震による節電への対応について

2018 年 9 月 6 日、未明に北海道胆振管内において北海道胆振東部地震（震度 7）という北海道ではいまだかつてない地震が発生し、全道各地で 2～3 日間の停電となりました。

このこと（標題）について、文部科学省及び経済産業省から今後、平日の 8 時 30 分から 20 時 30 分にかけて電力需要が増加することが考えられ、また、老朽化火力発電設備の故障等のリスクを踏まえると、平常時よりも 2 割の節電を目指していただきたいとの協力依頼がありました。

そのため、エネルギー使用量が札幌市で最大の事業所の一つである北海道大学では様々な節電対策の取り組みをはじめとした、最大限の節電を実施することとしています。北大生協としても学内構成員及び組合員への呼びかけと、理解の元、生協としてできる節電対策を進めていきたいと考えております。

- (1) 目 標 平常時の 2 割節電
- (2) 期 間 平成 30 年 9 月 10 日（月）から北海道電力の電力供給状況が回復するまで
- (3) 時間帯 営業時間内
- (4) 節電対策について

※過度の節電により、健康被害が生じるおそれもあるので健康及び、食品などの取り扱い店舗においては十分配慮し、実行してください。

- ① 照明は、最低限とし、必要のない場所の照明は消灯または間引きを行う。事務所および休憩室などで不在時は完全消灯を。
- ② 使用しない機器をコンセントからプラグを抜く。
- ③ クールビズの実施
- ④ OA機器を使用しない場合、こまめに電源を切る。
- ⑤ 使用する機器の限定または共用など使用形態を工夫する。
- ⑥ その他不要不休の電気機器の使用をしない。
- ⑦ 温水洗浄付き便座の温水及び暖房便座の設定温度を下げる又は切る。
- ⑧ エレベーターの使用は出来るだけ控える。
- ⑨ 自動販売機の照明を消すよ。
- ⑩ 自動ドアは電源を切り、開放状態にする。

例) 生協会館店

- ◆1 階風除室の照明（トイレ前以外）消灯
- ◆1 階外側及び、2 階入口自動ドアの開放（電源 OFF）
- ◆理事会室：12：00～13：00 の一斉休憩とし、事務所は消灯を検討
- ◆その他、各店舗で考えられる節電対応については積極的に取り組みをお願いいたします。

北大(札幌キャンパス)請求分2018年度7月期夏期電気使用量実績

電気使用量単位:kwh

	2018年度7月期							
	2017年 7月期実績値	2018年 7月期実績値	前年 同月差異量	前年 同月増減率	2015年度 7月期実績値	アクションプラ ン2016目標値 *1	アクションプラ ン2016目標値 差異量	アクションプラ ン2016目標値 増減率
北部S								
北部B								
北部D・S・B・T	33,513	24,339	-9,174	-27.4%	31,119	29,719	-5,380	-18.1%
北部S.T	33,513	24,339	-9,174	-27.4%	31,119	29,719	-5,380	-18.1%
ポプラ	5,768	5,962	194	3.4%	6,823	6,516	-554	-8.5%
獣医S	2,203	2,449	246	11.2%	3,132	2,991	-542	-18.1%
学生寮S	396	425	29	7.3%	473	452	-27	-5.9%
北方S.T	8,367	8,836	469	5.6%	10,428	9,959	-1,123	-11.3%
中央D・S	25,156	27,339	2,183	8.7%	23,673	22,608	4,731	20.9%
薬学S	2,717	2,474	-243	-8.9%	2,489	2,377	97	4.1%
保健S	2,153	1,935	-218	-10.1%	2,033	1,942	-7	-0.3%
歯学部	2,358	2,321	-37	-1.6%	1,375	1,313	1,008	76.8%
中央S.T	32,384	34,069	1,685	5.2%	29,570	28,240	5,829	20.6%
工D・S	18,890	17,008	-1,882	-10.0%	18,657	17,817	-809	-4.5%
医学部D	11,366	9,124	-2,242	-19.7%	12,059	11,516	-2,392	-20.8%
工学S.T	30,256	26,132	-4,124	-13.6%	30,716	28,333	-2,201	-7.8%
農学D	4,420	4,718	298	6.7%	4,747	4,533	185	4.1%
エルムカフェ	1,861	1,697	-164	-8.8%	1,679	1,603	94	5.8%
クラークD他	15,695	14,567	-1,128	-7.2%	14,253	13,612	955	7.0%
情報SV ルームカイト								
南方S.T	21,976	20,982	-994	-4.5%	20,679	19,748	1,234	6.2%
緑のピアガーデン					156			
その他自販機	4,270	4,374	104	2.4%	4,103	3,918	456	11.6%
総合計	130,766	118,732	-12,034	-9.2%	126,771	119,917	-1,185	-1.0%
生協会館店	17,271	16,756	-515	-3.0%	16,087	15,363	1,393	9.1%

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

- ① 7月期営業日数 : 平日営業日 20日(昨年との関係で ±0d) 土曜営業日 5日(昨年との関係で ±0d)
- ② 営業日真夏日日数 : 6日間(7月21日・26・27日・29~31日) 昨年度6日間
- ③ 節電警報発令日数 : 4日 北大、北電との最大電力使用量契約超過日 7月26日・27日・30日・31日

- 前年対比10%増 or 1,000kwh以上増加店舗 :
獣医学部店(+11.2%) 中央D・S(+2183kw/h)
- 前年対比10%減 or 1,000kwh以下削減店舗 :
北部店(▲ 9,174kw/h ▲27.4%) 保健S(▲ 10.1%) 工学部店(▲1882kw./h ▲10.0%)
医学部店(▲ 2,242kw/h ▲ 19.7%) クラーク店(▲ 1,128kw/h)

北大借用施設店舗

2018年度 7月期ガス使用量実績

(単位:m³)

店舗	北大供給								北海道ガス供給							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	133	115	-18	-13.5%	130	124	-9	-7.3%	8,158	8,477	319	3.9%	8,509	8,126	351	4.3%
医学部店	1,119	1,042	-77	-6.9%	1,211	1,156	-114	-9.9%								
工学部店									2,057	2,721	664	32.3%	2,645	2,526	195	7.7%
中央店									3,137	3,543	406	12.9%	3,909	3,733	-190	-5.1%
クラーク店									1,473	1,544	71	4.8%	2,017	1,926	-382	-19.8%
農学部店									416	530	114	27.4%	502	479	51	10.6%
ポプラ店									867	810	-57	-6.6%	916	875	-65	-7.4%
合計	1,252	1,157	-95	-7.6%	1,341	1,280	-123	-9.6%	16,108	17,625	1,517	9.4%	18,498	17,666	-41	-0.2%

(単位:m³)

店舗	北大+北ガス供給計							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	8,291	8,592	301	3.6%	8,639	8,250	342	4.1%
医学部店	1,119	1,042	-77	-6.9%	1,211	1,156	-114	-9.9%
工学部店	2,057	2,721	664	32.3%	2,645	2,526	195	7.7%
中央店	3,137	3,543	406	12.9%	3,909	3,733	-190	-5.1%
クラーク店	1,473	1,544	71	4.8%	2,017	1,926	-382	-19.8%
農学部店	416	530	114	27.4%	502	479	51	10.6%
ポプラ店	867	810	-57	-6.6%	916	875	-65	-7.4%
合計	17,360	18,782	1,422	8.2%	19,839	18,946	-164	-0.9%

生協会館店	229	346	117	51.1%	140	134	212	158.8%
-------	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	--------

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

省エネルギー対策 目次

対策	分類	対策名	概要	取組難度			コスト			省エネ効果		
				易	中	難	低	中	高			
1	省エネ意識改革	省エネ意識改革&省エネパトロール	省エネパトロールを活用して意識改革することで、小さな省エネを積み重ねて大きな効果を得る。		○		○			建物エネルギーの10~20%削減		
2	建築	ブラインドの活用	ブラインドを下げて窓ガラスから逃げる熱を少なくする。夏は日射をシャットアウトする。		○		○			冷房エネルギーを5~10%削減		
3	空調機 エアコン	室内温度条件の緩和	暖房設定温度目安を20℃、冷房設定温度目安を28℃にして暖冷房エネルギーを低減する。		○		○			暖房設定を1℃下げた場合、暖房エネルギーの約5%削減 冷房設定を1℃上げた場合、冷房エネルギーの約10%削減		
4		室内空気攪拌による暖房設定温度の変更	室内の温度ムラを解消して、設定温度を緩和することで暖冷房エネルギーを低減する。		○		○			暖房エネルギーの約3%削減		
5		エアコン集中コントローラの活用	エアコンのスケジュール運転・停止をこまめに行い、無駄な運転を減らす。	○			○			暖房エネルギーの33~45%削減		
6		エアコンのフィルター清掃	時間経過とともに汚れ(空気の流れが阻害される)エアコンのフィルターを清掃して効率低下を防ぐ。		○		○			空調エネルギーの約4%削減		
7		エアコン熱交換器の洗浄	時間経過とともに汚れて、性能低下を引き起こすエアコンの熱交換器を洗浄して効率低下を防ぐ。	○				○		冷房エネルギーの約9%削減		
8		エアコン室外機の待機電力削減	エアコンは通年ヒーターにより電力を消費しているため中間期に通電を止めて電力消費量を削減する。	○			○			中間期にブレーカーを切った場合、60~120kWh/(4ヶ月・台)削減		
9		ガスヒートポンプ室外機の保護網撤去	搬送・据付のための保護網を取り外して性能を向上させる。	○			○			暖房エネルギーの約1%削減		
10		換気	外気導入量の削減(外調機・外気処理加熱ユニット)	外気を取り込みを制限できる場合に、換気設備を止めて省エネする。	○			○			外気処理ユニット消費エネルギーの14~100%削減	
11			給排気ファンの起動設定温度変更	電気室内の変圧器などを過剰に冷やしている場合、給気ファンを止めて電力消費量を削減する。	○			○			給排気ファン動力の5~40%削減	
12	融雪	ロードヒーティングの設定変更	ロードヒーティングの設定(タイマー設定時間、設定温度など)を変えて省エネする。	○			○			融雪エネルギーの約18%削減		
13	給湯	給湯器の省エネ運用	給湯器の設定(設定温度、スケジュールタイマー設定など)を変えて省エネする。	○			○			90℃設定を60℃設定にした場合、給湯エネルギーの約35%削減		
14	ボイラ等	ボイラ等(燃焼機器)の空気比管理	燃焼機器に導入する空気(酸素)量を適正にして省エネと機器の劣化防止をする。			○		○		空気比を0.1下げた場合、機器消費エネルギーの約1%削減		

【取組難度】の基準

易：一度、実施すれば良いもの

中：実施内容は簡単だが、毎日など頻繁に実施する必要があるもの

難：実施内容が難しいもの

【コスト】の基準

低：コストゼロ

中：わずかにコストがかかるもの

高：多少コストがかかるもの(この選定に入っていない設備改修などと比較した場合、「高」もローコストである)

【取組対象者】

利用者向け

管理者向け

北海道大学 排水水質検査結果

	pH	SS	BOD	n-Hex	
基準値	5	9	600 未満	600 未満	30 以下
環境省		200 未満	160 未満		

採水 年/月/日	中央食堂				クラーク食堂①				クラーク食堂②				工学部食堂 厨房内				工学部食堂 屋外				農学部食堂			
	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex
2014年度	5.3	250	310	120	6.7	90	160	100	7.0	100	83	89	6.7	150	220	100	6.6	100	190	90	6.8	120	210	130
2015年度	4.9	48	210	5.8	5.7	57	120	11	6.7	25	120	10	7.1	9	8.6	5.9	5.0	240	410	16	6.4	660	270	61
2016年度	6.5	200	650	160	4.5	57	430	17	5.4	98	410	32	6.2	30	150	16	9.5	120	460	14	6.6	140	360	75
2017年度	6.1	22	130	25	6.6	30	97	29	5.0	120	520	30	9.1	11	30	9.7	5.0	170	470	27	5.9	150	180	23
2018/2/26	5.7	140	570	80																				
2018/8/1	5.7	420	1,000	260	4.5	29,000	32,000	14,000	5.2	330	820	250	4.3	12,000	78,000	2,900	6.0	350	670	140	6.1	54	130	54

採水 年/月/日	北部食堂①				北部食堂②				北部食堂③				医学部食堂				ポプラ食堂				獣医学部			
	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex	pH	SS	BOD	n-Hex
2014年度	5.5	340	560	87	8.9	74	360	64					6.2	260	510	76	6.8	110	230	130				
2015年度	4.5	110	370	4.2	9.3	17	80	5.6					5.8	230	420	5	7.2	1未満	0.6	1未満				
2016年度	6.3	90	250	120	4.4	63	420	23					6.5	230	910	260	6.6	250	570	60				
2017年度	4.4	63	420	23	9.7	7	35	5					6.5	210	580	180	6.1	130	250	170				
2018/2/26																					9.4	8	37	4
2018/8/1	3.8	2,900	1,300	9,500	4.6	5,600	1,900	1,800	4.3	530	860	240	4.3	300	830	160	4.3	430	860	240				

4.3 530 860 240

3.8 2,900 1,300 9,500

必、超ミナ排水
専用GT槽

2018年度8月組合員出資金動態表

2018年9月5日

399,457,321 円

当月組合員数 26,250 人

身分		加入	増資	減資	脱退	合計
学生	金額	185,000			130,000	55,000
	件数	10			11	
	在人数					11,334
院生	金額	286,000			147,000	139,000
	件数	19			13	
	在人数					7,618
教職	金額	15,000	5,000	1,000,900	22,500	-1,003,400
	件数	3	1	1	5	
	在人数					4,694
生協	金額	10,000			20,000	-10,000
	件数	2			4	
	在人数					700
一般	金額	75,000			235,000	-160,000
	件数	12			47	
	在人数					1,904
合計	金額	571,000	5,000	1,000,900	554,500	-979,400
	件数	46	1	1	80	
	在人数					26,250

睡眠組合員復活 2名

高額増資者内訳

100,000円以上 0名

高額減資者内訳

100,000円以上 1名

0

職員貸付8月残高	
北大生協	33,000
計	33,000

事 故 事 由		病 気	
スポーツ事故	ケガ・その他		
アメフト	6 屋内	親不知の抜歯	3
ラグビー	6 学内	機能性腸不良	1
フットサル	4 屋外	3 ネフローゼ症候群	1
バスケットボール	3 アルバイト	腎盂腎炎、菌血症	1
野球	3	下腫瘍摘出	1
サッカー	2 その他	右大腿部皮膚腫瘍	1
ウェイトトレーニング	1 小計	3 腰椎間板	1
スキー	1 自動車（運転中）	痔	1
バドミントン	1 自動車（同乗中）	躁うつ病	1
バレーボール	1 二輪事故		
ハンドボール	1		
ボート	1 歩行中対人		
	自転車（車両相互）		
	自転車（車両単独）	2	
	小計	2	小計 11
	本人死亡		
	父母見舞金		
	後遺障害（二輪事故）		
		火災共済	
		水道管凍結破裂	
		水もれ	
		火災	
		盗難	
		自転車盗難	
		その他	
	30 小計	0	小計 0

給付時学年別					
給付時 学年	事故	病気	火災	扶養者 等死亡	学年別 合計件 数
1年	3	0			3
2年	13	0			13
3年	9	2			11
4年	3	5			8
5・6年	1	0			1
院生	5	4			9
留学生	0	0			0
卒業生	1	0			1
合計	35	11	0	0	46

★2018年8月給付の特徴

【事故】

- ・スポーツに続いて、日常生活においてちょっとした不注意が原因となる事故が目立ちました。
- ・手続きに関しては、報告を頂いてお渡した書類を不備の無いように提出していただければ2回お店に足を運んで頂くだけで完了します。来店時、加入状況や保障内容を確認することも出来ます。

【病気】

- ・入学前にも発生したことのある病気の症状が再発したことで申請がありました。そのような場合、掛け金のお支払い日より1年経過後から給付金が発生しています。
- ・1年ほど前に精神疾患で半年ほど入院されていた方がお亡くなりになってしまいました。心のケアが出来ずに残念な結果となってしまいま

給付状況

出力日:2018/9/5

1101北海道大学生生活協同組合

共済事由	累計2017年8月～2017年8月		累計2018年8月～2018年8月		
	件数	金額	件数	金額	
病氣入院	9	3,430,000	7	880,000	} 1,080,000
病氣手術	5	300,000	4	200,000	
事故入院	3	210,000	4	510,000	} 2,518,000
事故手術	3	150,000	4	200,000	
事故通院・固定具使用	54	2,002,000	42	1,808,000	
後遺障害	0	0	0	0	
死亡	0	0	1	2,000,000	
小計（被共済者本人）	57	6,092,000	46	5,598,000	
本人病氣事故計	74	6,092,000	62	5,598,000	
扶養者事故死亡（第1回）	0	0	0	0	
扶養者事故死亡（第2回以降）	0	0	0	0	
父母扶養者死亡	2	400,000	0	0	
小計（父母・扶養者）	2	400,000	0	0	
母扶養者死亡・扶養者事故死亡計	2	400,000	0	0	
火災	0	0	0	0	
臨時費用見舞金	0	0	0	0	
借家人賠償	1	273,942	0	0	
盗難（盗難自転車以外）	0	0	0	0	
盗難自転車	0	0	1	25,000	
火災（小計）	3	273,942	1	25,000	
火災事故計	1	273,942	1	25,000	
合計	77	6,765,942	63	5,623,000	
遅延損害金（生命）	0	0	0	0	
遅延損害金（火災）	0	0	0	0	

共済事由別給付状況

出力日:2018/08/31

1101 北海道大学生生活協同組合

(1) 病気による入院・手術

本年累計: 68件 前年累計: 70件 前年最終累計: 189件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
感染症	6	5	泌尿器・生殖器系の疾患	3	4
腫瘍(新生物)	1	4	妊娠障害	0	0
免疫・代謝障害	1	0	皮膚・皮下組織の疾患	1	1
血液・造液器の障害	3	0	筋肉・骨格・関節の障害	9	2
精神障害	2	4	先天異常	1	0
急性アルコール中毒	0	0	症状・徴候・診断名不明	3	1
神経・感覚器の障害	2	3	損傷・中毒	2	2
循環器系の疾患	4	2	みなし病気	0	0
呼吸器系の疾患	9	4	その他	0	0
消化器系の疾患	23	36			

(2) 事故による入院・通院・手術

本年累計: 177件 前年累計: 194件 前年最終累計: 484件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	16	9	3. スポーツ事故	166	150
自動二輪(運転中)	1	0	ラグビー	19	16
自動二輪(同乗中)	0	0	アメリカンフットボール	13	19
原付(運転中)	0	0	サッカー・フットサル	45	30
自動車(運転中)	0	0	バスケットボール	2	10
自動車(同乗中)	1	2	バレーボール	7	6
自転車運転中	13	7	ハンドボール	1	1
歩行中	1	0	ソフトボール	2	0
車種不明	0	0	バドミントン	2	3
その他(交通事故)	0	0	テニス	6	2
2. 日常生活上の事故	12	18	野球	11	11
海外旅行中の事故	0	1	空手	1	0
留学中の事故	0	0	柔道	3	2
国内旅行中の事故	0	1	拳法	1	0
通学中の事故	2	2	スキー	11	8
野外実習中の事故	0	0	スノーボード	5	5
料理中、食事中の事故	0	0	スケート	0	0
屋内実習中の事故	0	1	体操競技	1	1
実験中、授業中の事故	0	2	その他(スポーツ事故)	36	36
大学祭中の事故	0	0	4. 感染症(一類・二類・三類)	0	0
サークル活動中の事故	0	0	5. その他	0	0
アルバイト中、就業中の事故	1	0			
飲酒がらみの事故	0	0			
暴行、傷害	0	0			
生き物による事故	0	0			
遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0			
その他(日常生活上の事故)	9	11			

(3) 後遺障害

本年累計: 0件 前年累計: 0件 前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
原付(運転中)	0	0	3. スポーツ事故	0	0
自動車(運転中)	0	0	ラグビー	0	0
自動車(同乗中)	0	0	柔道	0	0
自転車(運転中)	0	0	レスリング	0	0
歩行中	0	0	スキー	0	0
その他(交通事故)	0	0	スノーボード	0	0
2. 日常生活上の事故	0	0	その他(スポーツ事故)	0	0
海外旅行中の事故	0	0	4. 病気	0	0
留学中の事故	0	0	腫瘍(新生物)	0	0
国内旅行中の事故	0	0	精神障害	0	0
野外実習中の事故	0	0	神経・感覚器の障害	0	0
料理中、食事上の事故	0	0	循環器系の疾患	0	0
屋内実習中の事故	0	0	呼吸器系の疾患	0	0
実験中、授業中の事故	0	0	筋肉・骨格・関節の障害	0	0
大学祭中の事故	0	0	その他の病気	0	0
サークル活動中の事故	0	0	その他(病気)	0	0
アルバイト中、就業中の事故	0	0	5. その他	0	0

(4) 死亡

本年累計: 2件 前年累計: 0件 前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 病気	0	2	歩行中	0	0
感染症	0	0	その他(交通事故)	0	0
腫瘍(新生物)	0	1	3. スポーツ事故	0	0
免疫・代謝障害	0	0	4. 日常生活上の事故	0	0
血液・造液器の障害	0	0	海外旅行中の事故	0	0
精神障害	0	1	留学中の事故	0	0
急性アルコール中毒	0	0	国内旅行中の事故	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	通学上の事故	0	0
循環器系の疾患	0	0	野外実習中の事故	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	料理中、食事上の事故	0	0
消化器系の疾患	0	0	屋内実習中の事故	0	0
先天異常	0	0	実験中、授業中の事故	0	0
損傷・中毒	0	0	大学祭中の事故	0	0
その他の病気	0	0	サークル活動中の事故	0	0
その他(病気)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
2. 交通事故	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	生き物による事故	0	0
原付(運転中)	0	0	遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0
自動車(運転中)	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
自動車(同乗中)	0	0	5. その他死亡(自殺)	0	0
自転車運転中	0	0	6. その他	0	0

(5) 扶養者事故死亡学業費用

本年累計: 0件 前年累計: 0件 前年最終累計: 0件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	0	0	2. スポーツ事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	3. 日常生活上の事故	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	海外旅行中の事故	0	0
原付(運転中)	0	0	国内旅行中の事故	0	0
自動車(運転中)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
自動車(同乗中)	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自転車(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
歩行中	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
その他(交通事故)	0	0	4. その他	0	0

(6) 父母死亡見舞金

本年累計: 7件 前年累計: 4件 前年最終累計: 11件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 病気	4	7	2. 交通事故	0	0
感染症	0	0	自動二輪(運転中)	0	0
腫瘍(新生物)	2	6	自動二輪(同乗中)	0	0
免疫・代謝障害	0	0	原付(運転中)	0	0
血液・造液器の障害	0	0	自動車(運転中)	0	0
精神障害	0	0	自動車(同乗中)	0	0
急性アルコール中毒	0	0	自転車(運転中)	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	歩行中	0	0
循環器系の疾患	1	0	その他(交通事故)	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	3. スポーツ事故	0	0
消化器系の疾患	1	0	4. 日常生活上の事故	0	0
泌尿器・生殖器系の疾患	0	0	海外旅行中の事故	0	0
皮膚・皮下組織の疾患	0	0	国内旅行中の事故	0	0
筋肉・骨格・関節の障害	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
症状・徴候・診断名不明	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
損傷・中毒	0	0	暴行、傷害	0	0
その他(病気)	0	1	生き物による事故	0	0
			その他(日常生活上の事故)	0	0
			5. その他	0	0

(7) 火災・借家人賠償

本年累計: 10件 前年累計: 10件 前年最終累計: 18件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 火災	0	2	2. 借家人賠償	10	8
失火	0	1	失火	0	1
凍結による破裂	0	1	空焚き	0	0
給排水設備からの水漏れ	0	0	凍結による破裂	2	4
類焼	0	0	給排水設備からの水漏れ	8	3
放火	0	0	破裂・爆発(凍結以外)	0	0
水漏れ	0	0	その他(借家人賠償)	0	0
落雷	0	0			
爆発	0	0			
その他(火災)	0	0			

(8) 盗難

本年累計: 7件 前年累計: 1件 前年最終累計: 8件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
ピッキング	0	0	強盗	0	0
ドア壊し	0	0	スーカー	0	0
窓壊し	0	0	駐輪自転車	1	7
未施錠	0	0	その他	0	0

2018年8月給付分 アンケート質問事項まとめ

	(1) 共済金請求 を知ったツール	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	加入書類	11	29%	3	43%
イ	生協宣伝物	4	11%	0	0%
ウ	店舗・窓口	0	0%	0	0%
エ	生協HP	0	0%	1	14%
オ	家族	5	13%	2	29%
カ	友人	16	42%	1	14%
キ	大学・学生課	2	5%	0	0%
ク	学生委員の宣伝	0	0%	0	0%
ケ	その他	0	0%	0	0%
	合計	38	100%	7	100%

	(2) 請求時ご覧に なったもの	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	契約しおり	15	42%	3	50%
イ	請求書案内	17	47%	1	17%
ウ	ハンドブック	1	3%	0	0%
エ	共済HP	3	8%	2	33%
	合計	36	100%	6	100%

	(3) 申請のしかたは わかりましたか？	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	良くわかった	19	59%	4	67%
イ	だいたいわかった	13	41%	2	33%
ウ	わからなかった	0	0%	0	0%
	合計	32	100%	6	100%

事故(2018年8月給付分)

学年	給付時 学年	発生時 学年	学部	性別	発生日	初診日	部活	スポーツ	日常生活	授業中	本人死亡	学賠	交通事故	傷病名	負傷回数	同部位	共済金	自宅外	入院(日)	手術(回)	通院(日)	固定具(日)	後遺障害	給付額(円)	治療費総額(円)	給付額-治療費総額(円)	掲載	内容	たすけあいアンケートのコメント
	6	5	歯	女	2017/4/16	2017/4/16							自転車運転中 車両単独	一時的に視覚がぼやける	1	0	外				17			34,000	63,000	-29,000	○	下り坂でハンドル操作を誤り転倒し顔面正中部と右手の甲に擦過傷、顔を強打した。	書面の説明ではよく分かりにくかったが、窓口の方がとても丁寧に教えて下さったので、迷った際には職員の方に尋ねるのが一番だと思います。/いつ何が起こるかかわからないので、加入しておくべきだと思います。
M2		4	農	女	2016/6/15	2016/6/15							自転車運転中 車両単独	歯茎の骨の骨折	1	3	外				20			40,000			○	自転車をこいでいる時前輪の不都合で前輪が急停止して後輪が浮き上がりそのまま半回転して転倒し、前歯2本とその両隣の歯、計4本がほぼ脱離かつ歯茎の骨の骨折をした。	
M2	M1	情報	男	2018/1/13	2018/1/18				屋外					左足内側靭帯の損傷	1	2	自宅				25			50,000	33,240	16,760	○	通学中に雪道で足を滑らせて転倒し捻挫した。	
	4	4	農	男	2018/7/8	2018/7/9			屋外					両足裏を火傷	1	0	外				8			16,000			○	バーベキューをしていてコンロ跡を素足で踏んだ。	
	2	2	歯	女	2018/7/3	2018/7/3			屋外					右足の骨にヒビ	1	0	外				3	28		34,000			○	転びそうになり足の甲をついてしまい負傷した。	
	3	2	法	男	2018/3/22	2018/3/22	○	アメフト						右股関節捻挫	1	1	外				39			78,000	17,010	60,990	○	ダッシュの切り返しでねじって負傷	共済の窓口で自分の加入している保険の種類の確認ができることを、1,2年生の時は知らなかった。/感謝申し上げます。
		1			2017/10/21	2017/10/22	○	アメフト						左前十字靭帯損傷	1	3	外	12	1	56	64			314,000	135,000	179,000	○	北海道大学24条グラウンドで	部活のアメフトの練習中に相手選手と接触し、その際に膝に負荷がかかり負傷した。
	3	2	医歯	男	2018/2/4	2018/2/6	○	アメフト						左膝関節捻挫	1	1	外				38			76,000	16,000	60,000	○	長時間走っていたところ捻挫して負傷	ありがとうございます。
		1			2018/5/20	2018/5/21	○	アメフト						左膝関節捻挫	1	0	外				33			66,000			○	部活のアメリカンフットボールをしていて、足を変な風に使ってヒットをしてしまい左足の靭帯を痛めた。	
	2	2	経	男	2018/4/5	2018/4/5	○	アメフト						左大腿部挫傷	1	1	外				41			82,000			○	アメフトの練習中に相手と接触し転倒して負傷	感謝しています。ありがとうございます。
	2	2	工	男	2018/5/27	2018/5/28	○	アメフト						背部挫傷と左上腕部挫傷	1	2	外				45			90,000			◎	相手と接触して挫傷を起こした。	
		2			2018/4/2	2018/4/3		ウェイトトレーニング	屋内					右ひざ関節捻挫	1	2	外				35			70,000				スクワットトレーニングをしていて捻挫した。	
	1	1	総理	男	2018/5/7	2018/5/12		サッカー		授業中				靭帯損傷	1	0	外				12			24,000	30,000	-6,000	◎	体育のサッカーの授業中、相手と接触し左足首を捻挫した。歩いていると力が入らず、足首をつくたびに痛かった。	常に気をつけて行動したい。/お互い助け合いましょう。
		4			2018/7/7	2018/7/7	○	サッカー						右前下脛腓靭帯損傷 断裂	1	4	自宅	9	1	4				148,000	6,400	141,600		サッカーをしていて踏み込んだ時負傷	
	2	1	工	男	2018/3/13	2018/3/13		スキー	屋外					鎖骨を骨折	1	1	自宅				8	58		74,000			○	スノーボードをしていて転倒して鎖骨を骨折した。	
	3	1	医保	女	2016/9/13	2016/9/13	○	バスケットボール						左膝の前十字靭帯断裂	1	0	外	12	1	55	62			342,000			○	バスケットボールの練習をしていた時、走って止まった時に膝を捻挫した。	
卒1		4	水	男	2016/12/14	2016/12/15	○	バスケットボール						左太もも裏捻挫	1	0	外				15			30,000	6,330	23,670	○	部活のバスケットの練習中飛んだ際に左太もも裏を捻挫し負傷した。	たすけあいの大切さを再確認しました。
	3	3	工	男	2018/6/17	2018/6/20		バスケットボール						左足首のねんざ、靭帯損傷	2	0	外				23	14		60,000	50,000	10,000	◎	バスケの大会でプレー中に、他人と接触し負傷した。	サポーターの着用。/ありがとうございます。
	1	1	医保	女	2018/6/12	2018/6/13	○	バドミントン						右大腿部挫傷	1	0	外				8			16,000			○	バドミントンをしていて、踏み込んだ際に伸びて負傷	
	2	1	総理	男	2017/11/25	2017/11/25	○	バレーボール						右足首靭帯損傷	1	0	自宅				25	12		62,000	68,480	-6,480	○	部活のバレー中にころんで、右足首を捻挫した。	
	2	2	法	男	2018/5/17	2018/5/27	○	ハンドボール						左膝半月板損傷	1	0	自宅	18	1	2				234,000	211,000	23,000	○	部活のバレー中にころんで、右足首を捻挫した。	
	2	1	工	男	2018/1/30	2018/2/6	○	フットサル						膝負傷	1	1	自宅				7			14,000	21,000	-7,000	○	フットサルをしていて相手と接触した後、急激にステップをふんで止まった。膝に引っかかっている感じがするようになった。	

病気(2018年8月給付分)

学年	給付時	発生時	学部	性別	発生日	初診日	スポーツ	日常生活	交通事故	精神疾患	本人死亡	分類	傷病名	負傷回数	同部位	請求暦	共済金	自宅/外	入院(日)	手術(回)	給付額(円)	治療費総額(円)	給付額-治療費総額(円)	掲載	内容	たすけあいアンケートのコメント	
	M1				2018/3/1	2018/4/10		○				腫瘍(新生物)	下腫瘍摘出	1	1			外		1	50,000				下の裏の白斑治療		
4	3	歯	女		2017/8/3	2017/8/3		○				腫瘍(新生物) 皮膚の良性新生物	右大腿部皮膚腫瘍	1	1			外		1	50,000	14,000	36,000	○	脚の付け根に腫瘍ができた。	ありがとうございました。	
	3				2017/9/1	2018/5/2		○				筋肉・骨格・関節 の障害	腰椎間板	1	0			外	10	1	150,000	110,000	40,000	×	部活動のトレーニングで重いものを持っていて、腰に激しい痛みがあった。	部活動の筋力トレーニングをしていてヘルニアになる。	
	M2				2018/6/1	2018/6/13		○				循環器系の障害	痔	1	0			自宅		1	50,000				出血をした。		
	4				2018/5/19	2018/5/19		○				消化器系の疾患	機能性腸不良	1	0			外	38		380,000						
	3				2018/1/1	2018/1/1		○				消化器系の疾患	親不知の抜歯	1	0			外	4		40,000					歯の痛み 親知らず抜歯	
M1	4	工	男		2018/1/1	2018/4/9		○				消化器系の疾患	親不知の抜歯	1	0			外	4		40,000	90,000	-50,000	○	歯並びが悪化した。	入院時に必要なもの(はしやコップなど)リストがあると便利。	
	2				2017/9/1	2017/9/7		○				消化器系の疾患	親不知の抜歯	1	0			外	2		20,000					虫歯による痛みあり。	
M2	M2	環	女		2010/12/1	2018/5/1		○				泌尿器・生殖器系の疾患	ネフローゼ症候群	1	0			自宅	16		160,000			○	むくみあり。	就職活動中に体のむくみがひどくなり、まぶたが開かなくなった。原因が複数考えられる病気の為、原因は断定できないとのことだった。/突然の入院でしたが生協に加入していたおかげで入院費用はまかなえました。ありがとうございました。	
	4				2018/7/19	2018/7/20		○				泌尿器・生殖器系の疾患	腎盂腎炎、菌血症	1	0			自宅	14		140,000	181,500	-41,500	×	腎盂腎炎、菌血症となった。	合宿後5日目くらいに自宅で起こった。合宿の疲れや衛生面が原因。/共済に加入していて良かったと思いました。	
	4				2016/12/9	2016/12/9		○			○	精神障害	躁うつ病	2	2			外			2,002,990					鬱の状態で自死	

会員別加入状況表
対象年月日2018年08月31日

1101 北海道大学生生活協同組合

保有契約件数(短期共済)

卒業予定年	AF	A	NA	MF	M	NM	生命中計	KW	火災中計	合計
2018年	3	0	1	0	0	6	10	22	22	32
2019年	2637	3	8	0	0	15	2663	2707	2707	5370
2020年	2682	2	7	0	0	15	2706	2653	2653	5359
2021年	1901	1	2	0	0	4	1908	1630	1630	3538
2022年	1685	1	1	0	0	2	1689	1531	1531	3220
2023年	124	0	0	0	0	0	124	104	104	228
2024年	104	0	0	0	0	0	104	93	93	197
2025年以降	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9136	7	19	0	0	42	9204	8740	8740	17944
前月差異	-3	0	0	0	0	0	-3	30	30	27

保有契約件数(保険商品)

契約残年数	11H	14H	16H	学賠中計	12W	14W	16W	扶保中計	合計
1	120	1683	1590	3393	46	675	630	1351	4744
2	0	144	3135	3279	0	61	1235	1296	4575
3	0	128	1980	2108	0	46	807	853	2961
4	0	0	1911	1911	0	0	779	779	2690
5	0	0	134	134	0	0	58	58	192
6	0	0	119	119	0	0	53	53	172
合計	120	1955	8869	10944	46	782	3562	4390	15334
前月差異	0	0	25	25	0	0	-4	-4	21

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	総務報告_新学生総合共済 制度学習会の実施	鏡
要旨	学生総合共済が新制度へ移行するため、その内容を理解していただくために開催します	

2018年9月18日
 北海道大学生協同組合
 専務理事 岸本敬一

新共済学習会の開催についてのご案内

2019年度の新入生から「新共済」での募集となります。
 大きな制度変更となりますので、生協職員・新学期アドバイザー・アルバイト・学生委員会・理事を対象に学習会を開催いたします。積極的な参加をお願い致します。

日時：①2018年10月 4日（木）15：00～最大90分
 ②2018年10月12日（金）15：00～最大90分
 ③2018年10月12日（金）18：30～最大90分

場所：生協会館3階・会議室

対象者：新学期にかかわる生協職員、新学期アドバイザー、学生委員、理事
 所属長が必要と認める職員

内容：①新共済に関する説明（40分）北海道ブロック学生事務局
 ②学生賠償責任保険（一人暮らし特約）に関する説明（20分）三井住友海上 田中様
 ③19 新学期での生協加入共済加入の推進について（10分）理事会室

*学生組織委員会は、別途に実施すると聞いていますので対象から外しています。



病気やケガ、
火災・盗難・水もれ
などに備える

大学生協の保障制度で 大学生生活の24時間・365日を応援します！

学生総合共済は全国210大学生協・約72.2万人の学生組合員がたすけあう、安心の保障制度です。



学生総合共済(生命共済)

- ケガによる通院は、1日目から90日まで保障
- 入院は病気でもケガでも1日目から200日まで保障
- 重度後遺障がいを負って復学した場合の学業復帰支援臨時費用も保障
- 扶養者が亡くなられた場合の学業継続支援特約を充実

就学費用保障保険(総合生活保険)

引受保険会社(幹事): 東京海上日動火災保険株式会社

- 扶養者が病気やケガで死亡、またはケガで重度後遺障がいを負ったのちに発生し、負担された学資費用を保障

学資費用の保障とは

- 大学に納付する授業料、実験・実習費など
- 大学からの指示に基づく教科書・教材などの購入費用 等

2018年7月作成 18-TC00664

学生賠償責任保険

引受保険会社(幹事): 三井住友海上火災保険株式会社

- 正課中及び日常生活中における賠償事故に備えた保障
- 国内の賠償事故に対しては安心の示談交渉サービス付き
※名誉き損・プライバシー侵害事故等を除く

+

一人暮らし特約 ※「一人暮らし特約」のみの加入はできません

- 貸主に対する借家人賠償責任保障(示談交渉サービス付き)や、自分の家財に対する保障
- ケガや病気のために3日以上入院し、親族がかける時の費用等も保障(父母駆けつけ費用保障)

▼詳しい保障内容等はパンフレット「大学生協の学生総合共済」、または当会ホームページをご覧ください。

<http://kyosai.univcoop.or.jp/>

大学生協 共済

検索



お問い合わせは 所属の各大学生協の窓口 または 大学生協 共済・保険サポートダイヤル ☎0120-335-770



UNIV
CO-OP

全国大学生協共済生活協同組合連合会

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1丁目12番4号

			自宅外生プラン		自宅生プラン		
			安心プラン	基本プラン	安心プラン	基本プラン	
1	生協出資金 卒業時に返還します	20,000円	●	●	●	●	
2	学生総合共済 生命共済 1年間の掛金	14,400円	●	●	●	●	
3	学生賠償責任保険 1年間の保険料	1,800円	—	—	●	●	
	一人暮らし特約あり 1年間の保険料	8,500円	●	●	—	—	
4	就学費用保障保険 1年目の保険料(2口)	6年	7,740円	●	—	●	—
		4年	5,200円				
共済掛け金・保険料 小計		6年	30,640円	22,900円	23,940円	16,200円	
		4年	28,100円		21,400円		
5	学生生活110番 卒業予定年までの会費 (一括払い)	6年	13,870円	●	●	—	—
		4年	9,250円				
6	大学生協電子マネー 事前チャージ	40,000円	●	●	●	●	
お支払金額合計		6年	104,510円	96,770円	83,940円	76,200円	
		4年	97,350円	92,150円	81,400円		

取扱項目	案件	起案者
報告事項 3	事業報告_書籍部バンドルセールの報告	小助川
要旨	客数、冊数、供給、すべての点で前年を上回ることができた	

0) 概要

- ・バンドルセールとは、年に一度（1週間限定）行っている割引セール。本年は7月第2週（7/9-14）に開催
- ・文庫・新書を3冊以上まとめて購入することで、10%割引+5%ポイント還元する
- ・事前の取り置き分は1冊10円割引
- ・18年度は『コミック』も対象商品に加えた

1) 数値報告

■供給高/客数 ※前年と比較する際にはコミックを除いた数値で

供給	2017 (7/3~7/8)			2018 (7/9~7/14)				差				
	客数	冊数	金額	客数	冊数	金額	予算(金)	客数	冊数	金額	予算比	前年比
北部	716	1,090	769	791	1,171	840	900	75	81	71	93%	109%
クラーク	574	1,234	983	652	1,348	1,070	1,000	78	114	87	107%	109%
合計	1,290	2,324	1,752	1,443	2,519	1,910	1,900	153	195	158	101%	109%

・両店ともに前年9%伸長。

■事前取り置き

取り置き	2017			2018			差		
	件数	冊数	目標(冊)	件数	冊数	目標(冊)	件数	冊数	前年比(冊)
北部	-	220	-	-	300	-	-	80	136%
クラーク	54	247	200	-	528	300	-	281	214%
合計	-	467	-	-	828	-	-	361	177%

【参考】 ※コミック含む数値

供給	2017 (7/3~7/8)			2018 (7/9~14)				差				
	客数	冊数	金額	客数	冊数	金額	予算	客数	冊数	金額	予算比	前年比
北部	716	1,172	804	791	1,745	1,150	1,160	75	573	346	99%	143%
クラーク	574	1,248	990	652	1,608	1,212	1,155	78	360	222	105%	122%
合計	1,290	2,420	1,794	1,443	3,353	2,362	2,315	153	933	568	102%	132%

取り置き	2017			2018			差		
	件数	冊数	目標(冊)	件数	冊数	目標(冊)	件数	冊数	前年比(冊)
北部	-	220	-	-	466	-	-	246	212%
クラーク	54	247	200	104	650	300	50	403	263%
合計	-	467	-	-	1,116	-	-	649	239%

北部はコミックが
およそ500冊増

・コミックを含めると大幅な伸長に。

■供給剰余(概算)

剰余	2017			2018			差	2018 ※コミック含む			差
	粗利	値引	供給剰余	粗利	値引	供給剰余		粗利	値引	供給剰余	
北部	154	-79	75	168	-87	81	6	239	-87	152	78
クラーク	197	-100	97	214	-112	102	5	247	-112	135	38
合計	350	-179	171	382	-199	183	12	486	-199	287	116

■経費（単位：円）

費用	広報費				消耗品費		合計
	A 5 ちらし	A 7 ちらし	ポスター各種	割引券	飴	粗品（お菓）	
北部	6,315	2,945	1,765	7,000	5,010	2,575	25,610
クラーク	4,985	655	2,765	3,500	2,493	2,575	16,973
合計	11,300	3,600	4,530	10,500	7,503	5,150	42,583

これ以外、各店でチ
ラシ増刷あり

2) 総括と課題

■前年との主な違い

- ①セール開催週を1週遅くした（7月第1週 → 第2週へ）
- ②プレミアムチャージキャンペーンと重なっている
- ③『コミック』を対象商品に加えた

■総括

・北部店、クラーク店ともに客数、冊数、供給、すべての点で前年を上回ることができた。特に、IC プレミアチャージキャンペーン期間と重なったことが伸長の大きな要因の一つ。「実質 20%」のお得感や、電子マネーでの買いやすい環境が整っていたことなどで、この期間の利用集中に繋がったのだと思う。

・また、例年よりも早い段階からレジでの声掛けを徹底したことで、事前の取り置きも前年を大きく上回ることができた。これにより開始前に週予算の約 3 割を獲得できた。レジでの「声掛け」の重要性を再認識した。

・通常期の利用実態を踏まえ、今年はコミックもセール対象商品に加えたが、当初懸念していた文庫・新書の売上げを取り合うことなく、文庫・新書、コミックそれぞれ伸長することができた。コミックを加えたことでまとめ買いの選択肢が広がり、利用しやすくなったと思う。また、コミックだけの利用者も多く、新たな層を獲得できた。一般書店・他生協をみても「コミックの充実 = 定期的な利用（集客）」に繋がっているため、コミック単独の企画も検討する。

・粗品 Day の集中度は高い。当日の客数増分は粗品個数をほぼ一致。以前から週の半ばの利用減少対策として粗品進呈企画を行ってきたが、割引以外の特典も集客に効果があることが改めてわかった。

・情宣については考えられる限り手をつくした感がある。例年よりもチラシ配布やツイッターの投稿頻度を増やすなど、できる限りの手段・方法で告知をしてきたが、費用対効果を見極める必要もある。特に休憩時間の各店舗前でのチラシ配布など人的な面のコントロールが必要。

■次回セール実施に向けての課題

- ・期間設定（回数を増やす、期間を延ばす etc） ※IC プレミアチャージがない前提で考える必要がある
- ・対象商品の区分け、わかりやすさ
- ・宣伝にかかるコストの検証（人的コスト、販促物のコスト）
- ・粗品の確保

取扱項目	案件	起案者
報告事項3	事業報告 2018「緑のビアガーデン」 前売券販売と食堂トレー貸し出しなどの収支報告	小助川
要旨	利益は確保できました	

北海道大学 2018 年「緑のビアガーデン」では、(7 月 30 日 (月) ~8 月 3 日 (金) に開催) 前売券販売、食堂トレー 200 枚貸出しなどの協力を行いました。前売券販売は手数料 5%、食堂トレーは貸出料をいただきことで受託しました。

詳細については、下記または別紙参照ください。

1 前売券販売期間

7 月 13 日 (金) ~7 月 29 日 (日)

・エルム店、会館店、中央店、工学部店、北部店、ポプラ店の 6 店舗

2 「緑のビアガーデン」前売券

前売券 3, 0 0 0 円 (100 円券 11 枚綴り/200 円件 11 枚 : 3,300 円相当)

3 販売手数料

前売券販売手数料 5% 664 枚 × 150 円 = 99,600 円

食堂トレー 20 枚貸出料 20 万円

以上

取扱項目	案件	起案者
報告事項3	事業報告 大学生協電子マネー 春のチャージキャンペーン	小助川
	実績は、目標金額を大きく上回り目標の 31%伸長を達成することが出来た	

(1) 背景・目的

- ・生協電子マネーキャンペーンによる組合員の囲い込み
- ・秋のチャージキャンペーンまで生協電子マネーにチャージしてもらい、利用促進を図る

(2) 概要

期間：6/25（月）～7/13（金）

対応：店頭チャージと加金機のみ（振込みは対象外）

2,000 円以上のチャージの時のみプレミア付与

情宣：Twitter、ポスター（A1、横長）、レジポップ、レジでの声掛け

目標：57,135,000 円

(3) 実績

チャージ件数：36,962 件

チャージ金額：74,841,351 円

※詳細は別紙参照

(4) 総括

この期間にプレミアキャンペーンを実施するのは初めてのため、目標金額は今年の 5 月時点で生協電子マネー残高が 1 万円未満の人数を抽出、その数字を元に設定した。実績は、目標金額を大きく上回り目標の 31%伸長を達成することが出来た。

要因としては、

- * 今春の「3,000 円以上チャージでプレミア付与」から「2,000 円以上のチャージをプレミア付与」の対象に変更したため、より気軽にチャージできるようになった
- * 電子マネー残高が 1 万円未満の組合員をターゲットに絞り実施した
- * ポスターデザインをインパクトのあるデザインに変え、目に付きやすくした
- * 積極的に Twitter での情宣を行った

ことが挙げられる。

残高に関しては、キャンペーン開始前の 6/24 時点で残高 1 万円以上の方は 268 名だったが、7/13 時点では 2,435 名まで増えている。平日 1 日の平均チャージ額は 4,900,110 円で安定して推移していったので、各店舗でレジでの声掛けや情宣を積極的に行い、多くの組合員にキャンペーンのことを知っていただけただけの結果だと感じる。また、キャンペーン最終日はチャージ額が 8,365,574 円と、他の日の倍近くの結果になった。

反省点としては、急遽の企画だったためポスター等の準備がギリギリになってしまったことが挙げられる。それにより事前情宣が行えなかったため、次回秋のキャンペーン時には前もって準備し、事前情宣でより多くの組合員にキャンペーンの周知を広めていく。

(5) 次回に向けて

次年度の新学期提案金額及び来年 5 月末の残高を精査し、来年 6 月にプレミアキャンペーンを実施するか検討する。それまでに「5 月末時点で 1 万円未満の組合員が〇〇%以上であれば実施する(もしくは実施しない)」を計画しておく必要がある。合わせて通年で組合員のデータを取ることを重要視する。電子マネー残高の確認、毎日のチャージ額の記録を行い、より精密な目標を立てる。

資料 1

<2017 年秋のキャンペーンとの比較>

	2018年6月		2017年10月		差異
	件数	金額	件数	金額	
6月25日	3,083	¥6,703,525	2746	¥10,796,511	(¥4,092,986)
6月26日	2,496	¥5,146,703	2528	¥9,439,261	(¥4,292,558)
6月27日	1,895	¥3,455,952	2079	¥6,155,634	(¥2,699,682)
6月28日	2,002	¥4,663,686	2093	¥5,881,477	(¥1,217,791)
6月29日	1667	¥3,510,205	1935	¥7,050,426	(¥3,540,221)
6月30日	367	¥596,409	286	¥800,100	(¥203,691)
7月1日	60	¥72,265			¥72,265
7月2日	2347	¥4,194,957	祝日		¥4,194,957
7月3日	2167	¥3,916,011	2323	¥7,495,281	(¥3,579,270)
7月4日	2244	¥4,704,207	1762	¥4,941,612	(¥237,405)
7月5日	2223	¥5,128,466	1703	¥4,510,726	¥617,740
7月6日	2215	¥5,727,851	1637	¥4,733,449	¥994,402
7月7日	298	¥570,446	316	¥795,206	(¥224,760)
7月8日	108	¥100,586			¥100,586
7月9日	2690	¥4,517,796	1984	¥5,268,644	(¥750,848)
7月10日	2614	¥4,236,667	1598	¥4,817,237	(¥580,570)
7月11日	2735	¥4,265,061	1580	¥4,305,548	(¥40,487)
7月12日	2708	¥4,964,984	1430	¥4,098,615	¥866,369
7月13日	3043	¥8,365,574	1369	¥4,812,000	¥3,553,574
合計	36,962	¥74,841,351	27,369	¥85,901,727	(¥11,060,376)

資料 2

<キャンペーン初日と最終日の比較>

	初日	最終日	差異
北大会館S	¥335,326	¥700,259	364,933
北大北部購買	¥1,065,375	¥1,496,102	430,727
北大工学購買	¥607,314	¥921,847	314,533
北大中央購買	¥325,865	¥695,527	369,662
北大コパン	¥23,011	¥90,022	67,011
北大薬学購買	¥155,436	¥181,621	26,185
北大保健購買	¥168,200	¥182,054	13,854
北大獣医購買	¥11,717	¥13,251	1,534
北大学寮購買	¥10,744	¥20,108	9,364
北大歯学購買	¥15,927	¥76,891	60,964
北大水産店	¥179,740	¥285,306	105,566
北大文系売店	¥35,050	¥5,600	-29,450
北大理学売店	¥106,255	¥52,750	-53,505
北大北部書籍	¥291,130	¥454,556	163,426
北大クラブ	¥76,900	¥159,268	82,368
北大キャリア	¥0	¥68,250	68,250
北大北部旅行	¥0	¥0	0
北大北部食堂	¥584,575	¥573,858	-10,717
北大工学食堂	¥525,911	¥280,370	-245,541
北大中央食堂	¥584,753	¥278,542	-306,211
北大クラ食堂	¥185,370	¥178,603	-6,767
北大農学部店	¥170,889	¥236,483	65,594
北大医学部店	¥88,000	¥188,876	100,876
北大ポプラ店	¥153,337	¥191,980	38,643
北大水産食堂	¥132,250	¥32,800	-99,450
北大本部	¥0	¥0	0
合計	¥5,833,075	¥7,364,924	1,531,849
合計(加金機含む)	¥6,703,525	¥8,365,574	1,662,049

取扱項目	案件	起案者
報告事項3	事業報告__大学生協電子マネー 秋のチャージキャンペーン	小助川
要旨	2,000 円以上のチャージでプレミアを付与する	

■ 目的

- 大学生協マネーでの利用囲い込みをねらう
- IC チャージを促進し、大学生協電子マネー利用率をアップさせる。

■ 昨秋の振り返り(数値)

振込額(万円)	人数(人)	目標(万円)	目標人数(人)	昨年額(万円)	目標比	昨年比
8,480	1,697	8,800	1,900	7,491	96.4%	113.2%
店頭額(万円)	件数(件)	店頭目標	目標人数(人)	昨年額(万円)	目標比	昨年比
18,294	49,815	18,000	---	17,087	101.6%	107.1%
合計(万円)	人数(人)	目標(万円)	人数(人)	昨年額(万円)	目標比	昨年比
26,774	51,512	26,800	1,900	24,578	99.9%	108.9%

■ 昨年秋からの改善点

- 「3,000 円以上チャージでプレミア付与」から「2,000 円以上チャージでプレミア付与に変更することで、店頭でよりチャージしやすくする。
- 店頭チャージが伸長した要因は、懸垂幕、ワンウェイシートの効果、ツイッターで発信等が大きかったと思われるので継続して行い。合わせて、総代メールマガジン(学生委員会が月 2 回発信)等で総代に案内し、総代から周りの組合員への口コミ効果をねらう。

■ 2018 キャンペーン内容

- ① <オンラインチャージ> 1 年生～6 年生、院生には、親元へダイレクトメールを送付し、振込でチャージを受付ける。
- ② <POS レジチャージ> 教職員向けには、店舗にて宣伝。
 - ・両方のチャージは併用可能
 - ・店頭チャージ受付開始は後期授業開始前に設定する
 - ・北部食堂設置の加金機でもプレミアが付くように設定

■ **対象者** 1～6 年生、院生（札幌・函館両キャンパス）組合員-10,961 名

■ **特典** 2,000 円以上チャージで 5%をプレミアで加算。水産学部は 10%プレミア

■ 告知と申込期間

<オンラインチャージ> 全学年の親元への DM 送付

- 9月3日(金) 店頭告知、WEB告知開始
- 9月5日(水) 発送完了
- 郵便局の振込用紙を同封し、振込みにて申込受付
- 9月28日(金) 振込締切
- 後日、本人が来店し、レジにてオンラインチャージ
- 店頭チャージ期間：9月25日(火)～10月26日(金) 限定
- 購買・書籍・食堂全店レジにて(教科書特設除く)

■ チャージ推奨金額

- 5万円
☆うたい文句「後期 教科書・教材代 15000円、2月までの昼食代など 35000円」
- 店頭チャージについては特に金額指定しない

■ チャージ目標

- 振込み 9,000万(プレミア分 450万) = 1.750名
(2017年度秋 1,697名 8,480万)
- 店頭 19,250万(プレミア分 960万) (2017年秋 18,294万)
※ 人数目標は設定せず

それぞれ前年比3%伸長を目標とした。

■ 目標達成のために

- 教科書購入について、昨年の教科書リストを入れるなどして教科書購入を促すアピールを行なう。
- 「袴レンタルも生協電子マネーで支払うことができます」「自動車学校料金・各種講座料金の一部を生協電子マネーで支払うことができます」などの文言をより強調し、3,4年生の取り込みを強化する。
- 各店・各部門の後期開始に向けた取り組みを掲載する。

■ 費用(概算)

封入作業料 80,000円
 発送費用 750,000円
 その他印刷代別途

■ チャージオペレーション

- ①振り込み分 → POSレジオンラインチャージ
 ☆POSレジにて「オンラインチャージ」(→別紙参照)
 ☆プレミア分は自動仕訳で広報費計上(総務42店)
- ②在校生・教職員 → 通常チャージ
 ☆店舗にてPOSレジ割り込みチャージ
 ☆プレミア分は広報費計上(総務42店)

保護者のみなさまへ

秋の



生協電子マネー チャージのご案内

【払込期限】9/28(金) 払込まで ※以降は払込があってもプレミアム対象にはなりません。

生協電子マネーを2,000円以上チャージすると・・・

5% プレミアが 付きます

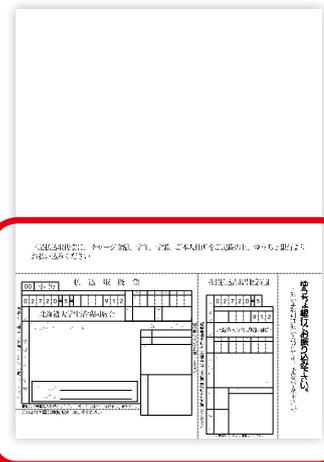
【おすすめ払込額】 50,000円

50,000円チャージすると、2,500円のプレミアムがつき、52,500円チャージされます。

【払込方法】 同封のゆうちょ銀行払込用紙にて

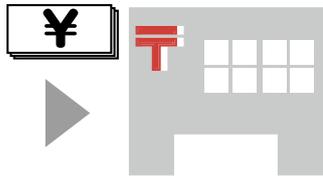
【受取方法】 学生証を持参のうえ、購買書籍店レジにてチャージ
(教科書特設店は除く)

○同封の払込用紙にてお払込みください○



払込用紙には生協に届出いただいた住所・氏名及び組合員番号が印字されています。組合員ご本人様は払込みから1週間後以降に、学生証を持参の上、購買・書籍店舗にてチャージをお願いいたします。

払込メ切 **9/28(金)**



! おすすめ5万円の根拠は？

1日あたり 生協食堂での昼食：400円
1週間あたり

月～金曜5日間登校：400円×5日=2,000円

1か月あたり 2,000円×4週間=8,000円

後期(10～1月)
8,000円×4か月
=32,000円

+教科書代20,000円
=52,000円

※この機会に学生ご本人と連絡を取っていただき、現在の残金を確かめていただくをおすすめします。

払込締切：～**9/28(金)**

【店頭チャージ期間】9月18日(火)～10月26日(金) 2,000円以上のチャージで5%のプレミアム

組合員証は3つの機能が付いています

機能① 生協電子マネー

電子マネー機能付きだから事前にお金をチャージして使えます。利用履歴や残金もWebで確認できます。



レジにあるカードリーダーに置くだけで支払いができます。

機能② ポイント

プリペイド機能で支払いをするとポイントが付与されます。(一部ポイントが付与されない商品もあります。)



食堂の食事、購買での食品購入で10円ごとに0.1ポイント、また書籍の購入では10円ごとに0.5ポイントたまります。100ポイントたまると100円のプリペイドとして自動的にチャージされます。

機能③ ミールカード

ミールカードをお申込みされた方は、プラン内容が組合員証に記録されて、食堂利用時にミールカードとして使えます。



マイページ

北大生協組合員に加入したら「マイページ」に登録しましょう。マイページでは購入商品の履歴や電子マネーの残高、ポイント残高を過去に遡って確認でき、計画的な支出管理ができます。



大学生協 マイページ 検索

ポイント機能

組合員証のご提示で

書籍店
ポイント**5%**
(10円ごとに0.5ポイント)
常時5%ポイント付与商品
書籍など

生協電子マネーでのお支払いで

食堂
ポイント**1%**
(クレープ、おやきなどの催事販売はのぞく)
常時1%ポイント付与商品
購買での食品(菓子・飲料・パン・デザート)・食堂での食事

購買店
ポイント**1%**
(対象：おにぎり・パン・菓子・飲料などの食品)



北海道大学生協同組合

札幌市北区北8条西7丁目1-1 生協会館

TEL:011-746-6218

教科書販売のご案内

1年生と2・3年生の教科書は販売場所が異なります！

書籍部クラーク店

取扱い教科書：

文学部・教育学部・経済学部・法学部・理学部・農学部・薬学部 専門科目、その他 法科大学院、公共政策大学院などの大学院開講科目、教職科目



書籍部北部店 (購買横)

取扱い教科書：

医学部医学科・保健学科・歯学部・獣医学部 専門科目、大学院工学院・情報科学研究科・留学生センター開講科目

北部教科書特設会場 (トラベルセンター横)

取扱い教科書：

全学教育科目
工学部・水産学部(2年)開講科目



教科書は生協電子マネーでのご購入がおすすめです！

- 生協電子マネーで素早く会計！
- その場でお金を出さずに安心！
- 5%ポイントバック！

書籍部では、いつでも5%分のポイントが加算されます。
※100ポイント貯まった段階で、電子マネーとしてチャージされます。

教科書購入の際は、
だいたい2万円以上
かかります



保護者のみなさまへ

秋の



生協電子マネー チャージのご案内

【払込期限】9/28(金) 払込まで ※以降は払込があってもプレミア対象にはなりません。

生協電子マネーを2,000円以上チャージすると・・・

5% プレミアが 付きます

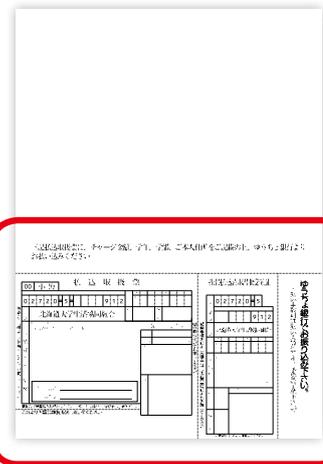
【おすすめ払込額】 50,000円

50,000円チャージすると、2,500円のプレミア
がつき、52,500円チャージされます。

【払込方法】 同封のゆうちょ銀行払込用紙にて

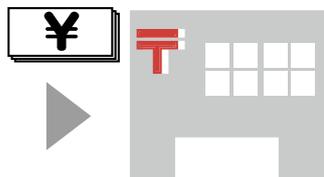
【受取方法】 学生証を持参のうえ、購買書籍店レジにてチャージ
(教科書特設店は除く)

○同封の払込用紙にてお払込みください○



払込用紙には生協に届出いただいた住所・氏名及び組合員番号が印字されています。組合員ご本人様は払込みから1週間後以降に、学生証を持参の上、購買・書籍店舗にてチャージをお願いいたします。

払込メ切 **9/28(金)**



! おすすめ5万円の根拠は？

1日あたり 生協食堂での昼食：400円
1週間あたり

月～金曜5日間登校：400円×5日=2,000円

1か月あたり 2,000円×4週間=8,000円



後期(10～1月)
8,000円×4か月
=32,000円

+教科書代20,000円
=52,000円

※この機会に学生ご本人と連絡を取っていただき、現在の残金を確かめていただくをおすすめします。

払込締切：～**9/28(金)**

【店頭チャージ期間】9月18日(火)～10月26日(金) 2,000円以上のチャージで5%のプレミア

組合員証は3つの機能が付いています

機能① 生協電子マネー

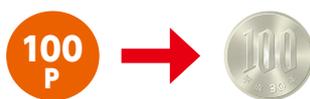
電子マネー機能付きだから事前にお金をチャージして使えます。利用履歴や残金もWebで確認できます。



レジにあるカードリーダーに置くだけで支払いができます。

機能② ポイント

プリペイド機能で支払いをするとポイントが付与されます。(一部ポイントが付与されない商品もあります。)



食堂の食事、購買での食品購入で10円ごとに0.1ポイント、また書籍の購入では10円ごとに0.5ポイントたまります。100ポイントたまると100円のプリペイドとして自動的にチャージされます。

機能③ ミールカード

ミールカードをお申込みされた方は、プラン内容が組合員証に記録されて、食堂利用時にミールカードとして使えます。



マイページ

北大生協組合員に加入したら「マイページ」に登録しましょう。マイページでは購入商品の履歴や電子マネーの残高、ポイント残高を過去に遡って確認でき、計画的な支出管理ができます。



大学生協 マイページ 検索

ポイント機能

組合員証のご提示で

書籍店
ポイント**5%**
(10円ごとに0.5ポイント)

常時5%ポイント付与商品
書籍など

生協電子マネーでのお支払いで

食堂
ポイント**1%**
(クレープ、おやきなどの催事販売はのぞく)

常時1%ポイント付与商品
購買での食品(菓子・飲料/パン・弁当・デザート)・食堂での食事



北海道大学生協同組合

札幌市北区北8条西7丁目1-1 生協会館

TEL:011-746-6218

生協電子マネーはご卒業までに使い切るようお願いします

卒業式のレンタル衣裳の学内受注会が始まります。
毎年卒業生の半数以上の方が生協を利用されています。
 学内で予約ができて、式典当日は同施設にて着付けや着替えを行えるサービスが大好評です。

毎年の先輩たちのレンタル平均額は**5万円前後**です。同施設で着付けや着替えを行えることが、卒業生の半数以上に支持される一番の理由です。
 今年度の学内受注会は、店頭ポスターやホームページでお知らせいたします。



※卒業式の様子は札幌キャンパスのものです。

一度にカード内に入れることができる限度額を10万円未満とさせていただきます。10万円以上の商品の購入またはサービス（例 自動車学校お申し込み、公務員講座お申し込み等）をご利用される際には、1回のお申し込みで、カード内の残高を上限とし1度のみ生協電子マネーでお支払いできます。残金は現金またはクレジットカードでお支払いください。

TOEICやTOEFL-ITPなどの各種試験申し込みにもご利用いただけます。

4年の方は院試に備えてぜひご利用ください！



運転免許は大丈夫？

学生の在籍期間（自動車学校入校から卒業まで）は年々長期化する傾向にあります。一般的な在籍期間は「毎日通えば1~1ヶ月半」「週2~3回なら2ヶ月程度」と言われておりますが、学生の平均在籍期間は「3ヶ月程度」となっており、以前のように夏休み・春休みだけで取得するのは少数派となっています。

学事と自動車学校の両立を計画的に行い、大学卒業までに取得しましょう。

取扱い自動車学校については購買店舗にお問合せください。



取扱項目	案件	起案者
報告事項 3	事業報告_オープンキャンパスでの取り組み報告	小助川
要旨		

セイコーマートの開店後のオープンキャンパスということで、オリジナルグッズの売れ方に変化がありました。食堂利用に関しては、道路での誘導をおこないました。

●生協会館購買店

過去 2 年間オリジナルグッズの需要が減少傾向にあったが、本年度は一組当たりの供給単価が増えたことから、昨年と比較して大きく伸張した。要因としては、売れ筋の学部別ストラップをはじめ、北大オリジナルカルトガやノート・ファイル、きのとやクッキー 3 枚入りなど、比較的手に取りやすい商品をまとめて買っていくお客様が多かった。

それに伴い、着任から 3 年間のオープンキャンパス特別営業で一番供給が高くなった。客数自体は 100 名程度減少しているが、オリジナルグッズは比較的単価も高いため、来年度はワゴンに売れ筋商品をまとめるなど、より選びやすい展開をしていきたい。

特別営業時の最寄り分類は天候に大きく左右されているため、前年の傾向などはあまり参考にはならないが、08 分類はオープンキャンパスでイベントを実施している学生(学生委員やイベントスタッフなど)がお昼時に買いに来るため、一定数の需要は常にある。雑損もほとんどないため、発注数は来年もほぼ同数で良い。

また、昨年度と比べて、開店からの一時間、お昼後の全時間帯の客数が合わせて 60 名程度減少した。特に、昨年度は天候もよくなり気温が高かったため、閉店前の一時間から飲料やアイスなどを買いに非常に混雑する時間が続き予定時間に閉店できない事態となったが、本年度は同様の混雑もなく予定時間に閉店することができた。また、クラーク像前ロータリーで誘導もしていたため、生協会館店のほうには流れてこなかった可能性がある。

来年度もイベント自体の流れはほぼ変わらないはずなので、特にオリジナルグッズに力を入れた準備を行い、それ以外については本年度と同様に準備を進めていく。

【供給実績比較】

	2015年度	2016年度	昨対比
客数	675	488	72%
供給点数	1491	1123	75%
供給高	¥357,731	¥222,847	62%

	2016年度	2017年度	昨対比
客数	488	437	90%
供給点数	1123	952	85%
供給高	¥222,847	¥192,489	86%

	2017年度	2018年度	昨対比
客数	437	346	79%
供給点数	952	815	86%
供給高	¥192,489	¥224,245	116%

【分類別供給実績比較】

	2015年度供給点数	2015年度供給高	2016年度供給点数	2016年度供給高	供給点数昨対比	供給高昨対比
07分類	245	¥27,057	145	¥15,969	59%	59%
08分類	171	¥23,155	172	¥24,936	101%	108%
09分類	600	¥65,500	511	¥54,785	85%	84%
17分類	360	¥203,689	191	¥93,876	53%	46%

	2016年度供給点数	2016年度供給高	2017年度供給点数	2017年度供給高	供給点数昨対比	供給高昨対比
07分類	145	¥15,969	135	¥11,942	93%	75%
08分類	172	¥24,936	170	¥23,501	99%	94%
09分類	511	¥54,785	425	¥47,250	83%	86%
17分類	191	¥93,876	159	¥93,215	83%	99%

	2017年度供給点数	2017年度供給高	2018年度供給点数	2018年度供給高	供給点数昨対比	供給高昨対比
07分類	135	¥11,942	75	¥9,236	56%	77%
08分類	170	¥23,501	142	¥19,280	84%	82%
09分類	425	¥47,250	345	¥36,988	81%	78%
17分類	159	¥93,215	216	¥142,304	136%	153%

●中央購買店

1. 供給目標と実績

品名	価格	本年目標	目標額	本年実績	本年供給額
農学校クッキー (12 枚)	¥540	90	¥48,600	113	¥61,020
農学校クッキー (24 枚)	¥1,080	50	¥54,000	46	¥49,680
北大まんじゅう (5 個)	¥700	180	¥126,000	74	¥51,800
北大まんじゅう (10 個)	¥1,250	70	¥87,500	22	¥27,500
17 分類合計		390	¥316,100	255	¥190,000
綾鷹	¥100	432	¥43,200	162	¥16,200
アケリアス	¥100	120	¥12,000	41	¥4,100
カルピス	¥100	288	¥28,800	123	¥12,300
いろはす	¥100	96	¥9,600	41	¥4,100
三ツ矢サイダー	¥100	192	¥19,200	84	¥8,400
ガリガリ君ソーダ	¥70	64	¥4,480	14	¥980
ガリガリ君梨	¥70	64	¥4,480	8	¥560
クーリッシュバニラ	¥100	72	¥7,200	72	¥7,200
ガツンとみかん	¥100	72	¥7,200	29	¥2,900
09 分類合計		1400	¥136,160	574	¥56,740
合計		¥1,790	¥452,260	829	¥246,740

昨年実績 315,860 円(17 分類 : 201,330 円 09 分類 : 114,530 円)

実績差異 ▲69,120 円(17 分類 : ▲11,330 円 09 分類 : ▲57,790 円)

2. 実績について

札幌農学校の供給が好調であったのに対し、去年は売り切れてしまっていた北大饅頭の売れ行きが不調であった。飲料、アイスにおいても供給は著しく減少しており、全体的な供給実績にかなり影響を及ぼしている。

2階購買店は、昨年と比較して客数▲283人であったが、北大グッズが71千円伸長しており、グッズの需要においてはセイコーマートの影響等は少なかった。一方、08分類▲27千円、09分類飲料▲102千円と大幅に減少しているため、外売りの飲料アイスの供給減少と併せても、他店舗の販売状況や、午前中の気温が低かったことが大きく影響していると考えられる。

●エルムの森ショップ

本年度エルムの森ショップの供給実績が高い要因として、3月に閉店したミュージアムショップ(以下、MS)でオリジナルグッズを購入していた需要がエルムの森ショップに移ってきたと考えられる。MSで展開しているオリジナルグッズは、最低限の文房具類に限られており、その他のTシャツや食品類を購入したい場合は最寄りの中央購買店か生協会館店、エルムの森ショップで購入することになる。3～7月までの供給実績としては、昨年比+3,094,965円、手数料収入としては+278,547円となっており、本年度はこのままプラスで推移していくと考えている。

オープンキャンパスにおいては、ショップとカフェの客数が昨年度より100名程度上がっており、また体感ではあるが一組当たりの購入点数も増えているため、実績としてはプラスで推移している。特に、最大ピーク時間帯の15時～16時には、高校生に人気の文房具商品が一部欠品するなど、機会ロスを起こしている場面が見受けられた。来年度は、その時間帯でも機会ロスを起こさないような発注を行い、本年度以上に実績を伸ばすこと、本年度のデータと比較した分析を行うことを実施していきたい。

なお、エルムの森カフェでは、上記のような条件にも関わらず、供給は昨年と比較して減少している。ソフトクリームやアイスコーヒーなど、夏に人気の商品が昨年よりも出食数を落としている。昨年度のように暑さがあまりないせい、7月上旬から夏に人気の商品の出食数が伸びない。また、その他の外的要因として北大マルシェやMSカフェ、セイコーマートなど比較・分析しようとしたが、大学から情報を得ることができなかった。天候による出食数の減少は来年以降もあり得るため、ご飯や麺類などの食事で供給をカバーできる商品の検討も進めていく必要がある。

オープンキャンパスに向けて、店舗内のレイアウトをオープンキャンパス用に変更し、新たに宅配・注文商品専用カウンターを設置したことで、特にショップの商品棚前の混雑緩和や客数増へアプローチを行うことができた。カウンター設置のおかげで、宅配のためにレジがストップするようなことはなかったことはもちろんだが、レジ列への導線を太くできたことによって、レジへ並んでいるお客様と商品を見るお客様の双方に十分なスペースを確保できた。

来年度は、引き続きレイアウトの変更やカウンターの設置を行うことは継続していくが、ショップ・カフェともに、POSレジを新たに導入してABC分析を行い、商品の改廃やメニューの見直しなどを行って、供給増に取り組んでいきたい。

また、実務では、繁忙期に入る直前に担当者の交代を行ったことにより、引継ぎが十分ではないまま繁忙期へ突入してしまった。そのため、通常店舗の状況把握だけでなく、新しい包装紙への切替、新商品の展開など、着任後すぐでは対応しきれないことが多々あり、結果的に現場を混乱させてしまった。来年度は、本年度ほど様々なことは重ならないと思うが、担当者交代時の引継ぎや新しいことへの対応については、十分な時間を設けて計画的に進めていく必要がある。また、現場においては、8/5(土)に▲5,543円の過不足を出してしまうなど、作業が乱雑になってしまった。7月の段階で過不足が多発していたため、ミーティングを行うなどして注意喚起と改善への教育を行っていたが、今回このような結果になってしまったため、全てのアルバイトに対しての再度レジ打ちの研修を実施、引き続き注意喚起を行い、改善に努めていく。

●クラーク書籍（生協会館 2 階）

■実績

- ・供給 88,549 円（税込）（前年+35,495 円）
- ・点数 93 点（前年+32 点）
- ・客数 37 人（前年±0）
- ・来店者数 146 人 ※一部未カウント

	来店	客数	点数
10	18	2	7
11	57	8	17
12	9	14	48
13	25	2	7
14	37	8	10
15		3	4
	146	37	93

分類	点数	供給(千)
理工書	3	6
法経書	5	15
人文書	1	2
語学書	3	5
文芸書	11	21
文庫新書	5	4
雑誌	9	5
その他	56	24
	93	82

■「赤本」販売実績

書名	出版社	単価	点数		供給	
			17年	18年	17年	18年
赤本ノート センター試験 文系科目用	教学社	250	2	0	500	0
赤本ノート センター試験 理系科目用	教学社	250	1	0	250	0
赤本ノート 個別試験用	教学社	250	2	0	500	0
北海道大学（文系－前期日程） 2018 大学入試シリーズ	教学社	1980	2	0	3,960	0
北海道大学（文系－前期日程） 2019 大学入試シリーズ	教学社	1980	0	4	0	7,920
北海道大学（理系－前期日程） 2018 大学入試シリーズ	教学社	1980	7	0	13,860	0
北海道大学（理系－前期日程） 2019 大学入試シリーズ	教学社	1980	0	2	0	3,960
北大の英語15カ年 第5版 難関校過去問シリーズ	教学社	2300	2	2	4,600	4,600
北大の理系数学15カ年 第5版 難関校過去問シリーズ	教学社	2300	2	2	4,600	4,600
合計			18	10	28,270	21,080

■所感

- ・昨年は来店者数をカウントしておらず、正確な比較ができないが、今年は昨年に比べ 11 時台の来店が多かった。
- ・昨年に比べ、供給が増えているが、ほぼ『数研グッズ』の利用分に等しい（56 点、24 千円）。
- ・今期は『赤本』の利用が激減。単価の安いノートの提案をしなかったことも影響しているか。
- ・来年度は『赤本』は中央エリアでの販売を復活させたい。
- ・『数研グッズ』も、仕入れを多くし、今年以上に大きく展開する。



2018年 オープンキャンパス食堂部門数値

クラーク食堂 2018						川上店長コメント							
8月5日	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込
ライス				8~9					営業時間は昨年同様に10:30~13:30で営業。 昨年客数 571人/今年客数 551人で-20人と微減 昨年供給 304622円/今年供給 324202円で+19580円の増益(すべて税込) 予算に対しては10720円プラスという結果だった。 客数減に対し予算対比増は客単価の増が要因。昨年に対し50円のアップ。 要因 プレート65食。昨年13食が大きかった。(蝦夷冷中は34食。昨年のラーメンサラダは32食。)				
どんぶり	293	159,999		9~10					体制に関しては、昨年より1人で組んだが問題なし。 11時過ぎから常13:30まで常に人が来てはいたが、分散してきたため、席の回転は問題なし。 両替金は100円を昨年の倍にしたが、10円が足りず昨日の売り上げから4本捻出。				
カレー	147	53,076		10~11	32	66	19,547		ライスを北部から1本借りて迷惑をかけてしまった。来年以降、余して炊くように調整。				
中華麺	104	46,948		11~12	265	523	158,221						
和麺	78	24,954		12~13	215	376	122,985						
汁	105	6,654		13~14	39	72	23,449						
プレート				14~15									
デザート	84	9,072		15~16									
飲料	184	18,469		16~17									
メニュー	12	1,296		17~18									
別菜	25	3,250		18~19									
				19~20									
				20~21									
				21~22									
合計	1,032	323,718		合計	551	1,037	324,202						
点単価	314			客単価	588	持ち点数	1.88						

中央食堂 2018						稲積店長コメント							
8月5日	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込
ライス	7	601		8~9	0	0			営業時間：1階10:00~16:00 2階10:00~14:00 昨年客数1,636名 今年客数1,527名 差異-109名 昨年供給979,103円 今年供給871,413円 差異-107,690円(税込) 昨年は10:00開店前よりお客様が並んでいたが、今年は数名しか居なかった。 11:30頃より一気に入店する。1階2階とも配膳で詰まっていた。 今年度は人員確保に苦戦。 昨年度で2階で行っていた井コーナーを閉鎖。 種類のみで営業することとなる。 中華麺コーナーが長蛇の列となり、13:00頃まで切れることがなかった。 席は座る場所がなくなるような事はなく、スムーズに回転した。 両替金は昨年100円が足りなくなり、苦戦したが今回より増額しトラブルなし。 炊き上げライス15本+自家炊き14.4本=合計29.4本 1階供給:681,005円 客数:404名 2階供給:190,408円 客数:1,123名				
どんぶり	909	464,351		9~10	156	250	92,063						
カレー	435	149,429		10~11	569	892	307,627						
中華麺	340	140,966		11~12	397	707	245,557						
和麺	152	48,926		12~13	191	326	110,747						
汁	215	15,844		13~14	142	250	81,459						
プレート	0	0		14~15	70	115	32,946						
デザート	294	31,752		15~16	2	4	1,014						
飲料	181	18,356		16~17	0	0	0						
メニュー	11	1,188		17~18	0	0	0						
				18~19	0	0	0						
				19~20	0	0	0						
				20~21	0	0	0						
				21~22	0	0	0						
合計	2,544	871,413		合計	1,527	2,544	871,413						
点単価	343			客単価	571	持ち点数	1.67						

北部食堂 2018						出野店長のコメント							
8月5日	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込
ライス	201	18,753		8~9					営業時間は昨年同様に10:00~13:30で営業。 昨年客数:1,107名(-29名) 昨年供給:771,904円(-156,706円税込み) 開店時はお客様来ない。 11:30頃中央、クラークが混雑し北部に回すようになってからピークスタート。 北部、工学部は中央、クラークが混まないとお客様は来ないので来年は11:00開店に変更。 来年度はレジを一人増員。誘導を2名確保。 ライスは21本炊く。2本他店舗に貸す。3本余る。2本兄貴。店舗では18本使用。				
どんぶり	409	208,282		9~10									
カレー	178	66,290		10~11	45	99	23,098						
中華麺	206	91,027		11~12	388	927	225,001						
和麺	149	52,661		12~13	552	1,323	320,278						
汁	192	13,974		13~14	93	192	46,822						
プレート				14~15									
デザート	198	19,980		15~16									
飲料	436	46,197		16~17									
メニュー	21	2,268		17~18									
その他	109+336+11	95,767		18~19									
				19~20									
				20~21									
				21~22									
合計	1,990	615,199		合計	1,078	2,541	615,199						
点単価	309			客単価	571	持ち点数	2.36						

工学部食堂 2018						佐藤信明店長コメント							
8月5日	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込
ライス	0	0		8~9					営業時間は、2017年度同様の11:00-13:30まで。 11:00から15名程来店。11:30~12:45くらいまで絶え間なく来店。 誘導は学生バイト2名と佐藤嶋崎境にて対応。大野池前・正面玄関・C棟トイレ前にて誘導を行ってきた。 客数は前年比+12人 客単価+51円となった。 メニューは、ロコモコ39食(12:44品切れ)・鮭丼72食・牛とろ丼114食・蝦夷冷中38食となった。 ライスは、蒸し飯1.5本+自家炊き11本の合計12.5本(うち2.5本はあまる) 両替金も100円多くし、問題なく終了。				
どんぶり	225	123,328		9~10									
カレー	131	44,773		10~11									
中華麺	69	36,462		11~12	205	417	129,135						
和麺	120	41,741		12~13	222	438	144,808						
汁	68	4,768		13~14	17	33	8,366						
プレート	0	0		14~15									
デザート	137	14,796		15~16									
飲料	69	7,410		16~17									
メニュー		0		17~18									
				18~19									
				19~20									
				20~21									
				21~22									
合計	819	273,278		合計	444	888	282,309						
点単価	334			客単価	636	持ち点数	2.00						

食堂合計 2018						2018年食堂全体					
8月5日	点数	供給	税込	8月5日	客数	点数	供給	税込	前年比		
ライス	208	19,354		8~9	0	0			供給	556,620 円	
どんぶり	1,836	955,960		9~10	156	250	92,063		客数	961 人	
カレー	891	313,568		10~11	646	1,057	327,273		単価	-1 円増	
中華麺	719	315,403		11~12	1,255	2,574	533,840		点数	1,784 点	
和麺	499	168,282		12~13	1,180	2,463	379,863		点単価	-17 円増	
汁	580	41,240		13~14	291	547	113,466		持ち点数	0.20 増	
プレート	0	0		14~15	70	115	32,946				
デザート	713	75,600		15~16	2	4	1,014				
飲料	870	90,432		16~17	0	0	0		井	254,551 円増	
メニュー	44	4,752		17~18	0	0	0		カレー	37,235 円	
	#VALUE!	99,017		18~19	0	0	0		麺	87,475 円	
	0	0		19~20	0	0	0				
	0	0		20~21	0	0	0		客数		
	0	0		21~22	0	0	0		時間帯		
合計	6,385	2,083,608		合計	3,600	7,010	2,093,123		10~11	242 人	
点単価	328			客単価	581	持ち点数	1.95		11~12	507 人	
									12~13	561 人	
									13~14	61 人	
									14~15	-101 人	
									15~16	-74 人	
									16~17	-3 人	

8/5(日) オープンキャンパス 特別営業!

クラーク食堂	10:30~13:30
中央食堂		
1階【米飯類カフェテリア】	10:00~16:00
2階【麺類(食券方式)】	10:00~14:00
工学部食堂	11:00~13:30
北部食堂	10:00~13:30

※ミールカードはご利用いただけません。ご了承ください。

クラーク食堂・中央食堂は例年大変混雑します。
工学部食堂・**北部食堂**のご利用をお勧めします。
 極力分散してご利用いただき、混雑緩和にご協力ください。

オープンキャンパス 特別メニュー

売り切れ御免! 数量限定サービスメニューです。

ロコモコ丼

600円(税込)

ハワイのソウルフード!
 まるまる大きなハンバーグとアクセントの
 温たまでボリュームたっぷりです♪



蝦夷冷中(えぞひやちゅう)

600円(税込)

エビとたっぷりのアボカドを乗せた、
 夏にぴったりのトッピングが食欲を
 刺激します☆

デザートのカークもたくさんご用意しています♪

※万が一品切れの際はご容赦下さい

各店自慢のメニューやスイーツは他にもございます。あとは来てのお楽しみ!



食堂へGo!

取扱項目	案件	起案者
報告事項	レストランポプラの天井工事にかかわる閉店時の対応について	小助川

資料

1. 大学からの工事通知
1. 大学からの代替措置の案内
1. レストランポプラの閉店告知ポスター
1. 内製弁当販売の告知ポスター

平成 30 年 7 月 27 日

北キャンパス構成員 各位

研究推進部研究支援課長

原田 直基

レストラン「ポプラ」の天井耐震改修工事について（通知）

北キャンパス食堂レストラン「ポプラ」の天井耐震改修工事が、下記のとおり実施されます。

工事期間中、騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

記

1. 工事内容：レストラン「ポプラ」の天井材を撤去、下地材の耐震補強後、天井材を新設する。
2. 工事期間：平成 30 年 9 月 1 日（土）～10 月 31 日（水）
3. その他：工事期間中、レストラン「ポプラ」の営業は休止します。
2 階売店は営業しており、2 号館からの渡廊下も通行可能です。
工事期間中、移動販売車（キッチンカー）の出店を予定しています。（詳細は決まり次第お知らせします。）

【本件に関する担当】

研究推進部研究支援課

北キャンパス地区施設担当

佐藤（内線 9007）

レストランポプラ営業停止期間中の代替措置について（通知）

本年、9月から10月にかけてレストランポプラの耐震改修工事が行われることに伴い、以下の期間において、レストランポプラが休業となります。

営業最終日 : 8/31（金）

什器類搬出期間 : 9/1（土）～9/4（火）

工事期間 : 9/5（水）～10/26（金）

什器類搬入期間 : 10/27（土）～10/31（水）

営業開始 : 11/1（木）～

営業停止期間

9/1(土)～10/31(水)

※2階生協売店は、当該期間中も継続して営業する予定。

レストランポプラの営業停止期間中においては、北キャンパスエリアで食事を提供する施設が無くなることから、営業停止期間中の代替措置として、下記のとおり取り扱いますのでお知らせいたします。

記

○北大生協

食事メニュー : 弁当販売

営業時間 : 11:30～13:30

営業場所 : 創成科学研究棟1階レストランポプラ前廊下

○日 信

食事メニュー : 弁当販売

営業時間 : 11:30～13:30

営業場所 : FMI棟1階ホール

※通常の事務室販売も継続

○キッチンカー（1台）

食事メニュー : 日替わり（デスクネッツにて掲載予定）

営業時間 : 11:00～14:00

営業場所 : 創成科学研究棟正面前

○食事場所

- ・創成科学研究棟2階サイエンスプラザ
- ・創成科学研究棟正面前ベンチ・1階エントラスホール
- ・FMI棟2階オープンカフェ（イベント等により使用できない期間有り）

※食事場所での出たゴミは各自お持ち帰り願います。

レストランポプラ

耐震工事に伴う 一時閉店のお知らせ

いつも北大生協をご利用いただき、ありがとうございます。レストランポプラ耐震工事に伴い下記の期間、閉店となります。

9月3日^月



10月31日^水

ご迷惑をおかけしますが、どうぞご了承ください。

尚、2F 購買部は通常営業となりますのでご利用下さい。

内製弁当を 販売します！

期間

9/5^水～10/26^金

販売時間

11:30～13:30

(弁当が無くなり次第、終了となります)

ポプラ店のみ、
期間中ミールカード対応となります

2F 購買は営業していますが
レストランポプラ出入口の場所でも
内製弁当を販売いたしますので
どうぞご利用ください。



取扱項目	案件	起案者
報告事項3	自動販売機設置運營業務契約の報告	小助川
要旨	8月31日（金）開札の結果、北大生協が5年間大学構内中心の自動販売機運營業務を落札することができました。	

◆契約期間 30年10月1日から平成35年9月30日まで

◆設置台数 自動販売機（缶・ペット） 141台
 カップ式自動販売機 13台

◆売上手数料率 自動販売機（缶・ペット） 40.5%（現在の手数料率から+0.5%）
 カップ式自動販売機 11.5%（現在と同様の手数料率）

◆年間設置料 自動販売機（缶・ペット） 29,700円
 カップ式自販機 41,040円

* 自販機面積に応じた賃貸借料、実使用分の光熱水料負担から固定に変更

自動販売機入札（缶・ペット）には生協を含め5社参加しました。

開札の結果は5社全て大学の予定している売上手数率以下でした。その中で北大生協が一番の手数料率だったので最初の交渉会社となり取引先との交渉を重ね40.5%で見積もりを出し契約になりました。

カップ式自販機は3社参加しました。

開札の結果は北大生協が最も高い売上手数料率11.5%で大学が予定している手数料率に達し契約になりました。

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署（分類）／起案者
2018年9月18日	常務会	報告事項	会員支援部 08分類 但野
2018年9月20日	購買店長会議	報告事項	
2018年9月21日	小規模会議	報告事項	
2018年9月22日	理事会	報告事項	
【08】大学生協オリジナルおにぎり 発売の件			

9月14日（金）より、大学生協オリジナルおにぎりが発売となりました。
発売に伴い、お送りした販促物は以下の通りです。積極的な展開をお願いいたします。

- ・TOPボード
- ・帯POP
- ・サイドPOP
- ・ポスター



【売場展開イメージ】





ツナマヨネーズ

たっぷりのマヨネーズに濃口醤油を加えた、ひと味違う和風のツナマヨネーズです!

税込 **108円**
(税抜100円)

鮭ほぐし

塩味のしっかりと効いた鮭の粗ほぐしを、たっぷり包みました! ふっくらご飯にぴったりです!

税込 **108円**
(税抜100円)

ザンギマヨネーズ

道民の定番! 大きめの鶏ザンギとテリヤキソース&マヨネーズを、たっぷりからめました。

税込 **118円**
(税抜110円)

牛カルビ

甘口の焼肉ダレがたっぷり染み込んだ牛カルビ! ご飯にもダレが染みているのがポイント!

税込 **118円**
(税抜110円)

漬けマグロ

粗めのマグロのたたきを、和風だしの効いた醤油ダレとわさびで味付けした、ちょっぴり大人の味!

税込 **129円**
(税抜120円)

今後も、新しいおにぎりが続々登場予定!

取扱項目	案件	起案者
報告事項 3	事業活動報告_セコマ開店の影響について	小助川

北大・中央S 供給実績(2018/08単月)

【総評】

供給TO.1割減。内訳は《07菓子⇒4割減》、《07食品⇒1.5割減》、《08パン・米飯⇒5割減》、《09チルド⇒3割減》、《09フローズン⇒2割減》、《09飲料⇒4割減》と最寄分類への影響が特に大きい。昨年比プリペ利用率6.7%UPのことから、プリペイドに入金していない層がセコマに流れている可能性有。名産品や北大グッズ(非食品)の増加から一般客は昨年並みかそれ以上の利用有。8月コップパンは昨対比客数▲1,729人、供給▲549千円。

1)分類別供給高 (単位:千円)

	分類	17年実績	18年予算	18年実績	伸長率
【01】	OAメディア	9	10	13	144.4%
	サプライ	38	40	36	94.7%
	インク・トナー	3	3	140	4666.7%
	文具	408	400	375	91.9%
	01合計	458	453	564	123.1%
【02】	情報機器	7	5	10	142.9%
【03】	PCソフト	0	0	13	#DIV/0!
【04】	七大戦グッズ	0	0	12	#DIV/0!
	白衣・作業着	127	123	21	16.5%
04合計	127	123	33	26.0%	
【06】	日用雑貨	88	90	117	133.0%
【07】	菓子	837	670	516	61.6%
	名産品	107	110	145	135.5%
	食品菓子	322	258	278	86.3%
07合計	1,266	1,038	939	74.2%	
【08】	パン・米飯	1,023	818	534	52.2%
【09】	チルドデザート	289	231	210	72.7%
	フローズン	152	122	124	81.6%
	飲料・デザート	2,125	1,700	1,317	62.0%
09合計	2,566	2,053	1,651	64.3%	
【11】	コピー	26	25	12	46.2%
【12】	利用品	105	100	84	80.0%
【13】	官製品	28	30	21	75.0%
【15】	新聞	1	1	3	300.0%
【17】	グッズ(食品)	783	785	742	94.8%
	グッズ(非食品)	1,874	1,890	2,305	123.0%
	物販その他2	0	0	0	#DIV/0!
	物販(内外)	24	25	19	79.2%
17合計	2,681	2,700	3,066	114.4%	
【25】	POSAカード	61	60	73	119.7%
【30】	自動車学校	0	568	840	#DIV/0!
合計	8,711	8,064	7,961	91.4%	

2)損益比較 (単位:千円)

	17年実績	18年予算	18年実績	予算差異
供給高	8,711	8,064	7,961	-103
供給剰余	2,247	1,930	1,702	-228
事業総剰余	2,260	1,943	1,731	-212
事業剰余率	25.9%	24.1%	21.7%	-2.4%
人件費	1,716	2,026	1,675	-351
物件費	726	760	590	-170
事業経費計	2,443	2,786	2,265	-521
事業剰余	-183	-843	-534	309
経常剰余	-183	-843	-534	309
経常剰余率	-2.10%	-10.45%	-6.71%	3.7%

分類別供給高(8月単月)



3)客数 (単位:人)

客数	2017年	2018年	差異
	23,673	16,555	-7118

4)点数

点数	2017年	2018年	差異
	50,448	35,482	-14,966

5)単価 (単位:円)

	2017年	2018年	差異
客単価	368	481	113
点単価	173	224	51

6)IC利用動向

	2017年	2018年	差異
客単価	43.1%	49.8%	6.7%

※セコマや一般客の影響が増減要因と考えられる数値について、赤字=マイナス、青字=プラス。

7)時間帯別客数

	【時間帯別客数】												
	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
今年	142	958	1,152	1,805	3,355	2,702	1,720	1,220	1,022	801	826	642	169
前年	327	1,532	2,333	3,583	5,942	3,441	2,275	2,031	1,564	1,384	1,234	882	371
差異	-185	-574	-1,181	-1,778	-2,587	-739	-555	-811	-542	-583	-408	-240	-202

※昨年10~13時まで、MS2店舗の客数(TO.3,330人)が混在

8)コンビニ対策

- ①テラス席設置(駐輪場問題、維持管理の方法、冬期の保管場所)
→テラス席(ベンチのみ)の設置をセコマOPENまでに完了する。ただし、上記カッコ内の問題をクリアしなければならず、具体案は定まっていない。
- ②効率経営(ラインナップ、営業時間などスリム化)
→閉店時間~19時まで等の営業効率(時間、人員、分類・商品構成)を見直し、いつ・どのように進めるか政策決定の必要がある。
- ③部門毎に強みを活かした商品提供
→中央Dは日/客数の4割が昼ピークに集中することによる席数問題。テラス席設置により若干の解消を見込み、更に2Fメニューのリニューアルや安価でのオーダーメニュー(食堂に置くHOT弁当)展開予定。
→中央Sではハラルや輸入菓子、北大グッズなどオリジナルの部分を含め(売場拡大もしたい)、商品構成など見直しをかけていく。
- ④中央店一体の取組み(購買⇄食堂⇄コップパン)
→セコマOPEN~「食後は購買へ」、「組声フェア」、「ICプレミアキャンペーン」等の中央店利用を促進する取組みを実施。

セイコーマートオープン後の影響について

中央食堂 稲積

◎来客について

8月の供給ですが、ジンパで-61千円、コンパで-425千円。合計-486千円で終了しました。店売りに関しては前年、予算ともにクリアしています。

7月につづき、セイコーマートオープン後の食堂店舗の来客の影響はそれほどないと思われます。

しいて言えば8/5(日)オープンキャンパスの数値が前年比-108名/-108千円となったがセイコーマートの影響か？

◎セイコーマート対策として中央食堂で取り組んだこと

●オーダーメニュー『ひれカツ丼480円』1階麺コーナーにて昼食時間帯限定販売…正規職員(稲積・加藤)2名で12:00頃～完売(もしくは13:30迄)1日30個程度の実績
麺コーナーが14時開店の為、その前の時間を有効利用。麺コーナーにある鍋焼き用のドンブラー(井用の小口6穴コンロ)を使用。

●北方生物圏フィールドセンターより北大農場生産作物を分けていただき、店舗にて販売。…アスパラ、平さやいんげん、ブルーベリー、枝豆など。
メニューに加工し(例;インゲンの天ぷら等)リーズナブルな価格で販売。生協ならではの付加価値をアピール。

2018年8月中央食堂数値

供給	2018年度	2017年度	前年差異	予算	予算差異
供給(税抜き、コンパ、ジンパ抜き)	¥17,441,221	¥16,975,118	¥466,103	¥17,433,000	¥8,221
客数	36,114	35,993	121	-	-

営業日数	2018年度	2017年度	前年差異
平日	23	22	1
土曜	3	4	-1
日祝	5	5	0
ミール	6,136	6,030	106

員外利用	2018年度	2017年度	前年差異
件数	2,642	2,214	428
金額	¥1,802,550	¥1,620,028	¥182,522
利用率(件数)	7.3%	6.2%	1.2%
利用率(金額)	10.3%	9.5%	0.8%

時間帯別客数

前年	10～	11～	12～	13～	14～	15～	16～	17～	18～	19～	20～	合計
月合計	1059	6255	9280	5448	2842	1551	1353	2322	3525	2338	20	35993
月平均	34.2	201.8	299.4	175.7	91.7	50.0	43.6	74.9	113.7	75.4	0.6	1161.1

今年	10～	11～	12～	13～	14～	15～	16～	17～	18～	19～	20～	合計
月合計	924	6283	10060	5918	2713	1396	1303	2243	3035	2209	30	36114
月平均	29.8	202.7	324.5	190.9	87.5	45.0	42.0	72.4	97.9	71.3	1.0	1165.0

前年差異	10～	11～	12～	13～	14～	15～	16～	17～	18～	19～	20～	合計
月合計	-135	28	780	470	-129	-155	-50	-79	-490	-129	10	121
月平均	-4.4	0.9	25.2	15.2	-4.2	-5.0	-1.6	-2.5	-15.8	-4.2	0.3	3.9

【北大ホームカミングデー】

◆日時：2018年9月29日（土）

◆9/29（土）大型店舗営業時間

クラーク食堂	11:00～14:00	会館店購買	10:00～15:00
中央食堂	11:00～19:00	中央購買	9:00～19:30
工学部食堂	閉店	コップパン	10:00～15:00
北部食堂	10:00～14:00	工学部購買	11:00～15:00
クラーク書籍	10:00～15:00	北部購買	10:00～14:00
北部書籍	10:00～14:00	エルムの森ショップ	8:30～17:00

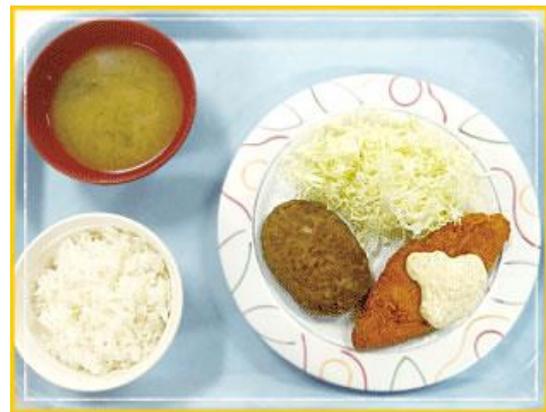
【食堂部】 懐かしのエルム・カレッジが復活提供！

◆提供期間：9月25日（火）～29日（土）

◆実施店舗：クラーク食堂、中央食堂1階、工学部食堂、北部食堂



☆**エルム** 税込 190 円（おかず・小鉢の価格です）
→中ライス・味噌汁と組み合わせると 319 円！



☆**カレッジ** 税込 150 円（おかずの価格です）
→中ライス・味噌汁と組み合わせると 279 円！

【購買部、書籍部】

◆会館購買、中央購買

実施期間：9月29日（土）

ホームカミングデーバッグの提示で北大グッズ 10%引き

※エルムの森ショップ・ミュージアムショップでは実施しません

◆クラーク書籍、北部書籍

実施期間：9月29日（土）

ホームカミングデーバッグの提示で

店内の書籍（洋書・雑貨以外）10%引き



取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	人事関係報告	岸本
要旨	2018 年度採用の正規職員 5 名を、現在の身分のまま、次の通り配置する	

[正規職員]2018 年 9 月 21 日付

小川 美咲	北大生協購買部会館店
境 杏太郎	北大生協購買部北部店
豊田 滉人	北大生協食堂部北部店
松橋 杏奈	北大生協食堂部工学部店
矢野 颯太	北大生協書籍部北部店

なお、実際の勤務開始は、9 月 25 日(火)を予定。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	総務関係報告	岸本
要旨		

◆腰痛予防。改善のための研修会～ゴムベルト体操～

開催要項

- 1) 日程:第1 回目 9月 26日 (水) 11 時～12 時
第2 回目 9月 26日 (水) 15 時～16 時

2) 会場：北大生協会館店 1 階多目的ホール A

3)対象者：全職員

<主なテーマ>

「肩こり・腰痛予防改善（実技あり）」

出来れば、動きやすい服装でご参加願います。（スカート・かかとのある靴での参加は不可）

『ゴムベルト体操』（ゴムベルトはご用意します）

◆【CO・OPけんぽの元気づくり通信】 第99号 2018年8月

■□■インフルエンザ予防接種費用補助事業について■□■

満 18 歳までの被扶養者の方（お子様）を対象にインフルエンザ予防接種費用の補助事業を実施いたします（9/1～12/31 接種分まで）。お一人様最大 2,000 円を補助いたします。締め切りは、2019 年 1 月 31 日（木）当組合必着です。

■□■2018 年度健康づくり月間について■□■

北海道東北、本部の各健康保険委員会では、10 月～11 月の 2 ヶ月間「健康づくり月間」を開催いたします。「禁煙」「休肝」「トータル健康」の 3 コースからお好きなコースをお選びいただき、30 日間チャレンジしていただきます。見事目標をクリアされた方には記念品をプレゼントいたします。締め切りは、2018 年 12 月 20 日（木）当組合必着です。

■□■Web de ウォークラリー2018 秋について■□■

10/1～11/16 まで「Web de ウォークラリー2018 秋」を開催いたします。抽選で合計 100 名様」に次のいずれかの賞品をプレゼントいたします。○チョイスカタログギフト○クオカード 2 千円分
◆エントリー開始は 9/1 より HP 上で行います。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	第 142 回 衛生委員会報告	岸本
要旨		

日時：2018年7月26日（木） 15:00-16：30 場所：工学部 食堂ホール）

総括安全衛生管理者：岸本敬一専務理事、産業医：福地保馬先生

衛生委員：佐藤宏美、百石一也、寺澤一彦、本間博昭（オブザーバー）鏡秀隆、吉田正美

職場巡回：工学部 食堂・購買

次回開催：8月23日（木）薬学部・保健学科店予定

1. 労働時間について

7月は週平均労働時間、月平均残業時間の項目で微減。

45時間超8名の内訳は、購買2名⇒0名、書籍0名⇒1名、キャリア3名⇒1名、食堂3名⇒6名。

2. 労災の発生 1件

5月18日（金）北部D 通院1日のみ

食堂厨房内で釜の洗浄中2つの釜を重ねていたためバランスが崩れ2つの釜の間に左手中指がはさまり打撲

3. 健診について

【北大生協】+【事業連合】◆バス健診時受診者数 7/9 93名、7/10 92名、7/11 89名

◆人間ドック他 75名+連合人数〇名

合計 349+〇名/357名+39名内2名（病気加療中と育児休業中）

◆生協以外 2名 7/9-11 未受診で直接出向く人あり、検診続きで今回見送り1名

4.職場巡回（工学部購買と食堂）



ホール点検口（破損開口）と柱のガード破損



内製弁当ホットケース



階段下什器と食器のストック



取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	第 143 回 衛生委員会報告	岸本
要旨		

日時：2018年8月23日（木） 15:00-15：45 場所：薬学部）

総括安全衛生管理者：岸本敬一専務理事、産業医：福地保馬先生

衛生委員：佐藤宏美、百石一也、出野暢一、本間博昭（オブザーバー）鏡秀隆、吉田正美

職場巡回：薬学部店

次回開催：10月2日（火）農学部・保健学科店予定

1. 労働時間について

(1)北大生協職員（シニア職員の残業実態は別枠に、F 職員の契約時間外の勤務実態について共有した）

◆8月は週平均労働時間、月平均残業時間の項目で微減。

◆45時間超2名の内訳は、食堂2名。

(3) 事業連合職員

◆8月は、週平均労働時間、月平均残業時間、45時間超などで減少。

2. 労災の発生 ありません

3. 職場巡回（薬学部店）保健学科店は閉店中



冷蔵庫内の水を日に4回捨てる作業



電子レンジ要交換



通風孔の覆いが必要

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	フレンドリー職員・アルバイトの賃金改定の件	岸本
要旨	道内最低賃金が改定されたので、ともなつての変更となります	

[最低賃金]北海道は 835 円に

8/31 付で、2018 年度の道内最低賃金が決定し、官報に公示されました。北海道労働局からのプレスリリースが出ました。この事により、現行体系では 1 年目フレンドリー A 契約の場合、現在 820 円という時給額のため、これに対する処置として、期中ではありますが、9 月 6 日以降フレンドリー職員の時間給を一律 15 円の底上げをおこないます。適用は9月6日（25日支給）締め勤怠から実施します。

基本給		
年数	時給 A	時給 C
1 年	820 円	940 円
2 年	825 円	945 円
3 年以上	830 円	950 円

基本給		
年数	時給 A	時給 C
1 年	835 円	955 円
2 年	840 円	960 円
3 年以上	845 円	965 円

※尚、時給アルバイトについても同様に、下記の通り時給額の変更を行います。

	現行	新
購買その他	820 円	→ 835 円
食堂	920 円	→ 935 円



厚生労働省北海道労働局発表
平成30年8月31日

【担当】
厚生労働省
北海道労働局労働基準部賃金室
室長 松坂 伸雄
室長補佐 田中 洋満
電話:011-709-2311 (内 3531)

北海道最低賃金を835円に上げます

～ 発効日は平成30年10月1日です ～

北海道労働局長は、平成30年10月1日から北海道最低賃金を25円引き上げ時間額835円に改正することを決定し、本日官報公示を行いました。

- 1 北海道最低賃金の改正については、本年7月10日、北海道労働局長（ふくし わたる福士 亘）から北海道地方最低賃金審議会（会長 かとう ともゆき加藤 智章）に対し調査審議を求め諮問しました。

同審議会においてはこれを受けて、7月26日に示された中央最低賃金審議会の「平成30年度地域別最低賃金額改定の目安について（答申）」を参考とし、北海道における賃金実態調査結果及び本道の経済、雇用動向等を踏まえ、慎重に審議を重ねた結果、現行の時間額810円を25円引上げて835円に改正することが適当である旨の答申を行いました。

これを受けて、北海道労働局長は、答申要旨の公示等所要の進め、北海道最低賃金を835円とする決定を行い、本日（8月31日）官報公示を行いました。

これにより、効力発生日は平成30年10月1日となります。

- 2 今後、北海道労働局では、改正決定後の北海道最低賃金について、広く北海道内に周知するとともに、履行確保を図ってまいります。

また、北海道労働局では、最低賃金及び賃金の引上げに向けた環境整備を図るため、以下の最低賃金の引上げや処遇改善に向けた支援を実施しており、その活用促

進に努めてまいります。(①～⑤別添リーフレット参照)

- ① 業務改善助成金
- ② キャリアアップ助成金
- ③④ 人材確保等支援助成金
- ⑤ 北海道働き方改革推進支援・賃金相談センター

【参 考】

1 北海道最低賃金について

(1) 適用

北海道において事業を営む全産業の使用者及びその者に使用される労働者に適用されます。

(2) 金額

北海道最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。

2 北海道最低賃金の推移（過去10年間）

年 度	最低賃金額 時間額 (円)	引上額 (円)	引上率 (%)
平成 21 年度	6 7 8	1 1	1. 6 5
平成 22 年度	6 9 1	1 3	1. 9 2
平成 23 年度	7 0 5	1 4	2. 0 3
平成 24 年度	7 1 9	1 4	1. 9 9
平成 25 年度	7 3 4	1 5	2. 0 9
平成 26 年度	7 4 8	1 4	1. 9 1
平成 27 年度	7 6 4	1 6	2. 1 4
平成 28 年度	7 8 6	2 2	2. 8 8
平成 29 年度	8 1 0	2 4	3. 0 5
平成 30 年度	8 3 5	2 5	3. 0 9

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	理事会室 関係報告	岸本
要旨		

(1) 安全運転管理者法定講習

7月26日(木) 10:00~17:00 ガトーキングダム
 正安全運転管理者:鏡、副安全運転管理者:斎藤
 5台以上の自動車を使用している事業所に配置義務

(2) 甲種防火管理新規講習

8月1日(水)~2日(木) 札幌市民防災センター
 甲種防火管理者(予定):鏡
 会館店の防火訓練...10月頃を予定

(3) 災害対応に関する学習会(予定)

9月27日(木) 15:00~16:00
 所属長を対象に
 企業防災についての学習

(4) ハラスメント対策の指針見直しについて

企業防災 3 企業活動を継続する

企業活動が停滞すると、流通や小売に影響が出たり、従業員の解雇が発生するなど、地域の生活や経済への影響が大きくなることが懸念されます。

事前の対策により地震による被害を最小限に抑えるとともに、事業の復旧・継続のための準備についても検討しましょう。



■ 早期に事業復旧・継続する準備 ■ 事業復旧・継続のための資源確保

被害を想定し、重点的に復旧・継続する事業や対応を検討し、準備を進めましょう。

被害の想定（最大級の地震）

企業活動への影響を検討する
 ・「重要業務」の特定
 ・「復旧目標時間」の設定

事業を復旧し、継続するための対応を検討し、準備する

- ・組織体制と対応方法
- ・事前の減災対策
- ・代替手段の確保（人・モノ・情報・資金）
- ・取引先との連携

対応を実施する（災害時）

- ・被害の把握
- ・復旧目標時間の再設定
- ・復旧体制の確立

企業活動の復旧・継続に最低限必要となる経営資源について、事前に代替手段を検討しておきましょう。

「人」の確保

徒歩で参集できる人
 OB など経験者の応援
 同業者・取引先の応援
 家族の手伝い

「モノ」の確保

社屋や店舗の代替
 設備が故障した時
 電気が使えない時
 輸送方法の代替

「情報」の確保

データのバックアップ
 取引先などの連絡手段
 社内の情報共有手段

「資金」の確保

地震対策資金
 保険加入や支払い条件の確認
 緊急対応用の現金確保

中小企業庁では、中小企業自らが事業継続計画（BCP）を策定運用できるよう、「中小企業 BCP 策定運用指針」を公表しています。
<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>

企業全体で高める防災力

災害への備えは、現実に行えることを着実に行うことが大切です。当事者（経営者、正社員、アルバイトなど全ての関係者）がそれぞれの立場で話し合い、必要なことを確認し、共有しましょう。

また訓練などを通じて災害への備えについて検証を行い、定期的に見直しを行いながら、全員で防災力を高めていきましょう。



【地震災害を体験し、学ぶ：札幌市民防災センター】



災害の模擬体験を通じ、防災の知識や災害時の行動を学ぶことができる施設です。団体見学は要事前申込。
 住所：札幌市白石区南郷通 6 丁目北
 電話：011-861-1211 時間：9 時 30 分～16 時 30 分

札幌市 危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 札幌市役所 6 階 電話：011-211-3062 FAX：011-218-5115
 ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/kikikanri/index.html> 平成 24 年 3 月発行



さっぽろ市
 02-N02-11-2022
 23-2-296

大地震に備える

～ 概要版 ～

企業防災のすすめ

市民一人ひとり、企業、地域社会、行政がそれぞれ災害に備えて取り組む「防災協働社会」を構築していくために、日ごろから地域や他の企業とも協力し、地域ぐるみで防災・減災に取り組んでいくことが重要です。企業においては、防災協働社会の一員として、経営者と従業員が共に災害への備えの重要性を認識し、備えを進めていきましょう。

写真：(財)消防科学総合センター 災害写真データベース

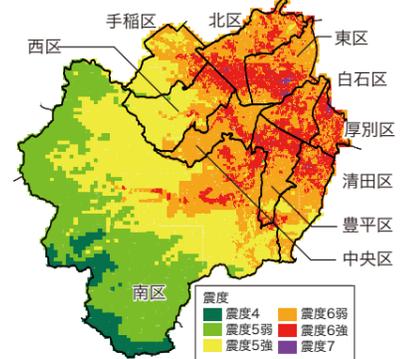
札幌でも大地震が起こる・・・



札幌市の地震被害想定（第 3 次地震被害想定）では、最大震度 7 の地震が起こることが予想されています。地震による被害を最小限に抑えるためにも、どのような被害が起こり得るのかを知っておくことが大切です。

詳しくは札幌市のホームページをごらんください。
http://www.city.sapporo.jp/kikikanri/torikumi/jisin_tai/jisin_index.html

●震度予測図（月寒断層）



企業で想定される大きな被害

大地震が起こると、一瞬にして広い範囲で建物やライフラインが破壊されることが想定されます。従業員の被害、社屋や設備などに被害が生じるほか、物流の停滞など、広範囲にわたって企業活動に支障が出ることを想定されます。

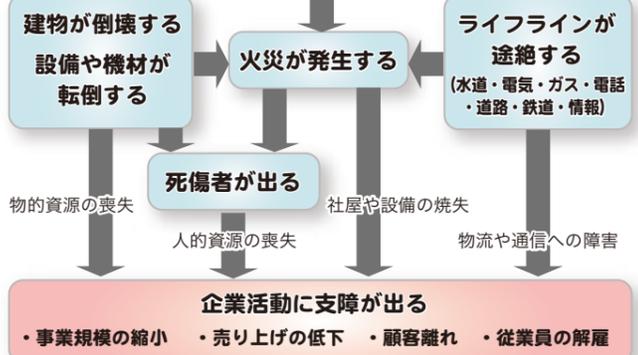


【ライフラインの被害】

- 電力…約 2 割が停電
 復旧想定：夏 5 日 冬 6 日（阪神 6 日）
- 上水道…約 7 割が断水
 復旧想定：夏 30 日 冬 43 日（阪神 91 日）

●地震被害の連鎖

最大震度 7、市街地の広い範囲で震度 6 弱以上の強い揺れ



災害による被害を最小限にとどめるためには、事前の対策が不可欠です。従業員や利用客の安全をはかり、被害の拡大を防止するために、どんな「対応」が必要かを確認し、従業員に周知しましょう。また、迅速に対応するために、役割分担などの「体制」を事前に決めておきましょう。



■ 安全を確保する「対応」の確認

① とっさの安全確保

- まずは自分の身を守り、利用客には身を守る具体的行動を指示します。
- 火災が発生したら、周囲に知らせながら協力して消火します。
- 従業員や利用客の無事を確認します。



② 応急対応

- 応急手当をし、救急車が来られない場合は、医療機関まで搬送します。
- 個室やエレベーターに閉じ込められている人がいないか確認します。



③ 被害の把握

- 施設・設備の被害を把握し、必要に応じて点検業者へ連絡します。
- 従業員と家族の安否を確認します。
- 勤務体制への影響がないか、人的被害を把握します。



④ 被害の拡大防止

- 火気や危険物などの安全措置を行い危険箇所は立入禁止にします。
- 従業員や利用客へ、被害状況や交通機関の状況など、正確な情報を提供します。



⑤ 帰宅者への対応

- 災害直後に一斉に帰宅を始めると、混雑が増幅したり火災や建物倒壊などに巻き込まれる恐れがあります。原則「むやみに移動を開始しない」とし、職場にとどまれるよう、待機場所や装備などを準備しましょう。
- また、帰宅する場合の判断基準や行動指針も決めておきましょう。

- 観光客、利用客、通勤・通学者などが帰宅困難者になることが想定されます。
- 一時滞在場所を提供する場合は、利用ルール、物資や情報提供の方法を決めておきましょう。



<帰宅する際の携行品>

飲料水、食料、ラジオ、マスク、地図（各自が帰宅経路の地図を作成）、防寒具、歩きやすい靴 など

<待機に必要な物>

毛布、簡易トイレ、敷きマット、防寒用品、照明、拡声器、掲示用品 など

【帰宅支援ステーション】

コンビニ各社が、帰宅者への支援として、水道水やトイレ、地図による道路情報などの提供、ラジオなどによる情報提供などを行います。



企業ならではの経営資源を有効に活用して、地域の安全に貢献しましょう。過去の災害では、多くの企業がさまざまな協力を行いました。そのためにも、日ごろから地域での信頼関係づくりが大切です。



■ 企業の「資源」を生かして地域に貢献

① 組織力を生かした貢献

集団で秩序だって活動できる組織力を生かし、救助活動などの心強い助け手となることを期待されます。

救助活動、負傷者の搬送、消火活動、避難誘導、災害時要援護者の支援、物資の輸送、避難場所の運営支援、炊き出し、がれき除去、警備 など



② 資材力を生かした貢献

業務で使用する資材、機材、商品などは、救助活動や救援物資、避難などに役立てることができます。

【救助】 ジャッキ、フォークリフト、重機、担架
【消火】 ポンプ、貯水槽、井戸、バケツ
【運搬】 台車、オートバイ、トラック、バス
【空間】 避難場所や休息場所、土地
【物資】 飲料水や食料、医薬品、防寒用品 など



③ 技術力を生かした貢献

日常の業務で培った知識や技術は、さまざまな場面で役立てることができます。

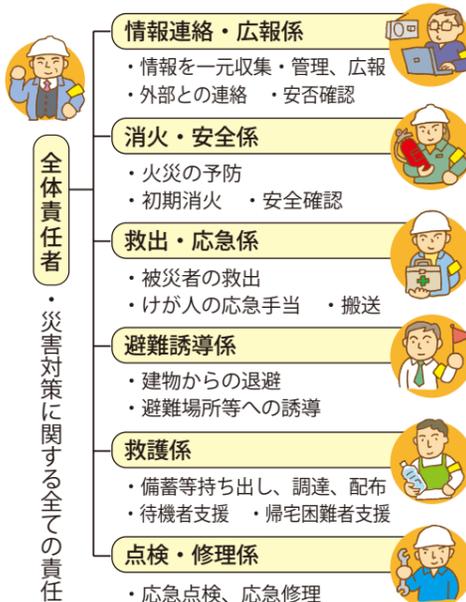
道路障害物の除去、破壊箇所の応急措置、建設資材の提供、作業員の派遣、応急手当や救急医療、衛生管理、介護支援、放送設備や無線による災害情報の収集 など



■ 安全を守る「体制」づくり

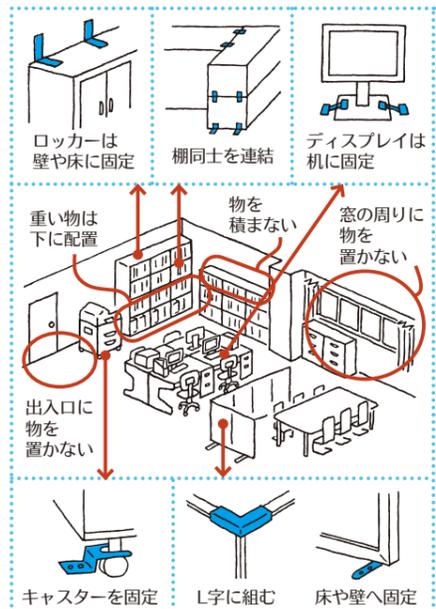
① 組織体制（人）

●役割分担と責任者を明確にし、全員で災害対応できる体制を整えましょう。



② 建物の安全、備蓄（モノ）

●什器や設備などの固定、転倒防止を行い、安全な労働空間にしましょう。



●建物の耐震化を進めましょう。

【耐震化の相談窓口】

札幌市役所 2 階 建築安全推進課
電話：011-211-2867

●最低3日分の備蓄をしましょう。冬季の寒さ対策も考慮しましょう。

<企業での備蓄の例>

飲料水、非常食、医薬品、毛布、担架、工具、ロープ、照明、懐中電灯、ラジオ、予備電池、拡声器、無線、ビニールシート、ヘルメット、簡易トイレ など

③ 連絡体制（情報）

●従業員、家族の安否確認の方法を決めておきましょう。

<安否確認の方法例>

電話、携帯電話のデータ通信、インターネット、安否確認サービス、災害用伝言サービス（171など） など

●緊急連絡網をつくりましょう。

●複数の情報収集・発信窓口を用意し、情報収集項目、提供方法を確認しておきましょう。

<情報収集の項目例>

従業員や利用客など人的被害、建物や設備・商品の状況など自社の被害、周辺被害、交通状況など地域の被害 など

<緊急連絡先リストの項目例>

近隣医療機関、消防、設備などの保守事業者、顧客、取引先 など

セクシャルハラスメントの指針見直しについて

(はじめに)

北大生協と事業連合は、2006年11月20日に「セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する基本方針」を決定している。その内容は、以下のとおり。

- 1.基本認識
- 2.職場におけるセクシュアル・ハラスメントとは
- 3.セクシュアル・ハラスメントとみなされる言動
- 4.職場におけるパワー・ハラスメントとは
- 5.職員への周知・啓発
- 6.セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントの相談・苦情の申し出でと処理・解決
- 7.懲戒処分と組織モラルについて

をまとめ『セクハラ・パワハラ対策フロー』を職場に配布した。

さらには相談員10名を定めポスターの作成各所での掲示を実施した。

事業連合では2008年12月19日に「ハラスメント防止規程」を定めており全体のフレームを再度構築する。「ハラスメント防止規程」は、基本指針と重複する内容が多くハラスメントの防止及び排除のための措置並びにハラスメントに起因する問題が生じた場合に適切に対応するための措置に関し、必要な事項を定めている。

<今回の変更箇所>

2006年11月20日以降当時定めた相談員の異動・退職等により体制として不十分となっている。現時点で上記内容を見直し、より正確な対応を実現する。

厚生労働省が示した「事業主が雇用管理上講ずべき措置」は以下の9項目となっており、今回相談窓口の相談員を理事会室及び総務を中心とした体制に整理することにする。

講ずべき措置	2006年当時の定め	2016/4 変更点	2018/9 変更点
1.方針を明確にし、周知・啓発			
2.行為者への厳正な対処			
3.相談窓口を定める	10名の相談員	人事異動に伴い 北大生協理事会室(石橋 →片木・大内・本間)連合 総務(嶋崎・上島・吉田)	人事異動に伴い 北大生協理事会室(片木 →鏡・大内・本間)連合総 務(嶋崎・上島・吉田)
4.窓口担当者が適切なる対応を		←	
5.事実関係を正確に確認		←	
6.事実確認後行為者と被害者に適性措置		←	
7.再発防止の措置		←	
8.相談者・行為者のプライバシー保護を		←	
9.不利益な取扱をしない旨、労働者周知		←	

セクシュアル・ハラスメント パワー・ハラスメント に関する基本方針

2018年9月14日
北大生協専務理事
事業連合専務理事

1. 基本認識

北海道大学生協同組合(以下北大生協)、大学生協北海道事業連合(以下事業連合)は、全ての職員がお互いに信頼し合って働けるような職場環境をつくり、これを維持していくことが大切であると考えています。

セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントは、職場の環境を悪化させ、働く職員の働く意欲をそぎ、人権や働く権利を侵害し、その労働条件に不利益をもたらす可能性があります。また風紀秩序を乱し、業務の円滑な遂行を侵害し効率的運営に重大な影響を及ぼすものです。

したがって、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントはあってはならない行為であり、北大生協、事業連合は明確にこれを禁止します。職場内はもちろん顧客や取引先との関係においても、いかなる職員による、いかなる形態のものであっても、これが黙認されたり、看過されたりすることのない組織風土を築きます。

2. 職場における セクシュアル・ハラスメントとは

職場におけるセクシュアル・ハラスメントとは、相手方の「意に反する」性的な言動に対する職員の対応により、その職員の労働条件に不利益を受けるもの(以下「対価型セクシュアル・ハラスメント」という)と、性的な言動により職員の就業環境が害されるもの(以下「環境型セクシュアル・ハラスメント」という)の2つに分類されます。

<対価型セクシュアル・ハラスメント>

職務上の地位を利用し、また何らかの雇用上の利益の代償あるいは対価として性的要求が行われるもの。例：いうことを聞けば昇進を約束する。いうことを聞かなければやめてもらう(配置転換させる)

<環境型セクシュアル・ハラスメント>

はっきりとした経済的な不利益は伴わないにしろ、それを繰り返すことによって職務の円滑な遂行を妨げる等、就業関係を悪化させる性的言動。例：職場で体に触れたり、性的な会話をしたり、ヌード写真を掲示するなど不快な職場環境をつくるもの。

3. セクシュアル・ハラスメントと みなされる言動

セクシュアル・ハラスメントは、発言や視覚、身体的接触、さらには性暴力におよぶものまで、様々な態様の行為を通して行われます。いかなる態様であっても、これらの行為が黙認されたり看過されたりすることはありません。

- ① 発言－性的な冗談、からかい、食事・デートへの執拗な誘い、意図的な性的な噂を流布する、個人的な性的体験等を話したり、聞いたりする等
- ② 視覚－ヌードポスター・猥褻図面の配布・掲示等
- ③ 行動－性的関係の強要、身体への不必要な接触、強制猥褻行為、強姦等

4. 職場における パワー・ハラスメントとは

パワー・ハラスメントとは以下のように定義することができます。

- ① 職権などのパワーを背景にして
上司が職権を利用して、わざと低い評価を下したり、仕事を与えなかったり、反対に過重な仕事を与えるといった場合が該当します。
- ② 本来の業務の範疇を超えて
客観的に見て達成不可能な目標を設定し、それができなかったことを個人の責任にしたり、工作上必要性のない指示命令・教育指導などを強要している場合が該当します。
- ③ 継続的に
- ④ 人格と尊厳を傷つける言動を行い
本人の意思ではどうにもできないようなことについて、非難したり、指摘することなどにより人格と尊厳を傷つける場合が該当します。
- ⑤ 就労者の働く環境を悪化させる、あるいは雇用不安を与えること
上司が始終怒鳴っていて職場の雰囲気が悪い、「できないなら辞めろ」といった言動などが該当します。

また、パワー・ハラスメントには以下の4つのタイプがあります。

- ① 攻撃型
「他の職員たちの前で怒鳴る」「1人だけ呼び出して怒鳴る」「机や壁などをたたいて脅す」「肉体的暴力を振るう」など
- ② 否定型
「仕事をすべて否定する」「人格を否定する」「能力を低く評価する」「病人扱いする」など
- ③ 強要型
「自分のやり方を押しつける」「責任をなすりつける」「サービス残業を強要する」など
- ④ 妨害型
「仕事を与えない」「必要なものや情報を与えない」辞めさせると脅す「休ませない」など

5. 職員への周知・啓発について

すべての職員に対し、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント基本方針の周知・啓発をはかります。

- ① 業務文書・パンフレット・ポスター等広報物でセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する事項を記載し配布します。
- ② 就業規則にセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する事項を規定します。
- ③ セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する意識を啓発するための研修・

講習会等を実施します。

- ④ 顧客や取引先との関係におけるセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントについても、黙認されたり、看過されたりすることなく、解決行動を速やかにとることを周知徹底します。

6. セクシュアル・ハラスメント パワーハラスメントの 相談・苦情の申し出と処理・解決

- ① 相談・苦情の申し出は、相談窓口または所属長に行うことができます。相談・苦情の申し出は、面談による他、電話・メール等でも行うことができます。
- ② 全職員を対象とした相談窓口を設置します。相談員は、理事会室・事業連合総務からそれぞれ2名以上選出します。相談員は北大生協専務理事または事業連合専務理事が任命します。任期は1年とし、再任されることがあります。
- ③ 相談・苦情の申し出は、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントの直接の被害者だけでなく、他の職員に対するセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを不快に思う職員によっても行うことができます。相談の対象者と相談内容例は以下のとおりです。
- ア) 被害者(もしくは被害を受けていると感じている人)
- ・ セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを受けた
 - ・ 受けた行為がセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントにあたるかどうか確認したい
 - ・ 個人的な被害ではないが、職場の環境型セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを不快に思う
- イ) 第三者や上司・同僚など
- ・ 被害者から相談を受けたが対処法がわからない
 - ・ 他人がセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを受けているので不快に思う
 - ・ 管理・監督者としての指導方法を教えてほしい
- ウ) 加害者(もしくは加害者だと指摘を受けている人)
- ・ セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを指摘されたが、自分の認識とずれがある
 - ・ セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントを指摘されたが、どう対応してよいかわからない
- ④ セクハラ・パワハラを解決するための機関としてセクハラ・パワハラ対策委員会(以下委員会という)およびセクハラ・パワハラ対策事務局(以下事務局という)を設置します。委員会は、北大生協組織運営担当専務補佐、事業連合管理統括部専務補佐および相談員で構成します。セクハラ・パワハラ対策委員長(以下委員長という)には北大生協組織運営担当専務補佐が就任します。事務局は北大生協理事会室相談員、事業連合総務相談員で構成します。
- ⑤ 相談を受けた相談員または所属長は、その内容を速やかに事務局に報告します。セクハラ・パワハラに関する報告を受けた事務局は、速やかにヒアリングなどの解決行動を開始します。ヒアリングなどの解決行動は、事務局が指名した複数のセクハラ・パワハラ対策委員(以下担当委員という)が当たります。
- ⑥ 担当委員は、相談内容が誤解あるいは和解可能と判断した場合には、話し合いで円満に解決するためのサポートを行います。

- ⑦ 担当委員は、ヒアリングなどの解決行動の結果、担当委員による解決が困難であると判断したときには、相談者の了承を得て対応を委員長に委ねます。委員長は委員会として事実関係の調査、協議および判定を行い、状況に応じて、職場環境回復・不利益回復・関係改善援助・メンタルケアなどの措置をとります。
- ⑧ 委員会によるヒアリング・事実調査・判定等に当たっては、被害者の主張を特によく聞く係り、加害者とされた職員の主張を特によく聞く係りをそれぞれ設け、十分な調査と検討を行って、公正妥当な措置をとるものとします。
- ⑨ 相談内容は当該職員のプライバシーに属するものです。委員会は、その取り扱いについては特に留意し、当該職員の意向を尊重し調査等の対応を行います。セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントに関する相談や苦情を申し出ることや、苦情の調査について証言を行った職員は、そのことを理由にいかなる様態の報復や不利益を受けることはありません。被害者に対しては、可能な限り最善の救済対策が施されます。
- ⑩ 委員会の構成員が加害者とされた職員である場合、その者は当該案件について一切関与せず、必要に応じて委員長または事務局等の判断により代理等を立てるなどして対処するものとします。
- ⑪ 委員長は、委員会の活動状況を両専務理事に定期的に報告します。

7. 懲戒処分と組織モラルについて

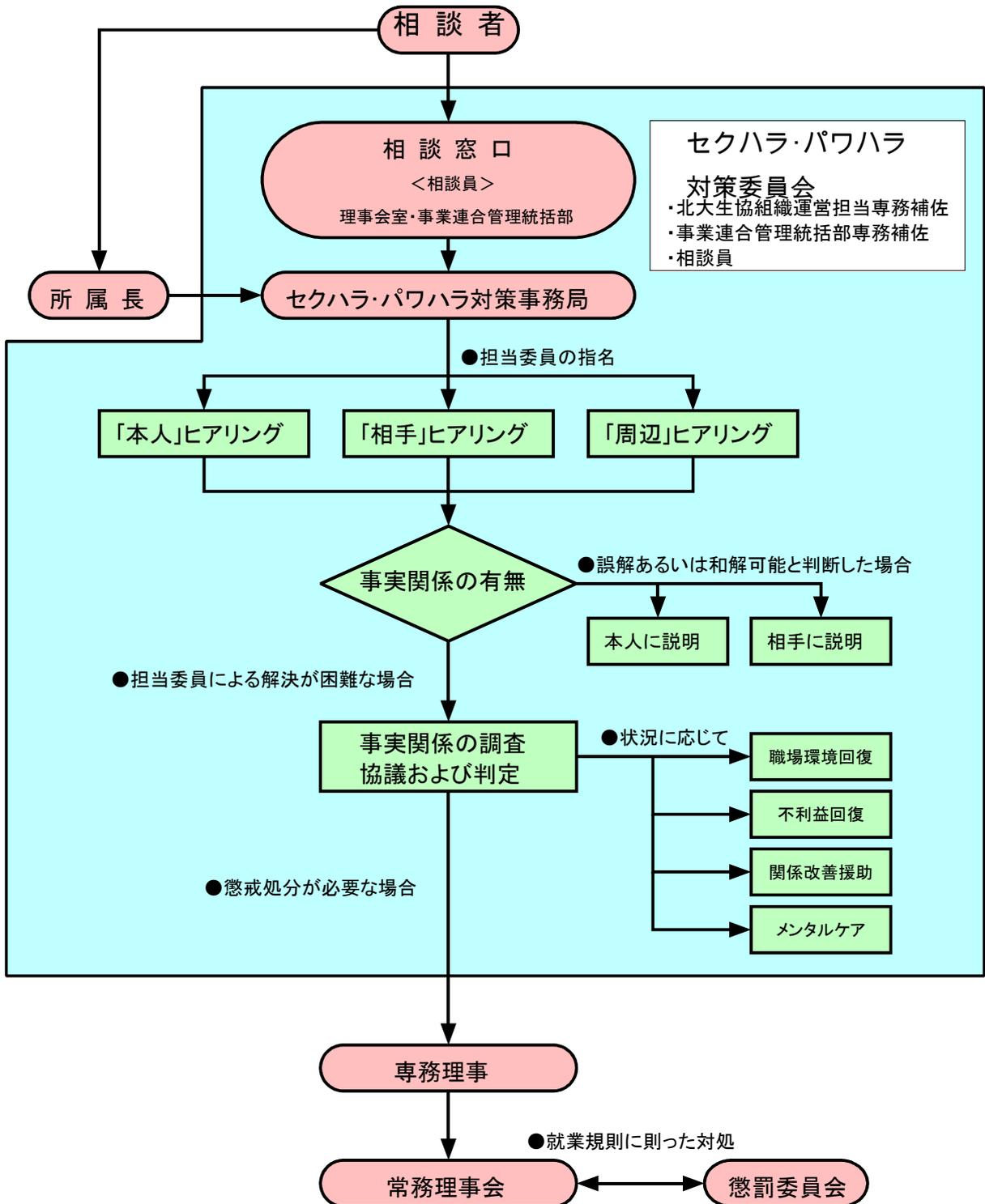
- ① セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントの加害者とされた職員の懲戒処分については、委員会による公正な協議・事情聴取等によりその事実が確認され、そのことが北大生協専務理事または事業連合専務理事に対して必要な処分を行うべきとの報告がなされた場合、就業規則に則り対処します。
- ② また、根拠のない噂話のたぐいをセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント問題として意図的に喧伝するような行動は厳に慎むべきであることを、生協職員の組織モラルとして確認していきます。

相談員名簿 (順不動)

氏名	所属部署	TEL	内線電話
吉田 正美	連合総務	011-726-9149	2978
	yoshidam@hokkaido-bfuc.org		
上島 裕美	連合総務	011-726-9149	2978
	kamijima.hr@fc.univcoop.or.jp		
大内 由美子	理事会室	011-746-6218	3285
	ohuchi@coop.hokudai.ac.jp		
本間 博昭	理事会室	011-746-6218	3285
	honma.hr@fc.univcoop.or.jp		
嶋崎 聡	管理統括部	011-726-9149	2978
	simazaki@hokkaido.seikyoku.ne.jp		
鏡 秀隆	専務補佐	011-746-6218	3285
	kagami@coop.hokudai.ac.jp		

※各欄の2行目は e-mail アドレス

セクハラ・パワハラ対策フロー



取扱項目	案件	起案者
報告事項 5	大学関係報告	岸本
要旨		

(1) 部長・事務長への総代会終了報告及び、面談終了

- ・7/2～農学部事務長
- ・7/3～北キャンパス（研究協力課課長）
- ・7/3～薬学部事務長
- ・7/4～理学部事務部長
- ・7/5～獣医学部事務長
- ・7/6～保健学科事務長
- ・7/10～医学部事務局（総務課長）
- ・7/11～図書館事務部長
- ・7/17～工学部事務部長
- ・7/19～文系 4 事務長
- ・8/1～キャリアセンター課長（学務次長）
- ・8/3～施設部長

(2) 北海道大学東京進学相談会

日時：2018年8月25日（土）11：30～17：00（予定）

場所：ベルサー渋谷ファスト B1 イベントホール

参加職員：岸本専務、鏡補佐、長瀬店長、村田店長、薫田さん、大谷さん、佐々木さん 以上7名



取扱項目	案件	起案者
報告事項 5	大学生協連・北海道ブロック・他団体関係関係報告	岸本
要旨		

(1) 共済推進のための専務理事会・・・岸本、小助川、鏡

- 7月28日(土) 10:00～11:30 生協会館多目的ホール
- ・共済事業第8次中期計画について
 - ・コープ共済連との連携について

(2) 新学期準備研修会・・・岸本、小助川、鏡、岡田、三谷

- 7月28日(土) 12:10～16:00 生協会館多目的ホール
- ・19年度新学期加入推進方針と具体化に向けて
 - ・募集物ガイドラインの説明
 - ・進学賠・就学費用補償保険について
 - ・福岡教育大専務の報告

(3) 専務理事合宿・・・岸本、小助川、鏡

- 7月28日(土) 17:30～29日(日) 15:30 定山溪グランドホテル瑞苑
- ・新学期方針
 - ・目標についての議論

(4) 北海道共済セミナー・・・鏡、岡田、学生委員会メンバー

- 9月22日(土)～23日(日) 生協会館1階 多目的ホール

【獲得目標】

- ①理念や成り立ちを知ることから、共済の理解につなげる
- ②自分が感じた共済の良さを言語化して形にすることで、共済に対して親しみを持つ
- ③さまざまな共済活動を知り、共済活動が理念や成り立ちといった根幹につながっていることを理解・再認識する
- ④現状を見つめ直すことで想いととも活動につなげる
- ⑤学んできたことなどを交流して、自大学でできることを考える

取扱項目	案件	起案者
報告事項 6	第 54 回学生生活実態調査の生活実態調査実施の件	岸本
要旨	回収目標は 450 件（45%）を目指します	

理事会室

以下の要領で第 54 回学生生活実態調査に取り組みます。

結果を踏まえ、生協のサービス向上に取り組みます。

（前年との変更点）

今回より、WEB 回答のみになります。

1. サンプリング

	区分	在籍者	サンプル数	抽出率
1	1 年生	2676	236	8.81%
2	2 年生以上の文・教・法・経	2156	190	8.81%
3	2 年生以上の工・理・農(水 2 年含)	4197	370	8.81%
4	2 年生以上の医・歯・薬・獣	1904	168	8.81%
5	3 年生以上の水産	413	36	8.81%
	全体	11346	1000	8.81%

サンプルは組合員データベースより「区分(学生)」「入学年度」「卒業年度」より在学生を特定し、かつ自宅住所データ(実家ではない)の記載のあるものをサンプリングリストとします。

※区在籍者数は北大時報平成 30 年 6 月号より、

※院生「水産 4」は函館キャンパスを抽出対象とする（人数には札幌キャンパスも含む）

2. 調査票の配布と回収

- ・ 回収目標は 45%（450/1000） とする。

（※17 年全体：541 件、回収率 36.1%うち WEB：206 件、回収率 41.2%）

- ・ 調査をご記入いただいた組合員には、例年同様謝礼として電子マネーチャージ券 500 円（※イメージ別紙）
購買 4 大店舗でのみチャージ可能、期間：～11 月 5 日（月）
- ・ 配布は水産も含め全数大学生協連より郵送。10 月 3 日（水）より順次。
- ・ 通し No によるサンプラー個別の管理は行わない。
- ・ 宛先不明で戻ったものは、サブサンプルに切り替え郵送する。（札幌）
- ・ 「調査票の提出はお済ですか」DM ハガキを、10 月 20 日（土）発送する。対象は全てのサンプラー。

3. 費用概算

回収率 45%の場合

項目	費用	件数	合計金額
基本参加費			50,000
郵送料	82	1000	82,000
連合会委託費用	90	1000	90,000
調査票費用	450	450	202,500
督促費用	62	1000	62,000
謝礼	500	450	225,000
	合計		711,500

4. その他

- ・サンプル抽出後、サンプラーデータ及び資材を連合会へ送付。連合会より各サンプラーへ調査票発送。

スケジュール

- ・名簿提出 9月13日(木)
- ・発送(連合会) 10月14日(水)
- ・アンケート開始 10月15日(月)
※開始後随時、電子マネーチャージ券の画面を持った学生が店頭に来ます。
- ・アンケート終了 10月31日(水)
- ・電子マネーチャージ終了 11月5日(月)
- ・アンケートデータ出力開始日 11月30日(金)

督促状(官製ハガキ@会館1F) 調査研究費・大学生協連 42-741-793

電子マネー 調査研究費・大学生協連 42-741-793

以上

取扱項目	案件	起案者
報告事項 7	個人情報管理体制とその役割について	岸本
要旨	担当者の一部変更についての報告です	

1. 定義と役割

北大生協では、個人情報保護規定（以下規定）を設けており、その規定において下記のように定めている（規定第2条、5条、29条、30条、31条及び第32条参照）。

1) 個人情報保護管理責任者：

定義： 理事会指名された者

当生協の個人情報保護方針・規程を実施・運用を行なう総合責任者。

当生協の個人情報の管理について決定する責任と権限を有する者をいう。

役割：

- ① 個人情報保護方針を推進するにあたって個人情報保護管理者、個人情報保護教育責任者、個人情報苦情処理責任者及び各部署個人情報保護責任者を指名し、職務を遂行する。
- ② 個人情報保護方針の基本となる要素を規程として文章化しなければならない。
- ③ 個人情報保護方針のすべての要素を体系的に整理し、職員が容易に閲覧できるようにしなければならない。
- ④ 年1回以上実施状況を確認し、速やかに理事会に報告しなければならない。
- ⑤ 事故発生時の対応手順を定めなければならない。

2) 個人情報保護管理者（管理責任者指名）～ 定義と役割

- ・ 管理責任者指名
- ・ 当生協各部・各店の個人情報保護の実施・運用を行なう責任者。
- ・ 各部・各店の個人情報の管理について決定する責任と権限を有する者をいう。

3) 個人情報保護監査責任者 ～ 定義と役割

- ・ 理事会によって若干名指名された監査委員の中で互選される者
- ・ 監査責任者は監査を指揮し、監査報告書を作成して専務理事に報告をおこなう。

4) 個人情報保護教育責任者 ～ 定義と役割

- ・ 管理責任者指名
- ・ 教育責任者は、毎年の個人情報保護教育計画を策定の上、個人情報保護管理責任者に報告しなければならない。教育責任者は、全役職員、パートタイマー、アルバイトに対する教育実施記録を管理し、保管しなければならない。

5) 個人情報苦情対応責任者 ～ 定義と役割

- ・ 管理責任者指名
- ・ 個人情報の取扱いに関する苦情の適切かつ迅速な処理、および苦情全般の管理に関する責任と権限を有する者をいう。

6) 各部署個人情報取扱責任者 ～ 定義と役割

- ・ 管理責任者指名
- ・ 各部署の個人情報を適正に保護、管理する責任者をいう。

2. 個人情報保護管理体制

・個人情報保護管理責任者（総合責任者）	専務理事	岸本 敬一
・個人情報保護管理者	専務補佐	小助川 誠
・個人情報保護監査責任者	理事会室	本間 博昭
・個人情報保護教育責任者	専務補佐	鏡 秀隆
・個人情報苦情対応責任者	専務補佐	鏡 秀隆
・各部署個人情報取扱責任者	理事会室長、各店長、組織担当職員	

以上

取扱項目	案件	起案者
報告事項 8	棚卸実査、現金実査の実施報告の件	坂爪
要旨	以下のとおり、上半期の棚卸および現金実査を実施しました	

<棚卸実査>

実施日時 : 2017年8月31日 (木) 15:30~16:20

実施場所 : 医学部店

参加監事 : 坂爪監事会議長、久保監事、末永監事、山本監事、深井監事

立会・応答 : 堀川店長、理事会室 鏡専務補佐、内部監査担当本間

実施内容 : 棚卸表、棚卸作業のチェック。在庫保管状況、管理状況のチェック。
職員への聞き取り

発見事項・所見 : 商品は、管理できているが、飲料などのストック場所がまちまち。

必要な什器を導入することで管理しやすくなる。他店も同様。

棚卸にかかる時間も削減できる。

閑散期に食堂閉店後購買のみとなるため防犯上2名体制に。

建物含め老朽化してきていて冷蔵庫の故障・修理、雨漏りや水道の故障（食堂）が、発生している。

<現金実査>

実施日時 : 2018年9月4日 (火) 16:50~17:30

実施場所 : 北大生協経理課出納

参加監事 : 坂爪監事会議長、久保監事、末永監事、山本監事、深井監事

立会・応答 : 経理棚田さん、山口さん、理事会室 鏡専務補佐、内部監査担当本間

実施内容 : 9月4日時点の現金状況および保管状況チェック。
職員への聞き取り

発見事項・所見 : 現金は、適正に管理されていた。また各種帳票は適正に整理されていた。現金保管場所（金庫）も管理上適性であった。経理担当者の受け答えは、明快で丁寧だった。

それぞれ別紙（監査手続き調書）参照。

以上

2018年8月23日

監事 各位

2018年度上期棚卸実査現金実査開催日【変更確定】のご案内

前略

監事の皆様の日程調整をしないままご案内を差し上げましたが、開催日を下記のとおり変更させていただきますのでご了解願います。

万障お繰り合わせの上、ご出席をお願いいたします。

記

<棚卸実査>

日時：2018年8月31日（金）15：30～16：00（予定）

場所：医学部店（次ページに場所を記載しています）

実施内容：棚卸表、棚卸作業のチェック。在庫保管状況、管理状況のチェック。

職員への聞き取り

<現金実査>

日時：2018年9月4日（火）16：30～17：30（予定）

場所：北大生協会館3階 会議室

実施内容：8月末時点での現金状況および保管状況チェック

職員への聞き取り

出欠のご連絡をこのメールへの返信で結構ですので8月29日（水）までにいただけますでしょうか。お忙しい中恐れ入りますが、よろしく願いいたします。

連絡等につきましては、理事会室 志々見／本間までお願いします。

（電話 011-746-6218）

以上

【医学部店】

15:00 閉店

閉店業務終了後、随時棚卸作業開始

15:30 棚卸実査 開始

実査 説明 (本間)

※ 必要に応じて、店長に質問しながら行う。

15:35 棚表 棚書きチェック・在庫場所チェック

(商品名が棚表に記載されているかどうか)

棚卸 個数チェック (棚卸済みの棚表の個数があるかどうか)

16:00 棚卸作業点検 別紙チェックリスト

16:10 棚卸作業チェック終了

棚卸実査報告書作成

16:15 終了

今回の棚卸実査では、

1. 棚卸作業がきちんと行われているかどうか
2. 関連して店舗の在庫置き場や管理状況のチェック

監査のみなさんそれぞれが棚卸実査を行い、質問を店長に行ってください。

チェックリストは全員で確認しながらチェックします。

不明な点は店長に聞いて、疑問を残さないようにしましょう。

■在庫品棚卸

1. 保管状況

- 1 在庫品の整理整頓は十分に行われているか
いる いない
- 2 在庫品の整理棚等における分配・配置は合理的であるか
ある ない
- 3 在庫品と預り品、非在庫品等が明確に区分整理されているか
いる いない
- 4 火災、盗難防止のための措置がとられているか
いる いない
- 5 在庫品を収容する倉庫の収容力、構造および耐久性は現品管理に適切であるか
ある ない
- 6 倉庫および設備（荷役設備を含む）のレイアウトは作業工程の流れ、運搬経路よりみて適切であるか
ある ない
- 7 危険物等は関係法令の基準に合致した危険物倉庫に保管されているか
いる いない

2. 管理状況

- 1 在庫品台帳（在庫品明細一覧）の整理と準備の状況は十分であるか
ある ない
- 2 現品管理責任者が指名されているか
いる いない
- 3 日常の入出庫は所定の手続に基づき、なされているか
いる いない
- 4 日常、棚カードによる現品の数量確認の措置が講じられているか
いる いない
- 5 在庫品のうち、少額多量の在庫品の保管・管理は適切であるか
ある ない
- 6 在庫品の数量は生産・購入および販売の状況からみて適切であるか
ある ない
- 7 在庫品の入出庫は機能的に速やかに行われているか
いる いない
- 8 在庫品の入出庫に必要な機械設備等は充足しているか
いる いない
- 9 在庫品の入出庫事務処理はその都度遅滞なく的確に行われているか
いる いない
- 10 出庫にあたっては、「先入先出」が厳守されているか
いる いない
- 11 不良品あるいは陳腐化学品が保管されていないか
いない いる

- 12 長期滞留品は把握されているか
いる いない
- 13 長期滞留品がある場合その発生理由の検討と措置がなされているか
いる いない
- 14 危険物、危険箇所および取扱に注意を要する重量物、機械、装置、作業場には、安全標識、安全装置、保護具、救急用具等が設置されているか
いる いない
- 15 また必要な取扱注意のための標準動作が励行されているか
いる いない

3. 外部倉庫の状況

- 1 外部倉庫を使用しているか
いる いない
- 2 外部倉庫の利用については、その経済性等について適時比較検討が行われているか
いる いない
- 3 外部倉庫は営業倉庫としての資格を取得しているか（倉庫業法3、営業の許可）
いる いない
- 4 倉庫料（入出庫料、保管料および荷役料）は合理的基準により契約されているか
いる いない
- 5 外部倉庫との寄託契約は完備しているか
いる いない
- 6 この寄託契約で、特に火災、盗難、紛失等の際の損失補償が取り決められているか
いる いない

4. 実地棚卸の状況

- 1 係員による棚卸作業は協調して熱心に行われているか
いる いない
- 2 会計監査人による棚卸立会は相当に行われているか
いる いない
- 3 経理部員による棚卸作業は協調して熱心に行われているか
いる いない
- 4 関与事業部は今回の棚卸に積極的に関与しているか
いる いない

5. 棚卸結果の報告（経理台帳との照合）

- 1 棚卸結果と棚卸時の経理台帳との照合予定日の報告がされているか
いる いない
- 2 棚卸差異の報告が経理部長からなされる予定であるか
ある ない
差異金額 → () 円 (報告日 ;)
- 3 差異金額は会社財産を危うくするものであるか
ない ある

【連合 経理】

16:30 開始

経理（出納）にて必要な資料を用意。

経理担当者より説明

随時、資料の確認を行います。

※ 必要に応じて、経理担当者に質問を都度お願いします。

17:10 現金実査終了

現金実査調書作成についての意見交流

17:15 終了（予定）

今回の現金実査では、

1. 現金がきちんと把握されているかどうか
2. 出納現金表が正確に記載されているかどうか
3. 通帳の記帳とチェックがきちんとされているかどうか

監査のみなさんで説明を聞いていただきながら、それぞれが疑問に思った点を都度質問してください。

現金と通帳の管理に虚偽がないかどうかを確認してください。

※ お知らせ

第二回監事会を例年通り、10月下旬に開催したいと思います。（昨年は10/30（月）でした）
上半期の総括と上半期決算監査を行います。

後日日程調整のためのご案内を差し上げますので、よろしくお願いいたします。

監査手続調書	
整理 No.	20170831_110136
作成日	2017年8月31日
監査項目	棚卸実査
被監査部署	農学部店
監査実施日	2017年8月31日
立会い・応答者	工藤店長、本間内部監査担当
監査担当者	坂爪監事会議長、久保監事、熊谷監事、 <u>赤井監事</u> 、 <u>河嶋監事</u>
備考	坂爪監事会議長、久保監事、熊谷監事 3名の監事で実査した。 棚卸作業は、職員5名で行っていた。 棚卸14時スタート、実査14時30分スタート。15時45分実査終了。
チェックポイント	<input type="checkbox"/> 棚卸表を正確に作成しているか <input type="checkbox"/> 棚卸作業は正確に実施できているか。 <input type="checkbox"/> 在庫保管状況・管理状況などが適切か。 <input type="checkbox"/> その他、チェックシートにもとづく確認。
監査実施の方法（手続）	<input type="checkbox"/> 無作為抽出による棚卸表チェック <input type="checkbox"/> 無作為抽出による棚卸作業・棚卸表記載チェック <input type="checkbox"/> 目視および聞き取りによる在庫保管状況・管理状況 その他チェックシートに沿った確認
発見事項・所見	<input type="checkbox"/> 全体的に、倉庫および店舗の棚は整理されており、きちんと管理されている印象を受けた。 <input type="checkbox"/> 数量間違いがあった。気をつけて確認されたい。 【要望】 後の商品ロスについて数値報告が欲しい。 ※9/11（月）以降報告する

監査手続調書

整理 No.	20170901_110141
作成日	2017年9月1日
監査項目	現金実査
被監査部署	経理
監査実施日	2017年9月1日
立会い・応答者	経理課 棚田、山口、理事会内部監査担当 本間
監査担当者	坂爪監事会議長、久保監事、熊谷監事、赤井監事、河嶋監事
備考	<p>久保監事 1名の監事で実査した。</p> <p>北大生協の経理業務は、北海道事業連合に委託しているため、現金実査については北海道事業連合の経理担当職員の立会いで行った。</p> <p>16:30実査開始、17:00実査終了</p>
チェックポイント	<p><input type="checkbox"/>現金が正確に把握されているか</p> <p><input type="checkbox"/>出納現金表は正確に記載されているか</p> <p><input type="checkbox"/>上記はじめ必要な帳票類がきちんと保管・管理されているか</p>
監査実施の方法（手続）	<p><input type="checkbox"/>現金の金額確認</p> <p><input type="checkbox"/>出納現金表の確認</p> <p><input type="checkbox"/>処理方法などについての職員への聞き取り</p> <p><input type="checkbox"/>過年度の帳票保管場所を確認した</p>
発見事項・所見	<p>帳票及び出納現金表は正確に記載されていた。</p> <p>また各種帳票は整理されていた。現金保管場所（金庫）も管理上問題は見当たらなかった。</p> <p>経理担当者の受け答えも誠実で信頼できるものだった。</p> <p>上記帳票は、入力順に点検できるように管理されている。</p>

取扱項目	案件	起案者
	常務会・理事会の議案書のPDF化について	岸本

■ 提案

議案書をPDFにして配布したい。

■ 目的

① 経費削減。

～議案書は各自で保管していただきたいが、保存することなく破棄される実態もあるように見受けられる。

■ 手順

① 議案書をPDFにして、firestrage 等でダウンロードできるようにメール送信する。

② 各理事・監事は、ダウンロードしていただき、ご自身のデバイス（ノートPC、タブレット等）を会議に持参いただいて閲覧いただく。

③ デバイスをご用意できない方のみ、理事会室でiPadを用意する。あるいはペーパーで用意する。
（大学事務の理事を想定。事業連合より貸与）

④ 保管用はペーパーで保存。

■ 経費実績

議案書印刷代	
2018年7月	45,472円
2018年6月	43,100円
2018年5月	50,700円
2018年4月	82,000円
2018年3月	64,036円
2018年2月	63,330円
2018年1月	45,856円
2017年12月	61,208円
2018年11月	62,340円
2017年10月	60,400円
2017年9月	96,380円
2017年7月	79,288円
合計	754,110円

